

令和元年度 授業評価実施結果の概要について

(概要)

本学では、毎年度全授業科目について学生による授業評価を実施しています。この授業評価結果については、当該担当教員にフィードバックし学生の記述内容を確認いただいた後、各教員から調査結果に対する授業内容・方法への改善などを記述したレポートを、所属の学科長等に直接提出することとしております。

各学科長等はこれを受けて「考察」をまとめ「学部長等会議」で報告した後、授業評価結果と併せて公表しております。

- (1) 授業評価アンケートは、授業科目に対する評価をより正確に調査するため「講義・演習科目」と「実習・実験科目」によって質問項目を分けております。また、「この授業(実習・実験)を受けて良かったと思うことがありますか。」及び「この授業(実習・実験)の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。」を尋ねる記述式の質問項目を設けております。
- (2) 授業評価結果の各質問項目の集計結果については、「そう思う」「ややそう思う」「どちらともいえない」「そう思わない」「全くそう思わない」「無回答」のそれぞれの割合(%)により表記しております。
自由記述は「授業に対する肯定的評価」「授業に対する要望等」「施設・設備等に関する要望等」について、その内容の主なものを表記しております。
- (3) さらには、「講義・演習科目」及び「実習・実験科目」における共通質問項目について、肯定的な回答の「そう思う」及び「ややそう思う」の割合を前年度と比較しており、主な項目は次のとおりです。

<医療保健学部・助産学専攻科>

	令和元年度	平成 30 年度
I あなた自身について	78.0%	77.0%
II 授業内容について	75.3%	72.4%
III 教員の考え方・姿勢について	73.6%	71.4%

<東が丘・立川看護学部>

	令和元年度	平成 30 年度
I あなた自身について	82.5%	80.9%
II 授業内容について	81.1%	79.8%
III 教員の考え方・姿勢について	78.9%	77.3%

<千葉看護学部>

	令和元年度	平成 30 年度
I あなた自身について	80.4%	84.4%
II 授業内容について	76.4%	79.7%
III 教員の考え方・姿勢について	72.2%	76.2%

<和歌山看護学部>

	令和元年度	平成 30 年度
I あなた自身について	84.2%	83.3%
II 授業内容について	80.2%	77.3%
III 教員の考え方・姿勢について	76.3%	74.1%

<大学院医療保健学研究科>

	令和元年度	平成 30 年度
I あなた自身について	96.0%	94.6%
II 授業内容について	88.9%	88.2%
III 教員の考え方・姿勢について	92.8%	91.0%

<大学院看護学研究科>

	令和元年度	平成 30 年度
I あなた自身について	87.9%	85.5%
II 授業内容について	88.3%	88.7%
III 教員の考え方・姿勢について	82.3%	86.9%

- (4) 授業評価結果の経年比較では、各項目によってポイントに多少の増減が見られますが、本学においてはこれらの集計結果を公表することにより、教員の授業評価に対する理解推進・意識啓発及び授業内容・方法の改善・充実がより一層図られるものと考えており、今後も努力してまいります。

令和元年度 医療保健学部看護学科の授業評価結果に対する考察

副学長・医療保健学部看護学科長
坂本 すが

看護学科での4年間は「いのち」に携わる医療人として、その基盤をつくる期間です。これからの医療分野においては、家庭・学校・職場・地域との連携が必要です。その連携には、人と人をつなぐ「協働」が求められます。

変化する社会で多様な人々のニーズに対応するために、知識・技術の向上に努めることはもちろん、自分と違う考え方も認めることができ、仲間と協力しながらあらゆる困難にも立ち向かい、心あるケア提供ができる力の育成を目指しています。

そのため、医療保健学部看護学科では、「地域への愛」「へこたれない力」を育てることを目標に、1. 変革と創造、2. 技と心の育成、3. 生涯学習への支援、4. グローバル化への対応と発信、5. チームで地域共創、6. 自由な発想と研鑽についてビジョンを策定しています。

多様性と協働が求められる時代、本学で育ったへこたれない看護職たちが地域のリーダーとしてのびのびと活躍していく、それが本学科のめざすところです。

1. 授業評価の結果について

- 自由記載に「正解がわからない」という意見もいただいたが、正解を自分で見いだす姿勢を身に付けた学生も多くみられた。主体的問題解決の姿勢をさらに育成していくために、科目間連動を意識した科目運営、アクティブ・ラーニングの導入を進め、学生自身が自己評価を適切に実施できるような工夫ができる体制をつくっていきたい。
- シラバスとの一貫性について指摘をいただきました。担当教員の変更などによるもの、授業進度の調整によるものなどがありますが、変更時は学生に速やかに説明を行うようにしていきます。
- 実習科目において、担当教員による指導や評価の差が指摘されていました。科目責任者が状況を常に把握できる体制づくりをして、対応していきます。

2. 授業において工夫した点について

- 統一した記録用紙を用いることにより、演習科目と実習との連動を強化しました。
- グループワークで、メンバー相互のピア評価も導入することにより、チームワークの醸成を図ることができました。
- 基礎看護学実習では、ルーブリック評価表を活用していますが、実施から数年経つ中で、さらに工夫を積み重ね、教員間の評価の統一、指導法の共有を図っています。
- LMS (Learning Management System) を活用することにより、履修途中に自分の学びの状況を可視化できるようにしている科目もあります。

3. 今後の授業への生かし方について

- LMS (Learning Management System) を全科目で取り入れていくことにより、学生が自己の学びを把握できるとともに、教員も学科教育全体を把握し、自分の科目設計に活かしていくことができると考えています。
- 協働する力を高めるため、学生が自分の考えを伝えあい、ディスカッションを楽しめるようなグループ・ワークのあり方を検討していきます。

4. その他

- FD (Faculty Development) 活動などを通じて、教員同士が互いに教育力を高め合っていけるよう、努めていきます。

令和元年度 医療栄養学科の授業評価結果に対する考察

副学長・医療保健学部医療栄養学科長
小西 敏郎

医療栄養学科では、社会で活躍できる優れた管理栄養士の育成を目指して、卒業時には学生全員が管理栄養士国家試験に合格できることを目標に授業を行っています。そのために、学科の教員全員が、毎年学生の皆さんから頂く授業評価を参考にして、それぞれが授業の改善・工夫の努力をしています。

開学以来 10 年経過した時点でカリキュラムを見直し、4 年前にカリキュラムを大きく改訂しました。この改訂カリキュラムでは、医療現場の栄養士・管理栄養士の活動の実際を早く理解することが重要と考えて、早くから実験・実習科目を取り入れて、現場の管理栄養士の方から実際の業務を紹介して頂く機会を増やしました。1 年後期の「医学・医療概論」に病院見学の機会を設け、医療の現場を早期に体験・学習することで、将来目指す目標を早期に明確にできるようにしました。また「臨床栄養実践演習」「地域栄養学実習」などの在宅栄養管理に関する実践的な授業を取り入れて、管理栄養士としての資質を十分に備えるようにしました。病理学の授業時間を増やし栄養・食生活に関連する疾病を中心に多くの疾病の成因・病態生理・症候と診断・治療法について、人体の構造と機能に関係付けて系統的・総合的に理解できるようにしました。4 年次生には栄養学研究の心構えと、研究手法を身に付けてもらうために、卒業研究においては全員に口頭発表の機会を設け、かつ自分たちで論文を完成するようにしています。

これらのカリキュラムにより、学生の皆さんが社会において、強いリーダーシップをもって栄養サポートチーム(NST：nutrition support team)を支える管理栄養士として活躍できるようにしています。今後はさらなる向上をめざして、つぎのカリキュラム改訂にむけて準備しています。

1. 授業評価に関する感想

学科では、全体的な評価点数だけでなく、個々の学生の意見も参考にして、学生が何を授業に期待しているか、どのような点を不満に感じているかを教員が判断しながら、毎年授業改善を図っています。多くの授業は非常に良い評価を受けていましたので、学生の多くは集中して授業に取り組んでいると判断しています。しかし、厳しい評価の授業もあり、また具体的な問題点や改善希望の指摘も多く頂いたので、引き続き教員も、また学科としても授業改善のためにさらなる努力を重ねていきます。自由記述欄に書かれている学生の感想・意見・希望を、各教員は真剣に受け止め、授業の改善に努めています。学生の皆さんは、授業中に感じた不満点を積極的に指摘し、改善希望点を具体的に教員に提案してください。

2. 授業において工夫した点について

これまでは、板書よりスライドを重視した授業を多く行ってきましたが、逆に科目によっては皆さんにわかりやすく、質問しやすいように板書による授業に変更したり、あるいはPPTと板書を併用する教員もいます。また、多くの教員がまとめのミニテストや宿題による予習・復習を取り入れることで、皆さんの実力の向上を図るようにしています。さらに、配布するプリントは重要な部分を空白にして、授業中に学生自身が書き込むようにすることや、重要箇所はカラーや太字とすることなどで、学生の注意力・集中力を高めるようにしています。

授業によっては、授業の終わりに「まとめ」を行うことで学生の理解度が増してきているように感じている教員もいます。このように授業ごとに講義内容を整理する方法を変えていく工夫を取り入れています。

「アクティブ・ラーニング」をもっと取り入れる必要があると感じて、授業の中に学生参加型スタイルを取り入れるように改善してきています。食育論の授業では、学生自身が興味のある食の問題をテーマにディベートを実施し、学生間で自主的に意見交換やコミュニケーションがとれる授業展開を図りました。また、毎回、課題シートを配布し、学生の理解度のチェックを把握し、課題シート中に授業内の疑問点やそれ以外の質問も書けるように工夫しています。学生の皆さんも授業中にもっと発言したり、授業後でもよいのでもっと教員に質問したりしていただきたいと思います。

また関連する授業（例 生化学、体の仕組みと働き、病理学・医療栄養概論、臨床栄養学、栄養教育論）の教員が集まり、それぞれの授業の関連性・内容の整合性を議論するとともに、より内容が深く理解できるような授業とするように議論しています。

3. 今後の授業について

一人の教員が、同じ学年でいくつかに分かれたクラスに、同じ内容で同じように授業を行っても、クラスによって学生の授業中の態度が異なり、また授業に対する評価が異なることが少なくない、と多くの教員が感じています。学年やクラスによって学生の傾向や雰囲気異なることが今回の評価を分析してもよく理解できました。年度ごとに、あるいはクラスごとに授業中の学生の状態や反応を見極めて、同一の授業方法ではなく授業展開を変えていく工夫をしなければならないと感じています。

また、基礎学力が足りないことから授業の理解が不十分で不満をもつ学生がいるのも確かなので、そのような学生を早く見出し、できるだけ多くの学生が理解できるような授業方法を考えていきます。

R2 年度からの授業は、遠隔授業が行われています。前期はすべて遠隔授業でした。後期は実験・実習の授業は対面で行われますが、限定されています。とにかくリアルタイム方式、オンデマンド方式のいずれかでの遠隔授業が、間違いなくこれから増えていきます。遠隔授業における授業について改善を図っていきたいと考えています。

4. 学生に対して

社会で活躍できる優れた管理栄養士の育成を目指し、そして学生全員が管理栄養士国家試験に合格できることを目標に、全教員が熱心に学生の教育に取り組んでいます。ただし教員は厳しく指導しているつもりでも、学生にとって叱責・非難と受け取られることが、ときには、あるいは学生によっては起きるようです。このようなことには十分気を付けていきたいと思います。

従来のアドバイザー制度に加えて、本年から学生問題相談員会を立ち上げて、教員間の連絡を取り合いながら、学年を問わず進路学業等学生生活に悩みを持つ学生を早期に見出し、適切に対応できる体制としました。学生の皆さんはオフィスアワーをもっと利用して授業に対する意見・希望を教員に伝えて頂きたいと思います。

令和元年度 医療情報学科の授業評価結果に対する考察

副学長・医療保健学部医療情報学科長
石原 照夫

1. 授業評価結果アンケート結果の感想

- 本年度も各評価項目の得点が全科目平均よりも低い科目が少なくありません。
これまでも、担当教員は評価項目の内容、自由記述等を参考に改善に鋭意取り組んできましたが、まだ十分な成果をあげていない面があると受け止めております。今後は、授業形態も変わってくると考えられますので、学修の到達目標が得られ、分かりやすい、質の高い授業をめざして、十分な準備をして授業に臨みたいと考えております。
- シラバスの学修上での有用性の評価が全体的に低いのも意外でした。シラバスの作成にあたっては、学科教務委員が受講に関しての必要な情報が盛り込まれているのかをチェックして発表しております。評価の結果からは、学生に分かりやすいものになっているのかという視点でのチェックが十分でないのかもしれませんが。チェック体制や学生への提示の方法について、改善の必要があると感じました。
- 座学が中心になる科目では、その到達目標に応じて、より医療の現場に近い視点での授業内容を構成して興味を引き出すように努めています。
しかし、この評価結果では必ずしもすべての学生に興味をもって頂いたという結果にはなっていません。総じて、医療に関する体験的な学修には消極的な姿勢を感じていますが、学生の積極的な取り組みを促す工夫がまだ足りないのではないかと感じました。
- ほぼ同じ授業内容にもかかわらず年度によって評価が変動し、2クラス編成ではクラスによって評価が異なっている状況が、これまで同様見られます。学生の理解度等を確認しながら、随時進め方や難易度の調整を行う必要があると感じました。
- 資格試験の合格率をみると、その資格試験の対策講座となる授業科目の学修成果が芳しくないことが推察されます。授業内容、授業の進め方の改善が必要と受け止めました。
- 1～2年次の臨床医学総論・各論等の医学的な内容に関する科目は、前年度と同様低い評価になっています。専門性の高い内容、一方向的な座学中心の内容、時間の制約等が大きな原因と思われます。この学年での臨床医学の学修は難しいとも考えますが、一方でその後の学年で学修する応用臨床医学、診療情報論演習、医療管理総論等では違った観点から同様の内容を学修する授業が組まれています。授業を重ねるにしたがって理解が深まるような工夫が必要であり、そのための科目間での緊密な連携が必要と感じました。

2. 授業において工夫した点について

各授業科目の特性を考慮に入れ、担当教員によって以下のような工夫を行いました。十分な成果のみられていないものについては、改善あるいは変更を行っていく考えです。また、評価の高かった取り組みについては、導入が可能な他の科目にも広めていきたいと思えます。

○ 自学自習のための工夫

- ・ 自主的に学習できるような資料の作成。
- ・ LMS を用いた知識内容の確認。
- ・ 授業の録画、「講義アーカイブ」サイトの設置。

○ 授業内容の工夫

- ・ 学生の理解を第一優先にして、講義内容を調整。
- ・ 授業の初めに前回の授業の重点項目を復習。
- ・ 診療現場で用いられる医療機器の体験。
- ・ 分かりやすい、簡潔な配付資料の作成。
- ・ 学生の理解度等のチェックと対応方法の工夫
- ・ 定期試験のみならず、小テスト、レポート等を活用した総合評価。
- ・ 提出課題に対してのコメントの充実。

3. 今後の授業にどう生かすか

- 受講の仕方、授業の進め方について資料等で記載しても十分に理解されていないようです。口頭での説明も加えて内容がしっかり伝わるようにします。
- シラバスに記載されている情報の見直し、その内容を十分に理解していただく取り組みを進めたいと考えています。授業科目によっては、各授業の冒頭でその日の内容と到達目標(コマシラバス)を徹底させるようにしたいと思えます。
- 資格試験の対策講座について学修成果が上がるように見直したいと思えます。
- 病院実習についても見直しを進めたいと思えます。
- 全科目 LMS を活用して、予習、復習の支援を強化したいと考えています。科目によっては、アクティブ・ラーニング、反転授業に結びつけたいと思えます。
- カリキュラムの全体像、授業科目間の関連性を明確にするように取り組んできましたが、まだ不十分なようですので更に徹底いたします。
- 本学科は、医学・医療に関連した情報分野で活躍する人材の育成をめざしています。この分野でも、AI、IoT、VR などの新しい情報通信技術が展開されるようになり、また医療ビッグデータの解析を行うデータサイエンティストの育成が喫緊の課題となっています。このような新しい動きを反映した授業の充実にも努めてまいります。
- 医療情報の重要な発生源の一つである診療記録を通じて、人体の構造・機能や病態、生理を考え、診療情報の奥深さに興味を持てるような授業の組み立てを考えたいと思えます。
- 新カリキュラムが導入されて5年が経過しました。問題点を整理して、改訂を

加えていきたいと思います。特に、難易度に結びつく学修目標の到達レベルの見直しが重要と考えて進めていきます。

4. その他

- 授業の改善は、教員のみでの努力では達成できません。学生自身も授業に能動的に参加し、授業に対する意見、授業内容に対する質問等を積極的に出して頂きたいと思います。授業改善にあたっての重要な手掛かりになりますので、忌憚のない意見をお寄せください。オフィスアワーも、今後は Zoom の利用などで充実させたいと思います。
- 配付資料には受講にあたっての注意点や授業内容の要約・補足が書かれています。説明を読まずに質問をされる学生が少なくなく、無意味な時間を費やす結果になってしまいますので、しっかりと読んでいただきたいと思います。
- 授業評価アンケートも今後は LMS が使用されると思いますので、その結果の教員へのフィードバックを、次年度の授業に生かせるように早くしていただきたいと思います。
- 学科の平均や他の授業科目との比較も重要ですが、同一授業科目における経年的変化をみることも必要ではないかと考えます。過去3年間の評価を併記していただくと教員へのインパクトも強くなるのではないのでしょうか。
- 集計結果に学科平均値、度数分布も知らせていただくと、分析、改善策の検討に役立つのではないかと思います。各質問に対する評価も、レーダーチャートに表示すれば全体像の把握がしやすいのではないかと考えますので、是非、検討していただきたいと思います。

令和元年度 助産学専攻科の授業評価結果に対する考察

助産学専攻科長 坂本 すが

1.授業評価アンケートについて

- 1) 助産学専攻科の科目全体の授業評価集計結果は、概ね 4.0 以上の評価を頂きました。
学生が自身の授業に対する意欲や出席等を評価する項目では、特に、助産診断・技術学Ⅰ、Ⅱや助産学実習Ⅰ、Ⅱなど、全体の科目の中でも単位数が多く、より学生の主体的な参画が求められる科目で高い傾向がありました。助産診断・技術学Ⅰ、Ⅱでは、グループ課題として症例検討に取り組んだり、分娩介助演習等も授業時間外の時間を費やしたりと、学生にとっては相当な学修が求められた分、達成感が得られたのだと考えます。また助産学実習Ⅰ、Ⅱでは、分娩介助実習や、妊娠期から産褥まで一貫して受け持つ継続事例実習において、自身の準備や積極的出席、意欲的な取り組みの評価が高く、求められる学修レベルは高かったと言え、主体的な取り組みに繋がったと考えます。
授業内容の理解に関する評価に関しても同様の傾向がみられ、学習成果を出すために、より主体的な参画が求められた科目で、内容理解に関する評価も高い傾向がみられたことは、助産学専攻科生の高い意欲と積極性を感じ取れました。
- 2) 教員の姿勢については、講義内容や授業展開などに関する指摘はありませんでしたが、令和元年度は、臨地実習そのものは終了したものの、学籍異動の学生がみられたことから、学生のメンタルヘルスへの支援も含め、臨地実習における学修が有意義なものとなるような教育や指導を目指したいと考えます。

2.授業において工夫した点

授業等では、授業と演習科目の連動を意識し、進行状況に合わせた具体的な教育方法を、教員間で詳細に共有し、継続して授業に臨んでおります。演習形式の授業は、一人ひとりの学生の理解が図れるように、複数の教員でデモンストレーションや質問に対応しています。特に今年度は助産診断能力の強化を図るため、臨床推論を用いた症例検討を実施し、それを基に臨床実習での実際の対象者における経過診断の指導に繋げていきました。さらに、実習開始後も全体で帰校する日程を調整し、全学生に対して、臨地における実際の症例での分娩記録などの展開に関する問題や課題を検討し、様々な施設で実習を行っている学生が、混乱せずに臨地での学修を積み重ねていけるように工夫を重ねています。

学生の実践力を高めるために、シナリオディベートなどを導入して、実践の中から学生の聞く力や伝える力、考える力などの育成に反映させ、実際の対象者とのコミュニケーションや保健指導スキル、また臨地スタッフとの調整や交渉などの学習成果に繋がってきていると考えますので継続していきます。

健康教育は、今年度は新たな取り組みとして、産後の母子を対象とした集団支援

クラスを企画しました。母子保健法の改正等からも産後ケアの重要性が謳われるようになり、地域における実際の母子の状況やそれに応じた育児支援について、実際の母子の状況を学修でき授業評価も高かったため、継続します。

3. 授業評価結果を今後の授業にどの様に生かしていくか

授業や実習および研究の評価を分析し、課題やグループワーク、研究などの学生の多重課題の取り組みや、それらに伴うメンタルヘルスの問題に関しても、教員間で教育目標や指導方針を十分に共有し、よりよい授業や教育・実習が行えるように発展させていきます。

4. その他の記述

助産学専攻科は1年の課程で助産師教育のプログラムをこなしていくため、厳しい学習状況もありますが、メンタルヘルスに関する学生支援も強化して、今後も助産師として学生が自ら考え行動できる能力を培える教育を探求していきたいと考えます。

以上

令和元年度 授業評価集計結果

東京医療保健大学 医療保健学部・助産学専攻科

○全科目数 360科目 ○調査対象者数 22,689人（延人数）
○総回答数 19,212枚（回答率 84.8％）

◆ 講義・演習科目及び実習・実験科目における共通質問項目別集計結果
〈質問項目番号の（ ）は実習・実験科目における質問項目の番号である。〉
〈上段（ ）は平成30年度アンケート結果〉

質 問 項 目	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1(1) 授業(実習・実験)に対して十分な準備ができていたか。	(29.8) 31.6	(43.7) 43.5	(23.8) 22.7	(1.9) 1.6	(0.7) 0.1	(0.1) 0.5	(100) 100
2(2) 積極的に出席したと思うか。	(46.3) 45.9	(35.1) 35.6	(16.8) 17.1	(1.3) 0.9	(0.4) 0.4	(0.1) 0.1	(100) 100
3(3) 授業(実習・実験)に対して意欲的に取り組めたか。	(33.7) 36.5	(42.5) 41.0	(21.2) 20.5	(1.8) 1.3	(0.7) 0.5	(0.1) 0.2	(100) 100
計	(36.6) 38.0	(40.4) 40.0	(20.6) 20.1	(1.7) 1.3	(0.6) 0.3	(0.1) 0.3	(100) 100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4(4) 授業(実習・実験)内容をよく理解できたと思うか。	(24.7) 28.7	(45.3) 44.1	(25.1) 23.3	(3.5) 2.6	(1.3) 1.1	(0.1) 0.2	(100) 100
5(5) 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(30.9) 34.3	(43.0) 42.4	(22.2) 20.3	(2.7) 1.8	(1.1) 1.0	(0.1) 0.2	(100) 100
6(6) 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	(30.3) 34.6	(41.6) 40.4	(23.8) 21.6	(2.9) 2.2	(1.3) 1.0	(0.1) 0.2	(100) 100
7(7) この授業(実習・実験)は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(33.0) 36.9	(41.1) 39.7	(21.9) 20.2	(2.5) 1.9	(1.2) 1.0	(0.3) 0.3	(100) 100
計	(29.7) 33.6	(42.7) 41.7	(23.3) 21.4	(2.9) 2.1	(1.2) 1.0	(0.2) 0.2	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8(8) シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(24.7) 28.6	(38.7) 37.4	(30.6) 28.5	(3.8) 3.2	(2.1) 2.1	(0.1) 0.2	(100) 100
9(9) 学習しやすい授業(実習・実験)環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。	(32.6) 36.2	(40.6) 38.9	(22.3) 21.1	(3.1) 2.4	(1.3) 1.2	(0.1) 0.2	(100) 100
10(10) 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(34.7) 38.3	(37.7) 36.4	(20.7) 19.3	(3.6) 2.9	(1.7) 1.6	(1.6) 1.5	(100) 100
12(11) 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	(31.5) 35.1	(39.1) 37.3	(24.2) 22.7	(3.3) 2.9	(1.6) 1.6	(0.3) 0.4	(100) 100
13(12) 教員は限られた授業(実習・実験)時間を適切に活用したと思うか。	(34.2) 38.0	(39.4) 37.9	(21.8) 20.1	(2.9) 2.4	(1.5) 1.4	(0.2) 0.2	(100) 100
14(13) 教員は授業(実習・実験)に熱意を持って取り組んでいたと思うか。	(37.4) 40.5	(38.8) 37.4	(20.3) 19.2	(2.2) 1.6	(1.1) 1.1	(0.2) 0.2	(100) 100
15(14) 教員は学生の理解度を確認しながら授業(実習・実験)を行ったと思うか。	(31.5) 35.3	(38.9) 37.8	(23.8) 21.9	(3.6) 2.8	(1.9) 1.9	(0.3) 0.3	(100) 100
計	(32.4) 36.0	(39.0) 37.6	(23.4) 21.8	(3.2) 2.6	(1.6) 1.6	(0.4) 0.4	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
16(15) この授業(実習・実験)は総合的に満足できたと思うか。	(31.3) 35.1	(39.9) 38.4	(21.0) 19.7	(3.2) 2.6	(1.5) 1.3	(3.1) 2.9	(100) 100
全質問項目の平均	(32.4) 35.7	(40.4) 39.2	(22.6) 21.2	(2.8) 2.2	(1.3) 1.2	(0.5) 0.5	(100) 100

授業評価アンケート集計結果 年度別比較

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果

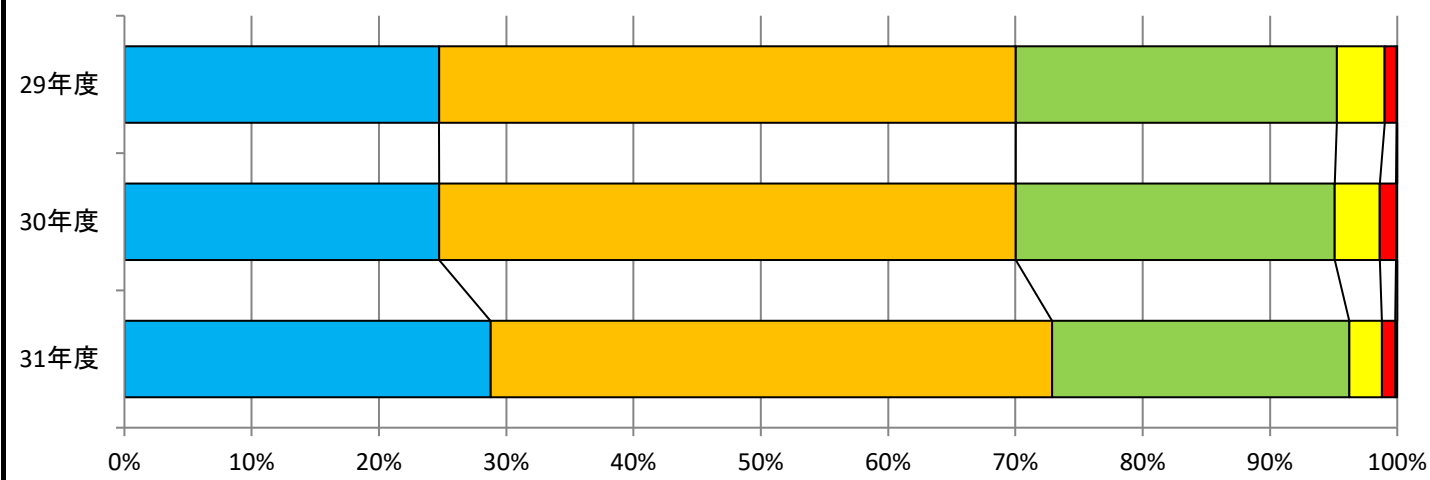
	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
全科目数	340科目	340科目	348科目	363科目	360科目
調査対象者数	24,002人	23,623人	23,367人	22,616人	22,689人
総回答数（回答率）	20,563枚（85.7%）	20,274枚（85.8%）	19,759枚（84.6%）	19,799枚（87.5%）	19,212枚（84.8%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

■ そう思う ■ やや そう思う ■ どちらとも いえない ■ そう 思わない ■ 全くそう 思わない ■ 無回答				
I あなた自身について				
1(1) 授業(実習・実験)に対して十分な準備ができていたか。				
29年度				
	30.7	43.1	73.8	-
	29.8	43.7	73.5	△ 0.3
	31.6	43.5	75.1	+ 1.6
2(2) 積極的に出席したと思うか。				
29年度				
	51.9	31.9	83.8	-
	46.3	35.1	81.4	△ 2.4
	45.9	35.6	81.5	+ 0.1
3(3) 授業(実習・実験)に対して意欲的に取り組めたか。				
29年度				
	36.1	40.9	77.0	-
	33.7	42.5	76.2	△ 0.8
	36.5	41.0	77.5	+ 1.3
「計」(質問項目 1(1) ～ 3(3))				
29年度				
	39.6	38.6	78.2	-
	36.6	40.4	77.0	△ 1.2
	38.0	40.0	78.0	+ 1.0

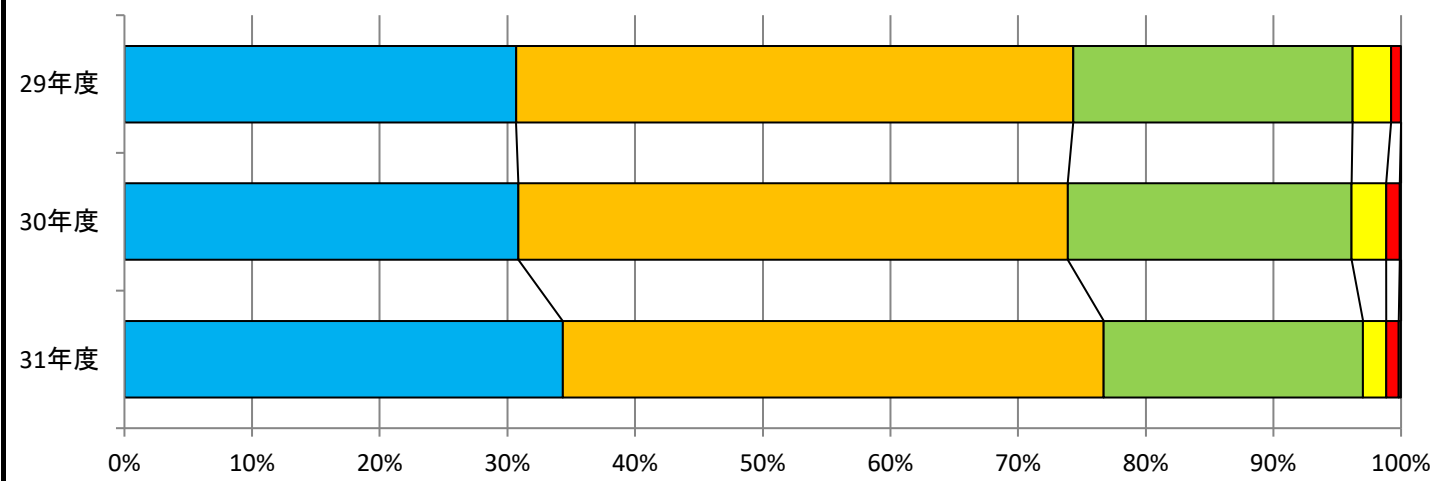
Ⅱ 授業内容について

4(4) 授業(実習・実験)内容をよく理解できたと思うか。



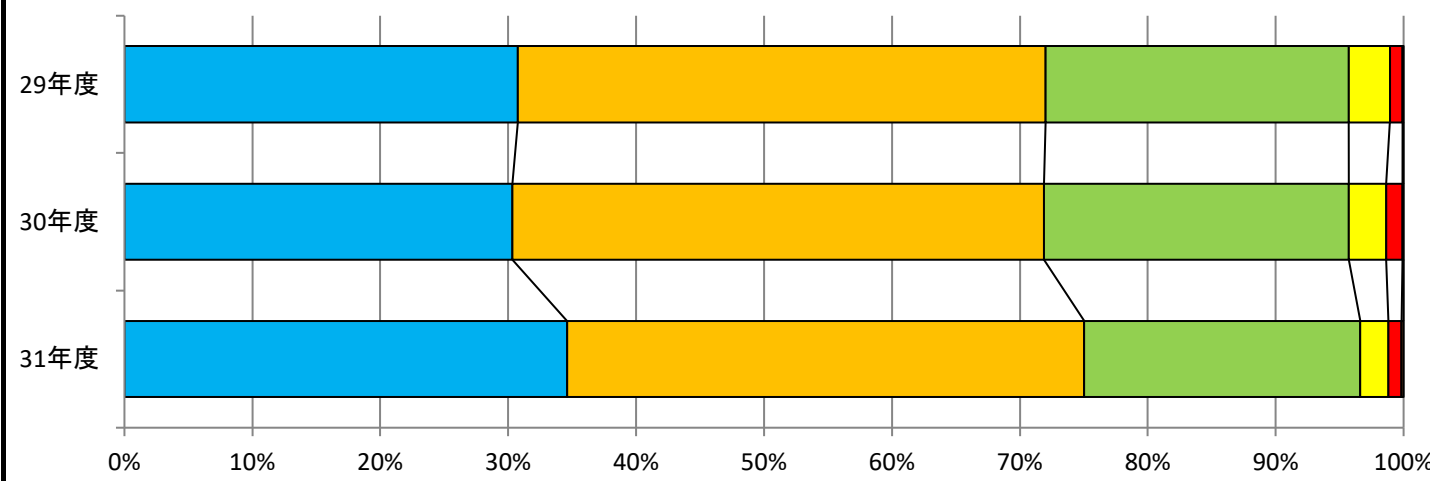
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
24.7	45.3	70.0	-
24.7	45.3	70.0	0
28.7	44.1	72.8	+ 2.8

5(5) 基本的な専門知識が得られたと思うか。



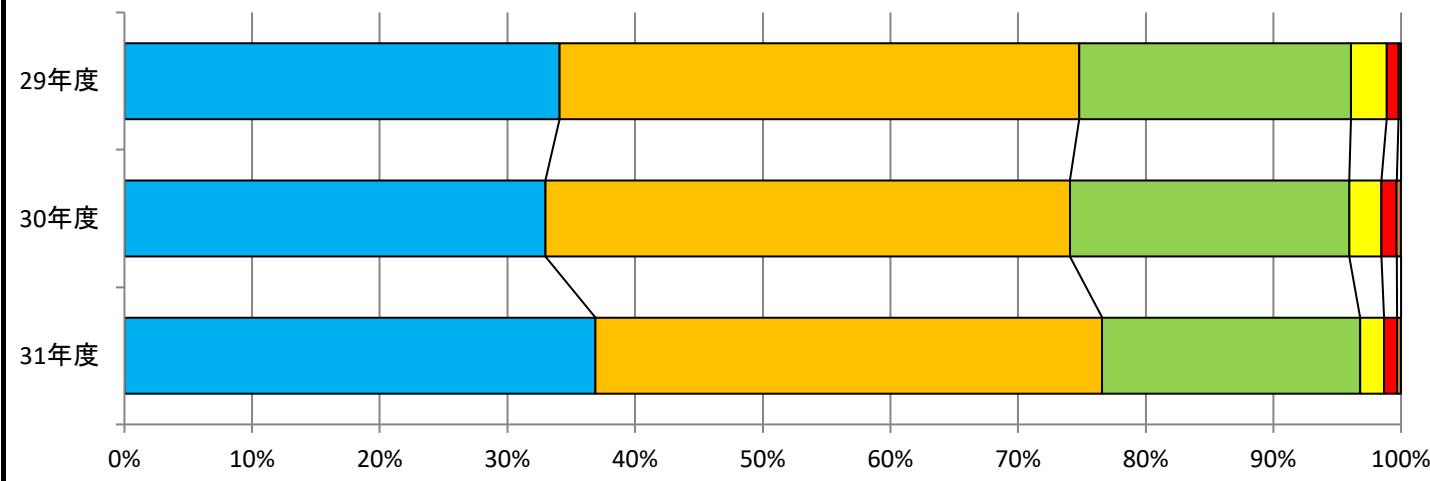
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
30.7	43.6	74.3	-
30.9	43.0	73.9	△ 0.4
34.3	42.4	76.7	+ 2.8

6(6) 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



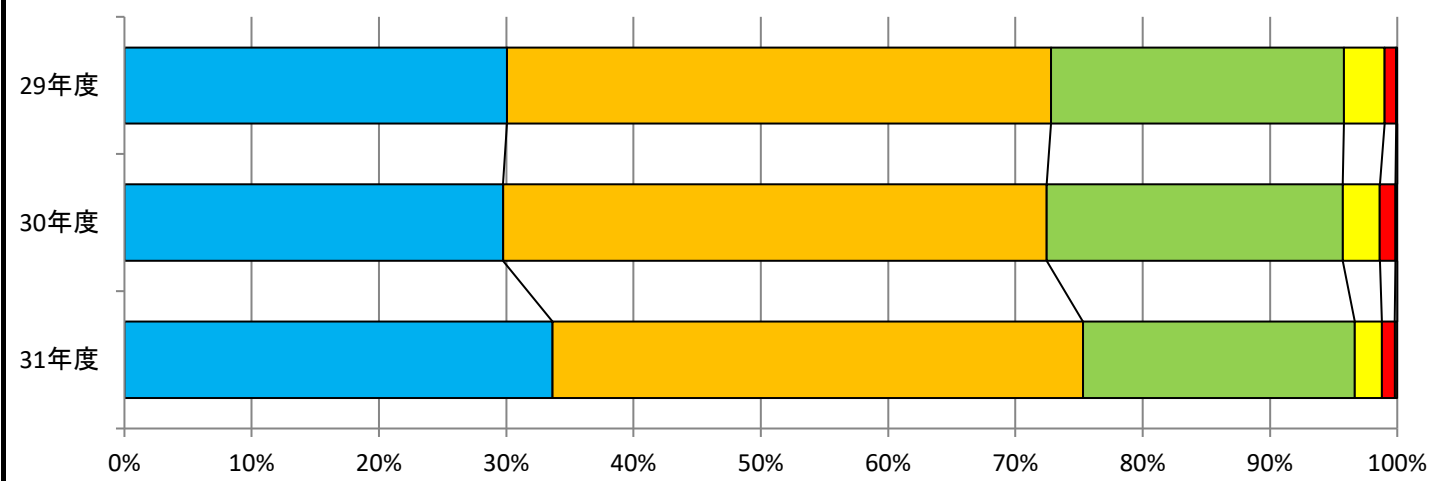
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
30.7	41.3	72.0	-
30.3	41.6	71.9	△ 0.1
34.6	40.4	75.0	+ 3.1

7(7) この授業(実習・実験)は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
34.1	40.7	74.8	-
33.0	41.1	74.1	△ 0.7
36.9	39.7	76.6	+ 2.5

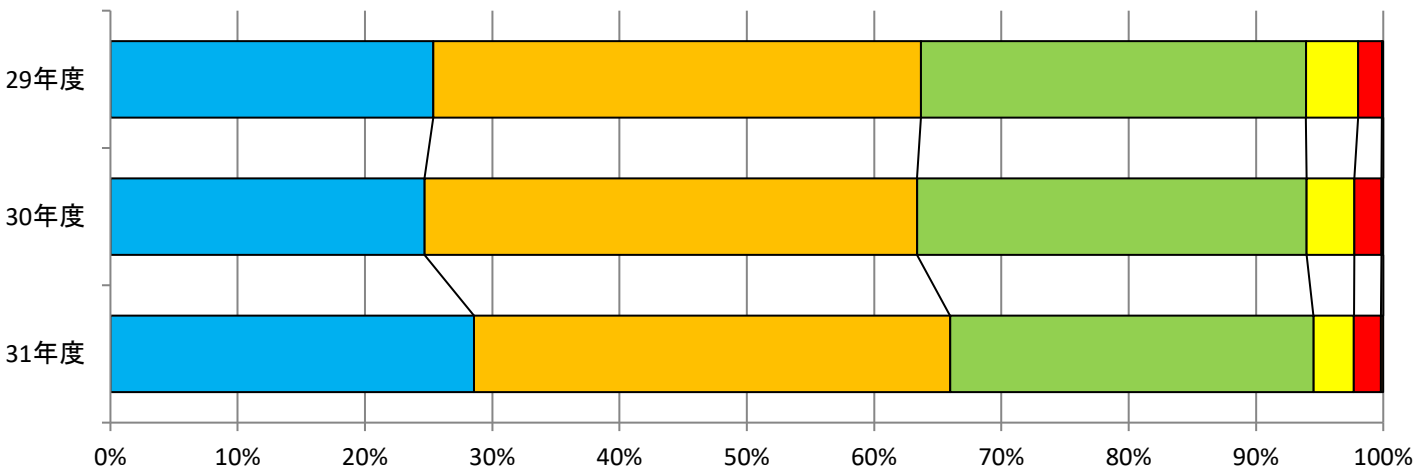
「計」(質問項目 4(4) ~ 7(7))



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
30.1	42.7	72.8	-
29.7	42.7	72.4	△ 0.4
33.6	41.7	75.3	+ 2.9

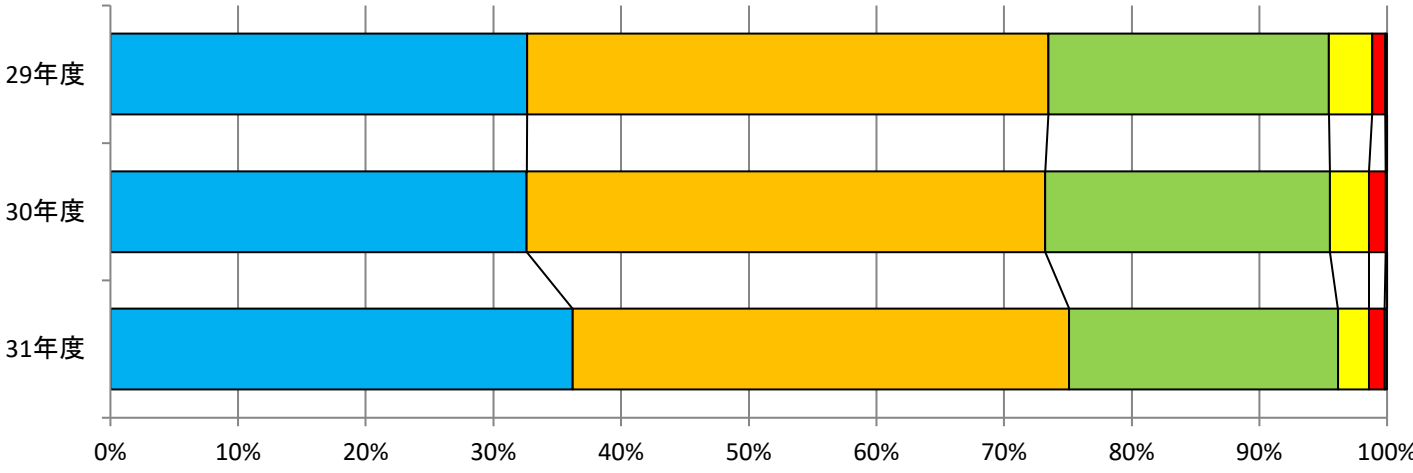
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8(8) シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



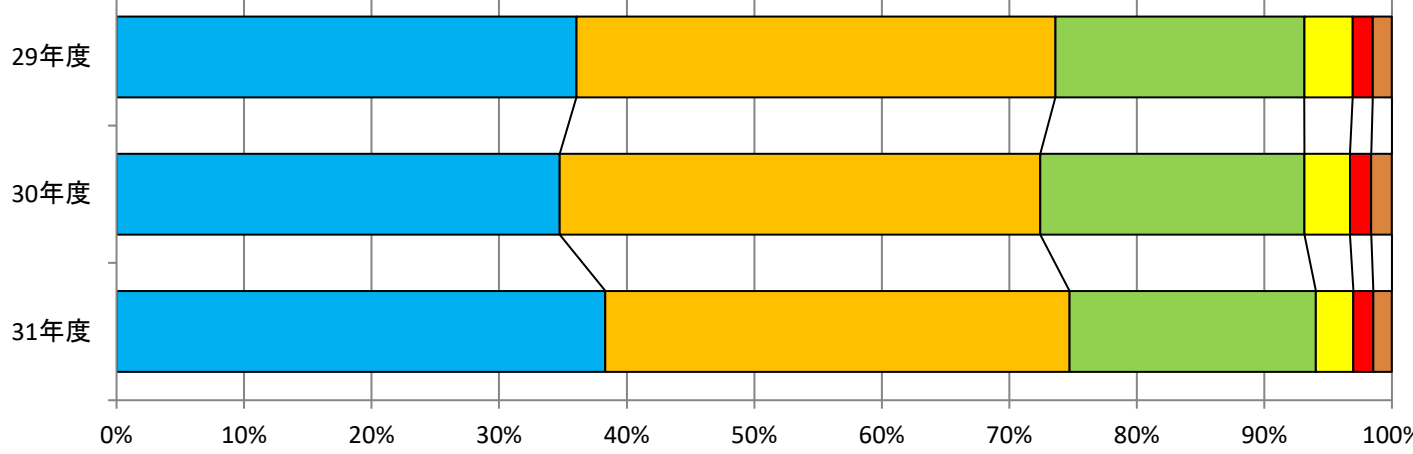
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
25.4	38.3	63.7	-
24.7	38.7	63.4	△ 0.3
28.6	37.4	66.0	+ 2.6

9(9) 学習しやすい授業(実習・実験)環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



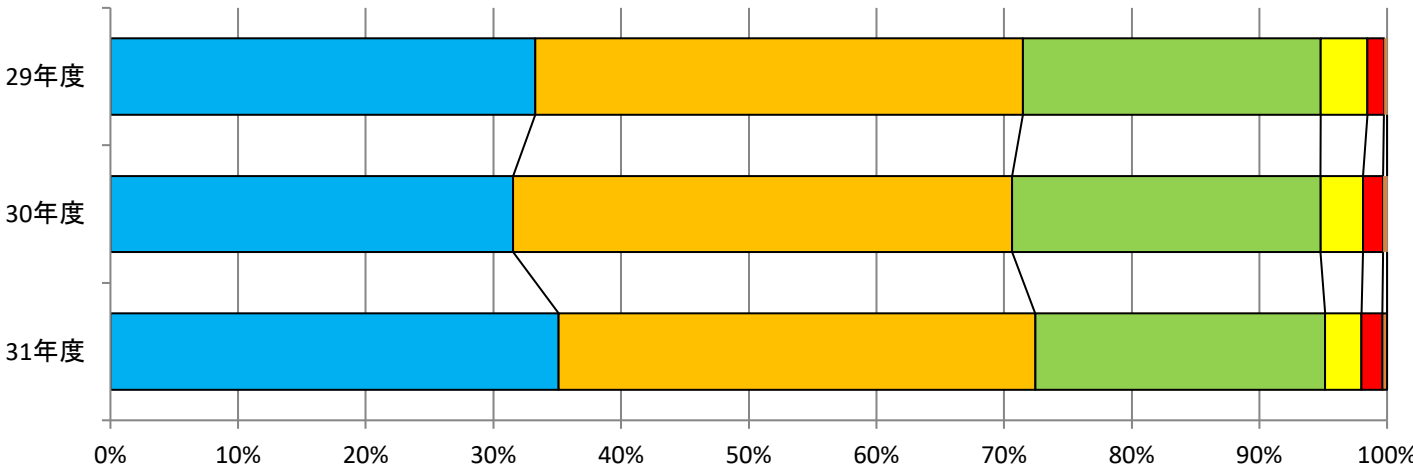
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
32.6	40.9	73.5	-
32.6	40.6	73.2	△ 0.3
36.2	38.9	75.1	+ 1.9

10(10) 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



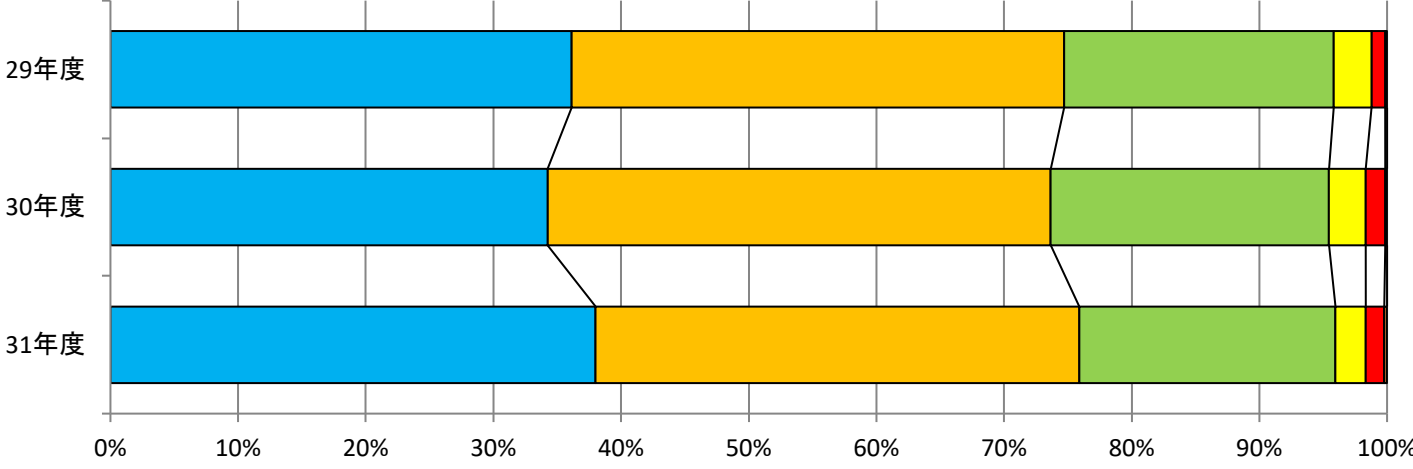
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.1	37.5	73.6	-
34.7	37.7	72.4	△ 1.2
38.3	36.4	74.7	+ 2.3

12(11) 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



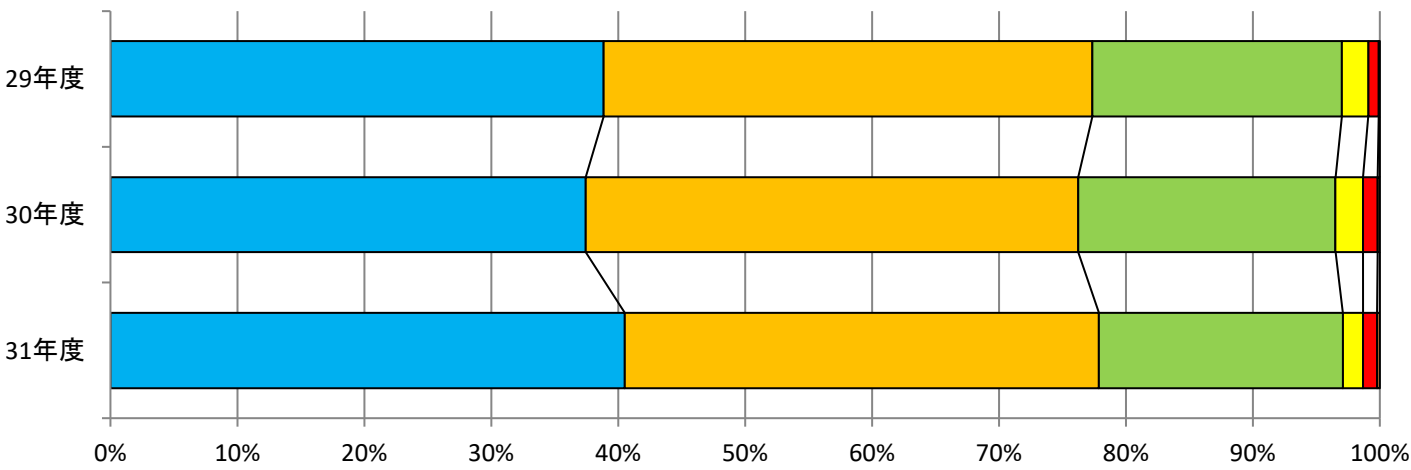
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
33.3	38.2	71.5	-
31.5	39.1	70.6	△ 0.9
35.1	37.3	72.4	+ 1.8

13(12) 教員は限られた授業(実習・実験)時間を適切に活用したと思うか。



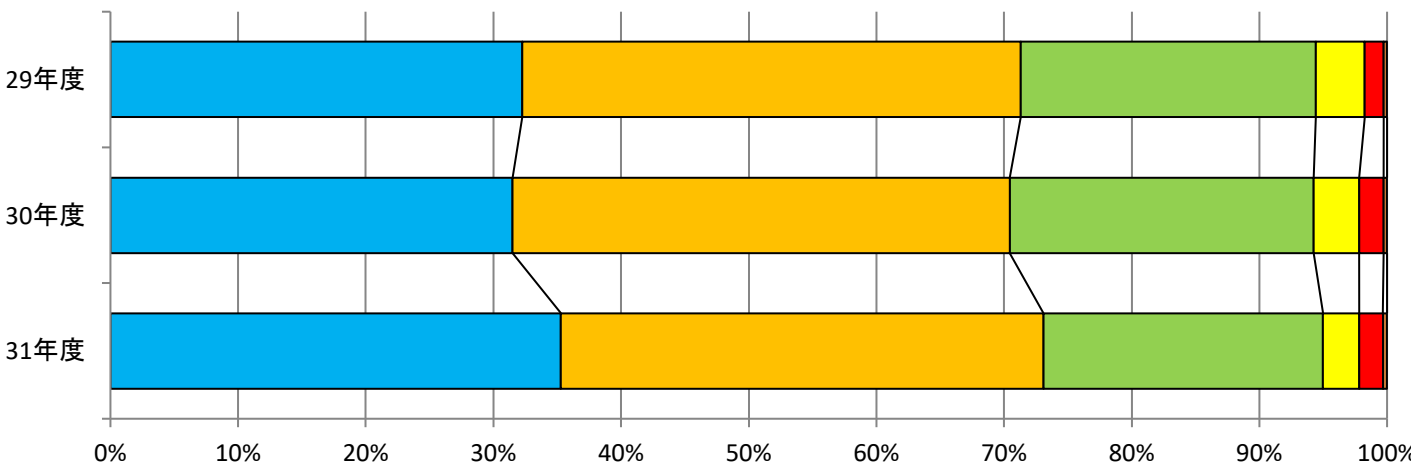
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.1	38.6	74.7	-
34.2	39.4	73.6	△ 1.1
38.0	37.9	75.9	+ 2.3

14(13) 教員は授業(実習・実験)に熱意を持って取り組んでいたと思うか。



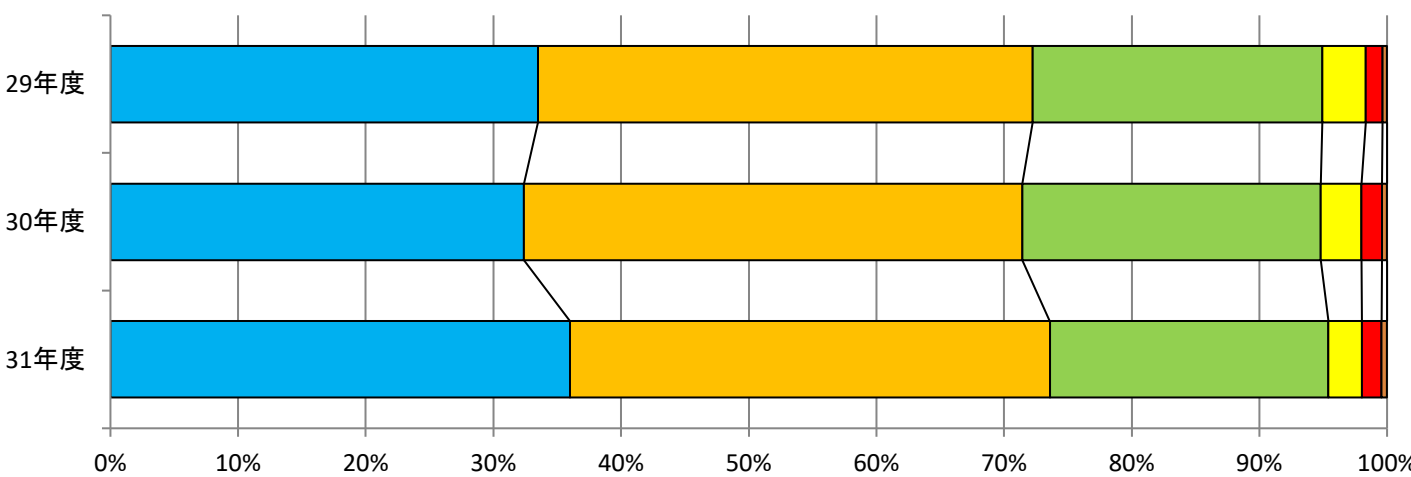
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.9	38.5	77.4	-
37.4	38.8	76.2	△ 1.1
40.5	37.4	77.9	+ 1.6

15(14) 教員は学生の理解度を確認しながら授業(実習・実験)を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
32.3	39.0	71.3	-
31.5	38.9	70.4	△ 0.9
35.3	37.8	73.1	+ 2.7

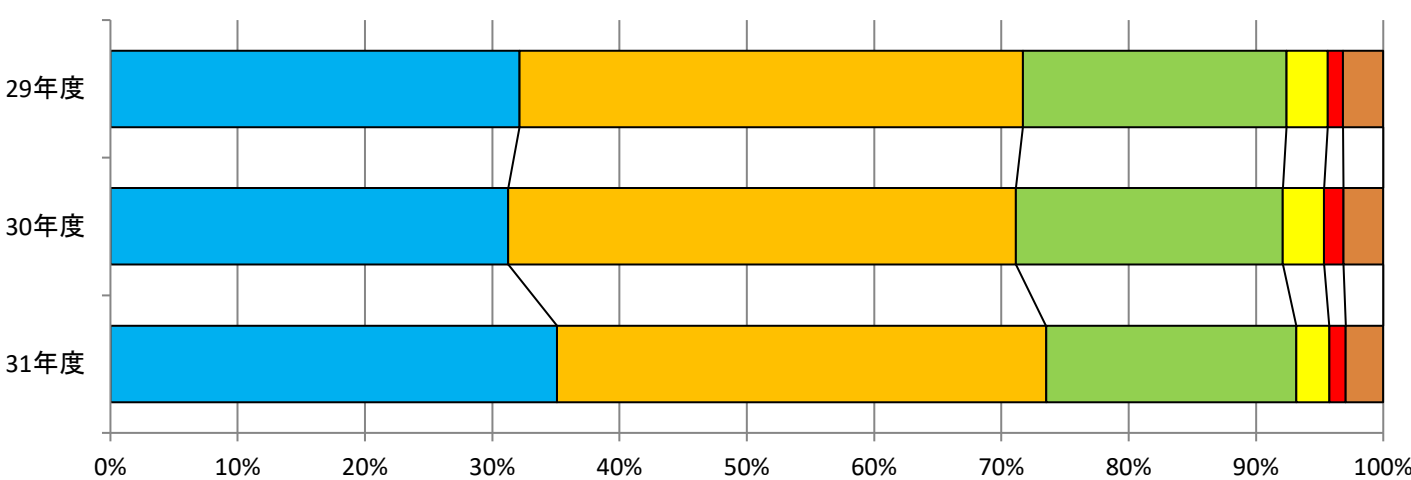
「計」(質問項目 8(8) ～ 15(14))



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
33.5	38.7	72.2	-
32.4	39.0	71.4	△ 0.8
36.0	37.6	73.6	+ 2.2

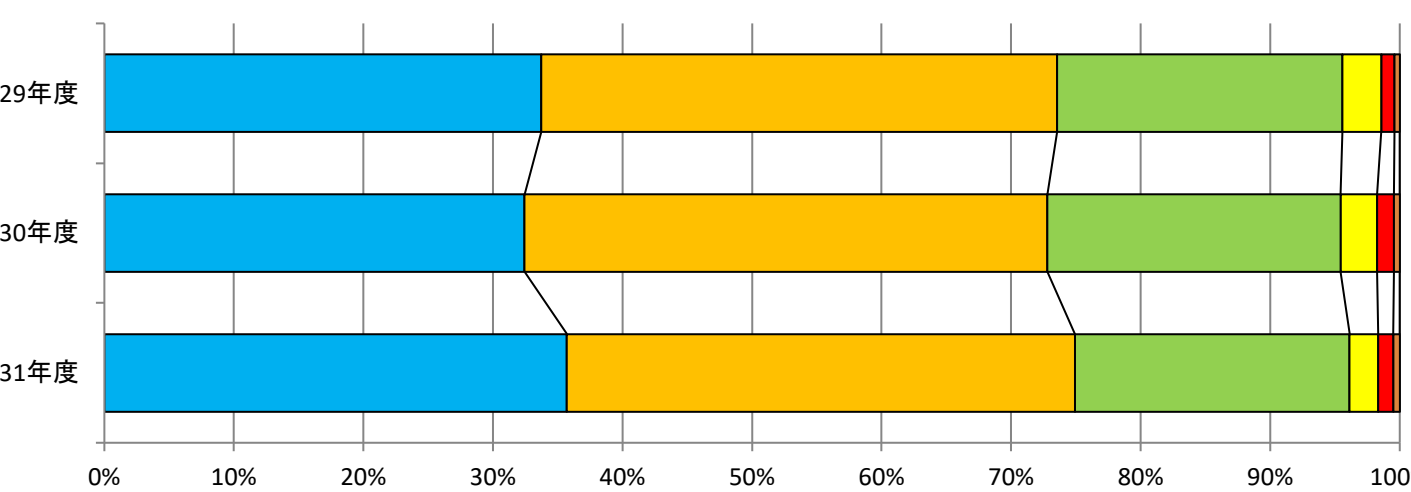
IV 総合評価

16(15) この授業(実習・実験)は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
32.2	39.5	71.7	-
31.3	39.9	71.2	△ 0.5
35.1	38.4	73.5	+ 2.3

全質問項目の平均

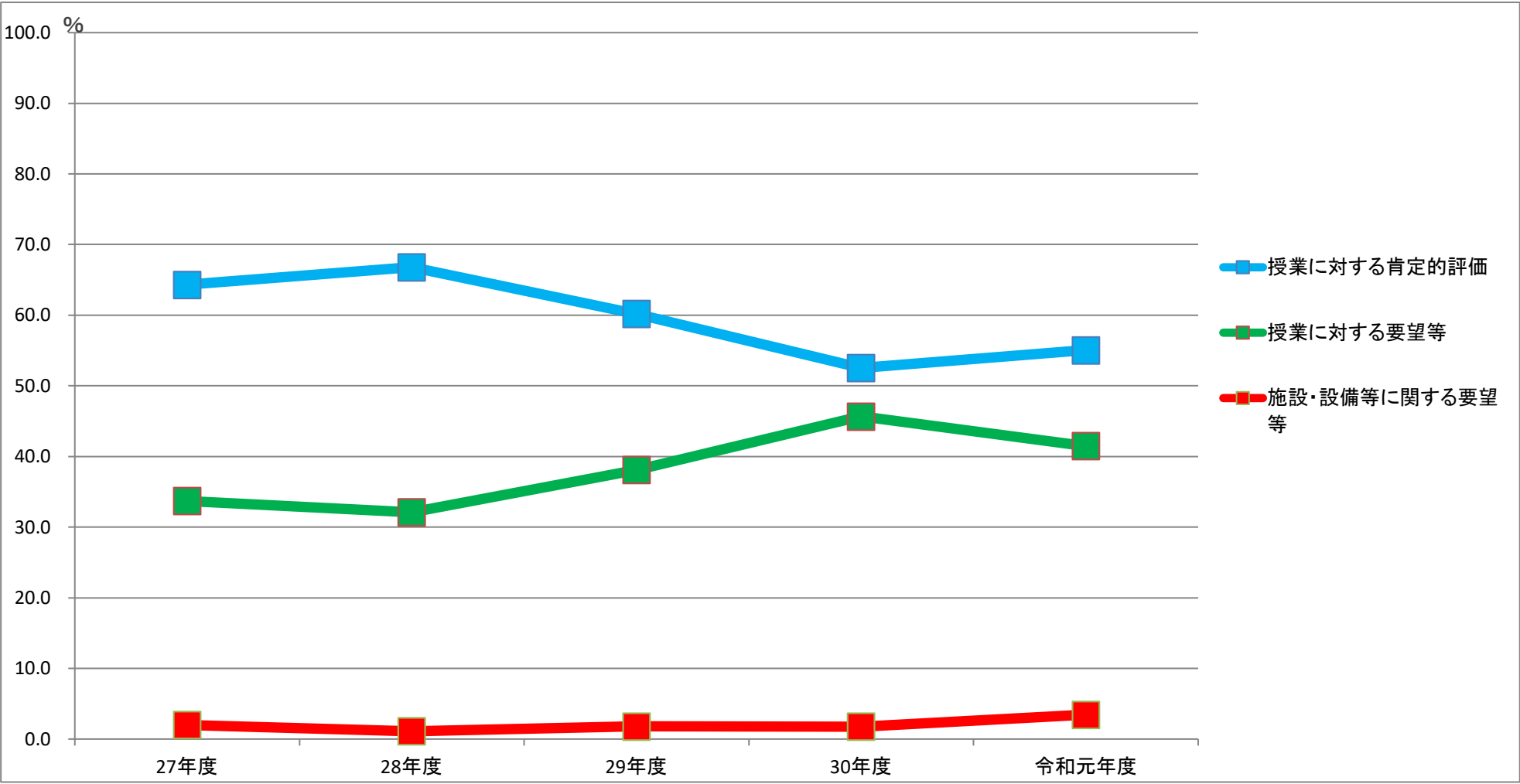


そう思う	やや そう思う	計	対前年度
33.7	39.8	73.5	-
32.4	40.4	72.8	△ 0.7
35.7	39.2	74.9	+ 2.1

◆ 年度別 自由記述集計結果

分類項目／年度	27年度		28年度		29年度		30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	(64.3%)	383	(66.8%)	427	(60.2%)	307	(52.5%)	207	(55.1%)	207
授業に対する要望等	(33.7%)	201	(32.1%)	205	(38.0%)	194	(45.7%)	180	(41.4%)	156
施設・設備等に関する要望等	(2.0%)	12	(1.1%)	7	(1.8%)	9	(1.8%)	7	(3.5%)	13
総件数	(100.0%)	596	(100.0%)	639	(100.0%)	510	(100.0%)	394	(100.0%)	376

※（ ）内のパーセント表示は、総件数に対する項目比率を表す



◆ 自由記述の主な内容

	件数	主な内容
授業に対する肯定的評価	207	・ 他人が意見したことをよく理解して、考えてみるのが大事だと思いました。これからは、一つ一つの言葉に注目して考えることを意識していこうと思いました。 ・ 最初に提示したテーマからほぼそれることなく終えることができたのは、支えてくださった先生方や臨地の看護師の方々のおかげだと思います。充実した楽しい実習でした。 ・ 経験談に基づいた講義やビデオを使ったものがわかりやすかったです。 ・ とてもおもしろくて、わかりやすい授業だったし、全体的に教科書の範囲をまんべんなくやってくれてよかったです。 ・ うるさい人を怒って黙らせてくれてありがとうございます。注意できない先生よりよっぽど良いと思います。 ・ 自分の考えや意見・疑問をまとめて発言するのは難しいんだなと感じた。
授業に対する要望等	156	・ 手書きの必要のない課題はP Cでやらせて欲しい。 ・ 生徒を注意するとき、急に大きな声で怒鳴るのをやめてほしい。 ・ 事前課題が多い、毎週あり、毎週次の課題をするので精一杯で、復習まで手が回らない。事前課題は答え合わせ、模範解答が一部の提示で、自分の答えがあっているのか、違うのかははっきりとしない部分があり、不安な状態での知識の習得になった。 ・ パワーポイントの資料で間違っている部分が多いものは差し替えてほしかったです。また、人によってパソコンを開いていることを注意したりしなかったりするの是不公平だと思う。 ・ スマートフォンをいじったり、パソコンでゲームをしているにも関わらず注意される人とされない人がいるのは何故でしょうか？公平に注意してほしい。
施設・設備等に関する要望等	13	・ 五反田キャンパス G305の廊下側のエアコンが壊れていてつかない。とても暑いので直してほしいです。 ・ 世田谷別館地下教室が臭くて集中できない。 ・ 授業資料のインクが薄くて読めないことがあります。 ・ 本館2階教室、前列の席が風が強く当たり、授業しづらかったです。
計	376	

令和元年度 授業評価集計結果(講義・演習科目)

東京医療保健大学 医療保健学部・助産学専攻科

○講義・演習科目数 315科目 ○調査対象者数 19,577人(延人数)
○総回答数 16,913枚(回答率 86.0%)

◆ 質問項目別集計結果 〈上段()は平成30年度アンケート結果〉

	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1. 授業に対して十分な準備ができていたか。	(29.9) 30.8	(43.2) 43.3	(24.1) 23.5	(1.9) 1.6	(0.8) 0.2	(0.1) 0.6	(100) 100
2. 積極的に出席したと思うか。	(45.3) 44.4	(35.5) 36.1	(17.2) 18.0	(1.4) 1.0	(0.5) 0.4	(0.1) 0.1	(100) 100
3. 授業に対して意欲的に取り組めたか。	(32.8) 34.8	(42.5) 41.5	(22.0) 21.6	(1.9) 1.4	(0.7) 0.5	(0.1) 0.2	(100) 100
計	(36.0) 36.7	(40.4) 40.3	(21.1) 21.0	(1.8) 1.3	(0.6) 0.4	(0.1) 0.3	(100) 100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4. 授業内容をよく理解できたと思うか。	(24.5) 27.6	(44.5) 43.9	(25.4) 24.4	(3.6) 2.7	(1.4) 1.2	(0.1) 0.2	(100) 100
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(30.5) 33.1	(42.9) 42.2	(22.6) 21.5	(2.8) 1.9	(1.1) 1.1	(0.1) 0.2	(100) 100
6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	(29.9) 33.3	(41.5) 40.4	(24.2) 22.6	(3.0) 2.3	(1.3) 1.2	(0.1) 0.2	(100) 100
7. この授業は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(32.3) 35.3	(41.1) 40.0	(22.4) 21.2	(2.6) 2.0	(1.3) 1.2	(0.3) 0.3	(100) 100
計	(29.3) 32.4	(42.5) 41.6	(23.7) 22.4	(3.0) 2.2	(1.3) 1.2	(0.2) 0.2	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(24.5) 27.8	(38.5) 37.0	(31.0) 29.5	(3.8) 3.3	(2.1) 2.2	(0.1) 0.2	(100) 100
9. 学習しやすい授業環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。	(32.4) 35.1	(40.5) 38.8	(22.7) 22.0	(3.0) 2.6	(1.3) 1.3	(0.1) 0.2	(100) 100
10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(34.2) 36.9	(37.6) 36.4	(21.1) 20.2	(3.6) 3.2	(1.7) 1.7	(1.8) 1.6	(100) 100
11. 主として板書による授業が行われた場合には、 -1 わかりやすい板書であったと思うか。	(28.1) 32.9	(37.4) 34.8	(25.6) 23.4	(4.4) 3.3	(2.0) 2.1	(2.5) 3.5	(100) 100
11. パワーポイントやその他の資料等を使用した場合には、 -2 その実施内容はわかりやすかったと思うか。	(31.6) 34.9	(39.4) 37.8	(22.6) 20.6	(3.6) 3.5	(1.6) 1.6	(1.2) 1.6	(100) 100
12. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮した と思うか。	(31.1) 33.7	(39.2) 37.3	(24.5) 23.9	(3.4) 3.0	(1.5) 1.7	(0.3) 0.4	(100) 100
13. 教員は限られた授業時間を適切に活用したと思うか。	(33.9) 36.8	(39.5) 37.9	(22.2) 21.0	(2.8) 2.5	(1.4) 1.6	(0.2) 0.2	(100) 100
14. 教員は授業に熱意を持って取り組んでいたと思うか。	(37.1) 39.2	(38.9) 37.6	(20.6) 20.1	(2.1) 1.7	(1.1) 1.2	(0.2) 0.2	(100) 100
15. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を行ったと 思うか。	(31.1) 33.8	(39.1) 37.8	(24.1) 23.0	(3.5) 2.9	(1.9) 2.0	(0.3) 0.4	(100) 100
計	(31.5) 34.6	(38.9) 37.3	(23.8) 22.6	(3.4) 2.9	(1.6) 1.7	(0.8) 0.9	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
16. この授業は総合的に満足できたと思うか。	(30.9) 33.5	(39.6) 38.5	(21.4) 20.7	(3.3) 2.8	(1.5) 1.4	(3.3) 3.1	(100) 100
全質問項目の平均	(31.8) 34.4	(40.0) 38.9	(23.2) 22.2	(3.0) 2.4	(1.4) 1.3	(0.6) 0.8	(100) 100

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果（講義・演習科目）

	29年度	30年度	令和元年度
全科目数	300科目	304科目	315科目
調査対象者数	20,065人	19,967人	19,577人
総回答数（回答率）	17,042枚（84.9%）	17,236枚（86.3%）	16,913枚（86.0%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

■ と思う

■ やや
思う

■ どちらとも
いえない

■ そう
思わない

■ 全くそう
思わない

■ 無回答

I あなた自身について

1. 授業に対して十分な準備ができていたか。

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

29年度

30年度

31年度

0%

10%

20%

30%

40%

50%

60%

70%

80%

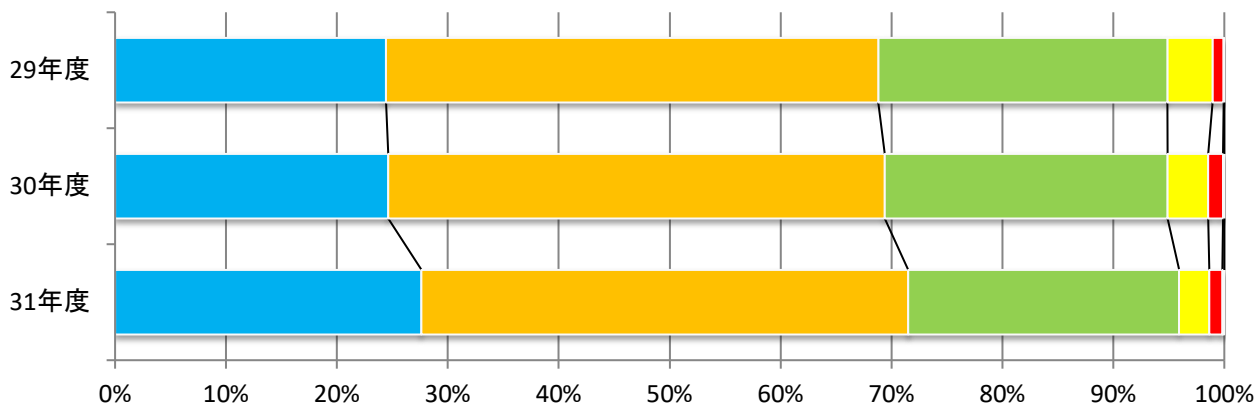
90%

100%

<

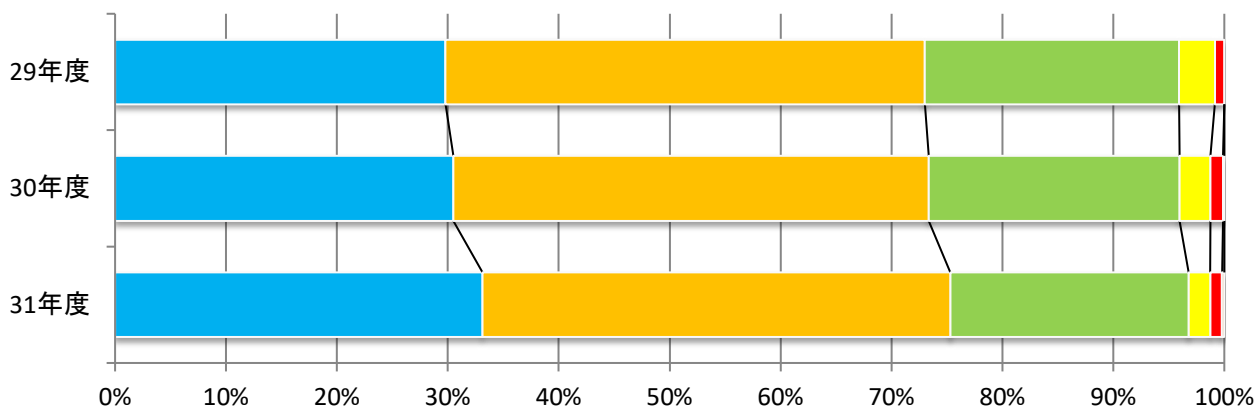
Ⅱ 授業内容について

4. 授業内容をよく理解できたと思うか。



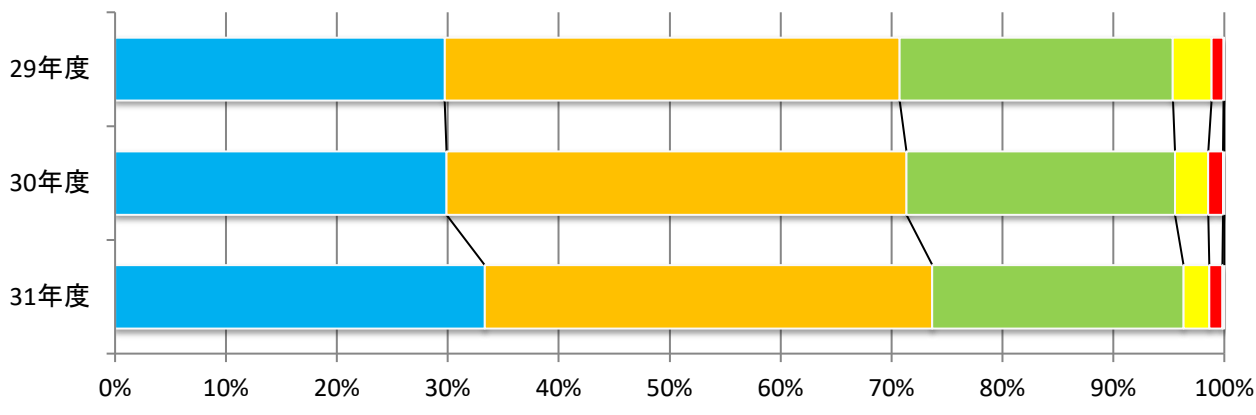
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
24.5	44.5	69.0	—
24.5	44.5	69.0	0
27.6	43.9	71.5	+ 2.5

5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。



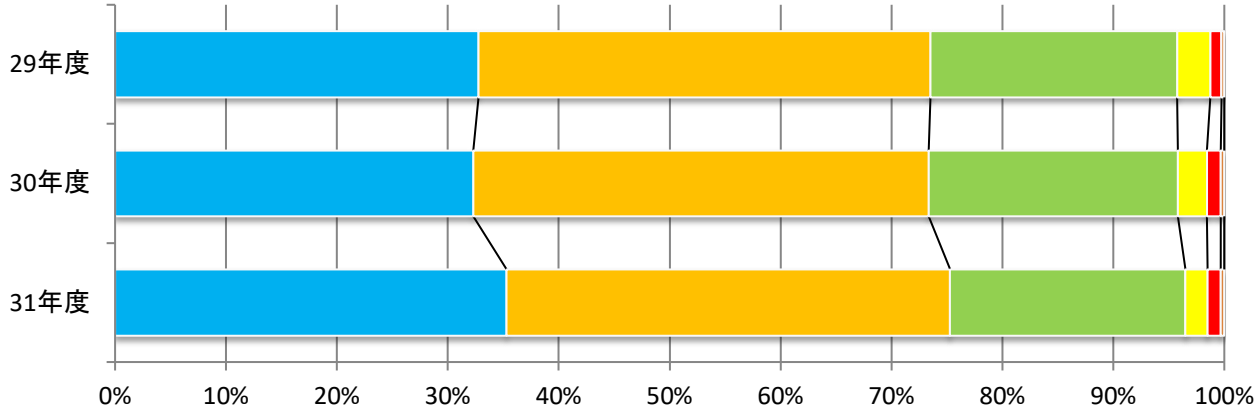
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
29.8	43.2	73.0	—
30.5	42.9	73.4	+ 0.4
33.1	42.2	75.3	+ 1.9

6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



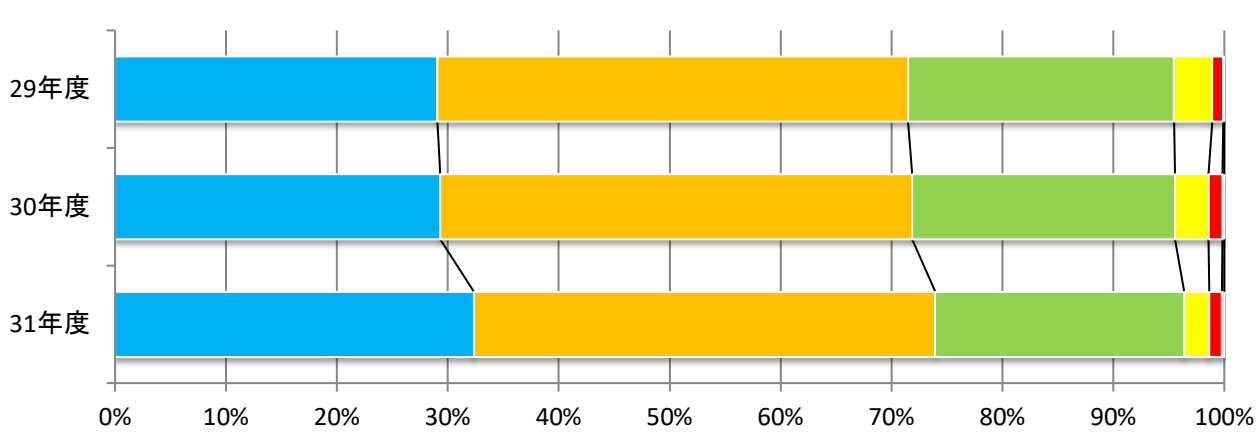
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
29.7	41.0	70.7	—
29.9	41.5	71.4	+ 0.7
33.3	40.4	73.7	+ 2.3

7. この授業は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
32.8	40.7	73.5	—
32.3	41.1	73.4	△ 0.1
35.3	40.0	75.3	+ 1.9

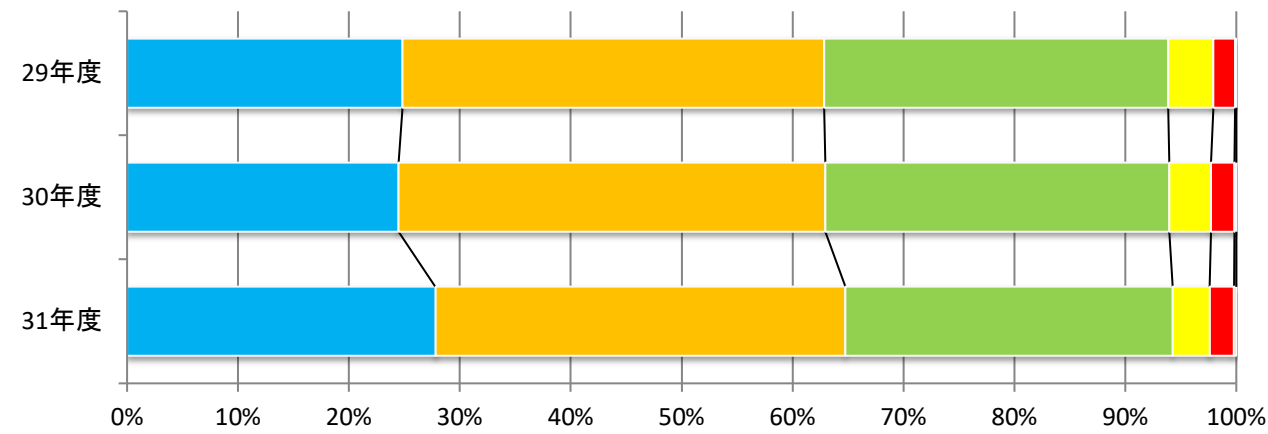
「計」（質問項目 4 ～ 7）



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
29.1	42.4	71.5	—
29.3	42.5	71.8	+ 0.3
32.4	41.6	74.0	+ 2.2

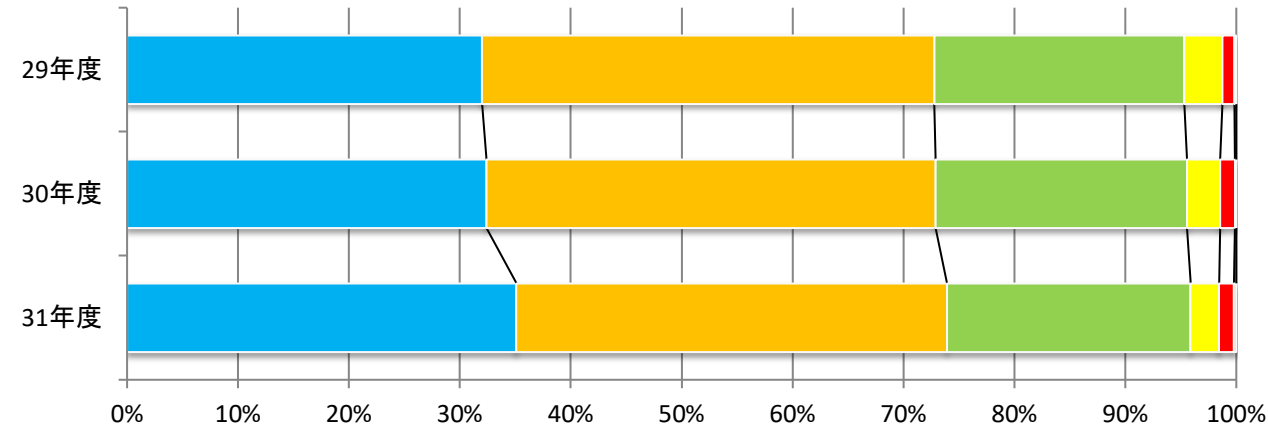
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



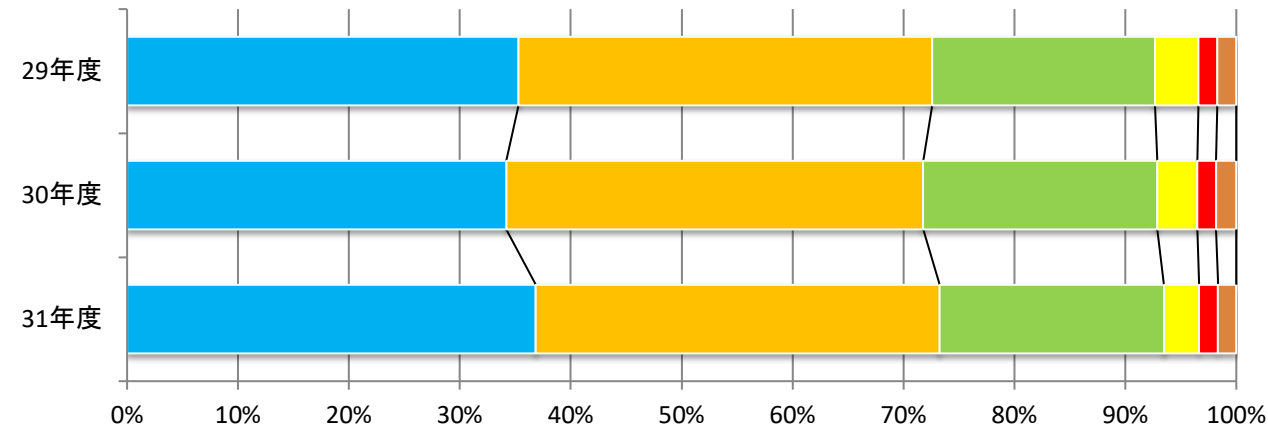
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
24.8	38.0	62.8	—
24.5	38.5	63.0	+ 0.2
27.8	37.0	64.8	+ 1.8

9. 学習しやすい授業環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



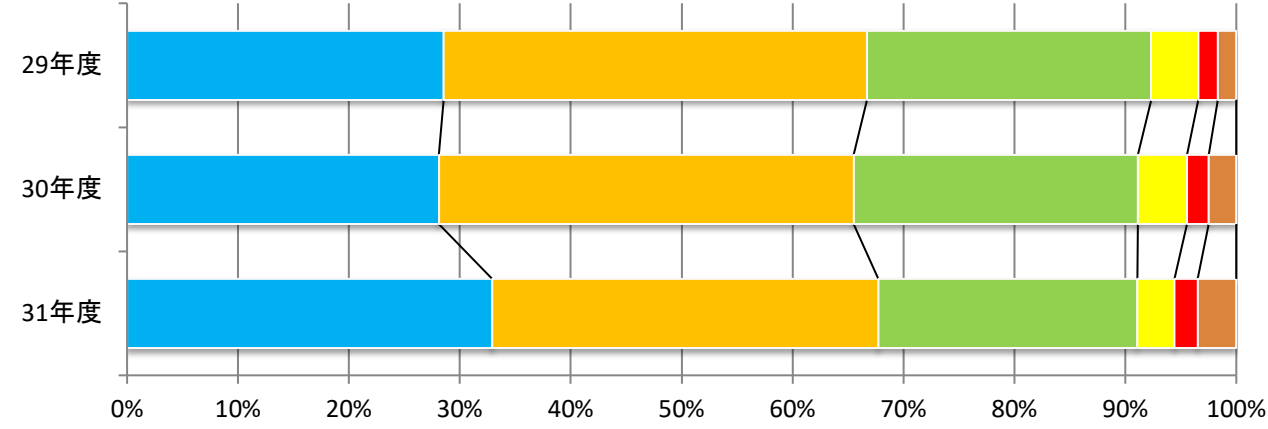
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
32.0	40.8	72.8	—
32.4	40.5	72.9	+ 0.1
35.1	38.8	73.9	+ 1.0

10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



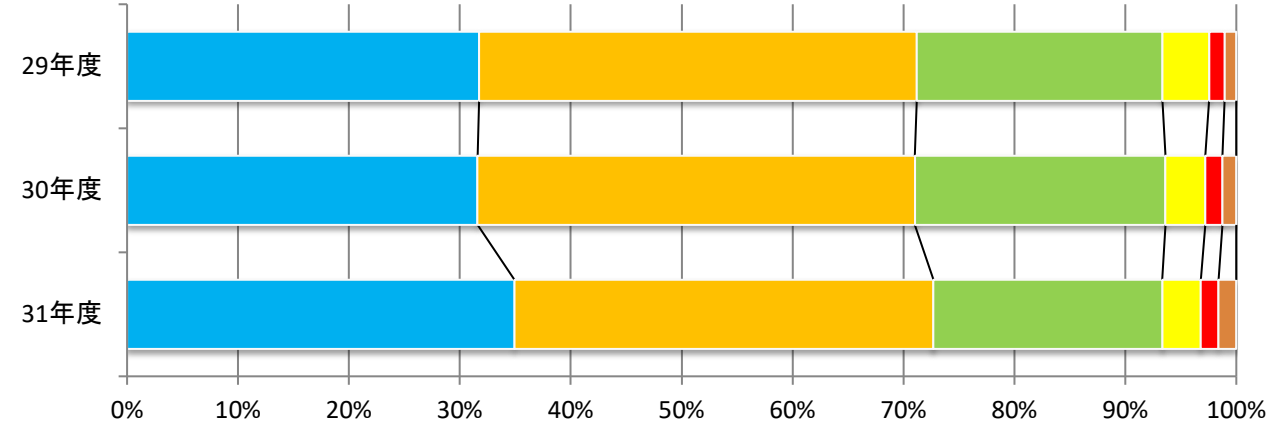
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
35.3	37.3	72.6	—
34.2	37.6	71.8	△ 0.8
36.9	36.4	73.3	+ 1.5

11. 主として板書による授業が行われた場合には、わかりやすい
-1 板書であったと思うか。



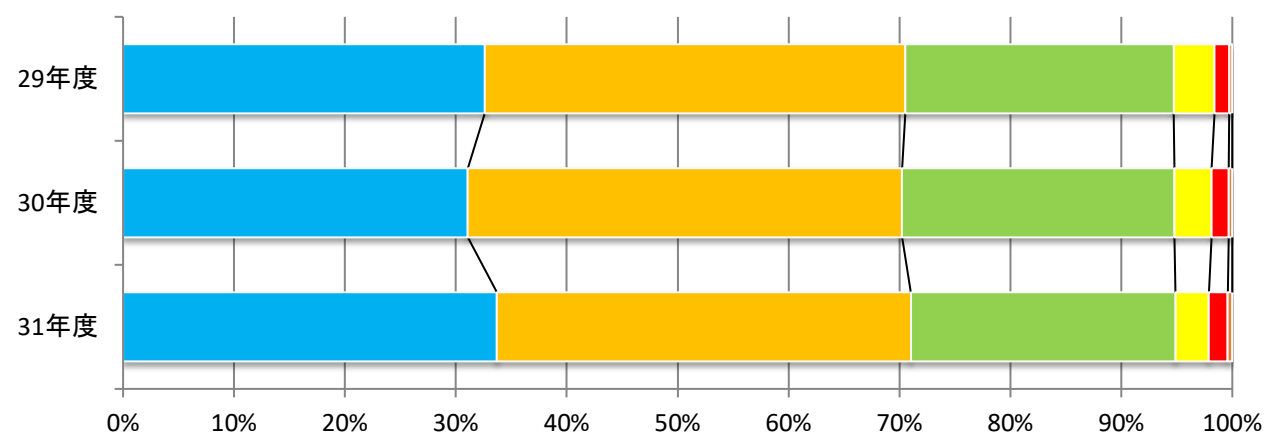
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
28.5	38.2	66.7	—
28.1	37.4	65.5	△ 1.2
32.9	34.8	67.7	+ 2.2

11. パワ-ポイントやその他の資料等を使用した場合には、その実施内容は
-2 わかりやすかったと思うか。



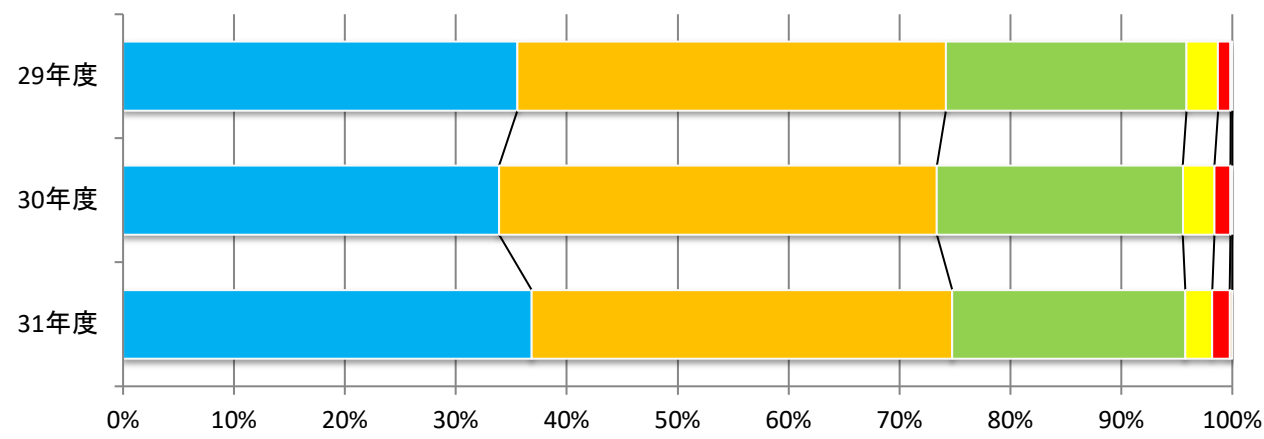
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
31.7	39.5	71.2	—
31.6	39.4	71.0	△ 0.2
34.9	37.8	72.7	+ 1.7

12. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



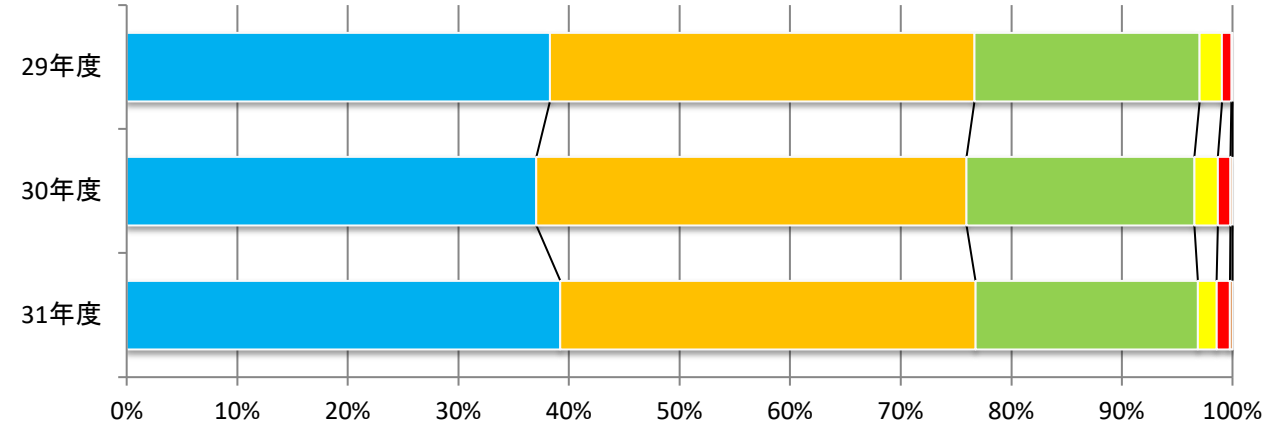
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
32.6	37.9	70.5	—
31.1	39.2	70.3	△ 0.3
33.7	37.3	71.0	+ 0.7

13. 教員は限られた授業時間を適切に活用したと思うか。



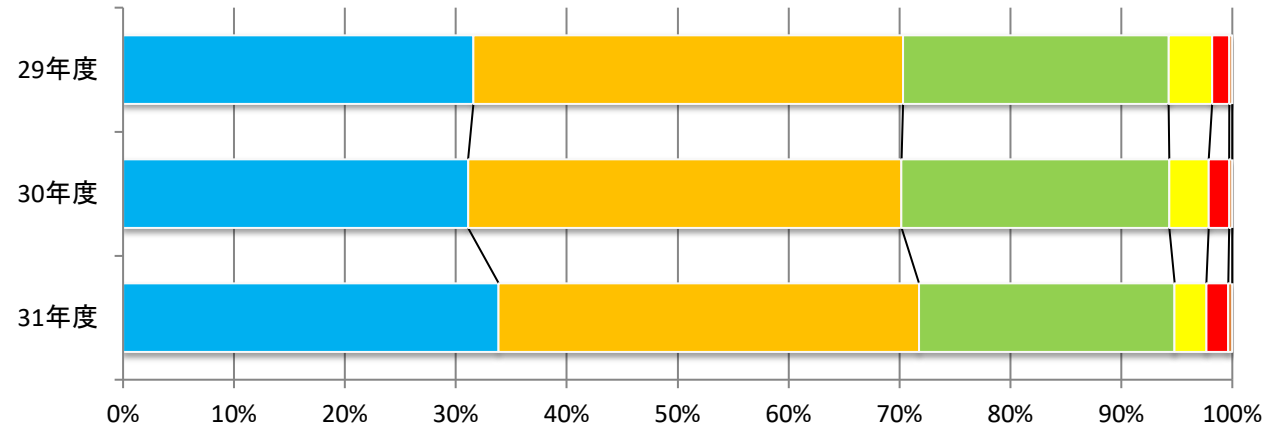
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
35.6	38.6	74.2	—
33.9	39.5	73.4	△ 0.8
36.8	37.9	74.7	+ 1.3

14. 教員は授業に熱意を持って取り組んでいたと思うか



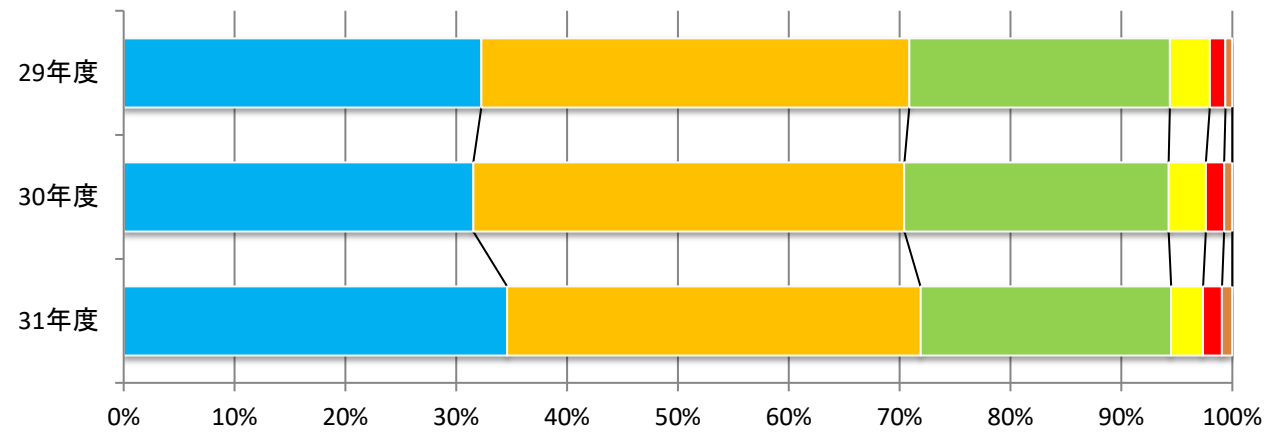
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.3	38.4	76.7	—
37.1	38.9	76.0	△ 0.7
39.2	37.6	76.8	+ 0.8

15. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
31.6	38.8	70.4	—
31.1	39.1	70.2	△ 0.2
33.8	37.8	71.6	+ 1.4

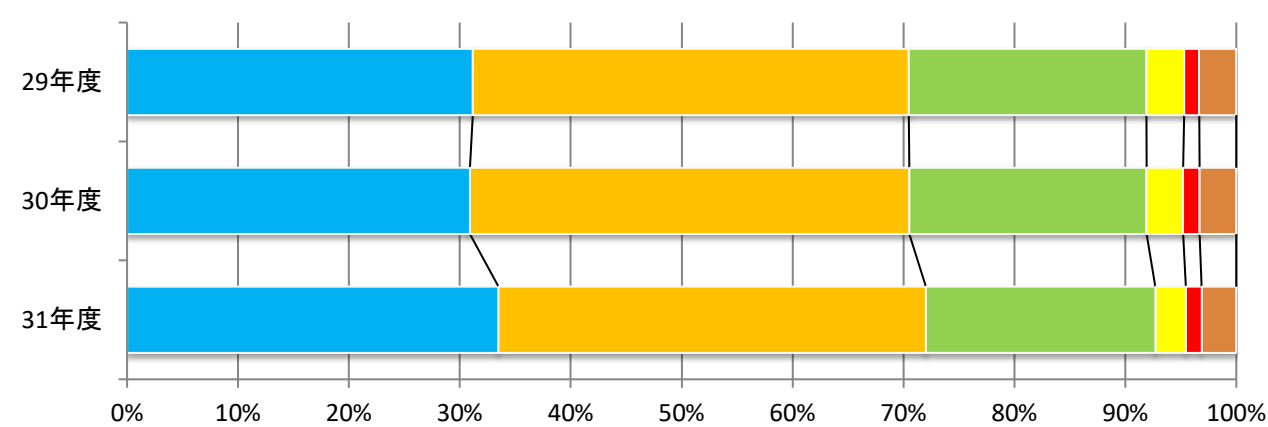
「計」（質問項目 8 ～ 15）



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
32.3	38.6	70.9	—
31.5	38.9	70.4	△ 0.4
34.6	37.3	71.9	+ 1.5

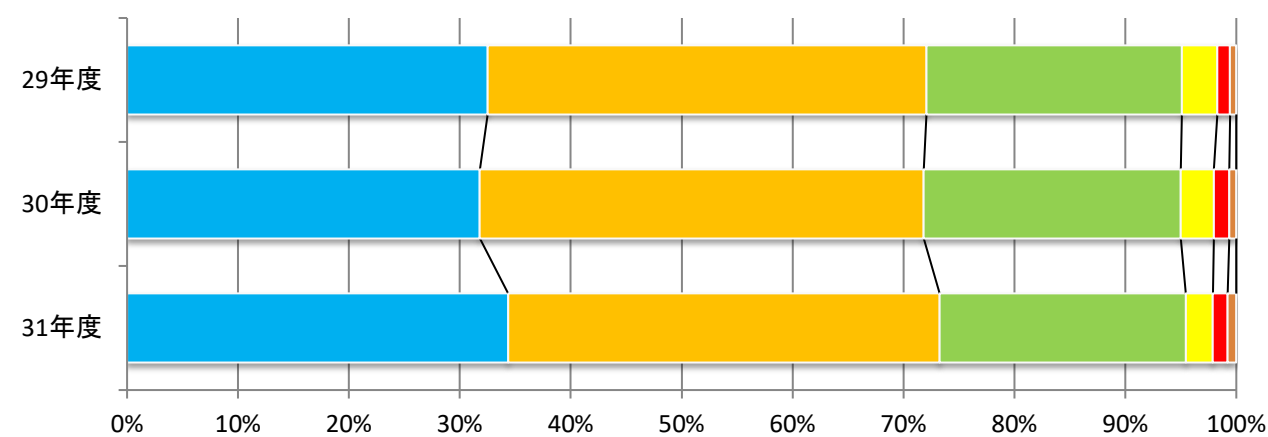
Ⅳ 総合評価

16. この授業は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
31.2	39.3	70.5	—
30.9	39.6	70.5	0
33.5	38.5	72.0	+ 1.5

全質問項目の平均



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
32.5	39.5	72.0	—
31.8	40.0	71.8	△ 0.2
34.4	38.9	73.3	+ 1.5

◆ VI この授業を受けて良かったと思うことがありますか。 【総数 474】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助方法Ⅲ 【2年次前期】	5	手技や手順を練習するだけでなく、シュミレーションを行うことで、全体につながりが見えてくると、勉強不足の面が明らかになった。解剖生理学の大切さに改めて気づいた。
			質問をちゃんとmoodle上で答えてくれて嬉しかった。みんなでネットにつなぐとWiFiがだめになってしまうのを改善してくれた時は、とても助かりました。
	地域保健活動演習 【2年次前期】	6	新しい考えを得ることができた。地域共生社会について学びが深まった。
			地域と関わり、実際に関わり新たな発見があった。地域の人と実際に話せ、様々なことが学べた。
	保健医療福祉行政学 【2年次後期】	8	この授業を受けていなかったら知らなかったこと、分からなかったことなどがたくさんあったので、この授業を受けれてとても良かったと思いました。難しい話でも先生が噛みくだいて話して下さったので理解しやすかったです。ありがとうございました。
			今まで社会保障について全くわからなかったですがとってもわかりやすかったです。豆知識などで生活の知恵を聞くことができてありがたかったです。
	基礎看護援助方法Ⅳ 【2年次後期】	3	前期のクリティカルシンキングで基礎を築き、実際にチームで演習・計画を行うことで2月の実習に必要な準備ができた。
医療栄養学科	社会福祉総論 【1年次前期】	4	社会福祉について考えられるいい機会となった。福祉の内容を理解できて良かったです。
	総合学習Ⅰ 【1年次前期】	8	栄養の基礎知識、栄養科計算など必要な知識が得られたと思う
			食品成分表等、今後たくさん使うと思うので今のうちに学習できてよかった。
	医療栄養学概論 【3年次後期】	6	価値観をおしつけず、私たち管理栄養士を目指す者に合わせた授業であり、入りやすい講義だった。
			外部講師の講義がおもしろかった。様々な先生の話をしきることができた。
医療情報学科	IT入門Ⅰ 【1年次前期】	8	入学前からIT入門を勉強していて、それらが、より専門的な面で深まったから良かった。ITパスポートを取得するために、もっと頑張りたいと感じた。
			PCの性能の向上方法や、ウィルスのおそろしさなどがわかったことです。ソフトウェア、ハードウェアのことも知ることが出来たのが良かったです。
	情報ワークショップⅠ 【1年次前期】	6	情報基礎の知識が身についた。色々パソコンのことを学べた。
			プログラミングをやってみてすごく難しかった。ロボットや電子機器のプログラミングのスゴさに改めて気づいた。
	臨床医学各論Ⅰ 【1年次後期】	2	医療に関する詳しい知識。どう生活したらどのような病気になるのか、どのような病気、体のしくみがあるのかを学べたから。

◆ VII この授業の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。 【総数 419】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	老年看護援助論Ⅱ 【3年次前期】	9	看護過程のプリントで質問された内容を全体に言ってほしかったです。学生によって認識の違いがかなりありました。
			レジュメが多すぎて重要な部分が分かりづらい（全て重要だということは承知の上）。
	基礎看護援助方法Ⅲ 【2年次前期】	9	パワーポイントを送るのが早くて、全くメモできなかった（先生が口頭でいってることをメモしていると、パワーポイントのメモがまにあわない）。シュミレーションは面白かった。
			アルコール綿やトレイが足らず、全てのグループの準備する場所を回ってもなく、開始が遅れてしまい、全過程を全員ができなかった。だから、準備品（アルコール綿などの消耗品）は、人数分揃えておいてほしい。
	在宅看護援助論Ⅰ 【2年次後期】	14	プリントの文字が多すぎて授業を聞いてもよくわからない。課題を出すのは問題ないが多い。テスト前にテストに関連しない課題を出すのはやめてほしい。
			私たちの理解力がないのかもしれないが、先生方も私たちが分かりやすいように授業を進めてくれているようにはあまり感じられなかった。レジュメも白黒で単調な感じで印象に残りづらい。
	地域保健活動演習 【2年次前期】	30	授業を行う上で、準備を始める前に確実に伝えておかなければならなかった情報が、教員に質問して初めて提供されるということが多々あったため、教員の中で伝えるべき情報を整理してほしい。
			授業時間外の活動が多すぎて、他の授業に支障を来たことがあった。時間内に終わるように教員も調整してほしい。
医療栄養学科	フードスペシャリスト論 【3年次前期】	18	前半は試験に関連しない内容を話すことが多く、後半から慌てて教科書の内容をやっていたので、教科書の内容を最初からやってほしかった。
			パワーポイントがわかりづらい。パワポの資料ほしいと言ったら違う資料を配布された。最初はゆっくりすすんでいたのに、テスト直前につめこまないでほしい。
	臨床栄養学Ⅱ 【3年次前期】	11	早口で、滑舌が悪く、聞き取りにくい。小テストでできなかった問題を復習したいが、返却されないため復習ができない。返却を希望。
			口頭で捕捉を言うのは、聞きとれないことが多々あった。漢字がわからないことや、まちがって書いてしまうことがあるため、スライドに表示してほしい。
	栄養教育論Ⅰ 【2年次前期】	7	レジュメの幅が小さく、記述欄が小さく書ききれないことがありました。
			プリントの書く量が多い。プリントを書いている間に解説が終わっていて内容が理解できないことがあった。
医療情報学科	病理学Ⅰ 【2年次前期】	5	スライドの進みが早い部分があり、書き込み出来ないところがあった。
	臨床医学各論Ⅲ 【1年次後期】	6	なにを言っているのか全く聞きとれないのでマイクを使ってはどうでしょうか。ホワイトボードに書く絵も字も小さいのでパワーポイントを使ってはいかがでしょうか。
	医療管理総論 【2年次前期】	3	小テストの問題に誤りが多いので気をつけてほしい。
	IT入門Ⅰ 【1年次前期】	3	言葉が早すぎて聞きとれない。プリントが見にくいことがある。
医療情報学科	IT入門Ⅱ 【1年次後期】	2	字がちょっと読みにくいのと、誤字、漢字の間違いが多かったので直してくれるとありがたいなと思った。間違っていたら指摘してほしいと言われるが、普通に言いづらい。

令和元年度 授業評価集計結果(実習・実験科目)

東京医療保健大学 医療保健学部・助産学専攻科

○実習・実験科目数 50科目 ○調査対象者数 2,712人（延人数）
○総回答数 2,299枚（回答率 85.0％）

◆ 質問項目別集計結果 〈上段（ ）は平成30年度アンケート結果〉

質 問 項 目	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1. 実習・実験に対して十分な準備ができていたか。	(29.5) 36.8	(46.6) 44.5	(21.4) 16.8	(2.0) 1.7	(0.4) 0.1	(0.1) 0.1	(100) 100
2. 積極的に出席したと思うか。	(52.7) 57.1	(32.2) 31.8	(14.0) 10.4	(0.9) 0.6	(0.2) 0.0	0.0 0.1	(100) 100
3. 実習・実験に対して意欲的に取り組めたか。	(39.6) 49.1	(42.1) 37.8	(16.5) 12.3	(1.2) 0.5	(0.4) 0.0	(0.2) 0.3	(100) 100
計	(40.6) 47.7	(40.3) 38.0	(17.3) 13.2	(1.4) 0.9	(0.3) 0.0	(0.1) 0.2	(100) 100
II 実習・実験内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4. 実習・実験内容をよく理解できたと思うか。	(26.1) 36.8	(47.3) 46.1	(22.8) 15.6	(3.0) 1.3	(0.8) 0.2	0.0 0.0	(100) 100
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(33.7) 43.3	(43.9) 43.8	(19.5) 11.8	(2.2) 0.9	(0.7) 0.1	0.0 0.1	(100) 100
6. 自分にとって新しい考え方や発達が得られたと思うか。	(33.4) 43.9	(42.0) 41.0	(21.5) 13.6	(2.3) 1.2	(0.8) 0.3	0.0 0.0	(100) 100
7. この実習・実験は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(37.7) 48.6	(41.1) 37.4	(18.1) 12.8	(1.7) 0.7	(1.0) 0.2	(0.4) 0.3	(100) 100
計	(32.7) 43.2	(43.6) 42.1	(20.5) 13.4	(2.3) 1.0	(0.8) 0.2	(0.1) 0.1	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(26.1) 34.3	(40.3) 40.5	(27.8) 21.6	(3.6) 2.2	(2.1) 1.4	(0.1) 0.0	(100) 100
9. 学習しやすい実習・実験環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。	(34.2) 44.2	(41.5) 39.8	(20.1) 14.1	(3.0) 1.5	(1.1) 0.4	(0.1) 0.0	(100) 100
10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(38.6) 49.3	(38.2) 36.2	(18.2) 12.7	(3.4) 1.3	(1.6) 0.4	(0.0) 0.1	(100) 100
11. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	(34.6) 45.5	(38.8) 37.3	(21.6) 14.4	(3.0) 1.6	(2.0) 1.1	0.0 0.1	(100) 100
12. 教員は限られた実習・実験時間を適切に活用したと思うか。	(36.4) 46.7	(39.3) 37.5	(19.3) 13.5	(3.2) 1.5	(1.8) 0.7	0.0 0.1	(100) 100
13. 教員は実習・実験に熱意を持って臨んでいたと思うか。	(40.2) 50.0	(37.8) 36.0	(18.1) 12.6	(2.5) 0.9	(1.3) 0.3	(0.1) 0.2	(100) 100
14. 教員は学生の理解度を確認しながら実習・実験を行ったと思うか。	(34.2) 45.9	(38.1) 37.7	(21.6) 13.9	(3.6) 1.6	(2.3) 0.8	(0.2) 0.1	(100) 100
計	(34.9) 45.1	(39.1) 37.9	(20.9) 14.7	(3.2) 1.5	(1.8) 0.7	(0.1) 0.1	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
15. この実習・実験は総合的に満足できたと思うか。	(33.5) 46.9	(41.6) 37.4	(18.3) 12.3	(2.9) 1.0	(1.5) 0.4	(2.2) 2.0	(100) 100
全質問項目の平均	(35.4) 45.3	(40.7) 39.0	(19.9) 13.9	(2.6) 1.2	(1.2) 0.4	(0.2) 0.2	(100.0) 100

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果（実習・実験科目）

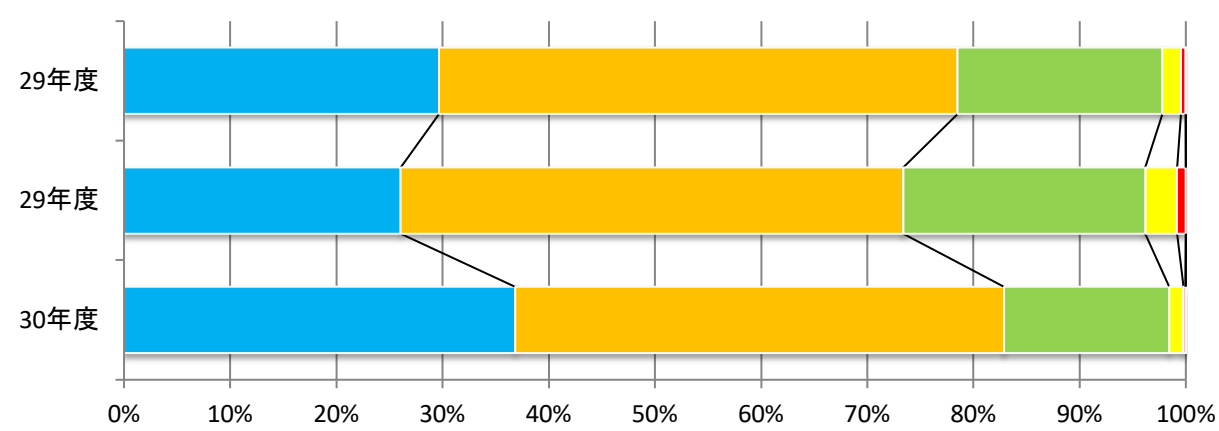
	29年度	30年度	令和元年度
全科目数	47科目	59科目	50科目
調査対象者数	3,302人	3,168人	2,712人
総回答数（回答率）	2,717枚（82.3%）	2,563枚（80.9%）	2,299枚（85.0%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

■ ■ ■ ■ ■ ■ そう思う ややそう思う どちらともいえない そう 思わない 全くそう 思わない 無回答				
I あなた自身について				
1. 実習・実験に対して十分な準備ができていたか。				
29年度 30年度 31年度				
	そう思う	ややそう思う	計	対前年度
	31.7	48.0	79.7	—
	29.5	46.6	76.1	△ 3.6
2. 積極的に出席したと思うか。				
29年度 30年度 31年度				
	そう思う	ややそう思う	計	対前年度
	60.4	28.7	89.1	—
	52.7	32.2	84.9	△ 4.2
3. 実習・実験に対して意欲的に取り組めたか。				
29年度 30年度 31年度				
	そう思う	ややそう思う	計	対前年度
	46.5	39.5	86.0	—
	39.6	42.1	81.7	△ 4.3
「計」（質問項目 1 ～ 3）				
29年度 30年度 31年度				
	そう思う	ややそう思う	計	対前年度
	46.2	38.7	84.9	—
	40.6	40.3	80.9	△ 4.0
	47.7	38.0	85.7	+ 4.8

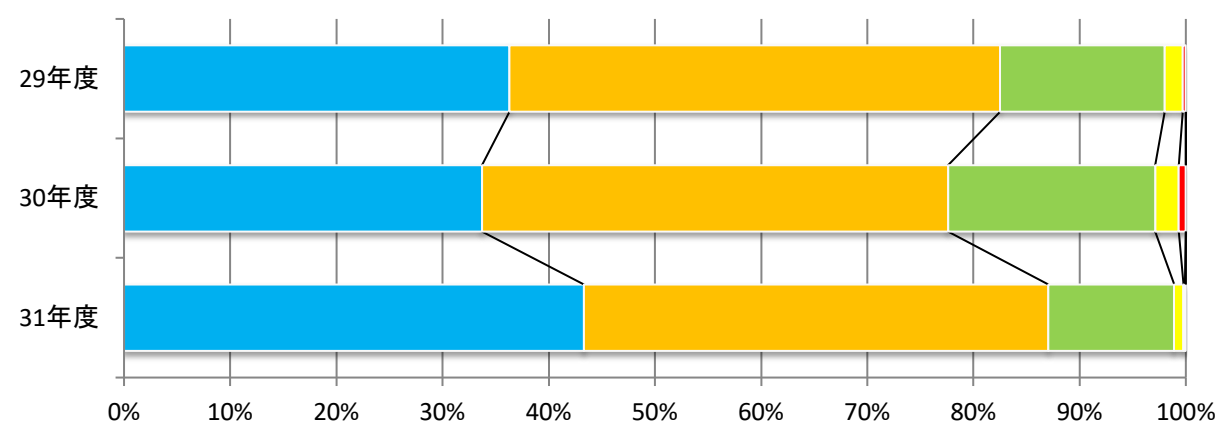
Ⅱ 実習・実験内容について

4. 実習・実験内容をよく理解できたと思うか。



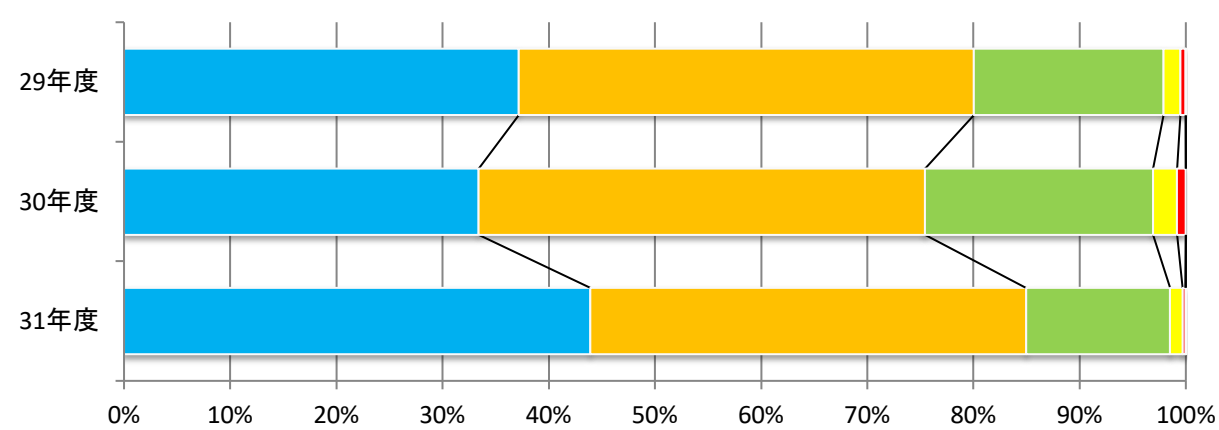
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
29.7	48.9	78.6	—
26.1	47.3	73.4	△ 5.2
36.8	46.1	82.9	+ 9.5

5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。



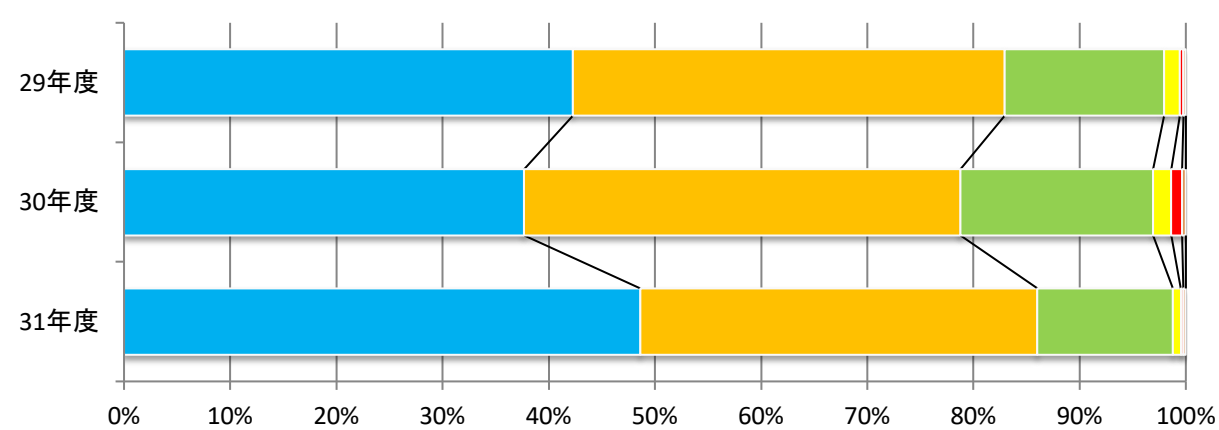
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.3	46.2	82.5	—
33.7	43.9	77.6	△ 4.9
43.3	43.8	87.1	+ 9.5

6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



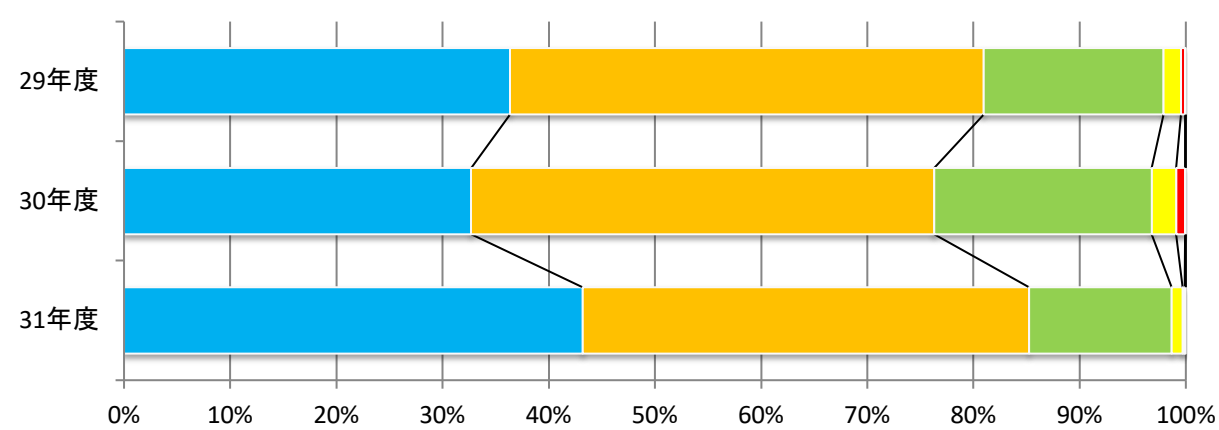
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.2	42.8	80.0	—
33.4	42.0	75.4	△ 4.6
43.9	41.0	84.9	+ 9.5

7. この実習・実験は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
42.3	40.7	83.0	—
37.7	41.1	78.8	△ 4.2
48.6	37.4	86.0	+ 7.2

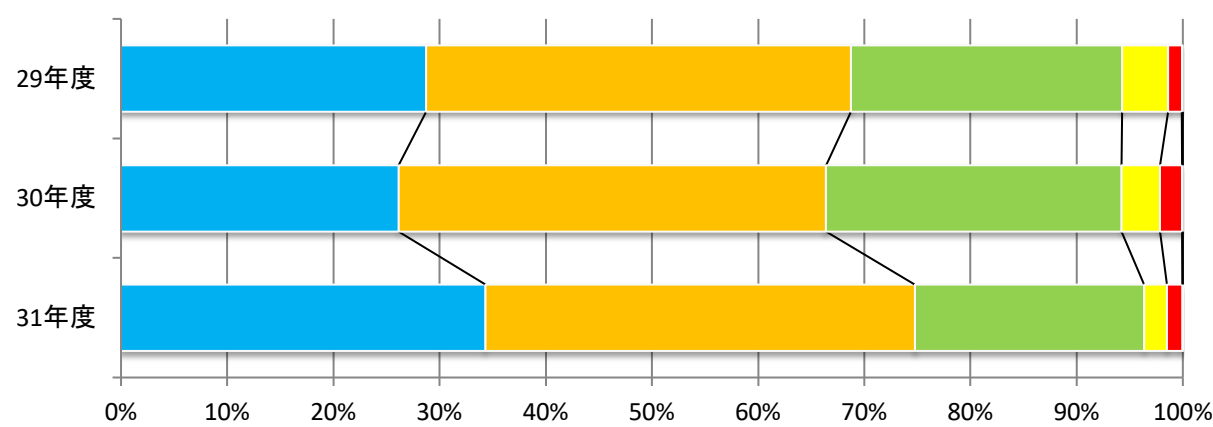
「計」（質問項目 4 ～7）



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.4	44.6	81.0	—
32.7	43.6	76.3	△ 4.7
43.2	42.1	85.3	+ 9.0

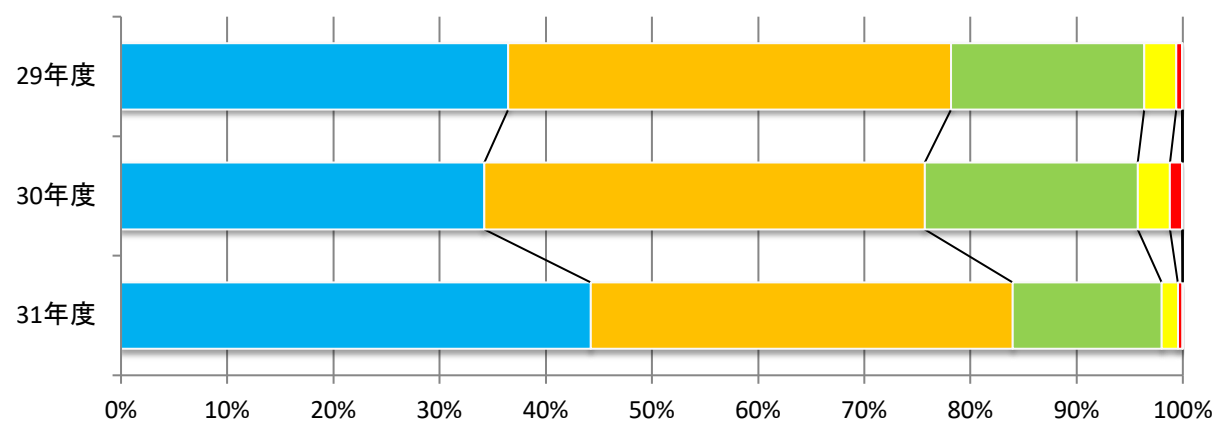
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



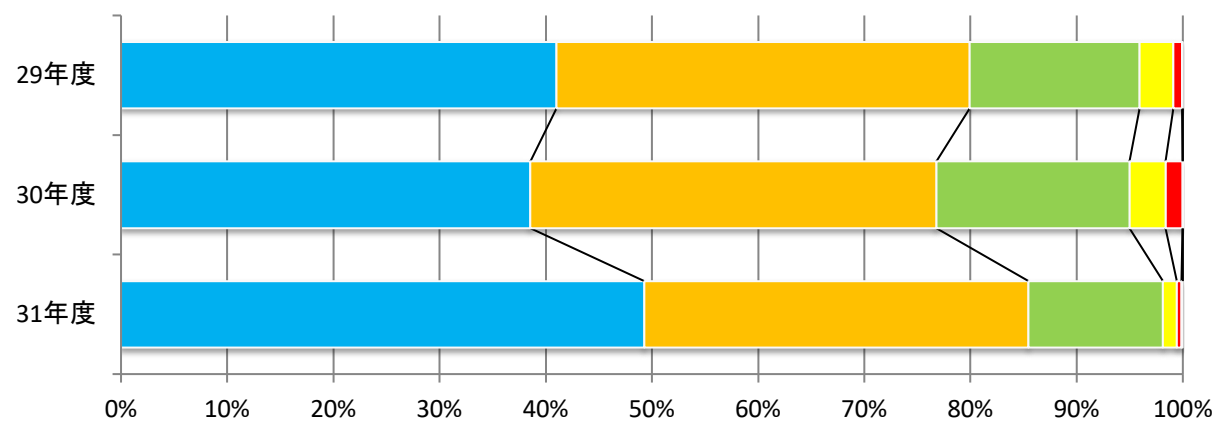
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
28.8	40.0	68.8	—
26.1	40.3	66.4	△ 2.4
34.3	40.5	74.8	+ 8.4

9. 学習しやすい実習・実験環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。



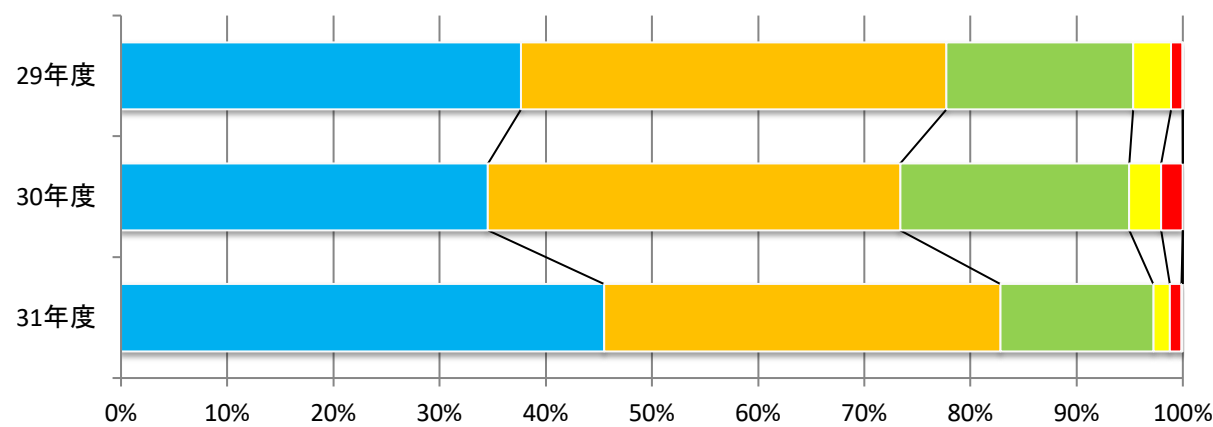
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.5	41.7	78.2	—
34.2	41.5	75.7	△ 2.5
44.2	39.8	84.0	+ 8.3

10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



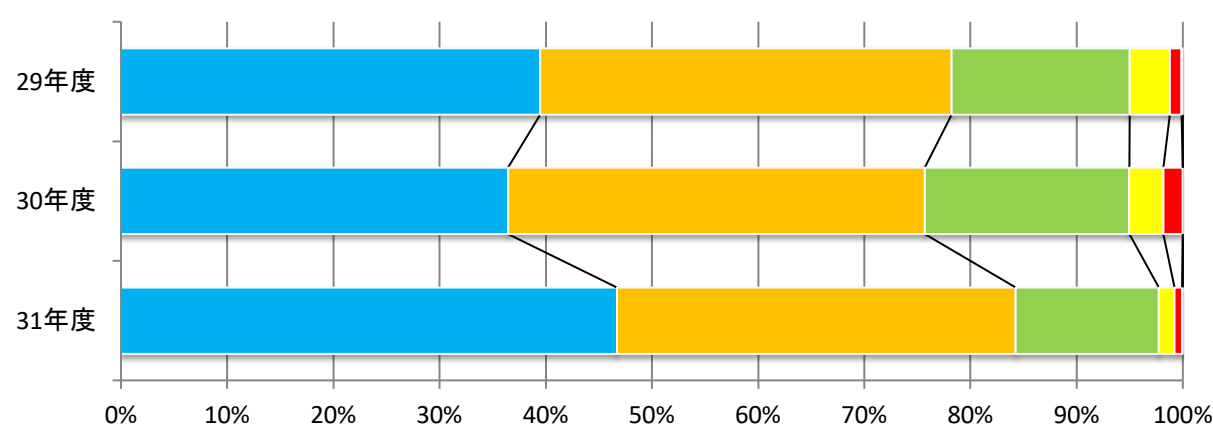
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
41.0	38.9	79.9	—
38.6	38.2	76.8	△ 3.1
49.3	36.2	85.5	+ 8.7

11. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



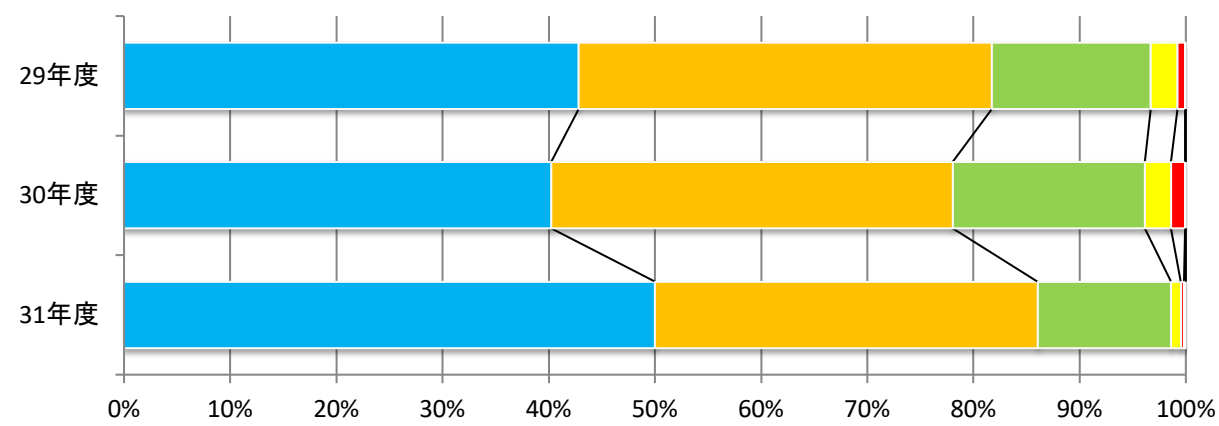
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.7	40.0	77.7	—
34.6	38.8	73.4	△ 4.3
45.5	37.3	82.8	+ 9.4

12. 教員は限られた実習・実験時間を適切に活用したと思うか。



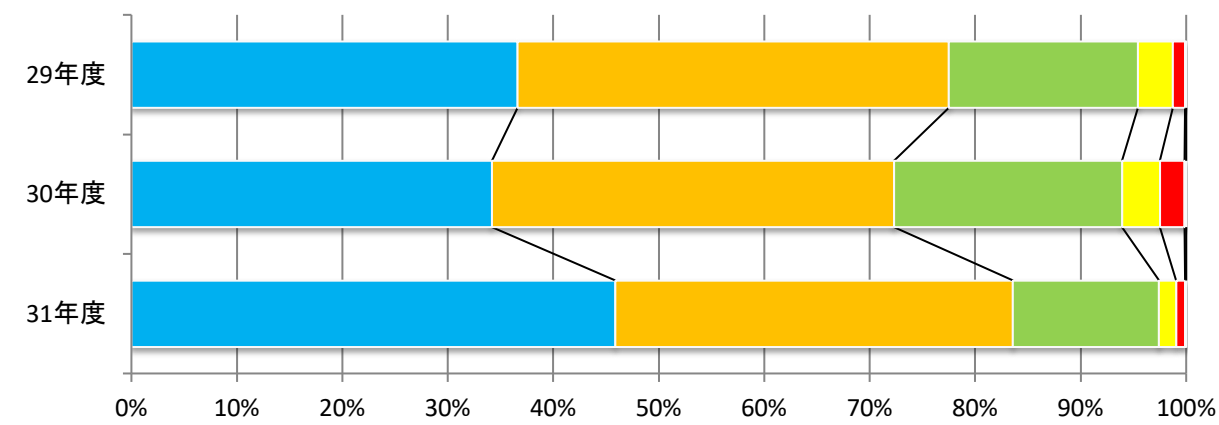
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.5	38.8	78.3	—
36.4	39.3	75.7	△ 2.6
46.7	37.5	84.2	+ 8.5

13. 教員は実習・実験に熱意を持って臨んでいたと思うか。



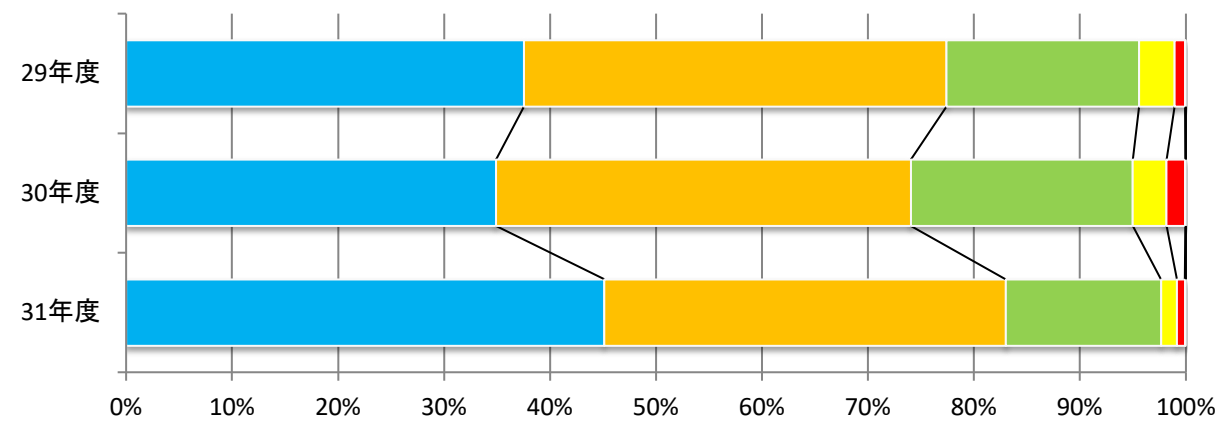
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
42.8	38.9	81.7	—
40.2	37.8	78.0	△ 3.7
50.0	36.0	86.0	+ 8.0

14. 教員は学生の理解度を確認しながら実習・実験を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.6	40.9	77.5	—
34.2	38.1	72.3	△ 5.2
45.9	37.7	83.6	+ 11.3

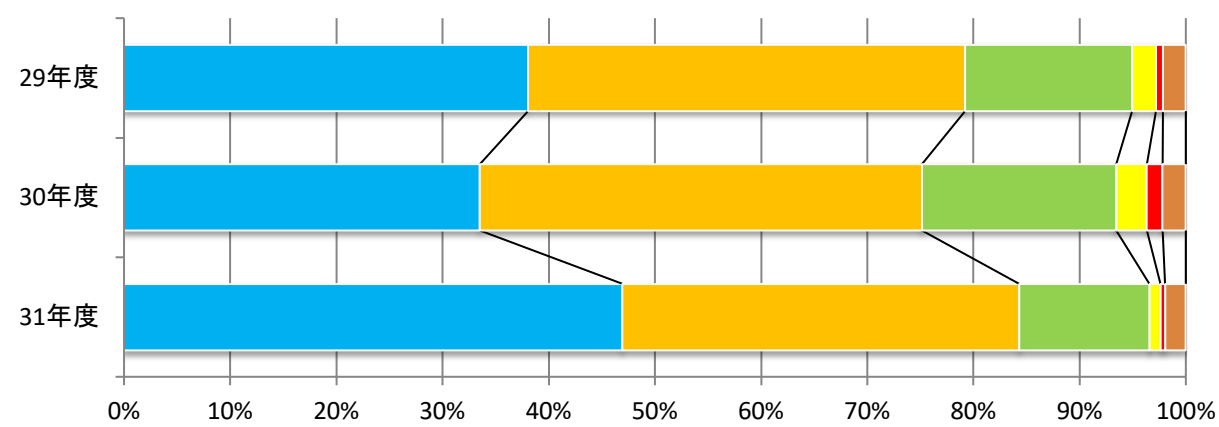
「計」(質問項目 8 ～ 14)



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.5	39.9	77.4	—
34.9	39.1	74.0	△ 3.4
45.1	37.9	83.0	+ 9.0

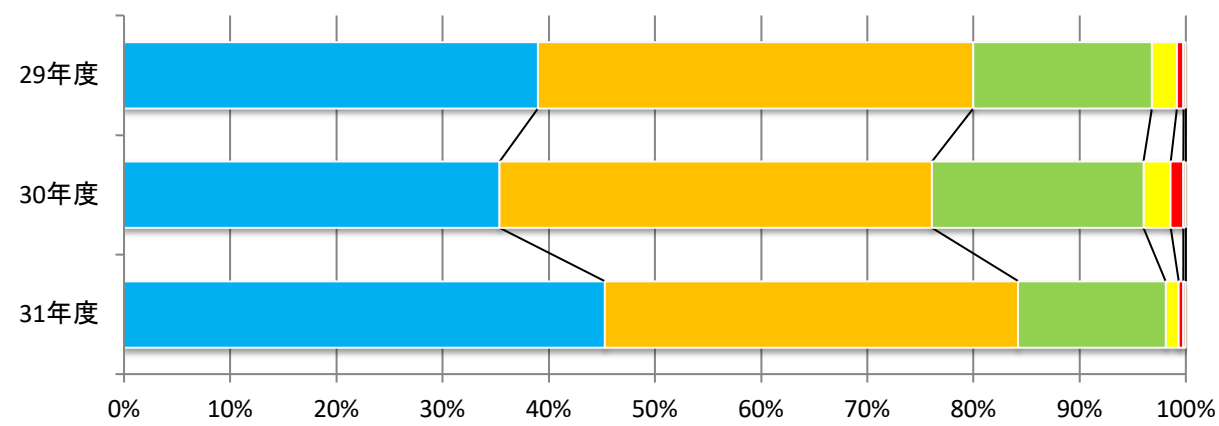
IV 総合評価

15. この実習・実験は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.1	41.1	79.2	—
33.5	41.6	75.1	△ 4.1
46.9	37.4	84.3	+ 9.2

全質問項目の平均



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.0	41.0	80.0	—
35.4	40.7	76.1	△ 3.9
45.3	39.0	84.3	+ 8.2

◆ VI この実習・実験を受けて良かったと思うことがありますか。 【総数 46】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助実習Ⅱ 【2年次後期】	5	先生が病態や解剖生理について私たちが学びを深めやすいように助言をしてくれ、実習前と比べて大きく成長できたのでよかった。基礎看護援助方法とつながりが多く良かった。
			実習を通して今までの学びのつながりを発見できたり、学びを深めることができた。また、患者さんに対する態度や考え方も今一度考えることができ、良い体験となった。
	看護の統合実習 【4年次後期】	8	4年間自身が大切にしてきた看護の姿勢がどんな領域、場所でも通用するものであり、自身の行動力や考える力、伝える力などを客観的に捉えて向上していくことができたと思います。
			先生方が丁寧に1つ1つ相談にのってください、とても有意義な実習になりました。模試や授業などが近々にある実習日程だったのですが、1つ1つどのように進めるとよいか、いつ国試勉強するべきかなども相談にのってください、すごくためになりました。
			地域の住民や被災者・労働者等と実際に関わったことで、実際に生で感じることができて良かった。
医療栄養学科	調理学実習Ⅰ 【1年次前期】	6	今までやってきた料理は独学だったり、親に教えてもらったことで1つ1つに根拠があったわけではなかったので学べて良かった。
			調理の方法や切り方をプリントなどを見なくても出来るようになった。
	食品化学実験 【1年次前期】	5	高校ではやらなかったような実験ができ、実験ではないと理解できないことを多く学べた。
			知らない実験方法などが知れて良かった。
	公衆栄養学実習 【3年次後期】	3	P D C Aサイクルの大変さが分かった。担当教員が色々教えてくれた。
医療情報学科	情報基礎実験Ⅰ 【2年次前期】	1	データベースの使い方を知れて医療病院系で使えると思った。

◆ VII この実習・実験の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。 【総数 39】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助実習Ⅰ 【1年次後期】	3	実習先の病院によって、学生が2人1組のところと、1人のみところがあって統一してほしいと思った。
	基礎看護援助実習Ⅱ 【2年次後期】	6	レポートは先生方からの評価を受けた後に考える時間を確保したいため、当日中の提出が難しいと感じた。
			実習を通しての学びを踏まえてレポートを書いていくため、実習が終わってから振り返っていきたいが、実習期間中に進めていかないと終わらない状況だったため、レポート提出までの期間をもう少し延ばしてほしい。
	看護の統合実習 【4年次後期】	3	統合実習の終了が、国家試験の直前ということは改善してほしい。
医療栄養学科	臨床栄養学実習Ⅰ 【3年次前期】	5	提出課題への説明が少ないまま課題をやらなければならない、さらにそれに点数をつけられるのが困る。もっと説明がほしかった。
			専門分野についての内容のため、もっとゆっくり時間がほしいと思った。理解が及ばないなか、課題を行うのが大変。
	栄養教育論実習Ⅱ 【3年次前期】	4	正解がないから大変。先生のデモンストレーションが見たかった。
	臨床栄養学実習Ⅱ 【3年次後期】	3	レジュメや献立を出す日程が、班によって厳しい日程だと思った。
医療情報学科			該当なし

令和元年度 東が丘・立川看護学部の授業評価結果に対する考察

副学長 学部長 山西 文子

1. 授業評価の結果について

- 授業評価の対象になった科目数は臨床看護学コース、災害看護学コース合わせて 192 科目で、授業評価に係る質問に回答した学生数は延べ 18,211 人（回答率:96.2%）であった。回答率は前年より 5 ポイント高く、授業評価に対する学生の関心・意識が高いことを示しています。自由記述の内容も含めて授業評価の結果を各教員に配布し、授業のあり方等の改善に鋭意取り組んできた結果と前向きに受け止め、更に謙虚に教員一同で努力して参りたいと受け止めています。
- 学生自身の授業態度（事前の十分な準備、積極的な出席、意欲的取り組み）については、3 つの質問項目ともに、約 80%の学生が肯定的な回答（「そう思う」及び「ややそう思う」）をしています。内訳は積極的な出席は 86.0%であるが、事前の十分な準備の質問項目は 79.1%と低くなっています。例年と同様に、否定的な回答（「どちらともいえない」を含む）をした学生が約 17.5%であり、これらの学生のモチベーションをどのように引き出し、授業前の十分な準備をいかに高めていくかが今後の課題と受け止めています。

本学部が、開設以来、毎年継続して実施してきた「学生生活実態調査」では、1 日当たりの自主学習時間（シラバス上に明示されている事前学習・事後学習も含む）が、全国の文系・理系を合わせた大学生を対象にした調査の結果と比べて短い、深夜にわたるアルバイトをしている学生がかなりの割合いるという結果が得られています。授業に意欲的に取り組むことができる学生生活のあり方について、学生・保護者ともに指導・支援を強化していく必要があります。

- 授業内容(4 項目)に関する評価については、80.1%の学生が肯定的な回答をしています。しかし、「授業の内容を理解できたか」「基本的な専門知識が得られたか」の質問項目に対して、講義・演習科目(165 科目)では約 20%、実習・実験科目(27 科目)では 10%弱の学生が、「どちらともいえない」と回答し、講義・演習科目の中には「理解できない」「専門知識が得られなかった」と回答をした学生が少数存在します(実習・実験科目に対してネガティブな回答をした学生はおりません)。
- 教員の考え方・姿勢に関する評価(8 項目)に関しては、講義・演習科目では約 80%、実習・実験科目では約 90%の学生が肯定的な回答をしています。
今回はどの項目もわずかですがプラス評価となっております。しかし「シラバスは学修するうえで役に立ったと思うか」の質問に対する肯定的な回答は、他の質問項目に比べて低く、70%弱でした。現在、シラバスは全科目電子化されているため、その都度アクセスして確認する行動が身についていないためと思われます。今後は授業に先立ち全ての学生が目を通し、事前学習、事後学習に「役立つ」シラバスにしていく必要があります。

2. 授業において工夫した点について

- 講義の際に配布する資料については、学生からの要望が毎年繰返し出されていましたが、資料は学生の理解を助けるうえでの重要な教材であり、一部の教員の個別対応で改善でき、従来のような要望は減少しました。
自由記載の中にありました「臨床のことを踏まえて教えて貰えてよかった」「講義も解りやすく先生達も優しくサポートしてくれました」「授業のレジュメ

がどれも全部わかり易く、実習や今後の学習にずっと使えると思いました」とあるように肯定的な評価が増えました。

- 「実習・実験」科目に対しては、すべての評価項目の結果が高く、本学部が、臨床看護学、災害看護学コースごとに全実習施設の関係者に参加いただき実施してきた「実習施設説明会」や、臨床看護学コースは東京医療センター、災害看護学コースは災害医療センター、村山医療センター及び立川共済病院との間で「よい実習」を目指して進めている「実習連携会議」を通して実習指導者との間で検討してきた成果ではないかと考えています。「実習で目標とする看護師さんに出会えました」との記述は、毎年見られ指導者側の励みになっています。
- 本学部のカリキュラムの特徴である、1年次前期セメスターから基礎看護学実習を計画、さらに1～4年次全ての学年に「実習」を計画していることに対して学生から高い評価を得ています。この点に関しては、就職支援委員会が中心となって進めている「卒業生と語る会」においても、卒業生から高く評価されています。実習における指導教員、特に、人材派遣会社を通して雇用した非常勤助手の指導内容・学生からの相談への対応について、本学の指導教員との違いを指摘し、改善を求める意見が毎年出されています。指導の差を少なくすることへの努力も検討したいと思っています。

3. 今後の授業への生かし方について

- 授業評価以外の本学部の教育全体に対する指標として「卒業時の看護技術の到達目標の達成レベル」「看護師国家試験の合格率」をあげることができます。「卒業時の看護技術到達度」(173項目)に関しては臨床看護学コース、災害看護学コースともに、目標レベルをほぼ100%達成しており、講義、演習・実習の連携等が効果的・効率的に進められています。

最近就職した3施設の看護部長さんから問題意識が高く、根拠についての的を得た質問をされる卒業生が多いと言われていることも、後輩・教員の励みになっています。

また「看護師国家試験の合格率」(臨床看護学コース・災害看護学コース:96.1%)に関しては目標の100%を達成することはできませんでしたが、全国看護系大学の平均合格率(95.0%)を上回っており、授業評価結果と合わせて、効果的、効率的な授業の提供ができていると考えています。本学部が目標としている「tomorrow's Nurseの育成」を目指して教職員一同、教育の質の向上にさらに努めてまいります。

- 学習環境とくに講義室の整備に対して学生から毎年改善の要望が出されているので大学経営側に働きかけていきます。席の間隔が狭い。スピーカーの音がうるさくて集中できない。などの教育環境の整備・充実を図ってまいります。

4. その他

- 最近、体調不良、単位未履修などの理由で、留年、休学、退学する学生が増加傾向にあります。一人ひとりの学生は、健康に関わる専門職を目指していることをしっかり認識し、セルフコントロール能力を高めていくことが必要であり、大学として支援を強化してまいります。

以上

令和元年度 授業評価集計結果

東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部

○全科目数 192科目 ○調査対象者数 18,211人（延人数）
○総回答数 17,510枚（回答率 96.2％）

◆ 講義・演習科目及び実習・実験科目における共通質問項目別集計結果
〈質問項目番号の（ ）は実習・実験科目における質問項目の番号である。〉

質 問 項 目	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1(1) 授業(実習・実験)に対して十分な準備ができていたか。	33.9	45.2	19.0	1.5	0.2	0.2	100
2(2) 積極的に出席したと思うか。	49.3	36.7	13.0	0.7	0.1	0.2	100
3(3) 授業(実習・実験)に対して意欲的に取り組めたか。	39.8	42.6	16.0	1.1	0.2	0.3	100
計	41.0	41.5	16.0	1.1	0.2	0.2	100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4(4) 授業(実習・実験)内容をよく理解できたと思うか。	33.8	45.4	17.9	2.2	0.5	0.2	100
5(5) 基本的な専門知識が得られたと思うか。	40.6	41.6	15.3	1.7	0.6	0.2	100
6(6) 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	41.2	40.1	16.0	1.9	0.6	0.2	100
7(7) この授業(実習・実験)は発展的な学びにつながる内容と思うか。	43.0	39.0	15.2	1.7	0.6	0.5	100
計	39.6	41.5	16.1	1.9	0.6	0.3	100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8(8) シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	31.7	37.3	24.9	4.2	1.6	0.3	100
9(9) 学習しやすい授業(実習・実験)環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。	41.3	40.0	15.9	1.9	0.6	0.3	100
10(10) 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	43.0	37.3	14.9	2.3	0.8	1.7	100
12(11) 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	40.9	37.4	18.0	2.5	0.8	0.4	100
13(12) 教員は限られた授業(実習・実験)時間を適切に活用したと思うか。	44.1	37.7	15.4	1.8	0.7	0.3	100
14(13) 教員は授業(実習・実験)に熱意を持って取り組んでいたと思うか。	45.5	37.5	14.7	1.5	0.5	0.3	100
15(14) 教員は学生の理解度を確認しながら授業(実習・実験)を行ったと思うか。	41.0	37.6	17.5	2.5	1.0	0.4	100
計	41.1	37.8	17.3	2.4	0.9	0.5	100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
16(15) この授業(実習・実験)は総合的に満足できたと思うか。	41.4	38.0	14.7	2.0	0.8	3.1	100
全質問項目の平均	40.7	39.5	16.6	1.9	0.7	0.6	100

授業評価アンケート集計結果 年度別比較

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果

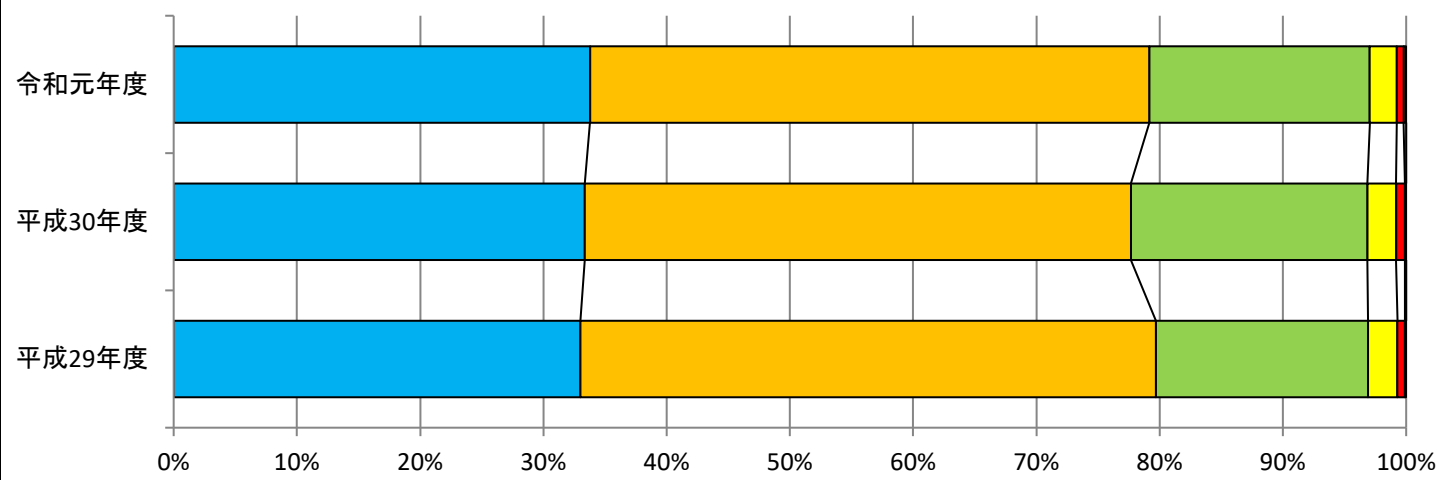
	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
全科目数	157 科目	190科目	211科目	195科目	192科目
調査対象者数	14,772人	18,836人	20,005人	18,794人	18,211人
総回答数 (回答率)	14,383枚 (97%)	17,709枚 (94.0%)	17,180枚 (85.9%)	17,185枚 (91.4%)	17,510枚 (96.2%)

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答									
I あなた自身について															
1(1) 授業(実習・実験)に対して十分な準備ができていたか。															
平成29年度							<table><tr><th>そう思う</th><th>やや そう思う</th><th>計</th><th>対前年度</th></tr><tr><td>35.9</td><td>43.9</td><td>79.8</td><td>-</td></tr></table>	そう思う	やや そう思う	計	対前年度	35.9	43.9	79.8	-
そう思う	やや そう思う	計	対前年度												
35.9	43.9	79.8	-												
平成30年度							<table><tr><td>34.2</td><td>43.3</td><td>77.6</td><td>△ 2.3</td></tr></table>	34.2	43.3	77.6	△ 2.3				
34.2	43.3	77.6	△ 2.3												
令和元年度							<table><tr><td>33.9</td><td>45.2</td><td>79.1</td><td>+ 1.6</td></tr></table>	33.9	45.2	79.1	+ 1.6				
33.9	45.2	79.1	+ 1.6												
2(2) 積極的に出席したと思うか。															
平成29年度							<table><tr><th>そう思う</th><th>やや そう思う</th><th>計</th><th>対前年度</th></tr><tr><td>55.9</td><td>32.0</td><td>87.9</td><td>-</td></tr></table>	そう思う	やや そう思う	計	対前年度	55.9	32.0	87.9	-
そう思う	やや そう思う	計	対前年度												
55.9	32.0	87.9	-												
平成30年度							<table><tr><td>51.4</td><td>33.1</td><td>84.5</td><td>△ 3.4</td></tr></table>	51.4	33.1	84.5	△ 3.4				
51.4	33.1	84.5	△ 3.4												
令和元年度							<table><tr><td>49.3</td><td>36.7</td><td>86.0</td><td>+ 1.5</td></tr></table>	49.3	36.7	86.0	+ 1.5				
49.3	36.7	86.0	+ 1.5												
3(3) 授業(実習・実験)に対して意欲的に取り組めたか。															
平成29年度							<table><tr><th>そう思う</th><th>やや そう思う</th><th>計</th><th>対前年度</th></tr><tr><td>42.0</td><td>41.3</td><td>83.3</td><td>-</td></tr></table>	そう思う	やや そう思う	計	対前年度	42.0	41.3	83.3	-
そう思う	やや そう思う	計	対前年度												
42.0	41.3	83.3	-												
平成30年度							<table><tr><td>40.4</td><td>40.4</td><td>80.8</td><td>△ 2.5</td></tr></table>	40.4	40.4	80.8	△ 2.5				
40.4	40.4	80.8	△ 2.5												
令和元年度							<table><tr><td>39.8</td><td>42.6</td><td>82.4</td><td>+ 1.6</td></tr></table>	39.8	42.6	82.4	+ 1.6				
39.8	42.6	82.4	+ 1.6												
「計」(質問項目 1(1) ~ 3(3))															
平成29年度							<table><tr><th>そう思う</th><th>やや そう思う</th><th>計</th><th>対前年度</th></tr><tr><td>44.6</td><td>39.1</td><td>83.7</td><td>-</td></tr></table>	そう思う	やや そう思う	計	対前年度	44.6	39.1	83.7	-
そう思う	やや そう思う	計	対前年度												
44.6	39.1	83.7	-												
平成30年度							<table><tr><td>42.0</td><td>38.9</td><td>80.9</td><td>△ 2.8</td></tr></table>	42.0	38.9	80.9	△ 2.8				
42.0	38.9	80.9	△ 2.8												
令和元年度							<table><tr><td>41.0</td><td>41.5</td><td>82.5</td><td>+ 1.6</td></tr></table>	41.0	41.5	82.5	+ 1.6				
41.0	41.5	82.5	+ 1.6												

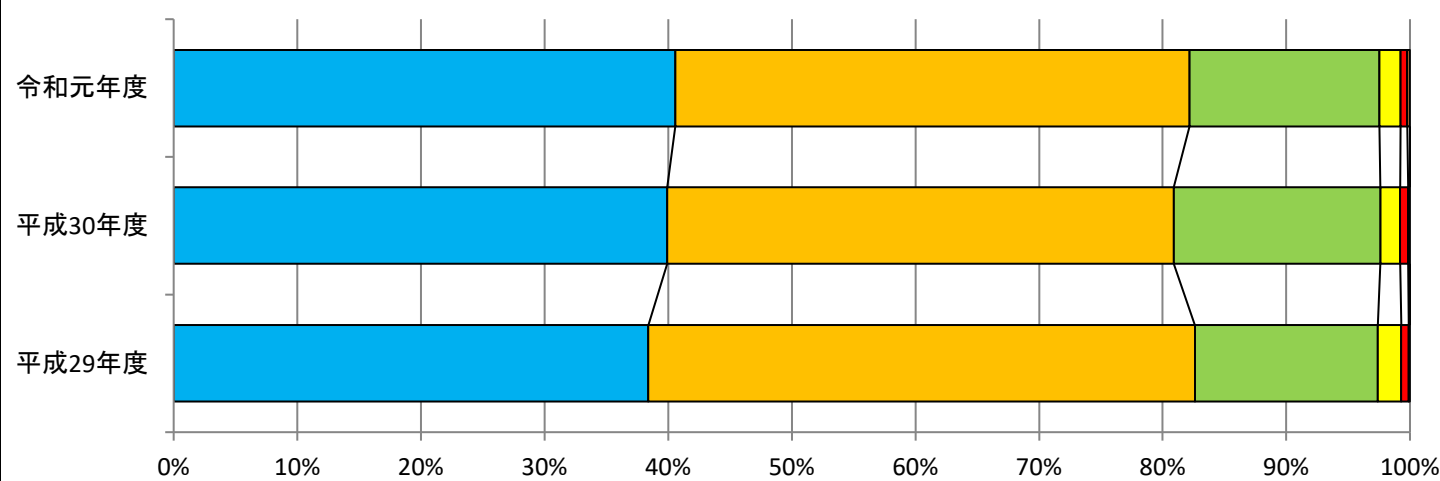
Ⅱ 授業内容について

4(4) 授業(実習・実験)内容をよく理解できたと思うか。



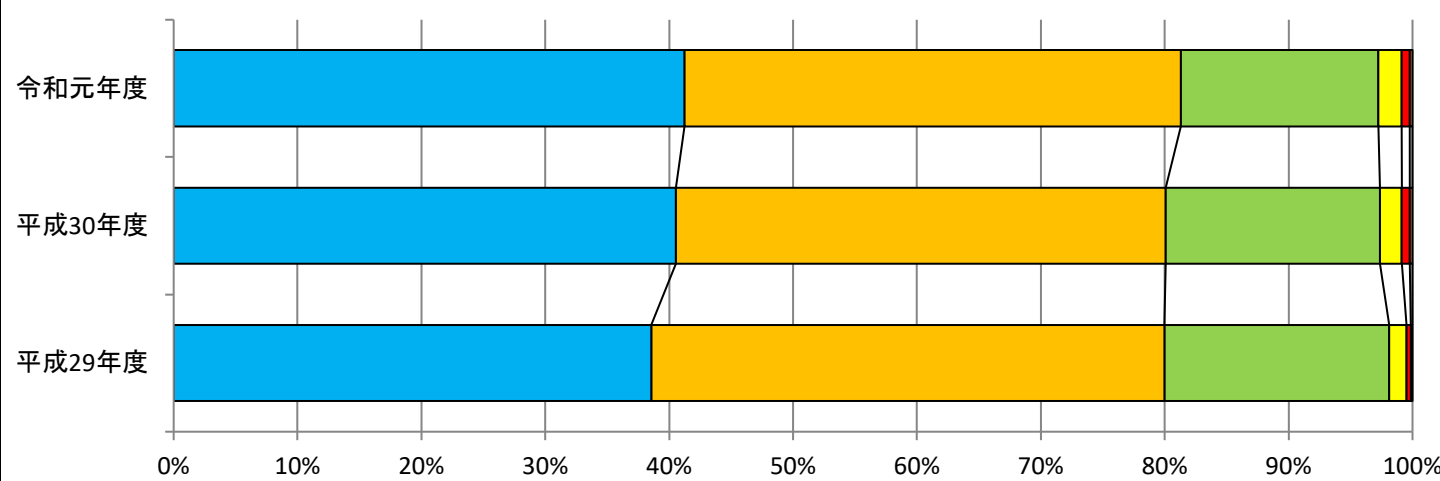
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
33.0	46.7	79.7	－
33.4	44.3	77.7	△ 2.0
33.8	45.4	79.2	＋ 1.5

5(5) 基本的な専門知識が得られたと思うか。



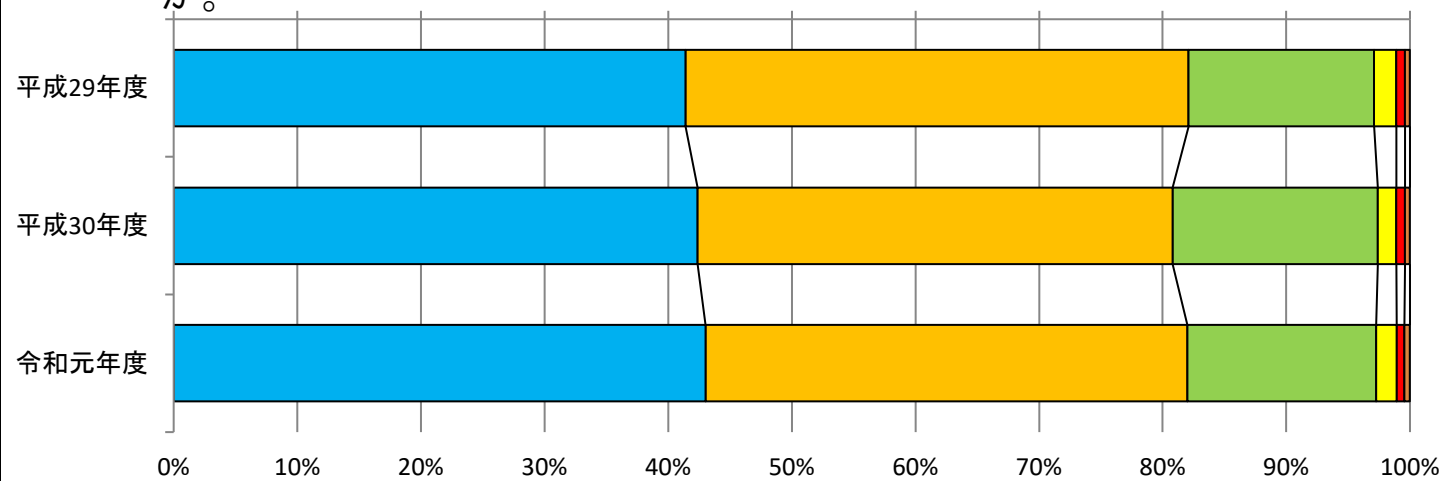
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.4	44.2	82.6	－
39.9	41.0	80.8	△ 1.8
40.6	41.6	82.2	＋ 1.3

6(6) 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



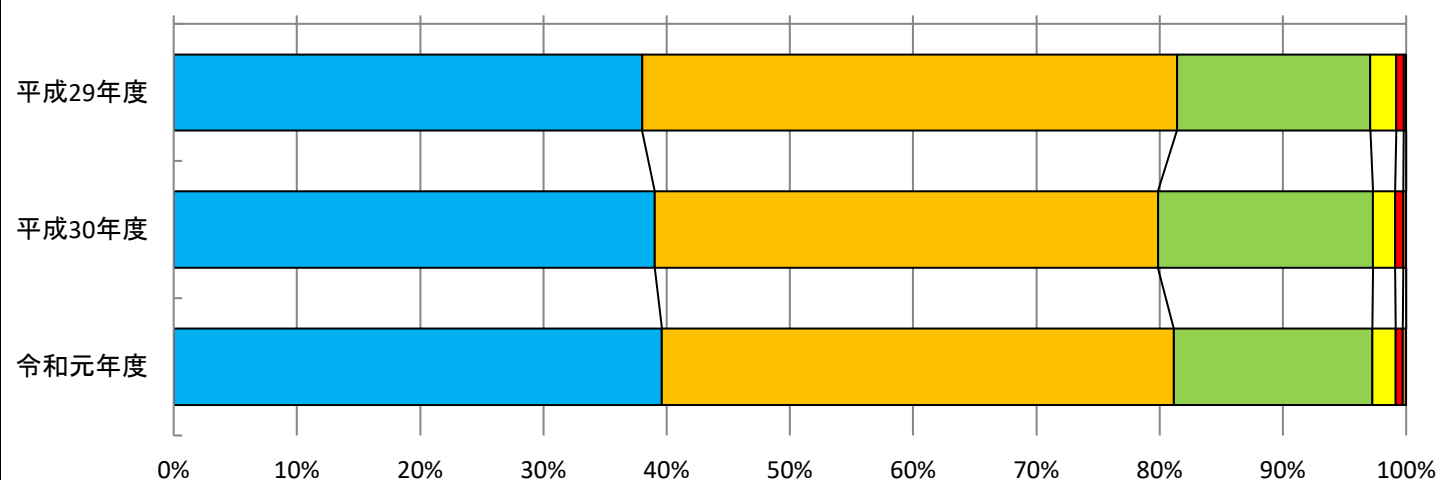
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.0	41.9	80.9	－
40.5	39.5	79.9	△ 1.0
41.2	40.1	81.3	＋ 1.4

7(7) この授業(実習・実験)は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
41.4	40.7	82.1	－
42.4	38.4	80.8	△ 1.3
43.0	39.0	82.0	＋ 1.2

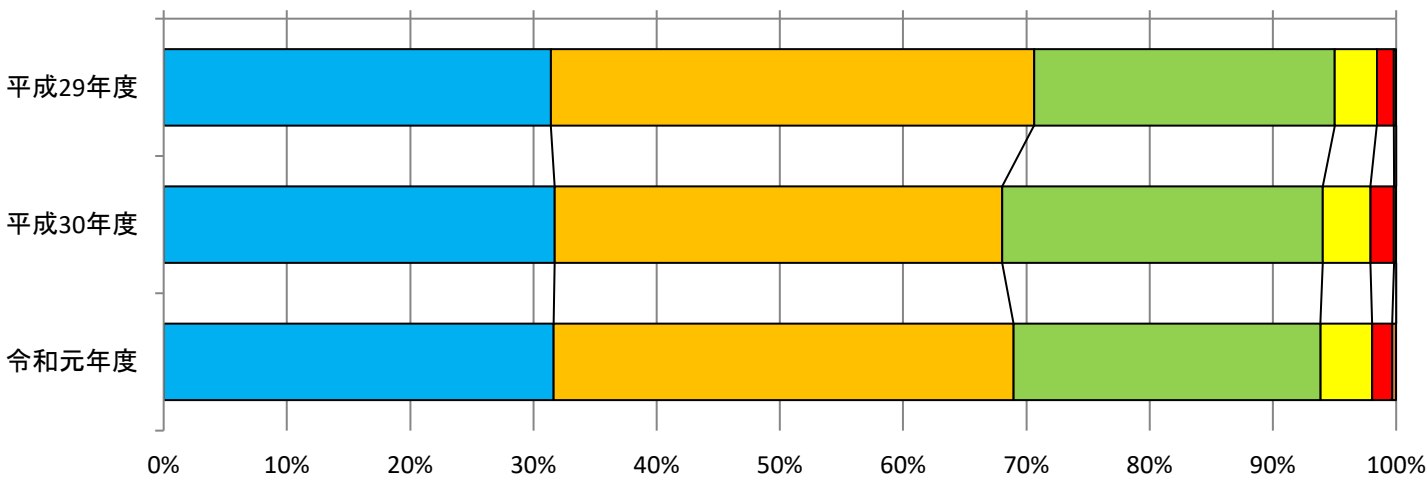
「計」(質問項目 4(4) ～ 7(7))



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.0	43.4	81.4	－
39.0	40.8	79.8	△ 1.6
39.6	41.5	81.1	＋ 1.3

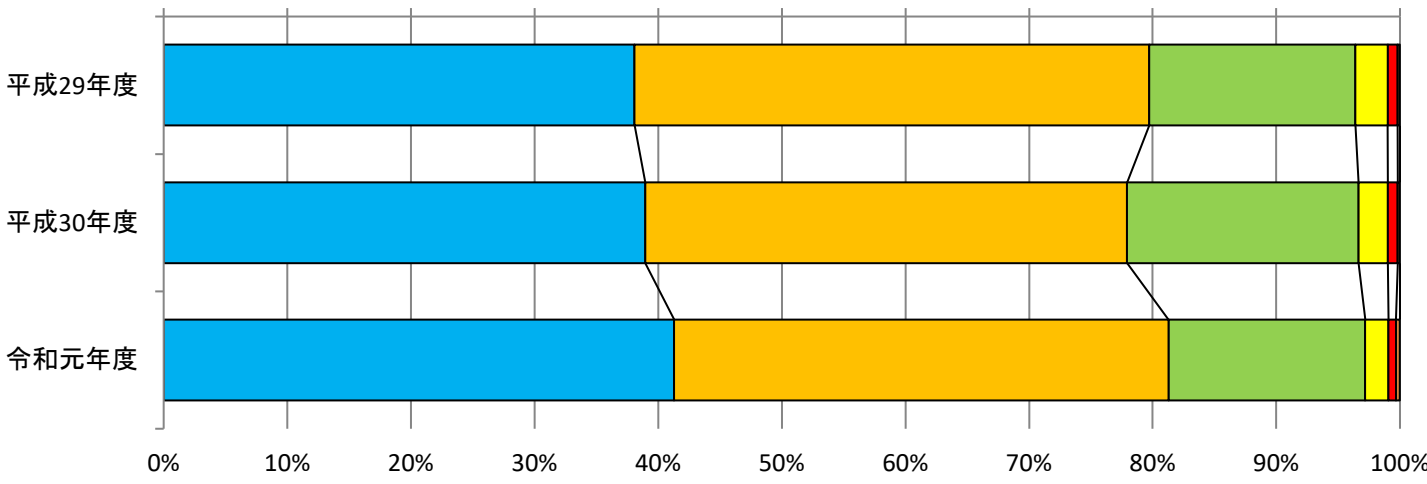
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8(8) シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



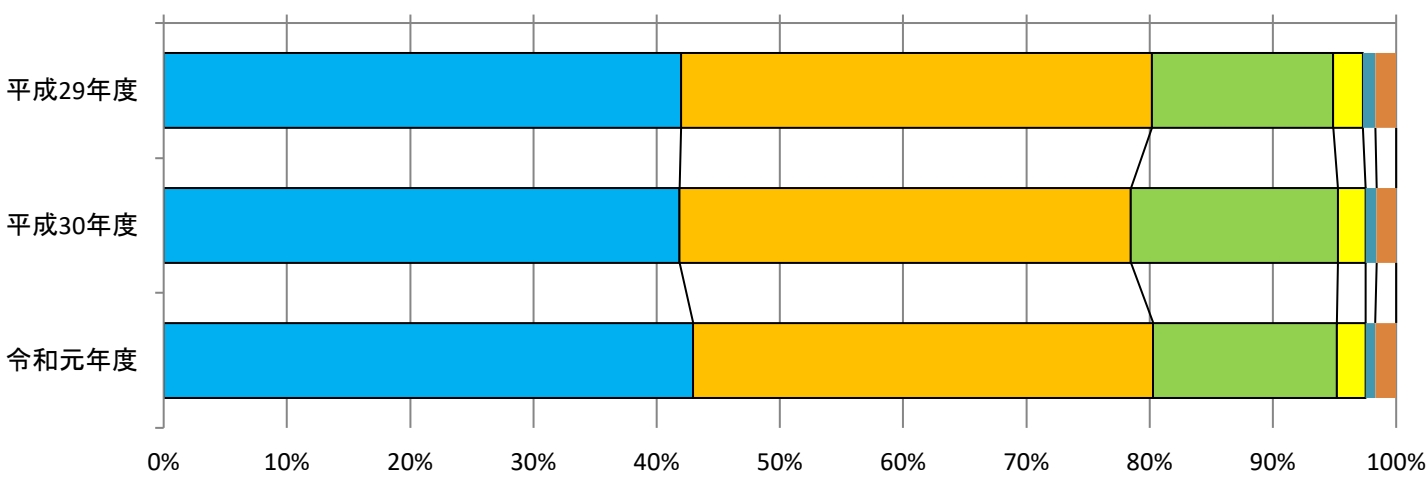
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
31.4	39.2	70.6	-
31.7	36.3	68.0	△ 2.6
31.7	37.3	69.0	+ 0.9

9(9) 学習しやすい授業(実習・実験)環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



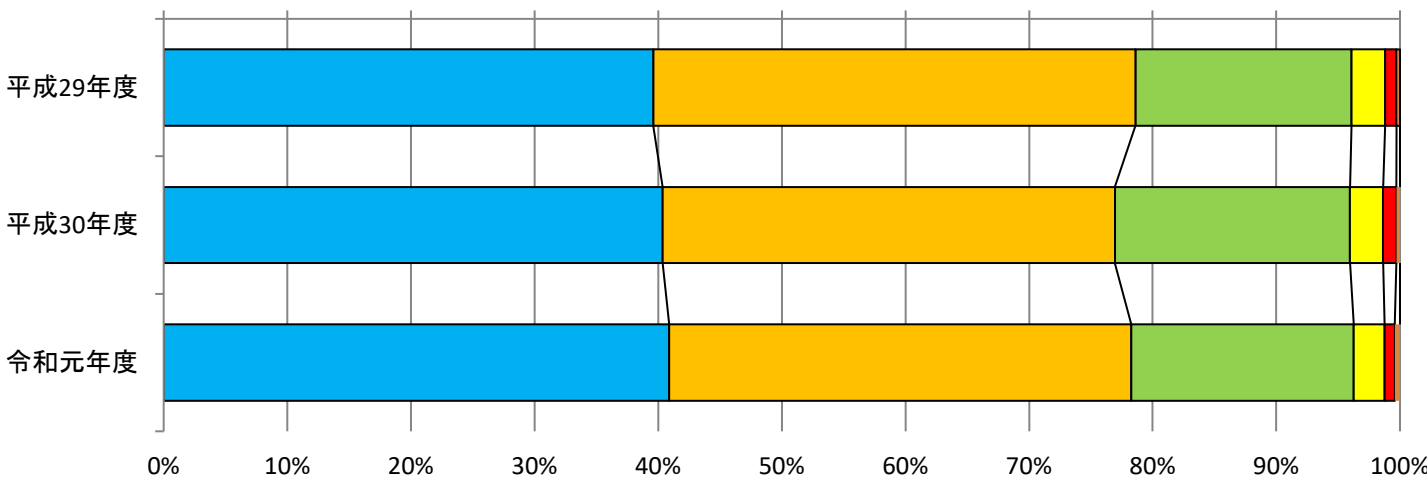
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.1	41.6	79.7	-
38.9	39.0	77.9	△ 1.8
41.3	40.0	81.3	+ 3.4

10(10) 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



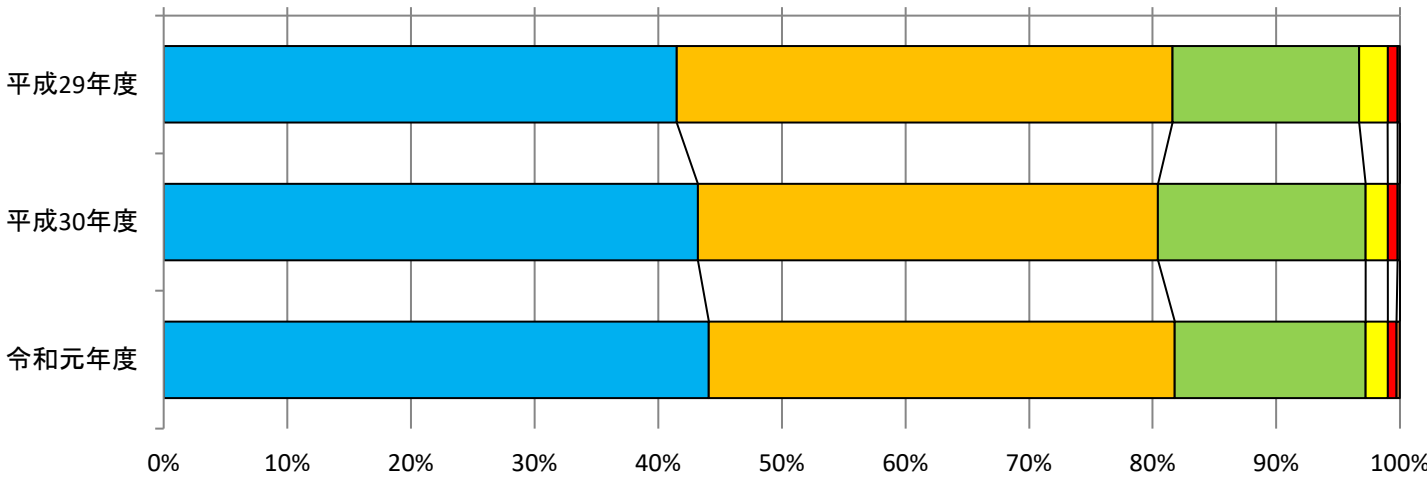
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
42.0	38.2	80.2	-
41.9	36.6	78.5	△ 1.7
43.0	37.3	80.3	+ 1.7

12(11) 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



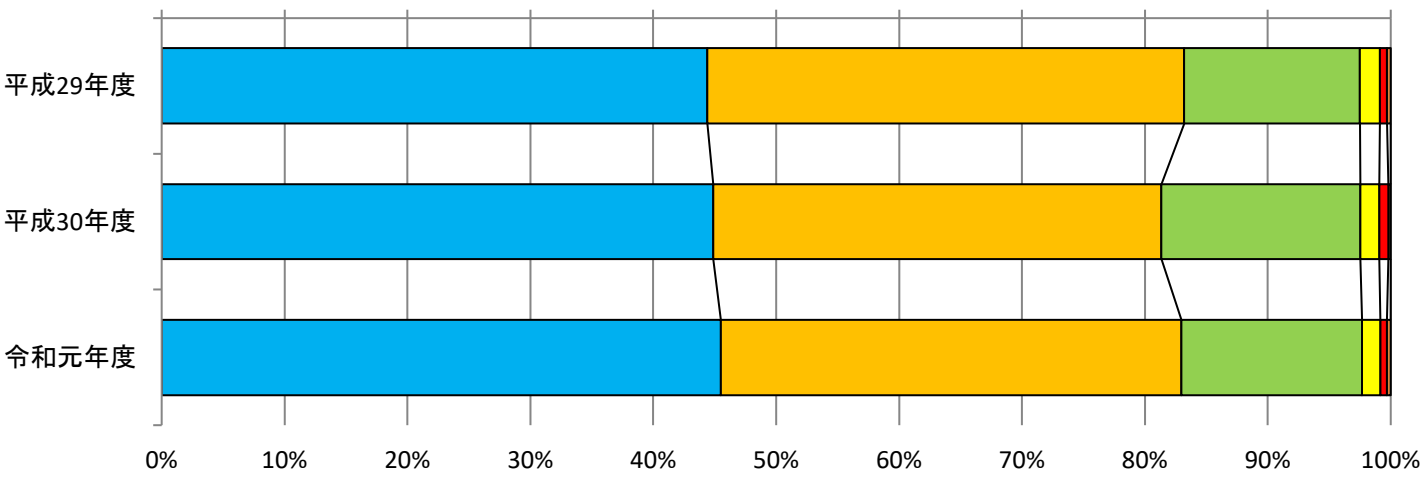
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.6	39.0	78.6	-
40.3	36.6	76.9	△ 1.7
40.9	37.4	78.3	+ 1.4

13(12) 教員は限られた授業(実習・実験)時間を適切に活用したと思うか。



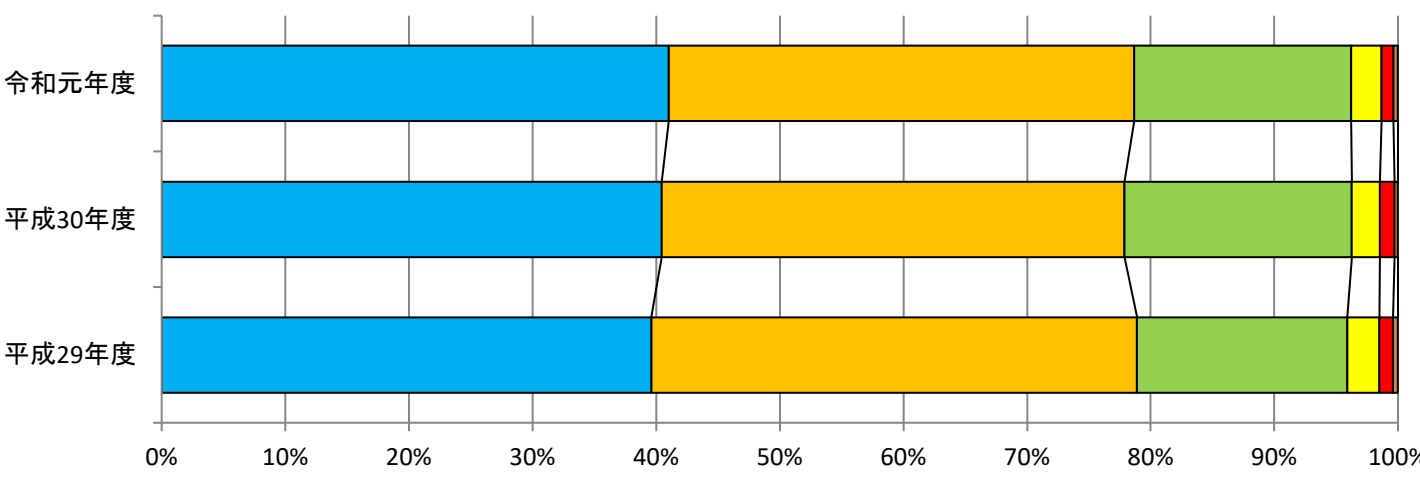
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
41.5	40.1	81.6	-
43.2	37.2	80.5	△ 1.1
44.1	37.7	81.8	+ 1.3

14(13) 教員は授業(実習・実験)に熱意を持って取り組んでいたと思うか。



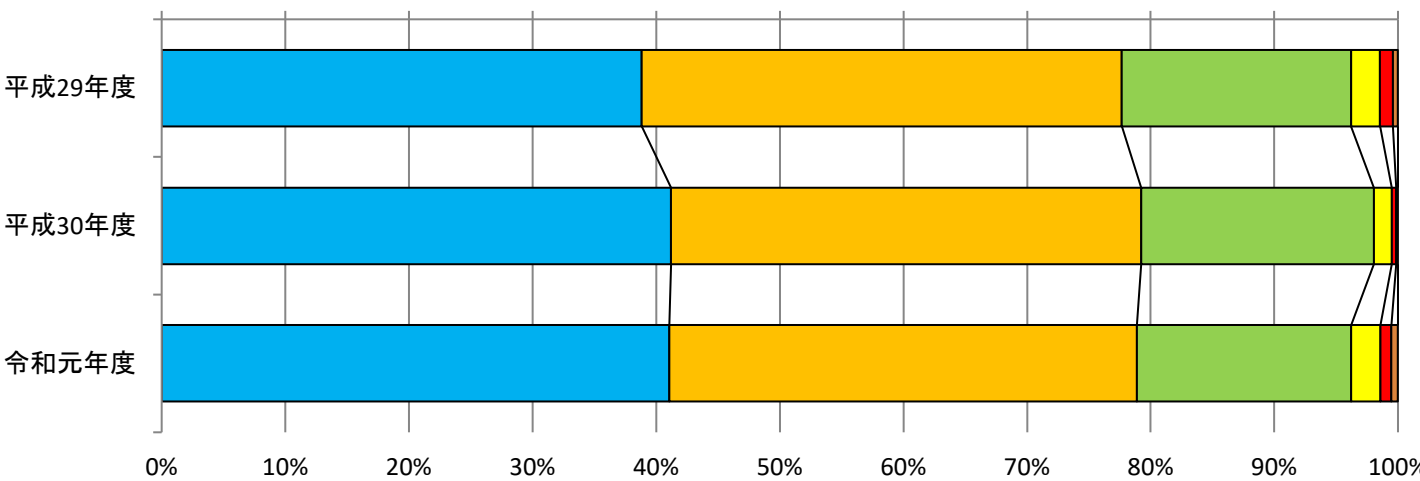
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
44.4	38.8	83.2	－
44.9	36.5	81.4	△ 1.8
45.5	37.5	83.0	＋ 1.6

15(14) 教員は学生の理解度を確認しながら授業(実習・実験)を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.6	39.3	78.9	－
40.4	37.4	77.9	△ 1.0
41.0	37.6	78.6	＋ 0.7

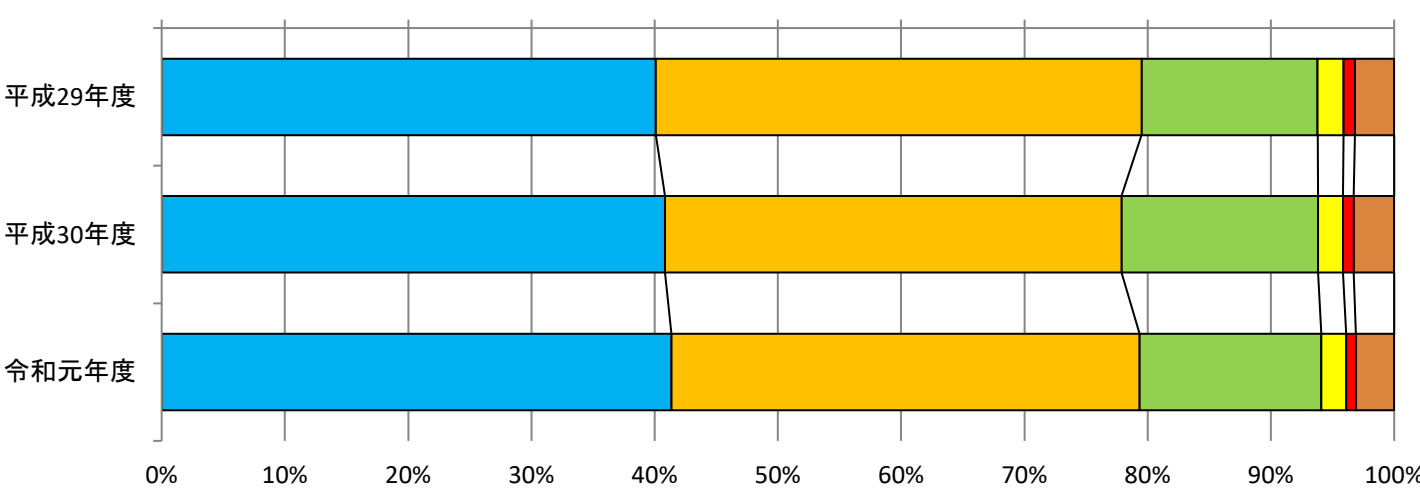
「計」(質問項目 8(8) ～ 15(14))



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.5	39.5	79.0	－
40.2	37.1	77.3	△ 1.7
41.1	37.8	78.9	＋ 1.6

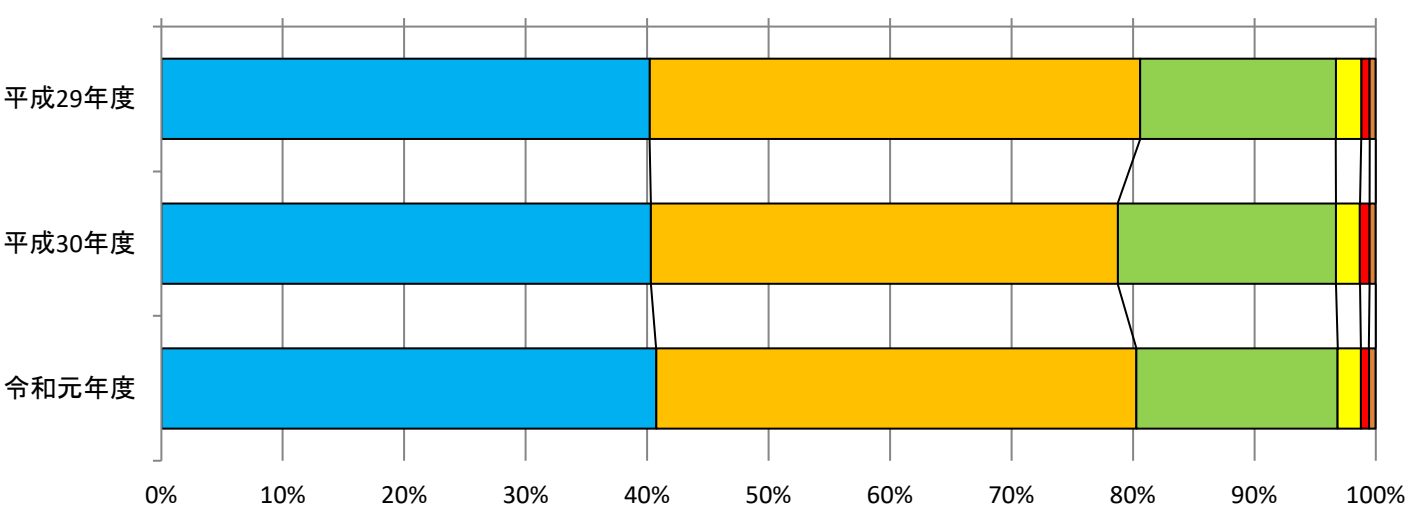
Ⅳ 総合評価

16(15) この授業(実習・実験)は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
40.1	39.4	79.5	－
40.8	37.0	77.9	△ 1.6
41.4	38.0	79.3	＋ 1.5

全質問項目の平均

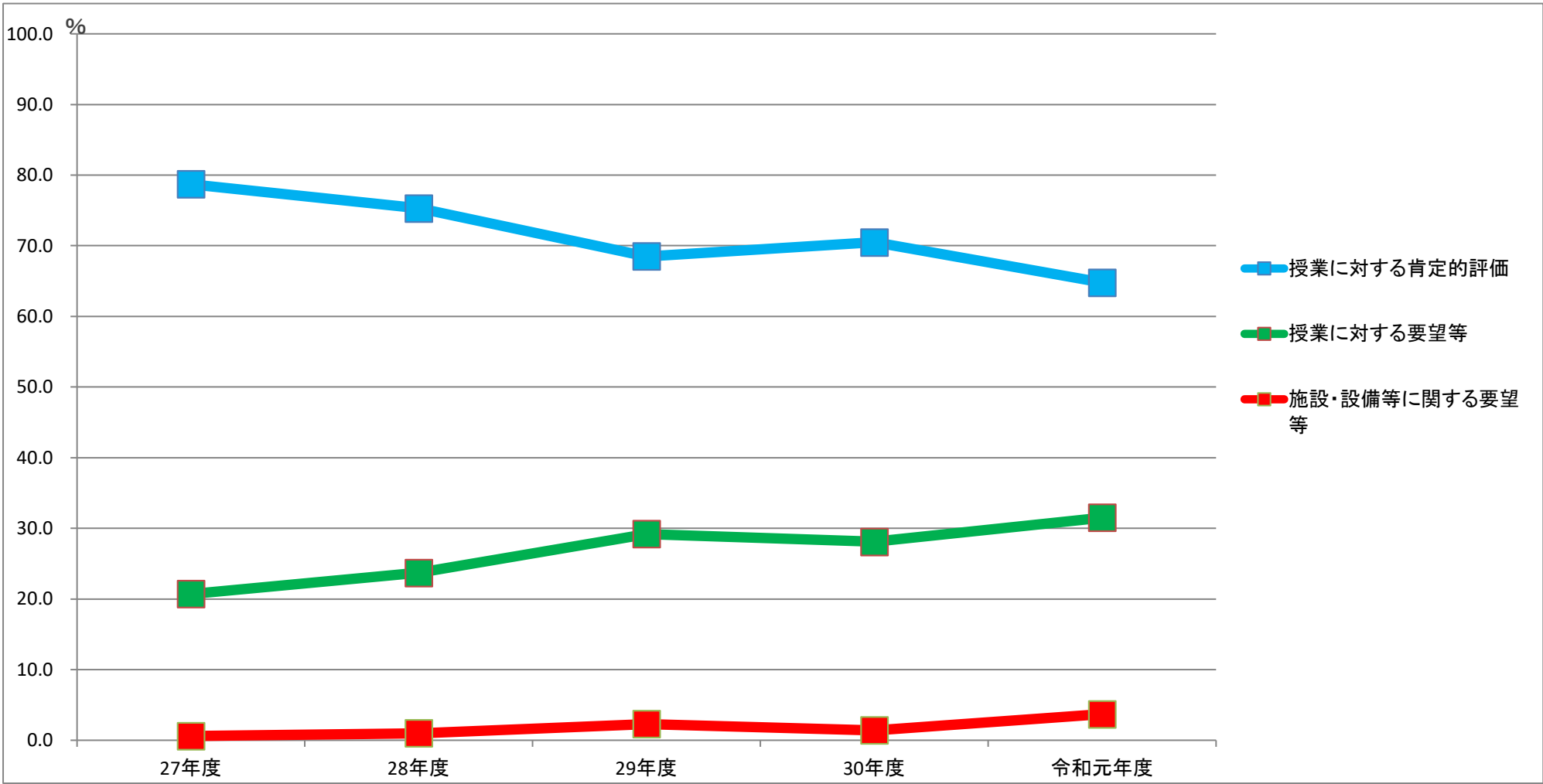


そう思う	やや そう思う	計	対前年度
40.2	40.4	80.6	－
40.3	38.4	78.7	△ 1.9
40.7	39.5	80.2	＋ 1.4

◆ 年度別 自由記述集計結果

分類項目／年度	27年度		28年度		29年度		30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	(78.7%)	373	(75.3%)	492	(68.5%)	268	(70.5%)	246	(64.8%)	243
授業に対する要望等	(20.7%)	98	(23.7%)	155	(29.2%)	114	(28.1%)	98	(31.5%)	118
施設・設備等に関する要望等	(0.6%)	3	(1.0%)	6	(2.3%)	9	(1.4%)	5	(3.7%)	14
総件数	(100.0%)	474	(100.0%)	653	(100.0%)	391	(100.0%)	349	(100.0%)	375

※（ ）内のパーセント表示は、総件数に対する項目比率を表す



◆ 自由記述の主な内容

	件数	主な内容
授業に対する肯定的評価	243	・講義も分かりやすく、先生たちも優しくサポートしてくれました。今後の勉強がんばります。 ・臨床でのことをふまえて教えてもらえて良かった ・授業のレジュメがどれも全部わかりやすく、実習や今後の学習ですっと使えると思いました ・自分自身の”死”に対する考え方、生き方を考える機会になった。「看護師」としてだけではなく、家族のように寄り添い携わることがどれだけ心のサポート、安心感につながるかを感じた
授業に対する要望等	118	・テスト範囲を明確にして欲しい ・レジュメの印刷方法をそろえて欲しい ・発表準備を2コマにした方がいい
施設・設備等に関する要望等	14	・スピーカの音がうるさくて集中できない ・席の間隔が狭い
計	375	

令和元年度 授業評価集計結果(講義・演習科目)

東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部

○講義・演習科目数 165科目 ○調査対象者数 15,492人(延人数)
○総回答数 15,092枚(回答率 97.4%)

◆ 質問項目別集計結果

	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1. 授業に対して十分な準備ができていたか。	(32.2) 32.3	(43.7) 45.6	(21.9) 20.1	(1.5) 1.5	(0.5) 0.3	(0.2) 0.2	(100) 100
2. 積極的に出席したと思うか。	(48.4) 46.6	(34.7) 38.3	(15.7) 14.0	(0.9) 0.7	(0.2) 0.1	(0.1) 0.3	(100) 100
3. 授業に対して意欲的に取り組めたか。	(37.0) 36.7	(41.9) 44.3	(19.1) 17.4	(1.4) 1.2	(0.4) 0.3	(0.2) 0.1	(100) 100
計	(39.2) 38.5	(40.1) 42.7	(18.9) 17.2	(1.3) 1.2	(0.3) 0.2	(0.2) 0.2	(100) 100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4. 授業内容をよく理解できたと思うか。	(30.4) 31.4	(45.2) 46.1	(20.9) 19.3	(2.6) 2.4	(0.8) 0.6	(0.1) 0.2	(100) 100
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(37.4) 38.4	(41.9) 42.3	(18.2) 16.5	(1.7) 2.0	(0.7) 0.6	(0.1) 0.2	(100) 100
6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	(37.6) 38.6	(40.5) 41.1	(19.1) 17.2	(1.9) 2.1	(0.7) 0.7	(0.2) 0.3	(100) 100
7. この授業は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(39.5) 40.6	(39.5) 40.0	(18.3) 16.4	(1.6) 1.9	(0.7) 0.7	(0.4) 0.4	(100) 100
計	(36.2) 37.3	(41.8) 42.4	(19.1) 17.3	(2.0) 2.1	(0.7) 0.6	(0.2) 0.3	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(30.2) 30.7	(36.4) 37.5	(27.2) 25.6	(4.0) 4.2	(2.0) 1.7	(0.2) 0.3	(100) 100
9. 学習しやすい授業環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。	(36.7) 39.7	(39.8) 40.5	(20.0) 16.9	(2.5) 2.0	(0.8) 0.6	(0.2) 0.3	(100) 100
10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(39.9) 41.3	(37.1) 37.7	(17.9) 15.8	(2.4) 2.5	(0.9) 0.8	(1.8) 1.9	(100) 100
11. 主として板書による授業が行われた場合には、 -1 わかりやすい板書であったと思うか。	(32.1) 32.8	(37.1) 35.8	(22.2) 20.7	(3.0) 3.3	(1.3) 1.2	(4.3) 6.2	(100) 100
11. パワーポイントやその他の資料等を使用した場合には、 -2 その実施内容はわかりやすかったと思うか。	(38.8) 41.4	(38.4) 37.5	(17.6) 16.2	(2.8) 2.7	(1.0) 1.0	(1.4) 1.2	(100) 100
12. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮した と思うか。	(38.0) 38.8	(37.2) 37.8	(20.6) 19.4	(2.8) 2.7	(1.1) 0.9	(0.3) 0.4	(100) 100
13. 教員は限られた授業時間を適切に活用したと思うか。	(41.5) 42.7	(37.8) 38.1	(17.9) 16.4	(1.8) 1.8	(0.8) 0.7	(0.2) 0.3	(100) 100
14. 教員は授業に熱意を持って取り組んでいたと思うか。	(43.1) 43.9	(37.2) 38.2	(17.2) 15.6	(1.6) 1.4	(0.7) 0.6	(0.2) 0.3	(100) 100
15. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を行ったと 思うか。	(38.2) 38.8	(38.1) 38.4	(19.9) 18.8	(2.3) 2.6	(1.2) 1.0	(0.3) 0.4	(100) 100
計	(37.6) 38.9	(37.7) 37.9	(20.0) 20.0	(2.6) 2.6	(1.1) 0.9	(1.0) 1.3	(100) 102
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
16. この授業は総合的に満足できたと思うか。	(38.5) 39.3	(38.0) 38.7	(17.1) 15.7	(2.1) 2.2	(0.9) 0.8	(3.4) 3.3	(100) 100
全質問項目の平均	(37.6) 38.5	(39.1) 39.9	(19.4) 17.8	(2.2) 2.1	(0.9) 0.7	(0.8) 1.0	(100) 100

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果（講義・演習科目）

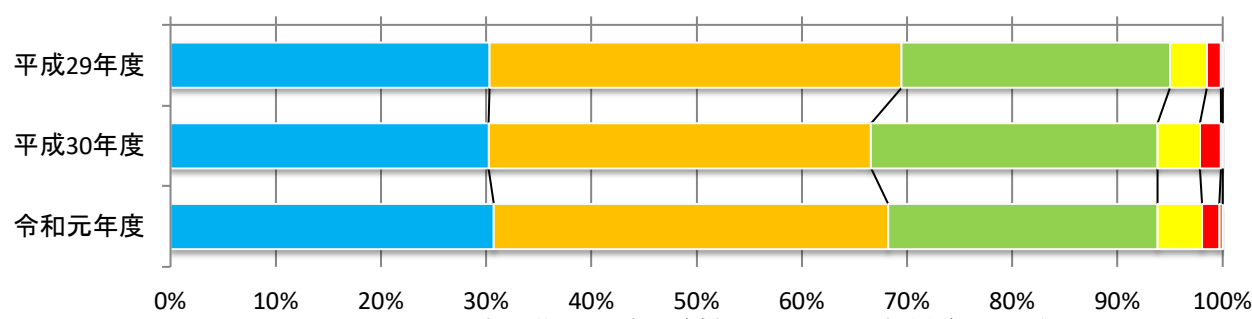
	29年度	30年度	令和元年度
全科目数	184科目	168科目	165科目
調査対象者数	17,367人	15,985人	15,492人
総回答数（回答率）	15,103枚（87.0%）	14,788枚（92.5%）	15,092枚（97.4%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

■ ■ ■ ■ ■ ■ そう思うややそう思うどちらともいえないそう思わない全くそう思わない無回答				
Ⅰ 学生として、自分自身の授業態度について				
1. 授業に対して十分な準備ができていたか。				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			78.8	—
令和元年度			75.9	△ 2.9
			32.3	+ 2.0
2. 積極的に出席したと思うか。				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			86.8	—
令和元年度			83.1	△ 3.7
			46.6	+ 1.8
3. 授業に対して意欲的に取り組めたか。				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			81.8	—
令和元年度			78.9	△ 2.9
			36.7	+ 2.0
「計」（質問項目 1 ～ 3）				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			82.5	—
令和元年度			79.3	△ 3.2
			38.5	+ 1.9
Ⅱ 授業内容について				
4. 授業内容をよく理解できたと思うか。				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			77.8	—
令和元年度			75.7	△ 2.1
			31.4	+ 1.8
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			81.2	—
令和元年度			79.2	△ 2.0
			38.4	+ 1.5
6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			79.2	—
令和元年度			78.1	△ 1.1
			38.6	+ 1.7
7. この授業は発展的な学びにつながる内容と思うか。				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			80.6	—
令和元年度			79.0	△ 1.6
			40.6	+ 1.6
「計」（質問項目 4 ～ 7）				
平成29年度			計	対前年度
平成30年度			79.7	—
令和元年度			78.0	△ 1.7
			37.3	+ 1.7

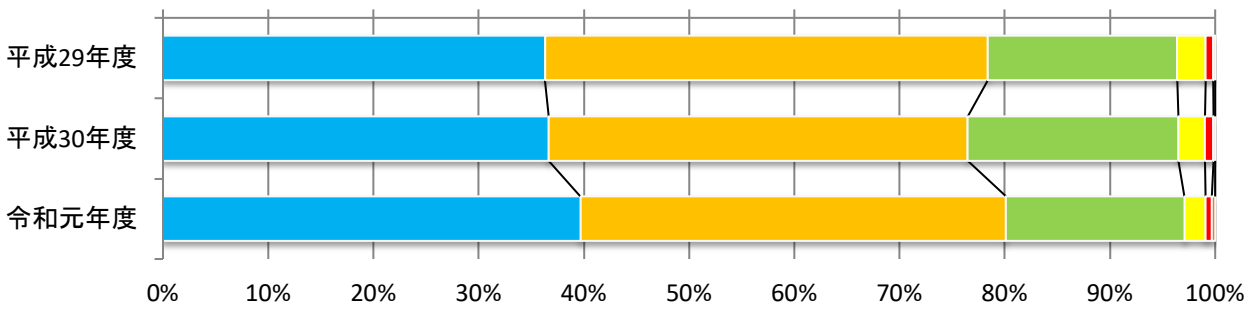
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



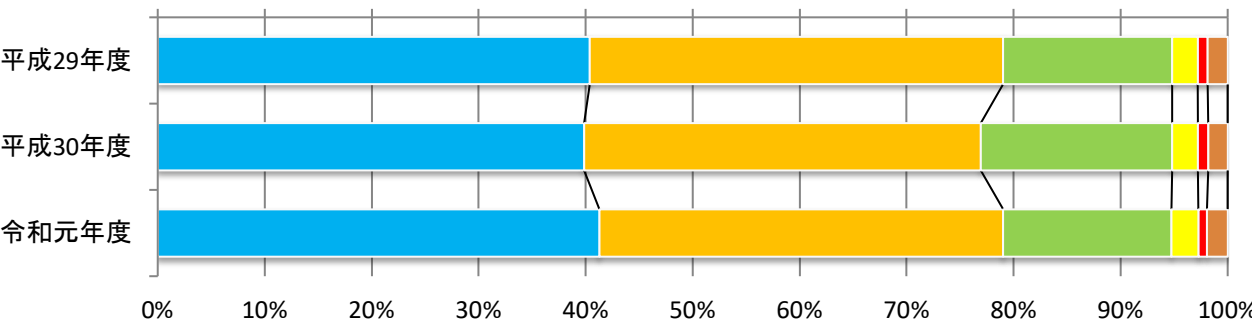
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
30.3	39.2	69.5	—
30.2	36.4	66.6	△ 2.9
30.7	37.5	68.2	+ 1.6

9. 学習しやすい授業環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



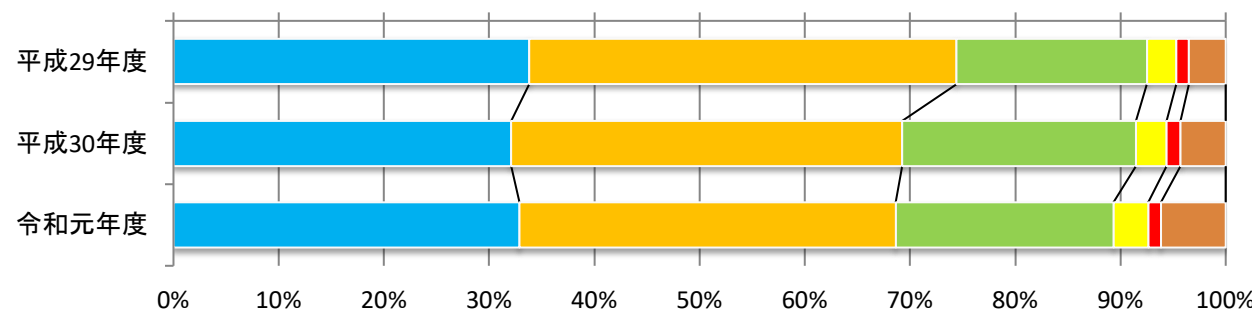
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.3	42.1	78.4	—
36.7	39.8	76.5	△ 1.9
39.7	40.5	80.2	+ 3.7

10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



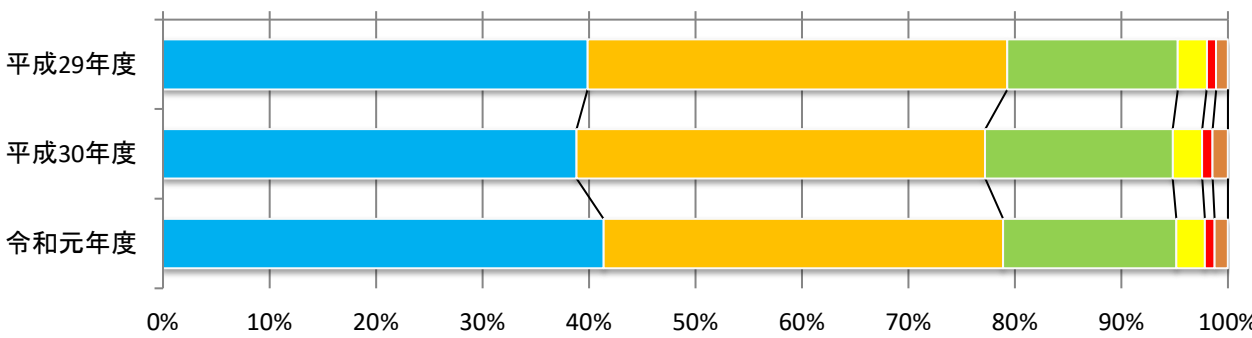
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
40.4	38.6	79.0	—
39.9	37.1	77.0	△ 2.0
41.3	37.7	79.0	+ 2.0

11. 主として板書による授業が行われた場合には、わかりやすい
-1 板書であったと思うか。



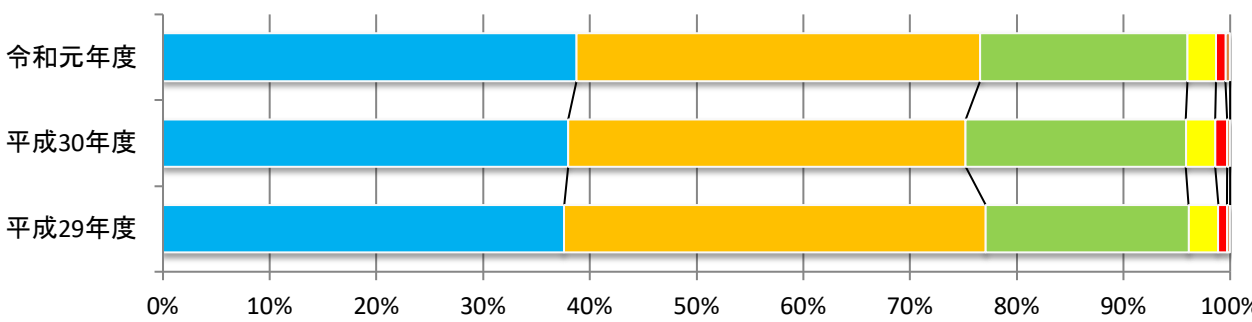
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
33.8	40.6	74.4	—
32.1	37.1	69.2	△ 5.2
32.8	35.8	68.6	△ 0.6

11. パワーポイントやその他の資料等を使用した場合には、その実施内容は
-2 わかりやすかったと思うか。



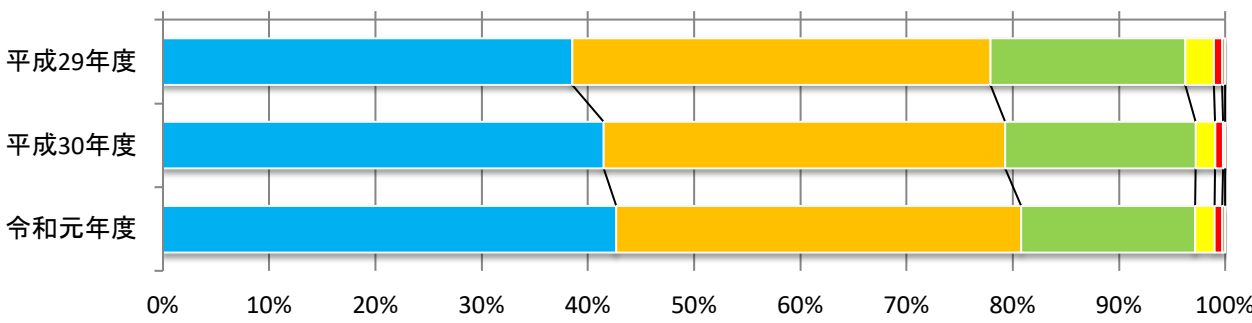
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.9	39.4	79.3	—
38.8	38.4	77.2	△ 2.1
41.4	37.5	78.9	+ 1.7

12. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



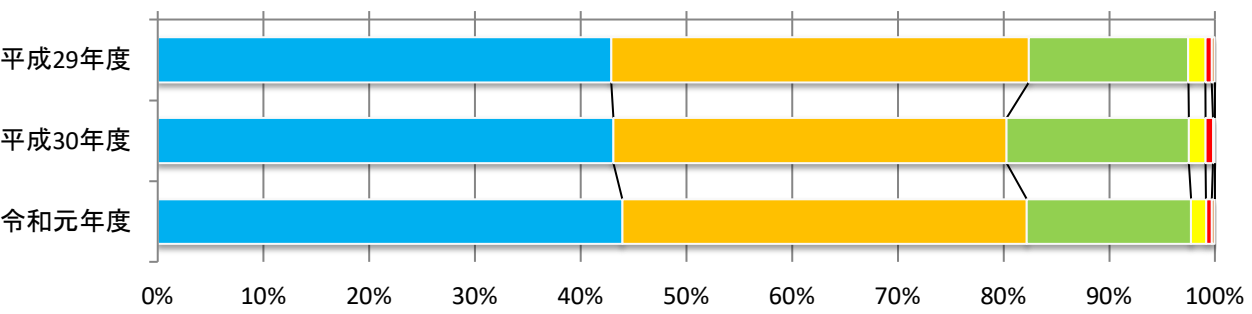
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.6	39.5	77.1	—
38.0	37.2	75.2	△ 1.9
38.8	37.8	76.6	+ 1.4

13. 教員は限られた授業時間を適切に活用したと思うか。



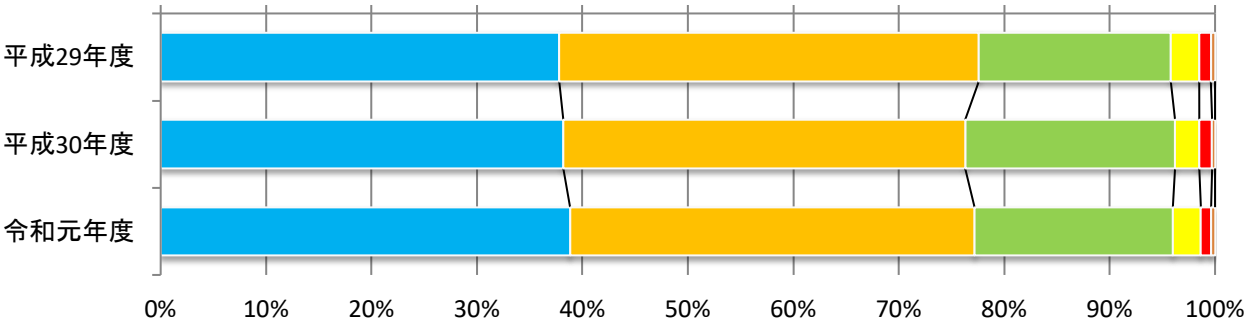
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.9	40.8	80.7	—
41.5	37.8	79.3	△ 1.4
42.7	38.1	80.8	+ 1.5

14. 教員は授業に熱意を持って取り組んでいたと思うか



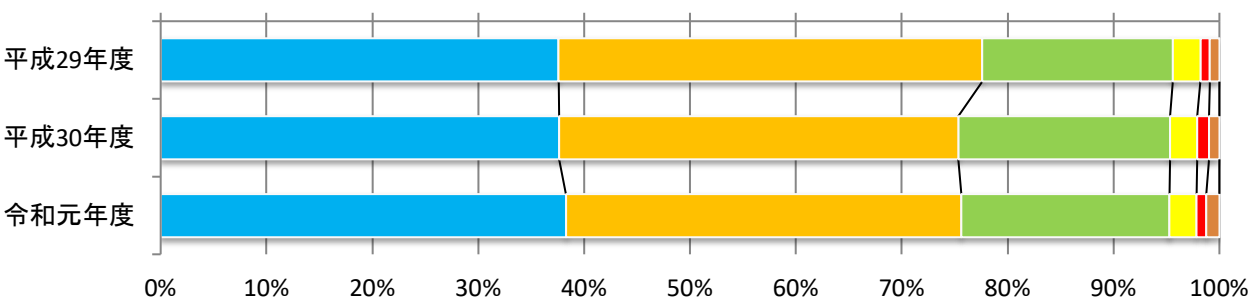
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
42.9	39.5	82.4	—
43.1	37.2	80.3	△ 2.1
43.9	38.2	82.1	+ 1.8

15. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.8	39.8	77.6	—
38.2	38.1	76.3	△ 1.3
38.8	38.4	77.2	+ 0.9

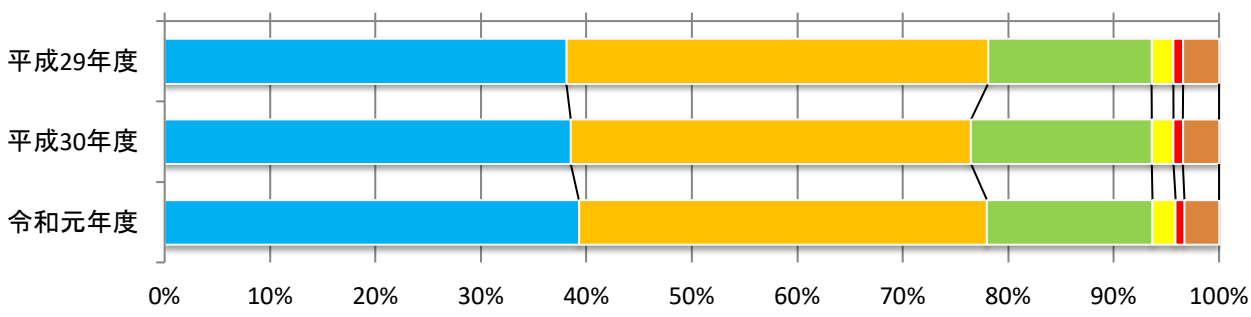
「計」（質問項目 8 ～ 15）



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.6	40.0	77.6	—
37.6	37.7	75.3	△ 2.3
38.9	37.9	76.8	+ 1.5

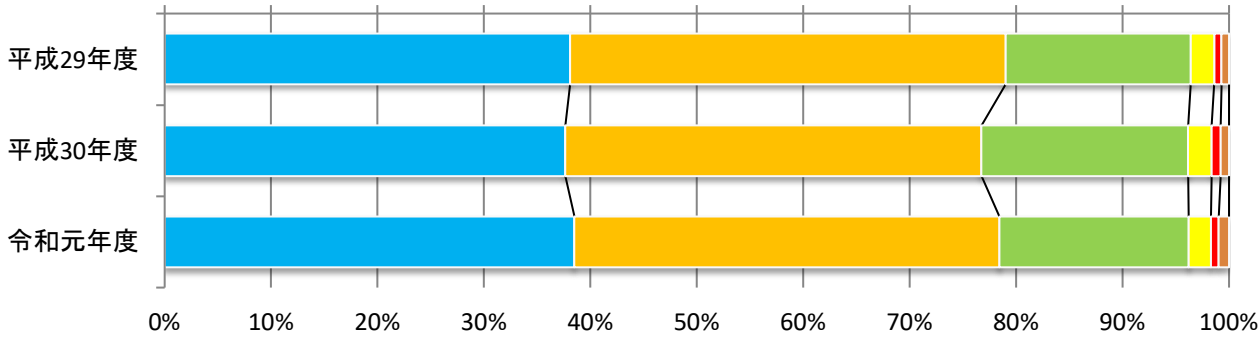
Ⅳ 総合評価

16. この授業は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.1	40.0	78.1	—
38.5	38.0	76.5	△ 1.6
39.3	38.7	78.1	+ 1.6

全質問項目の平均



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.1	40.9	79.0	—
37.6	39.1	76.7	△ 2.3
38.5	39.9	78.4	+ 1.6

◆ VII この授業を受けて良かったと思うことがありますか。 【総数 643】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	自然科学の基礎 (臨床看護学コース前期1年)	44	・高校で履修できなかった科目の基礎を学ぶことができて良かったです。
			・看護と科学と一緒に学べてよかった
			・物理はもともと苦手なので、再度学べて良かった。また、医療の現場で活用できる物理を学べて良かった。
	母性看護学概論 (臨床看護学コース後期2年)	8	・母性を学びたいくなるような話をしてくれる先生ばかりだった。
			・授業がとてもおもしろかったです。また、毎回の確認テストは復習にもなっていていいと思いました。
			・実際の様子を映像や写真でみることができたので、より理解しやすく身近なことに感じることができた。
	ヘルスアセスメント (災害看護学コース前期1年)	9	・看護の基本を学べた。
			・将来受ける国試のためにとても役立っています。
			・病院でのエピソードが聞けた。
	英語論文のクリティーク (災害看護学コース後期3年)	12	・論文の読み方やクリティークの方法が理解できた。
			・論文に多く触れることができた。
			・英語の論文を読も、クリティークを行うことで他社の意見から多角的な視点と思考力が得られた。また、クリティークシートに様々な種類があり、論文の種類によってクリティークする視点が違うことがわかった。

◆ Ⅷ この授業の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。 【総数 342】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	看護学概論 (臨床看護学コース前期1年)	13	・自分で書かなければならないことが多い
			・授業時間内に授業を終わらせてほしい
			・授業のスピードを遅くして欲しい
	在宅看護学概論 (臨床看護学コース前期3年)	9	・授業内容がわかりにくかった。
			・配布されているレジュメが適切でなかった。(ミスが多かったり、穴埋め箇所について)
			・もう少し要点を絞ってほしい。書くことが多すぎる。
	精神看護実践論 (災害看護学コース前期3年)	4	・書き抜きのないほうのレジュメのどこが重要かわかりにくかった。
			・レジュメが白黒じゃない方が好きです。
	看護過程と看護方法論 (災害看護学コース後期1年)	7	・提出物について説明をもっとはっきりして欲しい
			・パワーポイントが見つらなかった。
			・重要なところでも、書き写す時間が足りなかったなので、もっと時間を確保するか、印刷をして欲しかったです。

令和元年度 授業評価集計結果(実習・実験科目)

東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部

○実習・実験科目数 27科目 ○調査対象者数 2,719人（延人数）
○総回答数 2,418枚（回答率 88.9％）

◆ 質問項目別集計結果

質 問 項 目	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1. 実習・実験に対して十分な準備ができていたか。	(46.4) 43.9	(41.4) 43.0	(10.8) 11.7	(0.8) 1.1	(0.4) 0.1	(0.2) 0.2	(100) 100
2. 積極的に出席したと思うか。	(69.6) 65.7	(23.3) 26.7	(6.1) 6.9	(0.6) 0.4	(0.2) 0.1	(0.2) 0.2	(100) 100
3. 実習・実験に対して意欲的に取り組めたか。	(61.1) 59.3	(31.0) 32.4	(6.7) 7.7	(0.7) 0.3	(0.2) 0.1	(0.3) 0.2	(100) 100
計	(59.0) 56.3	(32.0) 34.0	(7.9) 8.8	(0.7) 0.6	(0.2) 0.1	(0.2) 0.2	(100) 100
II 実習・実験内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4. 実習・実験内容をよく理解できたと思うか。	(51.5) 48.9	(38.9) 41.1	(8.4) 9.0	(0.8) 0.5	(0.3) 0.3	(0.1) 0.2	(100) 100
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(55.4) 54.0	(35.2) 36.9	(8.3) 8.2	(0.8) 0.5	(0.2) 0.2	(0.1) 0.2	(100) 100
6. 自分にとって新しい考え方や発達が得られたと思うか。	(58.2) 57.5	(33.2) 33.3	(7.3) 8.2	(0.7) 0.6	(0.4) 0.2	(0.2) 0.2	(100) 100
7. この実習・実験は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(59.9) 58.1	(31.5) 32.5	(7.2) 7.8	(0.7) 0.6	(0.3) 0.3	(0.4) 0.7	(100) 100
計	(56.3) 54.6	(34.7) 36.0	(7.8) 8.3	(0.7) 0.6	(0.3) 0.2	(0.2) 0.3	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(40.9) 37.8	(36.0) 35.9	(18.6) 21.0	(2.9) 3.4	(1.4) 1.6	(0.2) 0.3	(100) 100
9. 学習しやすい実習・実験環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。	(52.7) 51.3	(33.8) 36.8	(10.9) 9.5	(1.7) 1.5	(0.6) 0.5	(0.3) 0.4	(100) 100
10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(54.2) 53.5	(33.9) 34.9	(10.1) 9.7	(1.0) 1.1	(0.7) 0.6	(0.1) 0.2	(100) 100
11. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	(54.8) 54.3	(32.7) 34.2	(9.2) 9.1	(2.2) 1.5	(0.9) 0.6	(0.2) 0.3	(100) 100
12. 教員は限られた実習・実験時間を適切に活用したと思うか。	(53.7) 53.1	(33.9) 35.0	(9.6) 9.3	(1.6) 1.6	(1.0) 0.7	(0.2) 0.3	(100) 100
13. 教員は実習・実験に熱意を持って臨んでいたと思うか。	(56.2) 55.7	(32.0) 33.3	(9.3) 8.8	(1.3) 1.3	(0.9) 0.5	(0.3) 0.4	(100) 100
14. 教員は学生の理解度を確認しながら実習・実験を行ったと思うか。	(54.1) 54.2	(33.5) 33.9	(9.1) 9.2	(2.0) 1.5	(1.0) 0.8	(0.3) 0.4	(100) 100
計	(52.4) 51.4	(33.7) 34.8	(11.0) 11.0	(1.8) 1.7	(0.9) 0.8	(0.2) 0.3	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
15. この実習・実験は総合的に満足できたと思うか。	(55.0) 54.0	(31.5) 33.4	(8.7) 8.5	(1.6) 1.7	(0.8) 0.5	(2.4) 1.9	(100) 100
全質問項目の平均	(54.9) 53.4	(33.4) 34.9	(9.4) 9.6	(1.3) 1.2	(0.6) 0.5	(0.4) 0.4	(100) 100

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果（実習・実験科目）

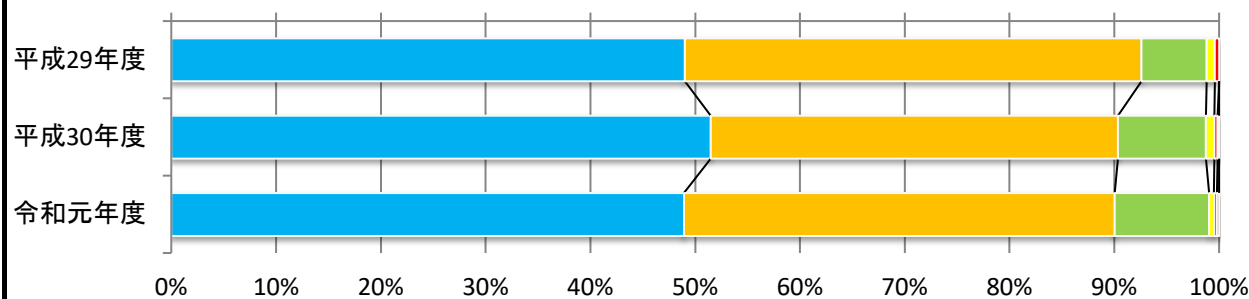
	29年度	30年度	令和元年度
全科目数	27科目	27科目	27科目
調査対象者数	2,638人	2,809人	2,719人
総回答数（回答率）	2,077枚（78.7%）	2,397枚（85.3%）	2,418枚（88.9%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

■ と思う ■ やや と思う ■ どちらとも いえない ■ そう 思わない ■ 全くそう 思わない ■ 無回答																			
I あなた自身について																			
1. 実習・実験に対して十分な準備ができていたか。																			
平成29年度																			
平成30年度																			
令和元年度																			
		<table><tr><th>と思う</th><th>やや と思う</th><th>計</th><th>対前年度</th></tr><tr><td>44.7</td><td>42.7</td><td>87.4</td><td>—</td></tr><tr><td>46.4</td><td>41.4</td><td>87.7</td><td>+ 0.3</td></tr><tr><td>43.9</td><td>43.0</td><td>86.9</td><td>△ 0.8</td></tr></table>	と思う	やや と思う	計	対前年度	44.7	42.7	87.4	—	46.4	41.4	87.7	+ 0.3	43.9	43.0	86.9	△ 0.8	
と思う	やや と思う	計	対前年度																
44.7	42.7	87.4	—																
46.4	41.4	87.7	+ 0.3																
43.9	43.0	86.9	△ 0.8																
2. 積極的に出席したと思うか。																			
平成29年度																			
平成30年度																			
令和元年度																			
		<table><tr><th>と思う</th><th>やや と思う</th><th>計</th><th>対前年度</th></tr><tr><td>72.9</td><td>22.9</td><td>95.8</td><td>—</td></tr><tr><td>69.6</td><td>23.3</td><td>92.9</td><td>△ 2.9</td></tr><tr><td>65.7</td><td>26.7</td><td>92.4</td><td>△ 0.5</td></tr></table>	と思う	やや と思う	計	対前年度	72.9	22.9	95.8	—	69.6	23.3	92.9	△ 2.9	65.7	26.7	92.4	△ 0.5	
と思う	やや と思う	計	対前年度																
72.9	22.9	95.8	—																
69.6	23.3	92.9	△ 2.9																
65.7	26.7	92.4	△ 0.5																
3. 実習・実験に対して意欲的に取り組めたか。																			
平成29年度																			
平成30年度																			
令和元年度																			
		<table><tr><th>と思う</th><th>やや と思う</th><th>計</th><th>対前年度</th></tr><tr><td>62.5</td><td>32.2</td><td>94.7</td><td>—</td></tr><tr><td>61.1</td><td>31.0</td><td>92.1</td><td>△ 2.6</td></tr><tr><td>59.3</td><td>32.4</td><td>91.7</td><td>△ 0.4</td></tr></table>	と思う	やや と思う	計	対前年度	62.5	32.2	94.7	—	61.1	31.0	92.1	△ 2.6	59.3	32.4	91.7	△ 0.4	
と思う	やや と思う	計	対前年度																
62.5	32.2	94.7	—																
61.1	31.0	92.1	△ 2.6																
59.3	32.4	91.7	△ 0.4																
「計」（質問項目 1 ～ 3）																			
平成29年度																			
平成30年度																			
令和元年度																			
		<table><tr><th>と思う</th><th>やや と思う</th><th>計</th><th>対前年度</th></tr><tr><td>60.1</td><td>32.6</td><td>92.7</td><td>—</td></tr><tr><td>59.0</td><td>32.0</td><td>91.0</td><td>△ 1.7</td></tr><tr><td>56.3</td><td>34.0</td><td>90.4</td><td>△ 0.7</td></tr></table>	と思う	やや と思う	計	対前年度	60.1	32.6	92.7	—	59.0	32.0	91.0	△ 1.7	56.3	34.0	90.4	△ 0.7	
と思う	やや と思う	計	対前年度																
60.1	32.6	92.7	—																
59.0	32.0	91.0	△ 1.7																
56.3	34.0	90.4	△ 0.7																

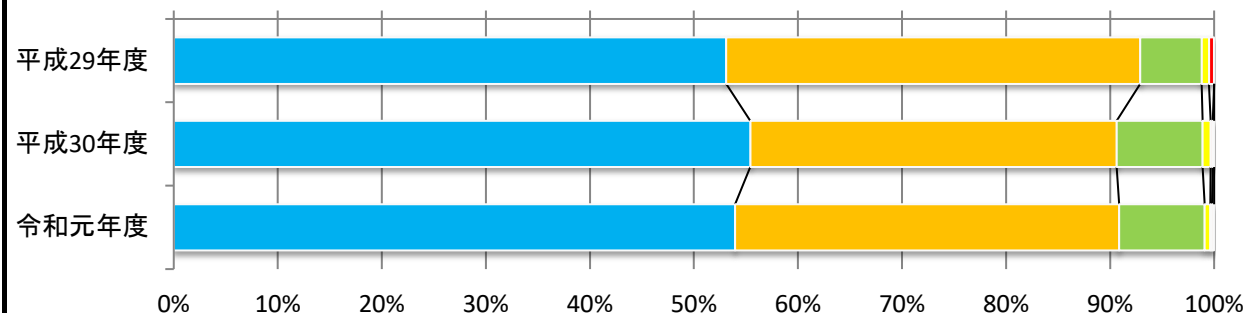
Ⅱ 実習・実験内容について

4. 実習・実験内容をよく理解できたと思うか。



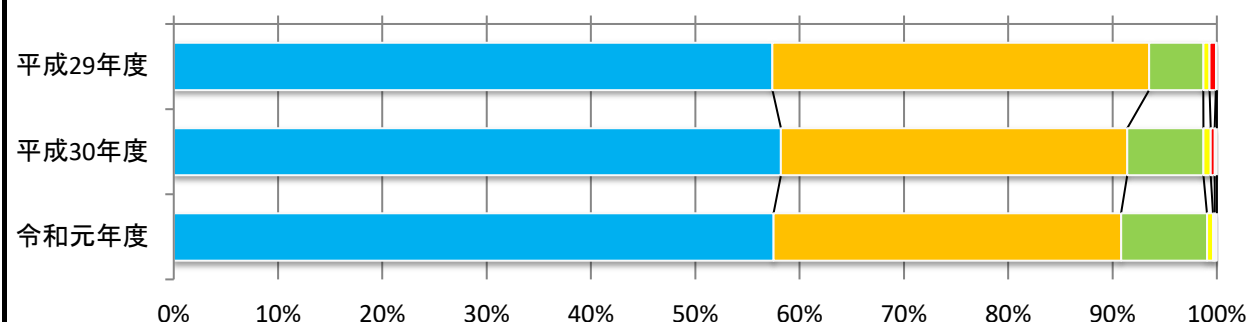
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
49.0	43.6	92.6	—
51.5	38.9	90.3	△ 2.3
48.9	41.1	90.0	△ 0.4

5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。



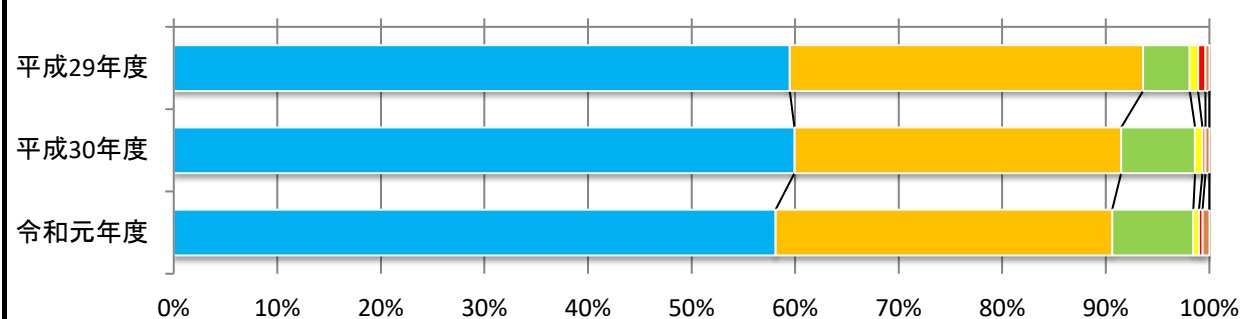
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
53.1	39.8	92.9	—
55.4	35.2	90.6	△ 2.3
54.0	36.9	90.9	+ 0.2

6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



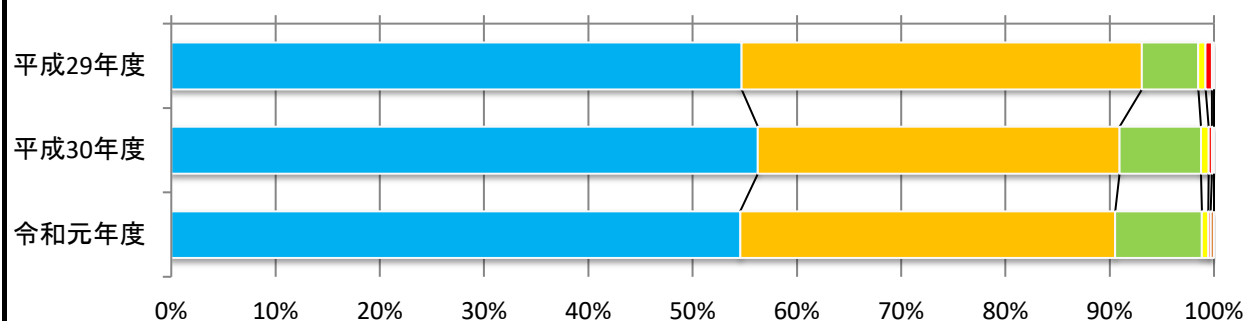
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
57.4	36.1	93.5	—
58.2	33.2	91.3	△ 2.2
57.5	33.3	90.8	△ 0.5

7. この実習・実験は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
59.5	34.1	93.6	—
59.9	31.5	91.5	△ 2.1
58.1	32.5	90.6	△ 0.9

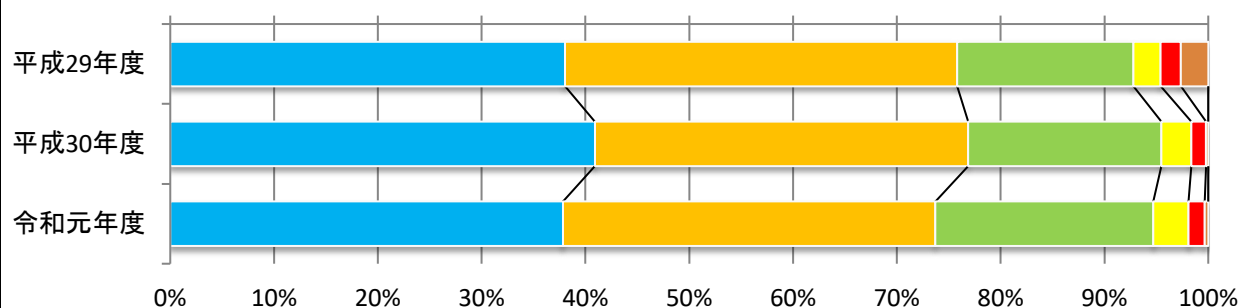
「計」(質問項目 4 ~ 7)



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
54.7	38.4	93.1	—
56.3	34.7	90.9	△ 2.2
54.6	36.0	90.6	△ 0.3

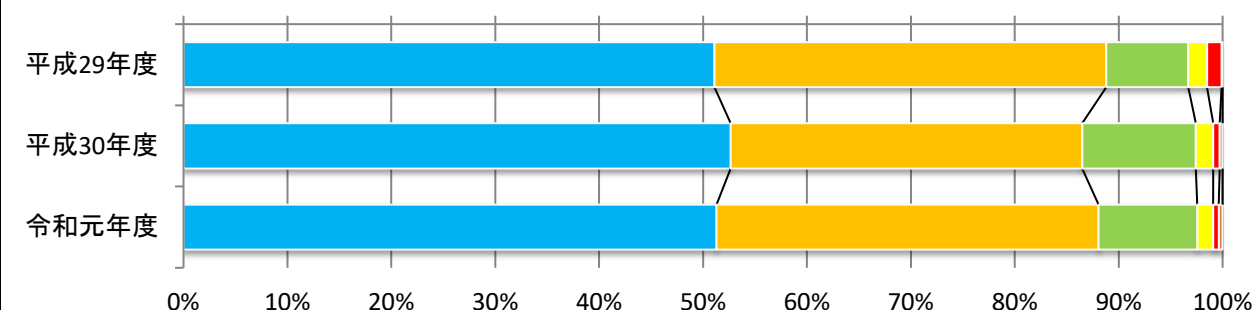
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



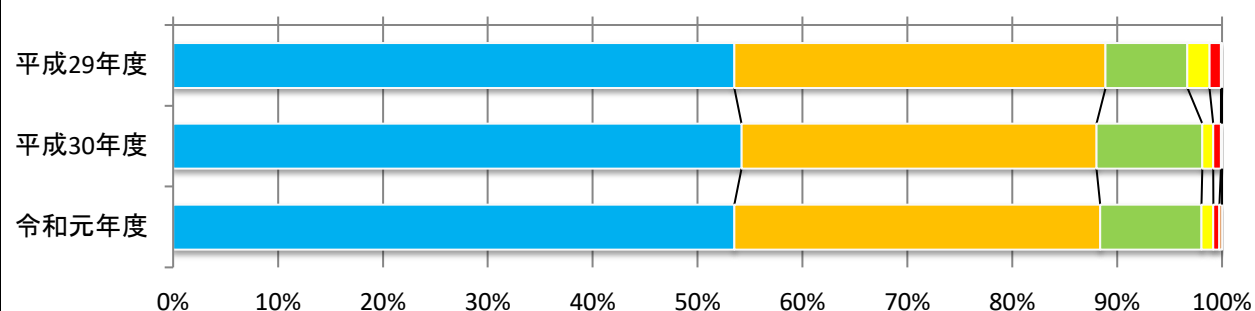
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.0	38.8	77.8	—
40.9	36.0	76.9	△ 0.9
37.8	35.9	73.7	△ 3.2

9. 学習しやすい実習・実験環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。



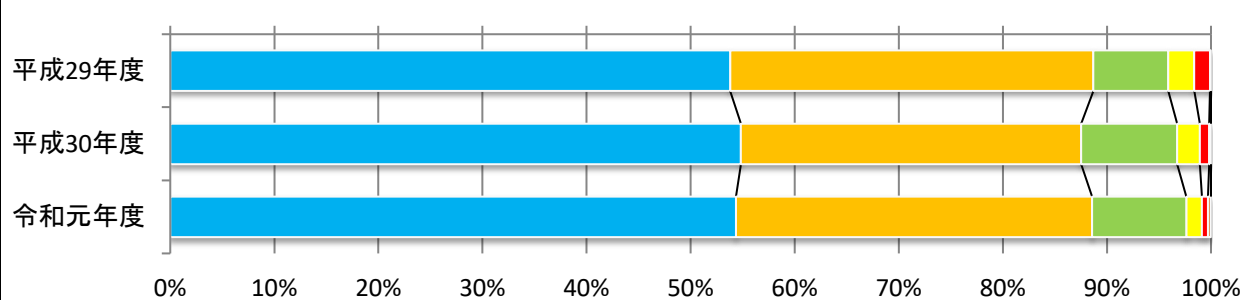
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
51.1	37.7	88.8	—
52.7	33.8	86.5	△ 2.3
51.3	36.8	88.0	+ 1.6

10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



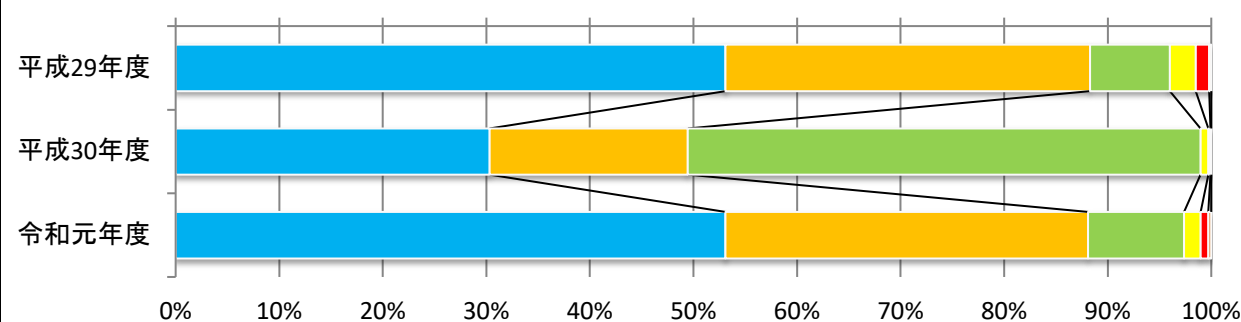
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
53.5	35.4	88.9	—
54.2	33.9	88.1	△ 0.8
53.5	34.9	88.4	+ 0.3

11. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



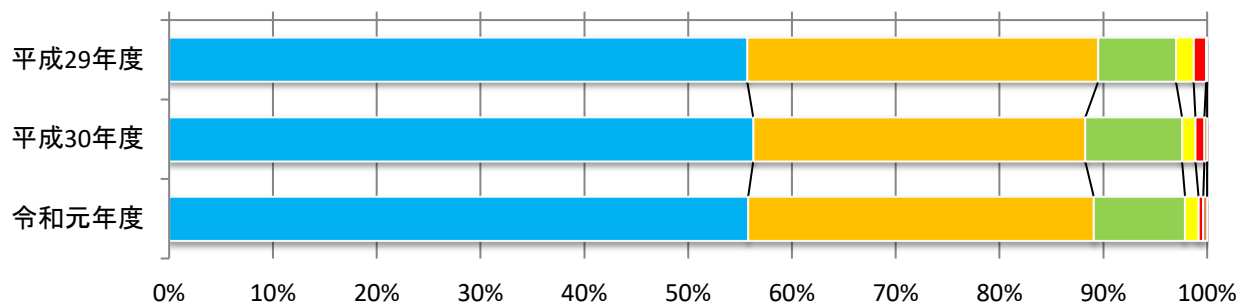
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
53.8	34.9	88.7	—
54.8	32.7	87.5	△ 1.2
54.3	34.2	88.5	+ 1.0

12. 教員は限られた実習・実験時間を適切に活用したと思うか。



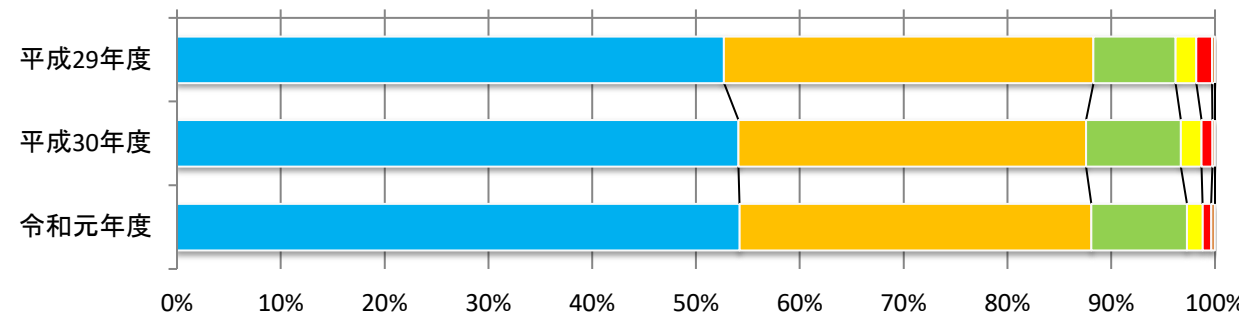
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
53.1	35.2	88.3	—
53.7	33.9	87.6	△ 0.7
53.1	35.0	88.0	+ 0.5

13. 教員は実習・実験に熱意を持って臨んでいたと思うか。



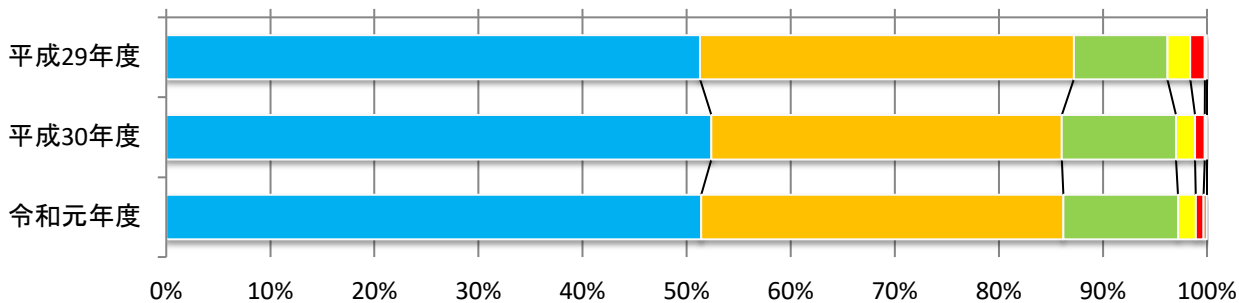
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
55.7	33.8	89.5	—
56.2	32.0	88.2	△ 1.3
55.7	33.3	89.0	+ 0.9

14. 教員は学生の理解度を確認しながら実習・実験を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
52.7	35.6	88.3	—
54.1	33.5	87.6	△ 0.7
54.2	33.9	88.1	+ 0.6

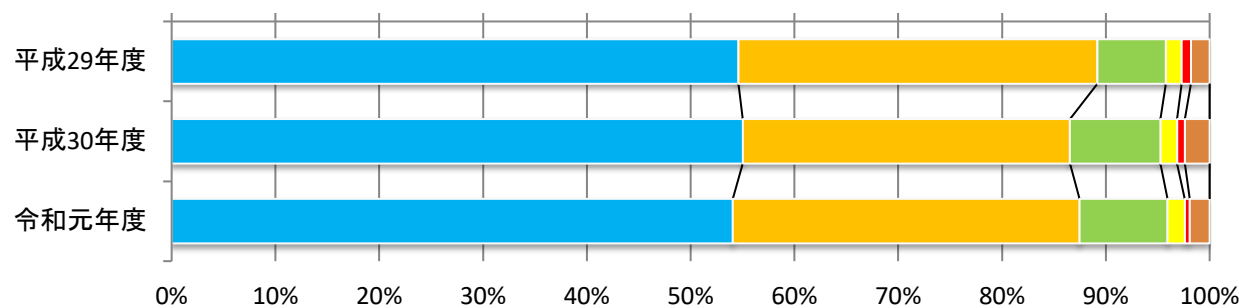
「計」(質問項目 8 ~ 14)



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
51.3	35.9	87.2	—
52.4	33.7	86.0	△ 1.2
51.4	34.8	86.3	+ 0.2

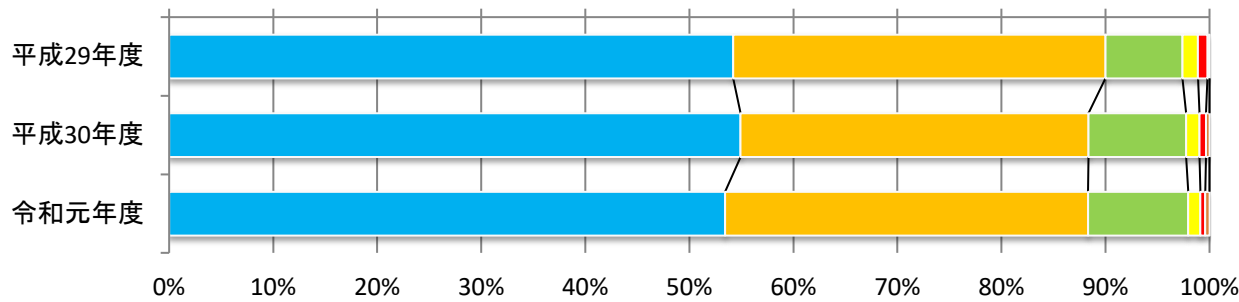
Ⅳ 総合評価

15. この実習・実験は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
54.6	34.6	89.2	—
55.0	31.5	86.4	△ 2.8
54.0	33.4	87.4	+ 0.9

全質問項目の平均



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
54.2	35.8	90.0	—
54.9	33.4	88.4	△ 1.6
53.4	34.9	88.3	△ 0.1

◆ VI この実習・実験を受けて良かったと思うことがありますか。 【総数 80】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	看護学体験実習 (臨床看護学コース1年)	9	・ 看護の場を体験できてよかった
			・ 今後の自分の課題を明確にすることができた
			・ 1週間とても大変だったが充実していた。
	在宅看護学実習 (災害看護学コース4年)	6	・ 自分ができないことをやれる
			・ ステーションの方々が様々なことに配慮していただいた。
			・ 在宅の実際がわかった

◆ VII この実習・実験の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。 【総数53】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	老年看護学実習Ⅰ (災害看護学コース2年)	12	・ 提出物の様式などがはっきりしない。時間配分がキブシ区、満足な提出物が出せなかった。
			・ 指示がよくわからないことが多く、ムダな時間が目立った。
			・ 最後の発表の時間が短かった
	小児看護学実習 (臨床看護学コース3年)	3	・ 先生によって指導方法、考え方が違うので学生は困惑した
			・ 銃身と小児は分けて欲しい

令和元年度 千葉看護学部看護学科の授業評価結果に対する考察

副学長・千葉看護学部学部長
宮本 千津子

1. 授業評価の結果について

- 授業評価結果の総合評価をみると前期 4.06、後期 4.13 と、「ややそう思う」(4)から「そう思う」(5)の間に位置しており、評価としては概ね良好といえると考えます。
- 質問内容別では、「授業に積極的に出席したと思う」が前期 4.34、後期 4.27 と最も高く、次いで「教員が授業に熱意をもって取り組んでいたか」が前期 4.26、後期 4.25 となっており、学生・教員ともに前向きで真剣に授業に取り組んだことがわかりました。
- 逆に低かった(3 点台)内容は、昨年と同様に「シラバスが学修の役に立ったか」でした。しかし、昨年度低かった「授業資料がわかりやすかったか」については、今年度はほぼ平均点を示していました。多くの科目において、詳細な資料を授業開始時に配布しており、学修目標や授業進行のガイダンスにおける不足は改善されていると考えます。
- しかし、昨年と同様の課題として、評価の高低にかかわらず学生・教員ともに私語の多さについての指摘がされていました。より一層の学びあう姿勢と環境整備が課題と考えます。
- 科目別にみると、総合評価の高かった科目は、1、2 年生ともに分野によらず選択科目が多くなっており、教員からも学生の熱意が高く評価されていました。少人数授業において教員と親しく交流しながら、関心に応じた学修ができていたこと、また自ら選択した科目について、学生が主体的に取り組む理解しようと学んだことがうかがえました。
- 総合評価が全科目の平均以下であった科目についてみると、多くが、専門支持および専門展開区分の科目でした。またその評価内容をみると、学生自身の取り組み方、授業内容、教員の教え方のいずれについても低くなっていました。
- 当該科目は、看護専門職となるにあたって避けては通れない保健医療に関する専門知識を教授するものであり、範囲は広く、専門用語も多いので、学生が難しいと感じ総合得点が平均より低いのはむしろ自然なことと考えます。
- しかし、特に初回開講科目の担当教員が、学生の状態に呼応して授業内容と方法を十分に調整していくことができていなかった可能性があります。また、特にオムニバス形式のものについて、内容が多く難易度が高いとの評価がありました。いわゆる盛り込みすぎの状況については精選を図る必要性が高いと考えます。
- このような中で、特に 2 年生について、専門職の教育分野の科目が増え、高度な内容に戸惑った様子がうかがえます。[思ったより難しい→スピードが速く感じる→理解しきれない→集中がとぎれる・意欲が続かない→さらに理解が難しくなる...]といった循環を招いている学生があると推測します。
- 当該科目は、知識を定着させ積み重ねていかないとますます理解が困難となる内容であり、この循環を断ち切ることで、また 1 年生についてこの循環に陥らないようにする必要があります。重要なのは、難しい内容への取り組み方を身に付け、難しかったけれど学べたと自己評価できることです。学生・教職員ともそのイメージをもって取り組めるようにすることが効果的であると考えます。

2. 授業において工夫した点について

- 多くの科目において、学生が身近に感じられる話題を用いたり、アクティブ・ラーニングを取り入れるなど、高度な概念や知識を理解しやすくするための授業準備がされていました。加えて、知識を理論的な背景とともに解説し、単なる暗記ではない深い理解を促す工夫もされていました。
- また、時々テスト形式のワークを行うなど、学生の理解度を確認し、学生の動機を促しながら、授業を進めていく努力もされていました。
- 2年目を迎えた科目については、前年度の評価を活かし、授業内容の精選と授業資料やスピードの工夫を行っていました。特に、非常勤講師科目については、学生の理解状況や関心を活かし、常勤窓口教員とともにより学修成果の上がる授業へと工夫がされていたと考えます。
- 授業中の私語の多さについては、教務委員会によるガイダンスや注意喚起に加えて、各担当教員からも授業時に直接、注意がなされていました。

3. 今後の授業への生かし方について

- COVID-19 に対策する中で、当面の間は遠隔授業を中心に実施せざるを得ないこと、および学年完成前であり初めて開講する科目もあることを考えると、まずは学修目標に向かった予定通りの授業開講と質の維持に努力をすべきと考えますが、開講2回目以降の科目については、できる限りブラッシュアップに努めたいと思います。
- 専門職の教育については、引き続き学修支援を行い、学び方を身に付けることができるよう工夫を図っていきます。授業開始時のガイダンスと学修支援が、専門的知識・技術の獲得に対する学生の覚悟と熱意を、より引き出すものとなるよう取り組んでいきたいと思います。
- シラバスの活用についてもその一環と考え、シラバスを学修につなげていく考え方や内容表現を、学生・教職員がともに検討するFD・SDを行うことも考えたいと思います。
- また、授業資料や進行の工夫、ミニテストの活用等により学生の集中力や考える姿勢の継続と、学修動機につながる自己評価が可能となるような方法を工夫する必要があると考えます。オムニバス形式の科目については、担当者間での検討により内容を精選することと、同時に科目の特徴を学生に伝え、学生が見通しをもって学修できるよう説明していきたいと思います。

4. その他

- 開設年度であった昨年に引き続き、学生、教員ともに熱意をもって授業に取り組んだことが結果となって表れたと考えます。
- COVID-19 感染拡大に伴い動画配信授業が主となる中で、2019年度において非常に高い評価を得ていた科目であっても、2020年度前期時点で学生から「課題への取り組み方がわからない」「授業が難しくついていけない」といった声が聞かれる科目があります。その一方で、ICTによる授業で学生の理解や知識の定着状況が向上している手応えがあるのも事実です。教育の具体的な方法と、さらには目指す人材像についても次世代型へのパラダイムシフトを図っていく好機とすべきと考えます。

令和元年度 授業評価集計結果

東京医療保健大学 千葉看護学部

○全科目数 80科目 ○調査対象者数 6093人（延人数）
○総回答数 5,955枚（回答率 97.7%）

◆ 講義・演習科目及び実習・実験科目における共通質問項目別集計結果
〈質問項目番号の（ ）は実習・実験科目における質問項目の番号である。〉
〈上段（ ）は平成30年度アンケート結果〉

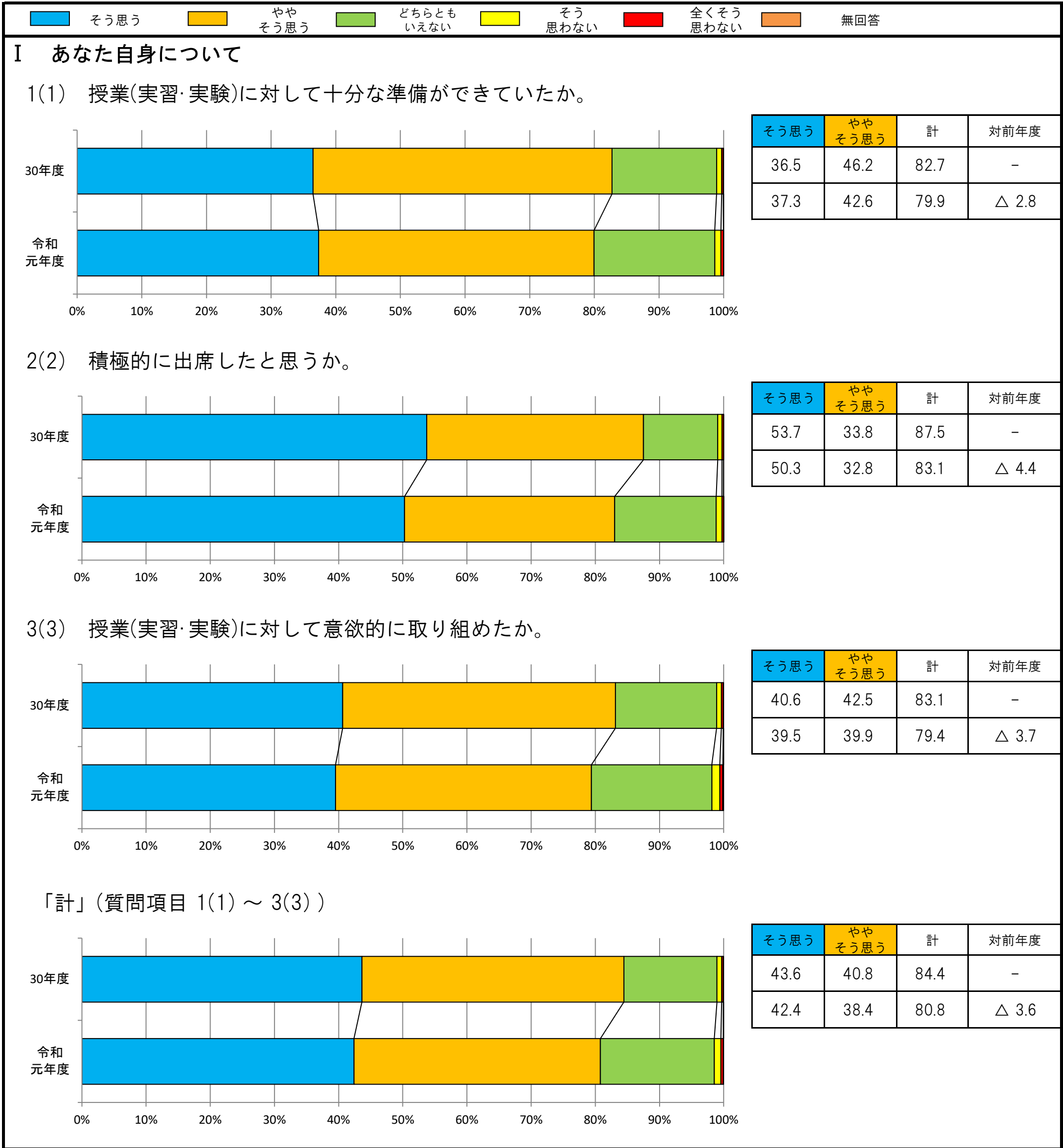
質 問 項 目	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1(1) 授業(実習・実験)に対して十分な準備ができていたか。	(36.5) 37.3	(46.2) 42.6	(16.2) 18.7	(0.8) 1.0	(0.2) 0.4	(0.1) 0.0	(100) 100
2(2) 積極的に出席したと思うか。	(53.7) 50.3	(33.8) 32.8	(11.6) 15.8	(0.7) 0.9	(0.2) 0.2	(0.0) 0.0	(100) 100
3(3) 授業(実習・実験)に対して意欲的に取り組めたか。	(40.6) 39.5	(42.5) 39.9	(15.8) 18.8	(0.7) 1.2	(0.3) 0.5	(0.1) 0.1	(100) 100
計	(43.6) 42.4	(40.8) 38.4	(14.5) 17.7	(0.7) 1.0	(0.3) 0.4	(0.1) 0.1	(100) 100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4(4) 授業(実習・実験)内容をよく理解できたと思うか。	(31.9) 32.1	(44.7) 42.4	(19.4) 22.2	(3.1) 2.5	(0.8) 0.7	(0.1) 0.1	(100) 100
5(5) 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(40.0) 40.2	(41.4) 38.5	(15.6) 18.8	(2.4) 2.0	(0.5) 0.5	(0.1) 0.0	(100) 100
6(6) 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	(38.2) 39.2	(41.1) 37.5	(17.3) 20.6	(2.7) 2.1	(0.6) 0.6	(0.1) 0.1	(100) 100
7(7) この授業(実習・実験)は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(41.3) 41.8	(40.2) 36.4	(15.2) 19.1	(2.3) 1.9	(0.8) 0.6	(0.2) 0.2	(100) 100
計	(37.9) 38.3	(41.8) 38.7	(16.9) 20.2	(2.6) 2.1	(0.7) 0.6	(0.1) 0.1	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8(8) シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(27.0) 29.7	(39.4) 36.8	(28.9) 29.2	(3.4) 3.3	(1.0) 1.0	(0.3) 0.0	(100) 100
9(9) 学習しやすい授業(実習・実験)環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。	(34.9) 33.2	(37.6) 37.7	(20.8) 23.3	(5.2) 4.5	(1.2) 1.2	(0.3) 0.1	(100) 100
10(10) 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(43.8) 40.7	(34.6) 32.7	(14.8) 20.3	(2.5) 3.3	(1.0) 1.1	(3.3) 1.9	(100) 100
12(11) 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	(37.5) 33.0	(37.2) 31.5	(20.2) 24.3	(3.9) 5.3	(0.8) 2.1	(0.4) 3.8	(100) 100
13(12) 教員は限られた授業(実習・実験)時間を適切に活用したと思うか。	(44.2) 38.7	(36.5) 35.9	(15.5) 20.0	(2.6) 3.3	(1.1) 0.9	(0.1) 1.2	(100) 100
14(13) 教員は授業(実習・実験)に熱意を持って取り組んでいたと思うか。	(49.4) 38.4	(34.7) 35.8	(13.8) 22.3	(1.7) 2.6	(0.2) 0.7	(0.2) 0.2	(100) 100
15(14) 教員は学生の理解度を確認しながら授業(実習・実験)を行ったと思うか。	(39.3) 41.7	(37.7) 35.7	(18.1) 19.4	(3.3) 2.3	(1.4) 0.8	(0.2) 0.1	(100) 100
計	(39.4) 36.5	(36.8) 35.2	(18.9) 22.7	(3.2) 3.5	(1.0) 1.1	(0.7) 1.0	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
16(15) この授業(実習・実験)は総合的に満足できたと思うか。	(39.7) 47.2	(39.3) 34.0	(15.0) 17.0	(2.8) 1.2	(1.2) 0.5	(2.0) 0.1	(100) 100
全質問項目の平均	(39.9) 38.8	(39.1) 36.7	(17.2) 20.6	(2.5) 2.5	(0.8) 0.8	(0.5) 0.5	(100) 100

授業評価アンケート集計結果 年度別比較

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果

	30年度	令和元年度
全科目数	44科目	80科目
調査対象者数	3134人	6093人
総回答数（回答率）	3038枚（96.9%）	5,955枚（97.7%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果



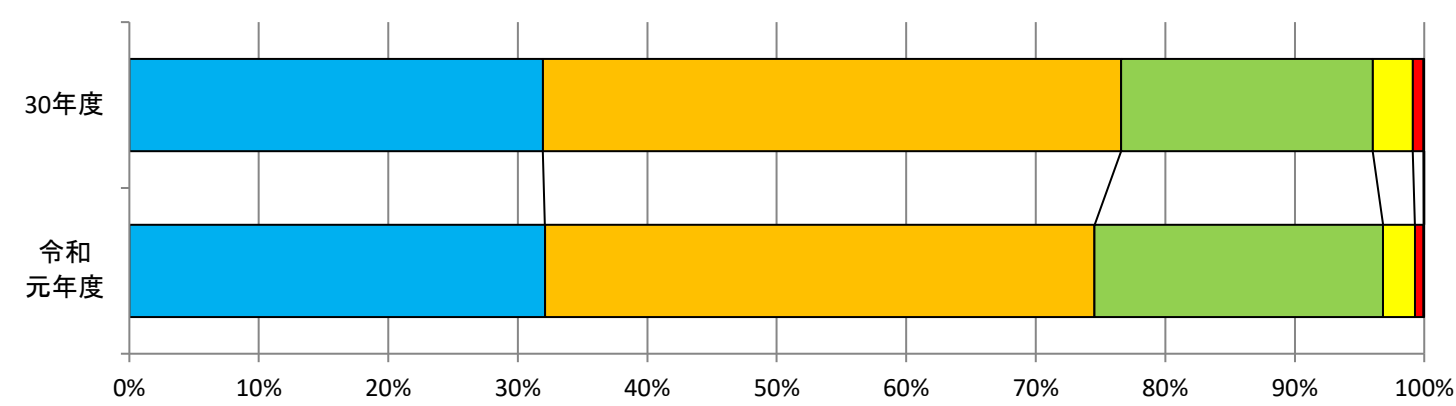
「計」(質問項目 1(1) ~ 3(3))

30年度

令和
元年度

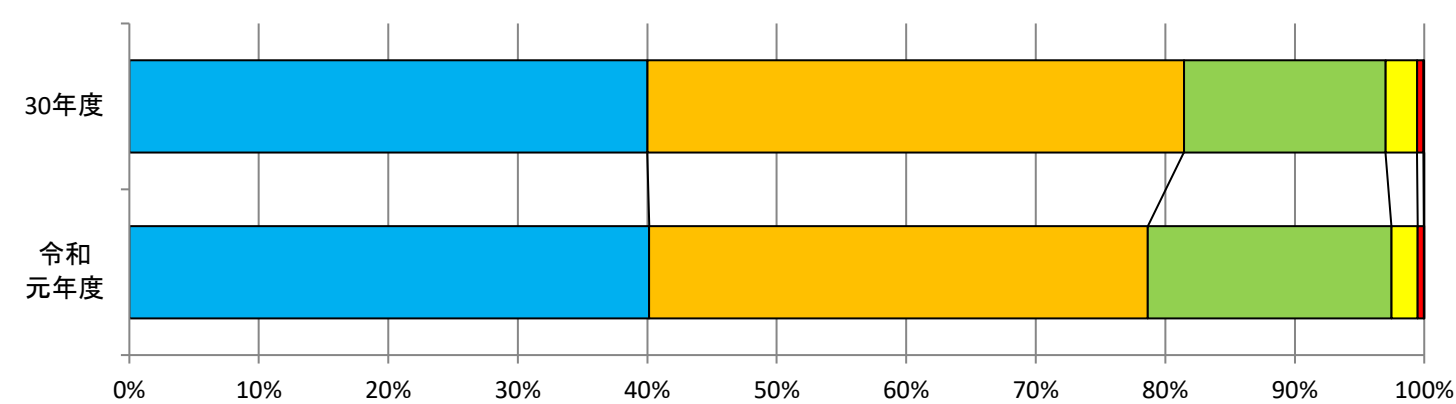
Ⅱ 授業内容について

4(4) 授業(実習・実験)内容をよく理解できたと思うか。



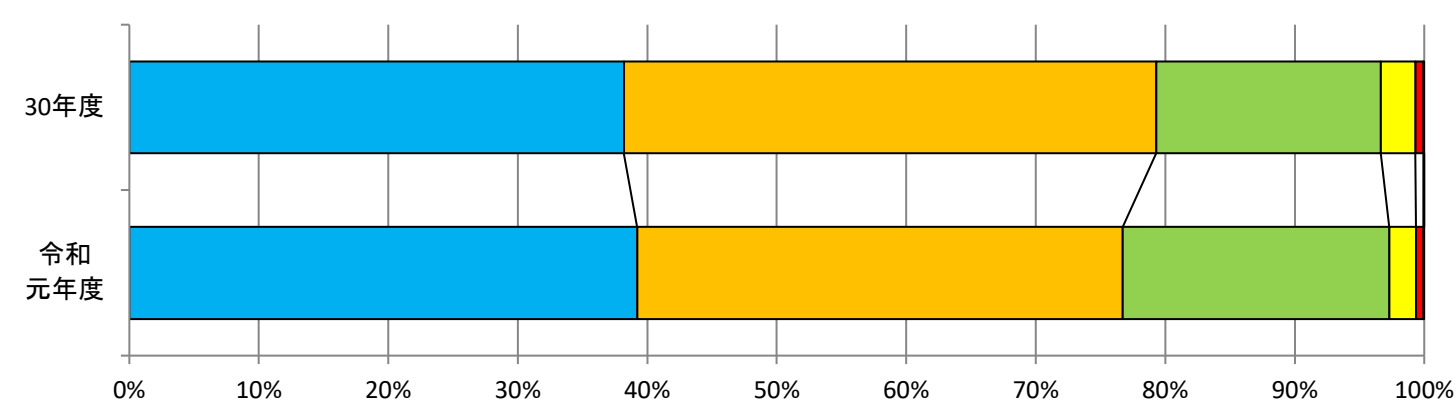
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
31.9	44.7	76.6	-
32.1	42.4	74.5	△ 2.1

5(5) 基本的な専門知識が得られたと思うか。



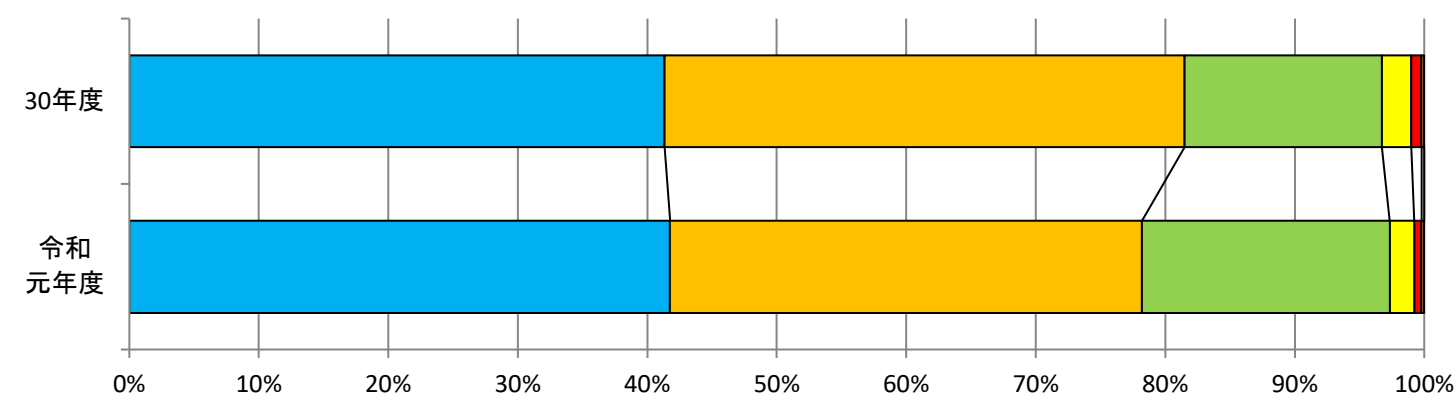
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
40.0	41.4	81.4	-
40.2	38.5	78.7	△ 2.8

6(6) 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



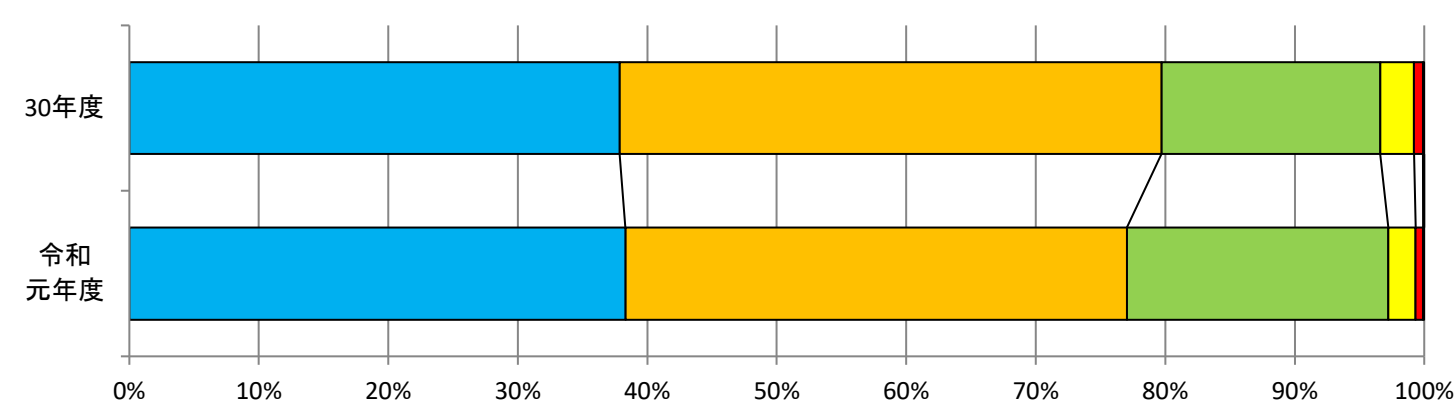
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.2	41.1	79.3	-
39.2	37.5	76.7	△ 2.6

7(7) この授業(実習・実験)は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
41.3	40.2	81.5	-
41.8	36.4	78.2	△ 3.3

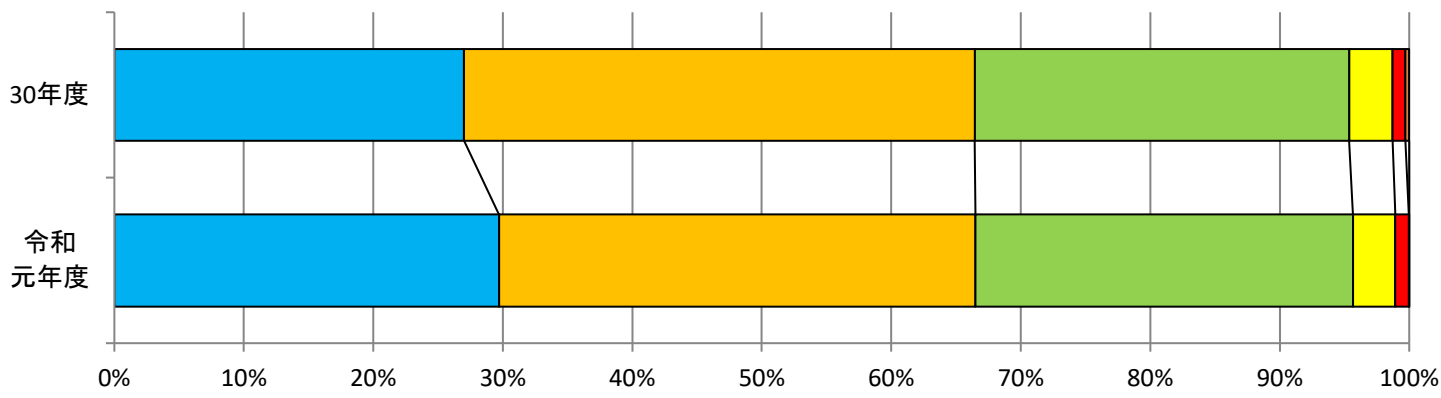
「計」(質問項目 4(4) ~ 7(7))



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.9	41.8	79.7	-
38.3	38.7	77.0	△ 2.7

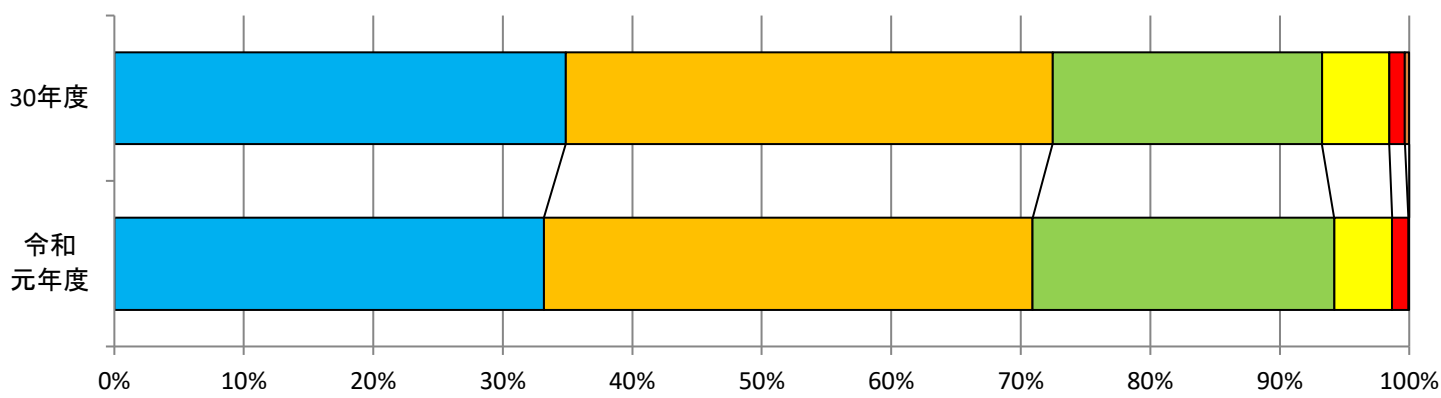
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8(8) シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



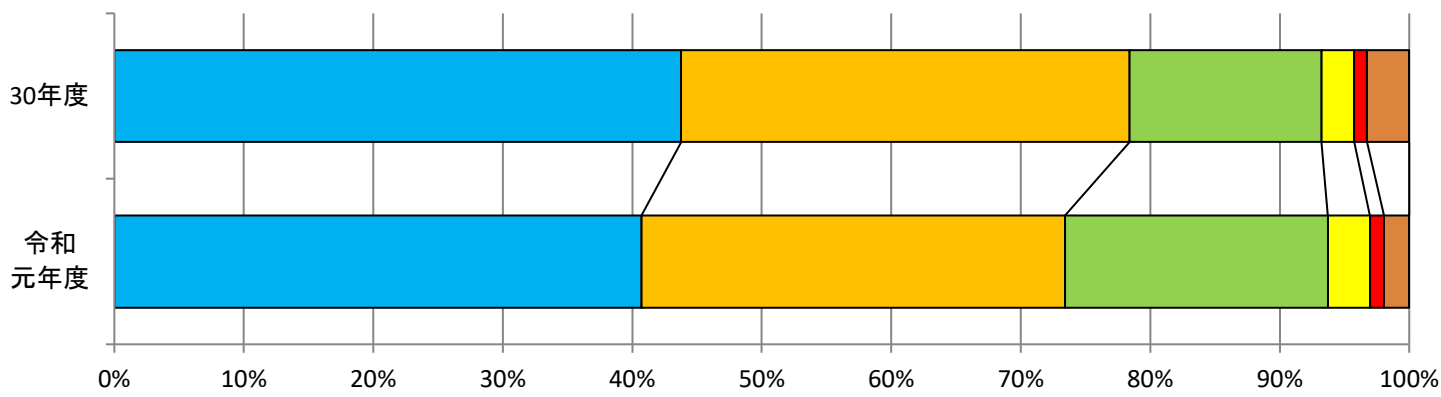
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27.0	39.4	66.4	-
29.7	36.8	66.5	+ 0.1

9(9) 学習しやすい授業(実習・実験)環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



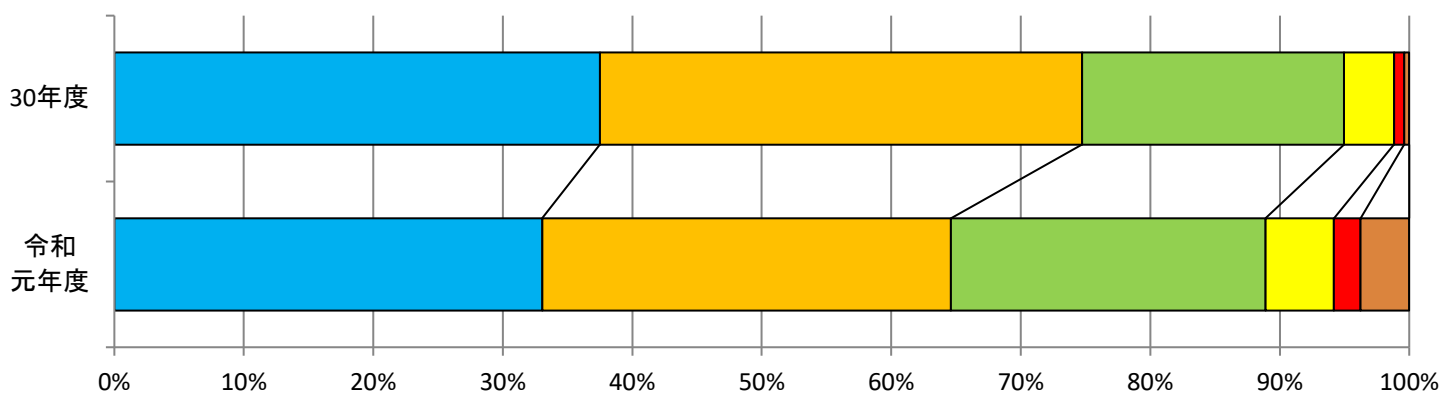
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
34.9	37.6	72.5	-
33.2	37.7	70.9	△ 1.5

10(10) 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



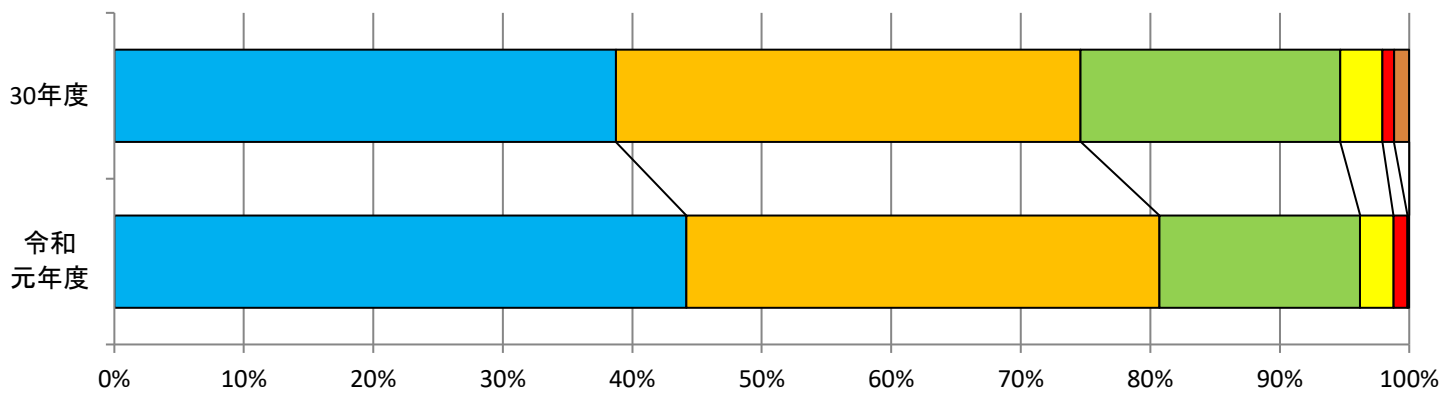
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
43.8	34.6	78.4	-
40.7	32.7	73.4	△ 5.0

12(11) 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



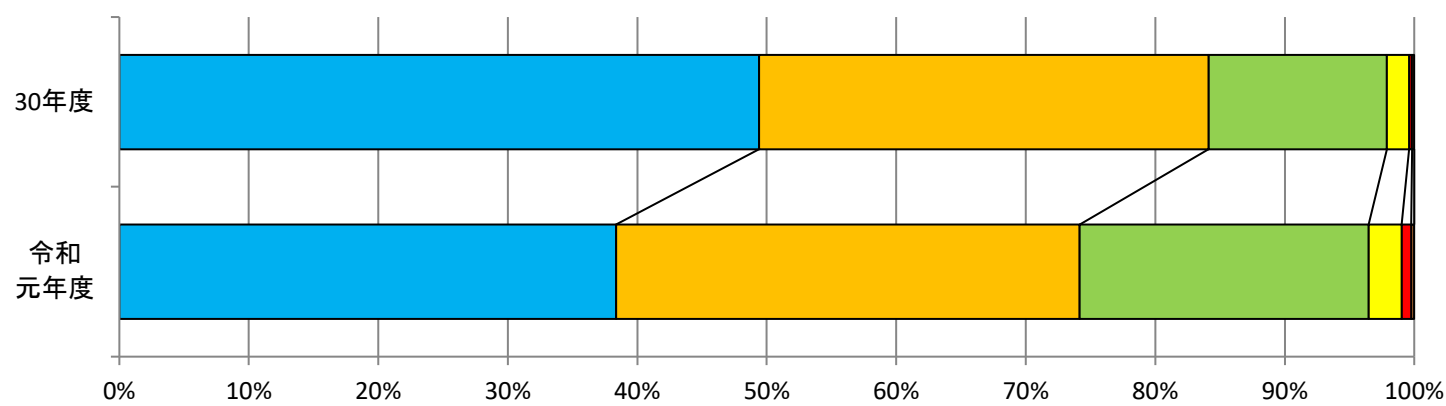
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.5	37.2	74.7	-
33.0	31.5	64.5	△ 10.2

13(12) 教員は限られた授業(実習・実験)時間を適切に活用したと思うか。



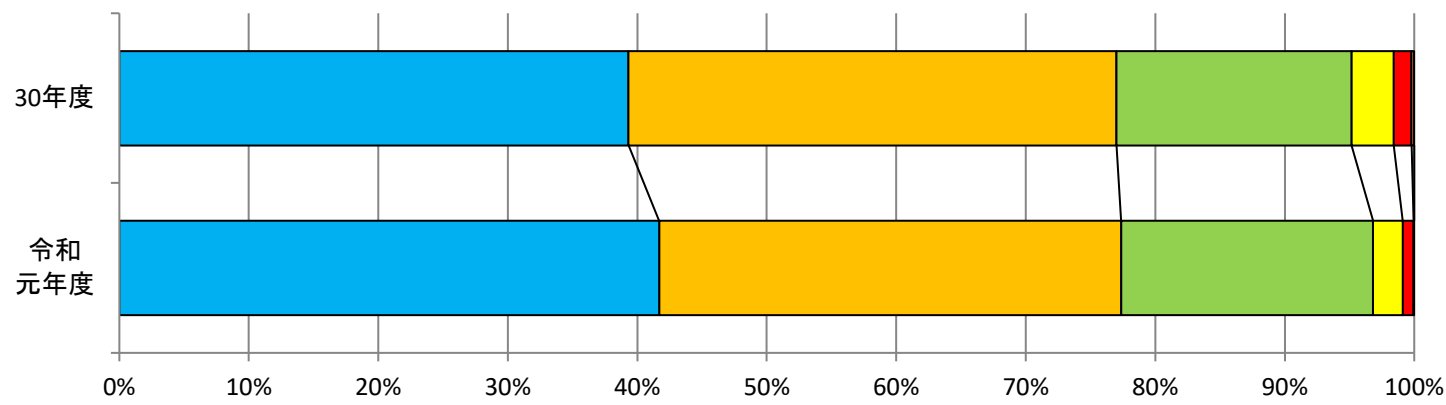
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.7	35.9	74.6	-
44.2	36.5	80.7	+ 6.1

14(13) 教員は授業(実習・実験)に熱意を持って取り組んでいたと思うか。



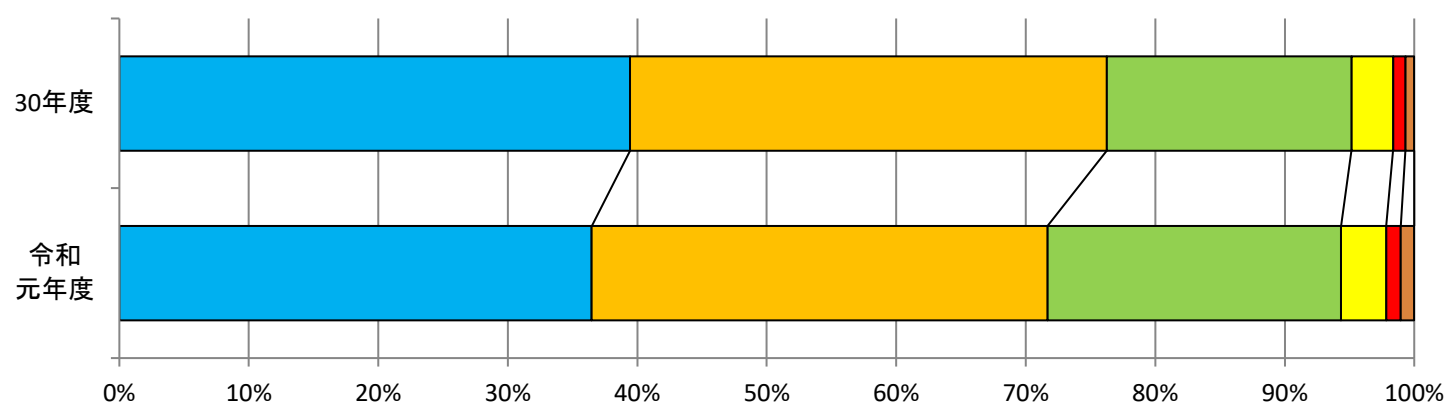
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
49.4	34.7	84.1	-
38.4	35.8	74.2	△ 9.9

15(14) 教員は学生の理解度を確認しながら授業(実習・実験)を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.3	37.7	77.0	-
41.7	35.7	77.3	+ 0.3

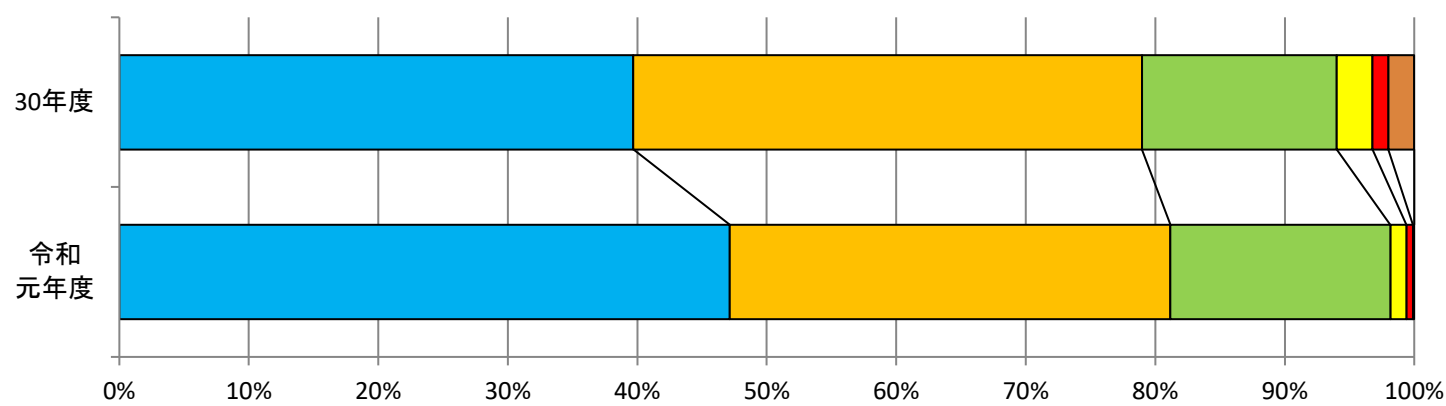
「計」(質問項目 8(8) ～ 15(14))



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.4	36.8	76.2	-
36.5	35.2	71.7	△ 4.5

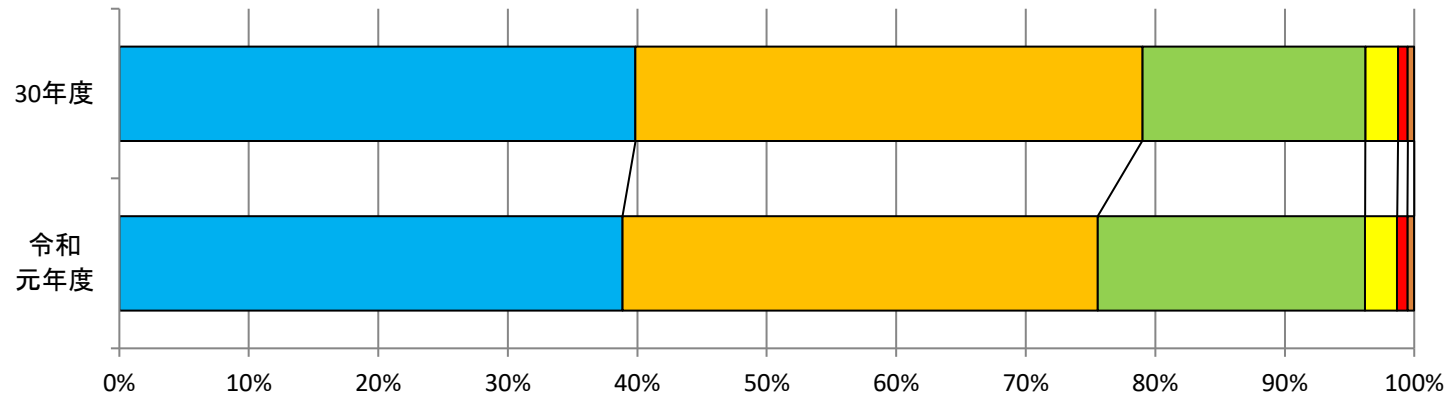
Ⅳ 総合評価

16(15) この授業(実習・実験)は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.7	39.3	79.0	-
47.2	34.0	81.2	+ 2.2

全質問項目の平均

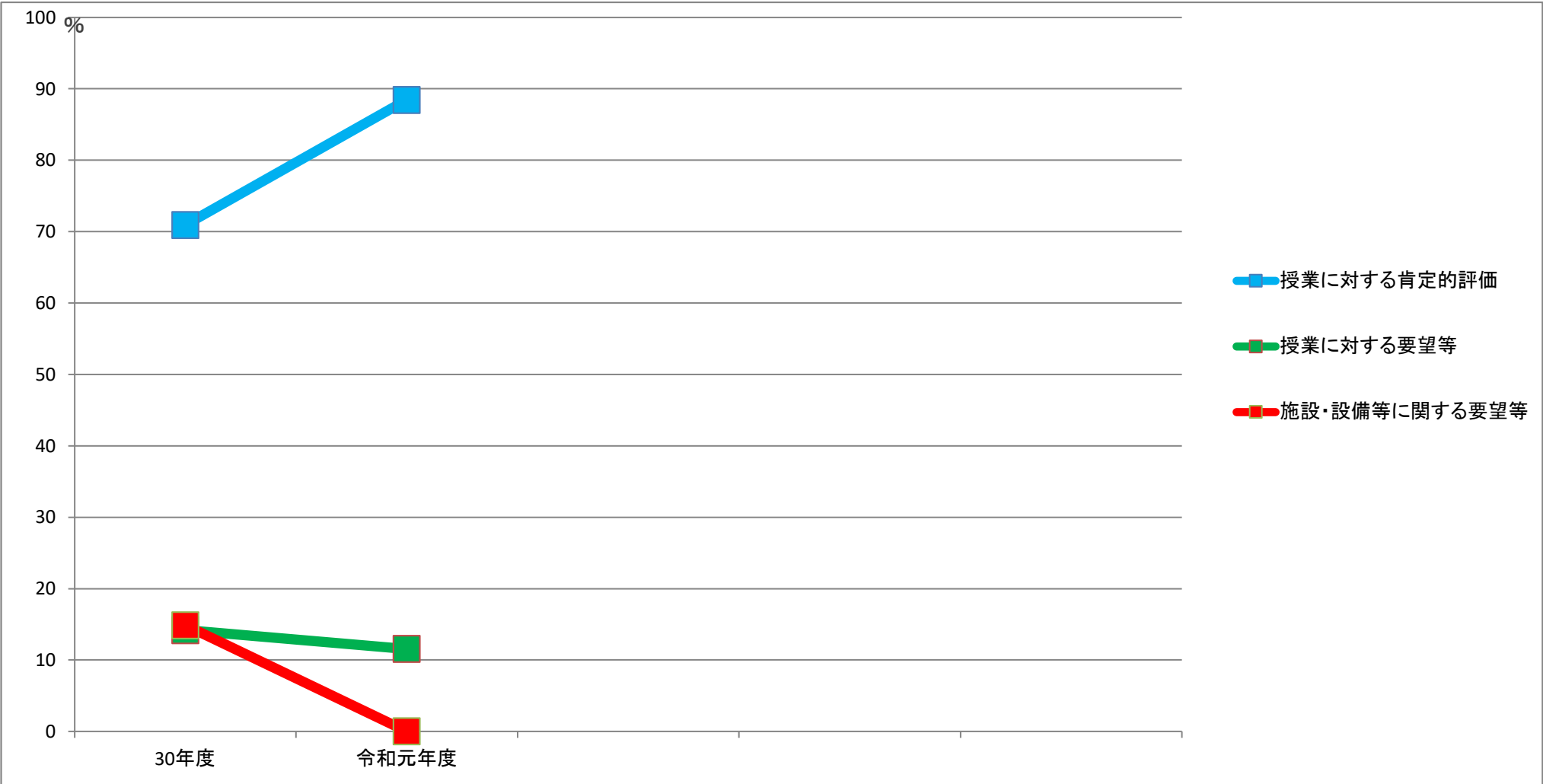


そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.9	39.1	79.0	-
38.8	36.7	75.5	△ 3.5

◆ 年度別 自由記述集計結果

分類項目／年度	30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	(70.9%)	105	(88.5%)	161
授業に対する要望等	(14.2%)	21	(11.5%)	21
施設・設備等に関する要望等	(2200.0%)	22	(0.0%)	0
総件数	(100.0%)	148	(100.0%)	182

※（ ）内のパーセント表示は、総件数に対する項目比率を表す



◆ 自由記述の主な内容

	件数	主な内容
授業に対する肯定的評価	161	自分の価値観や相手の意見を根拠をもとに聞くことが大切だとわかりました。 対人職として、やはりコミュニケーション能力は必要不可欠だと改めて感じました。 最後に書くまとめプリントが振り返りやすかったです。 例が多く、実際に起きていることとマッチしている部分が多かったので分かりやすかったです。 多様な考え方を理解するきっかけになってとてもタメになる授業でした。 先生が実際に起きた出来事で話してくださったのでわかりやすかった。 ワークなどがあって、頭の切り替えができました。 先生が親しみやすく、質問しやすかった。 災害訓練に参加でき、とても貴重な経験をさせてもらうことができて良かったです。 レポート提出で、他者の考えも知れて良かった。
授業に対する要望等	21	先生によって言っていることが違っているのは困る。（真逆の時があった） テスト前に3000字のレポートを2つもだすのは厳しかった。 一度の授業に内容がつまりすぎていて、理解するのが難しかった。 語尾が聞こえずらいので、理解できなかったり、指示が通らないことがあった。 実習の服装、髪型チェックの際の基準と当日のチェックの基準が違うのは困る。 先生3人の言っていることがそれぞれ違くてわかりにくかった。 もう少し字を見やすく書いてほしい。 情報量が多く、パワーポイントが見づらい。
施設・設備等に関する要望等	0	
計	182	

令和元年度 授業評価集計結果(講義・演習科目)

東京医療保健大学 千葉看護学部

○講義・演習科目数 78科目

○調査対象者数 5880人(延人数)

○総回答数 5746枚(回答率 97.7%)

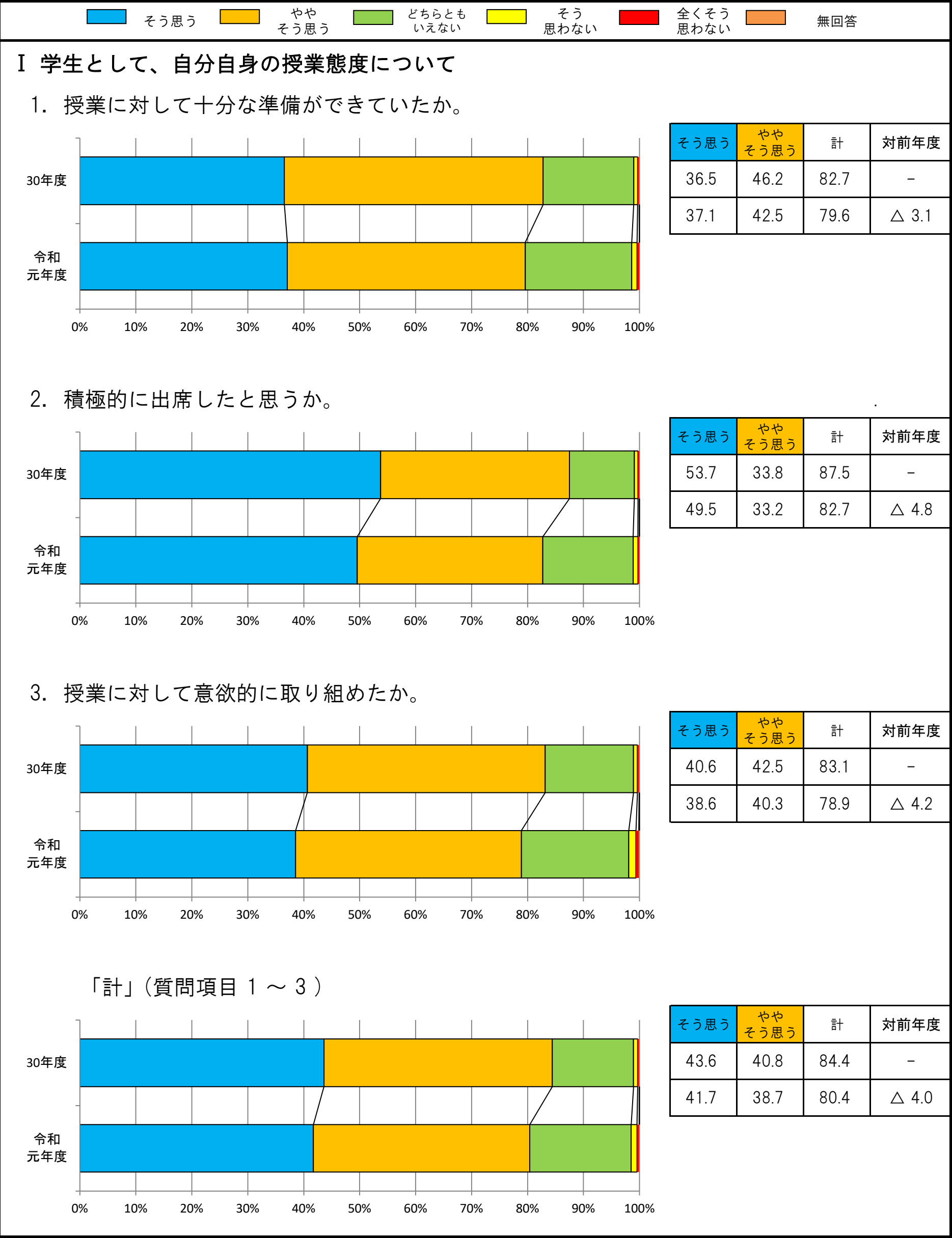
◆ 質問項目別集計結果

	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1. 授業に対して十分な準備ができていたか。	(36.5) 37.1	(46.2) 42.5	(16.2) 19.0	(0.7) 1.0	(0.3) 0.4	(0.1) 0.0	(100) 100
2. 積極的に出席したと思うか。	(53.7) 49.5	(33.8) 33.2	(11.6) 16.1	(0.7) 0.9	(0.2) 0.3	(0.0) 0.0	(100) 100
3. 授業に対して意欲的に取り組めたか。	(40.6) 38.6	(42.5) 40.3	(15.8) 19.2	(0.7) 1.3	(0.3) 0.5	(0.1) 0.1	(100) 100
計	(43.6) 41.7	(40.8) 38.7	(14.5) 18.1	(0.7) 1.0	(0.3) 0.4	(0.1) 0.1	(100) 100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4. 授業内容をよく理解できたと思うか。	(31.9) 31.4	(44.7) 42.5	(19.4) 22.8	(3.1) 2.5	(0.8) 0.7	(0.1) 0.1	(100) 100
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(40.0) 39.5	(41.4) 38.7	(15.6) 19.2	(2.4) 2.1	(0.5) 0.5	(0.1) 0.0	(100) 100
6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	(38.2) 38.3	(41.1) 37.9	(17.3) 21.0	(2.7) 2.1	(0.6) 0.6	(0.1) 0.1	(100) 100
7. この授業は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(41.3) 40.9	(40.2) 36.8	(15.2) 19.6	(2.3) 2.0	(0.6) 0.6	(0.4) 0.2	(100) 100
計	(37.9) 37.5	(41.8) 38.9	(16.9) 20.7	(2.6) 2.2	(0.6) 0.6	(0.2) 0.1	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(27.0) 29.4	(39.4) 36.6	(28.9) 29.6	(3.4) 3.4	(1.0) 1.0	(0.3) 0.0	(100) 100
9. 学習しやすい授業環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。	(34.9) 32.3	(37.6) 37.9	(20.8) 23.8	(5.2) 4.6	(1.2) 1.3	(0.3) 0.1	(100) 100
10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(43.8) 40.1	(34.6) 32.6	(14.8) 20.8	(2.5) 3.4	(1.0) 1.1	(3.3) 2.0	(100) 100
11. 主として板書による授業が行われた場合には、 -1 わかりやすい板書であったと思うか。	(27.0) 30.1	(35.4) 31.5	(22.1) 26.1	(7.9) 5.8	(3.4) 2.3	(4.2) 4.2	(100) 100
11. パワーポイントやその他の資料等を使用した場合には、 -2 その実施内容はわかりやすかったと思うか。	(43.9) 37.9	(36.2) 36.1	(15.2) 20.5	(2.1) 3.4	(0.6) 0.9	(2.0) 1.2	(100) 100
12. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	(37.5) 37.5	(37.2) 36.0	(20.2) 22.9	(3.9) 2.6	(0.8) 0.8	(0.4) 0.2	(100) 100
13. 教員は限られた授業時間を適切に活用したと思うか。	(44.2) 41.0	(36.5) 35.8	(15.5) 19.9	(2.6) 2.3	(1.1) 0.9	(0.1) 0.1	(100) 100
14. 教員は授業に熱意を持って取り組んでいたと思うか。	(49.4) 46.7	(34.7) 34.0	(13.8) 17.4	(1.7) 1.3	(0.2) 0.5	(0.2) 0.1	(100) 100
15. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を行ったと思うか。	(39.3) 38.8	(37.7) 35.2	(18.1) 22.0	(3.2) 2.7	(1.4) 1.1	(0.3) 0.2	(100) 100
計	(38.6) 37.1	(36.6) 35.1	(18.8) 22.5	(3.6) 3.3	(1.2) 1.1	(1.2) 0.9	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
16. この授業は総合的に満足できたと思うか。	(39.7) 36.6	(39.3) 37.7	(15.0) 19.4	(2.8) 2.7	(1.2) 0.8	(2.0) 2.8	(100) 100
全質問項目の平均	(39.4) 38.0	(38.7) 36.8	(17.4) 21.1	(2.8) 2.6	(0.9) 0.8	(0.8) 0.7	(100) 100

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果（講義・演習科目）

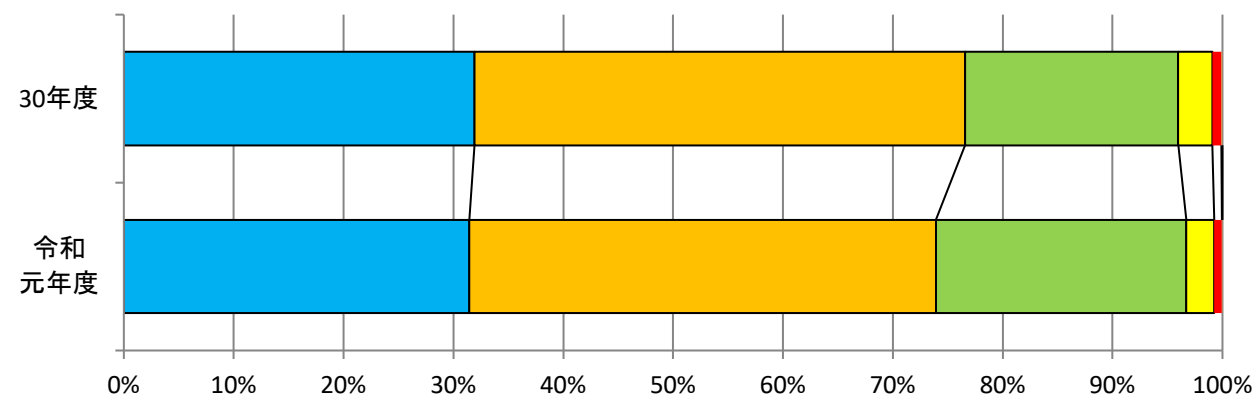
	30年度	令和元年度
全科目数	44科目	78科目
調査対象者数	3134人	5880人
総回答数（回答率）	3038枚（96.9%）	5746枚（97.7%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果



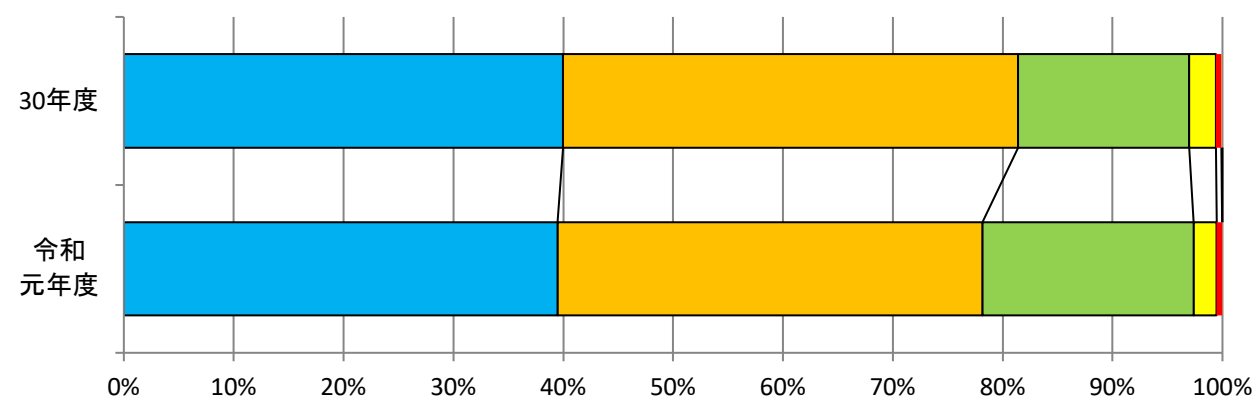
Ⅱ 授業内容について

4. 授業内容をよく理解できたと思うか。



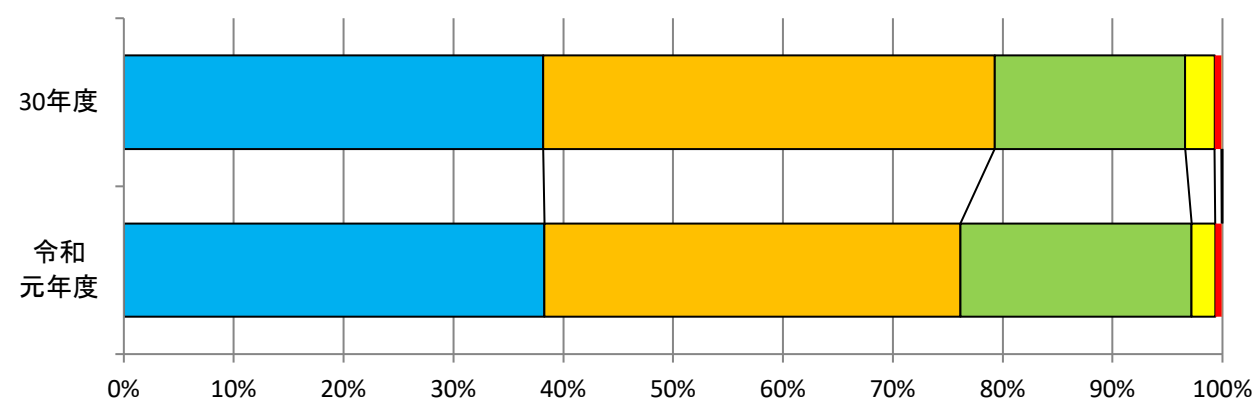
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
31.9	44.7	76.6	—
31.4	42.5	73.9	△ 2.7

5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。



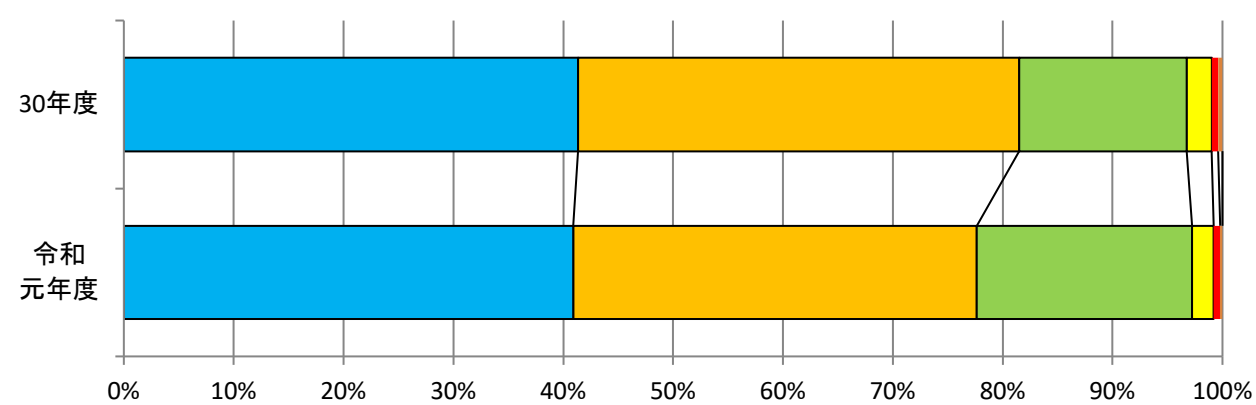
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
40.0	41.4	81.4	—
39.5	38.7	78.2	△ 3.2

6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



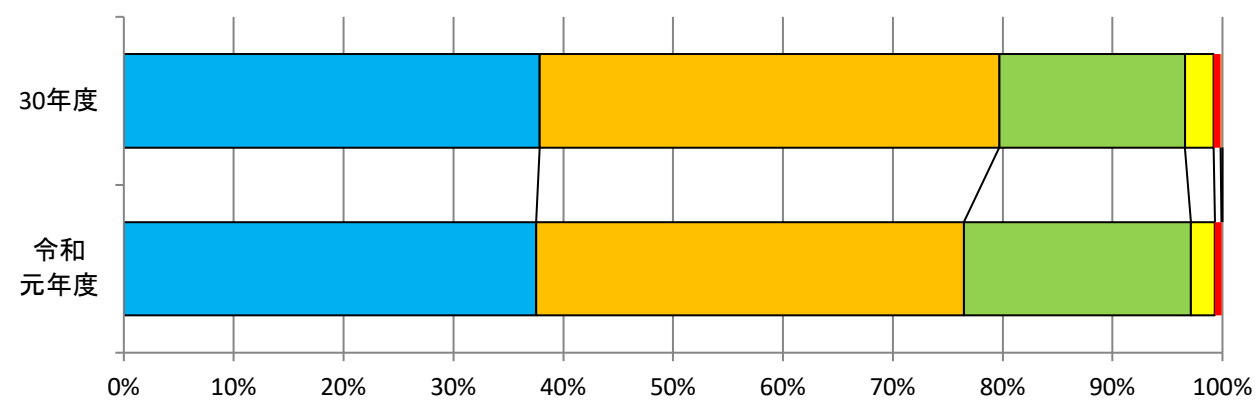
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.2	41.1	79.3	—
38.2	41.1	79.3	0

7. この授業は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
41.3	40.2	81.5	—
40.9	36.8	77.7	△ 3.8

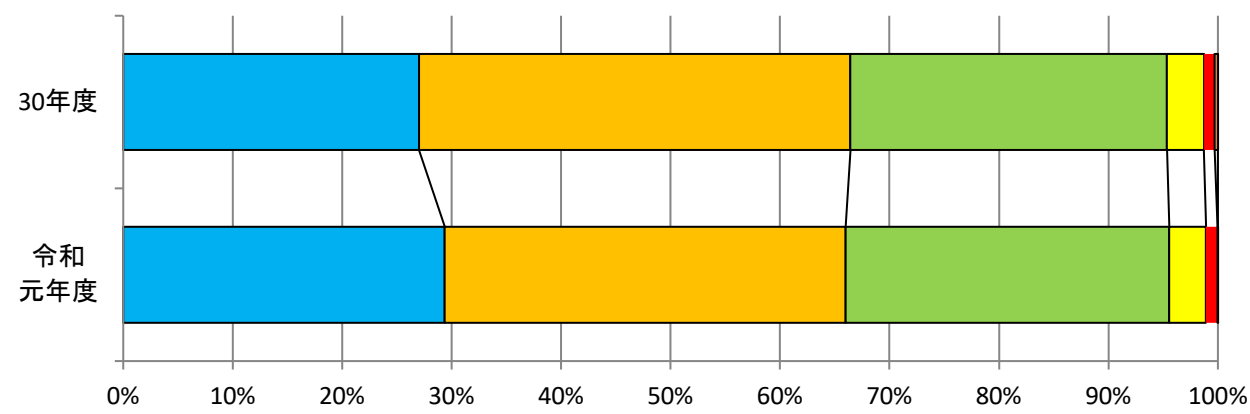
「計」(質問項目 4 ～ 7)



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.9	41.8	79.7	—
37.5	38.9	76.5	△ 3.2

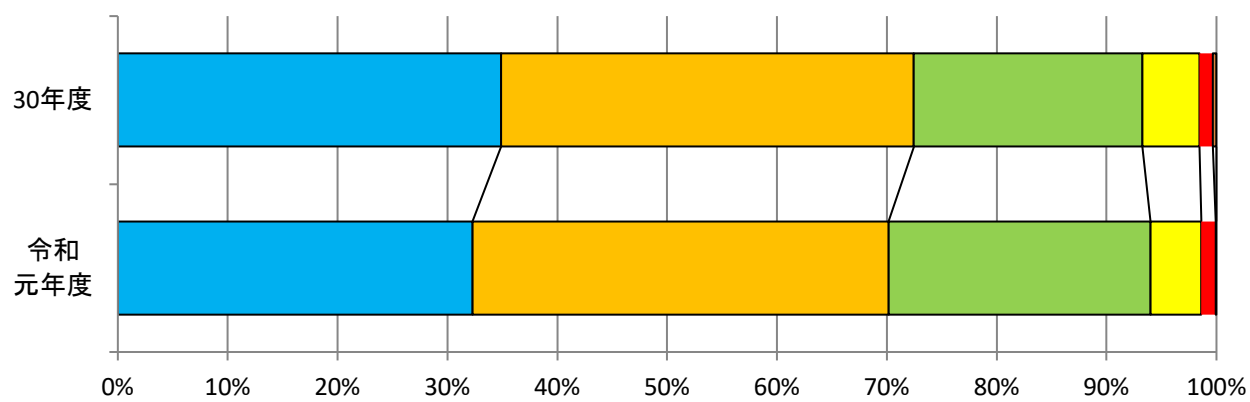
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



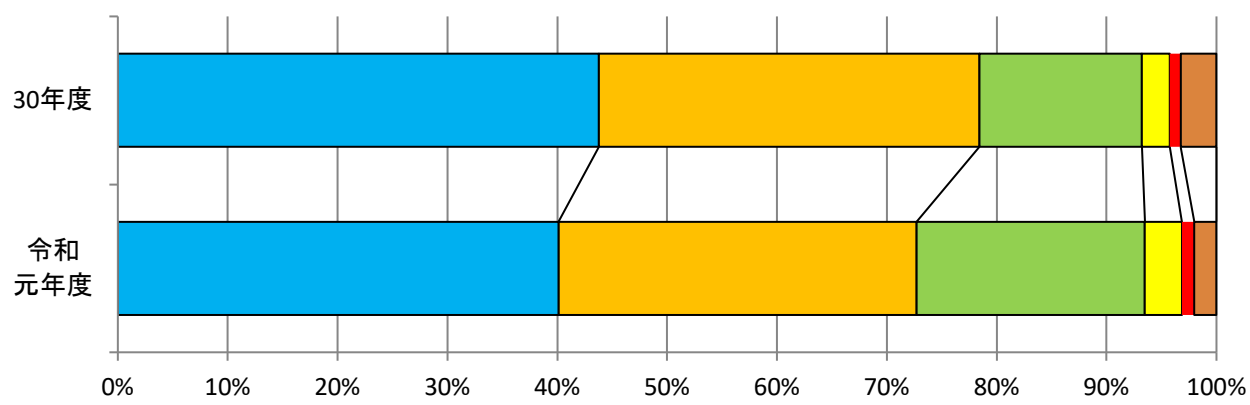
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27.0	39.4	66.4	—
29.4	36.6	66.0	△ 0.4

9. 学習しやすい授業環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



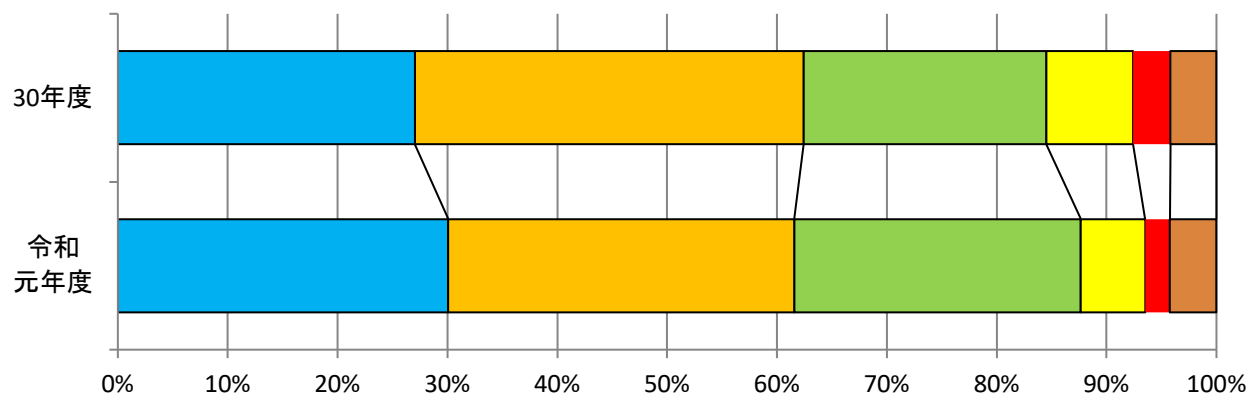
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
34.9	37.6	72.5	—
32.3	37.9	70.2	△ 2.3

10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



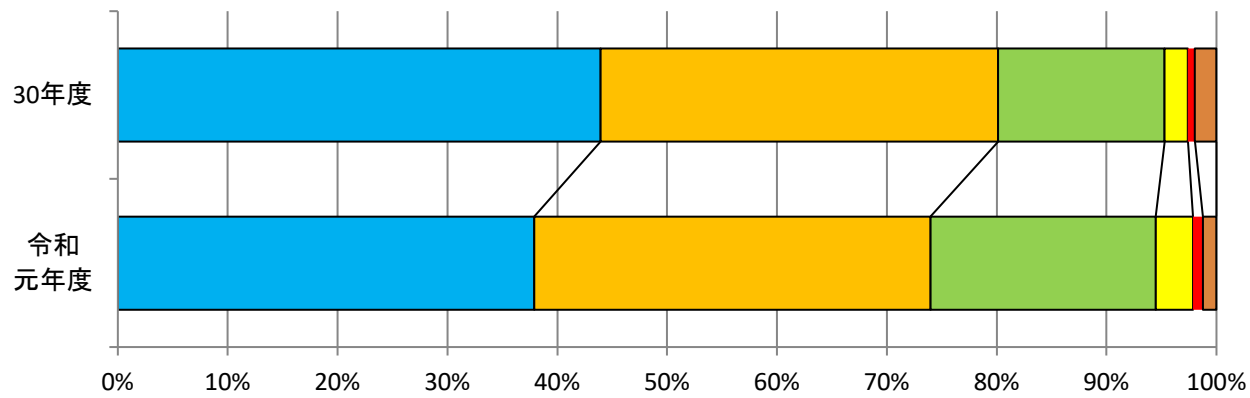
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
43.8	34.6	78.4	—
40.1	32.6	72.7	△ 5.7

11. 主として板書による授業が行われた場合には、わかりやすい
-1 板書であったと思うか。



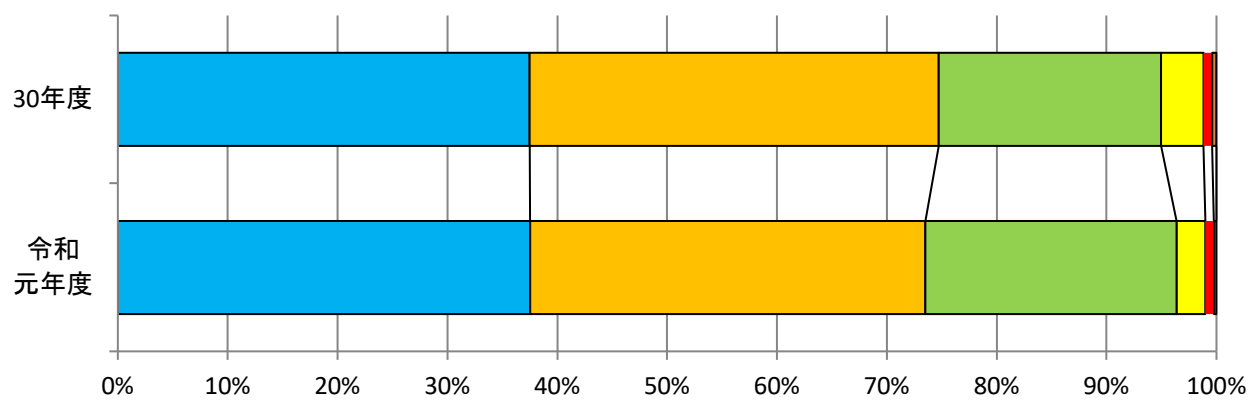
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27.0	35.4	62.4	—
30.1	31.5	61.6	△ 0.8

11. パワーポイントやその他の資料等を使用した場合には、その実施内容は
-2 わかりやすかったと思うか。



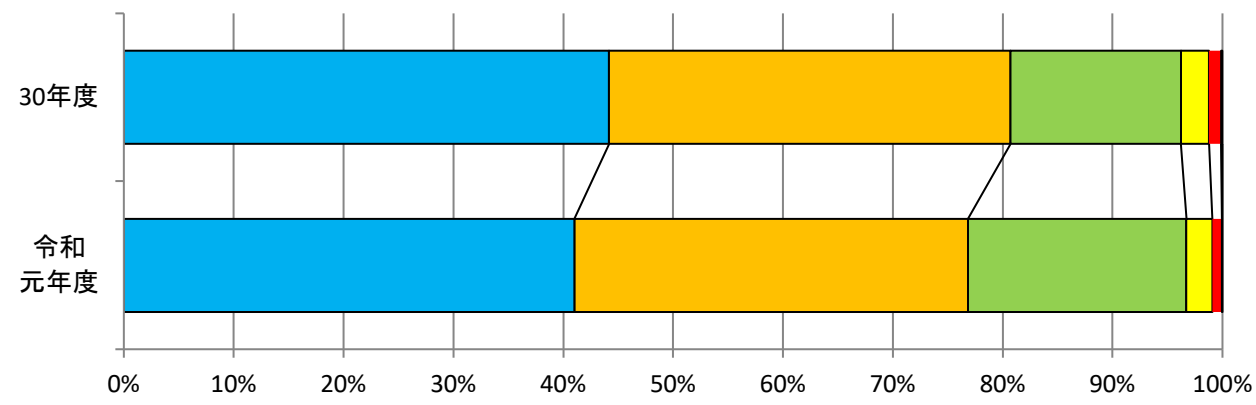
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
43.9	36.2	80.1	—
37.9	36.1	74.0	△ 6.1

12. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



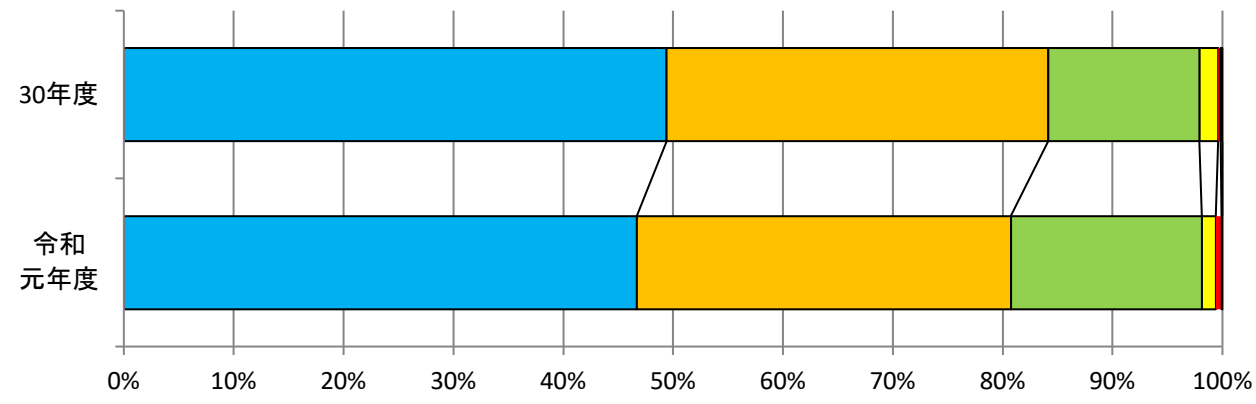
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.5	37.2	74.7	—
37.5	36.0	73.5	△ 1.2

13. 教員は限られた授業時間を適切に活用したと思うか。



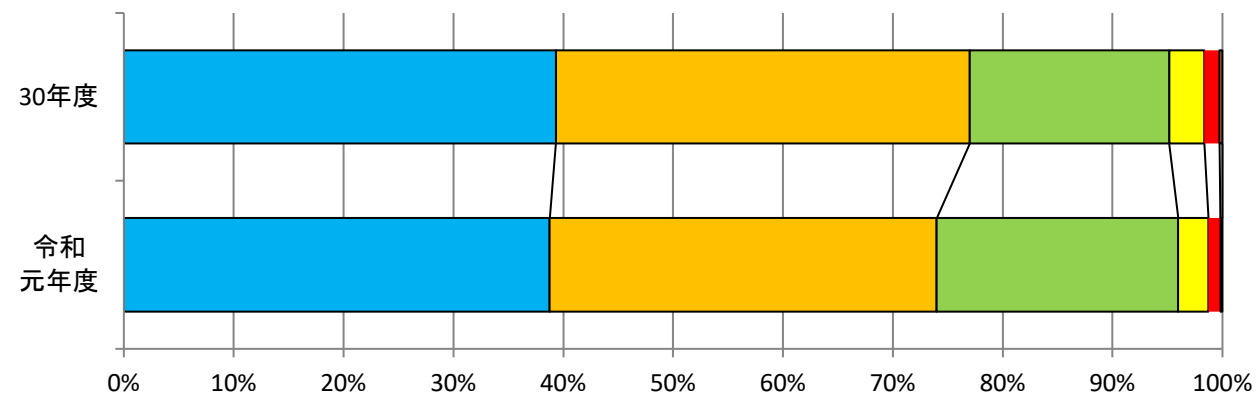
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
44.2	36.5	80.7	—
41.0	35.8	76.8	△ 3.9

14. 教員は授業に熱意を持って取り組んでいたと思うか



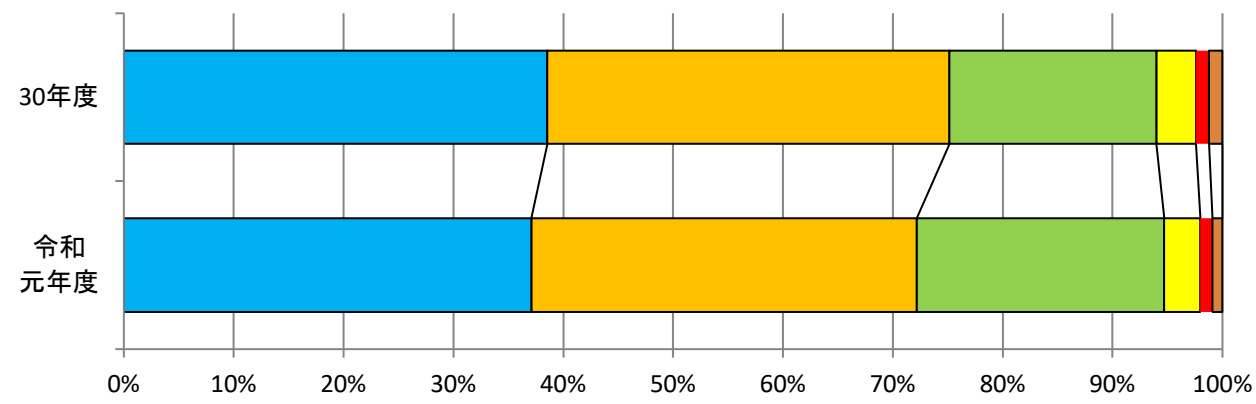
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
49.4	34.7	84.1	—
46.7	34.0	80.7	△ 3.4

15. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.3	37.7	77.0	—
38.8	35.2	74.0	△ 3.0

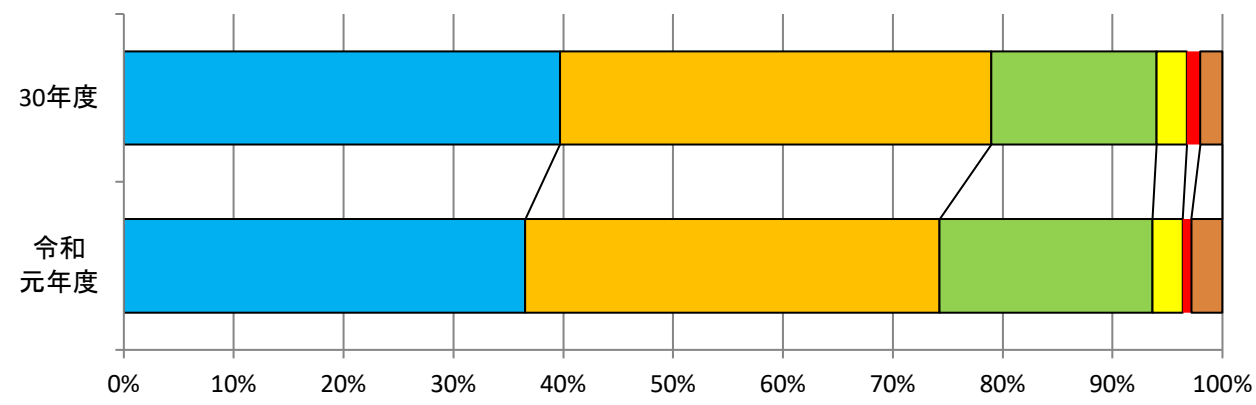
「計」（質問項目 8 ～ 15）



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.6	36.6	75.2	—
37.1	35.1	72.2	△ 3.0

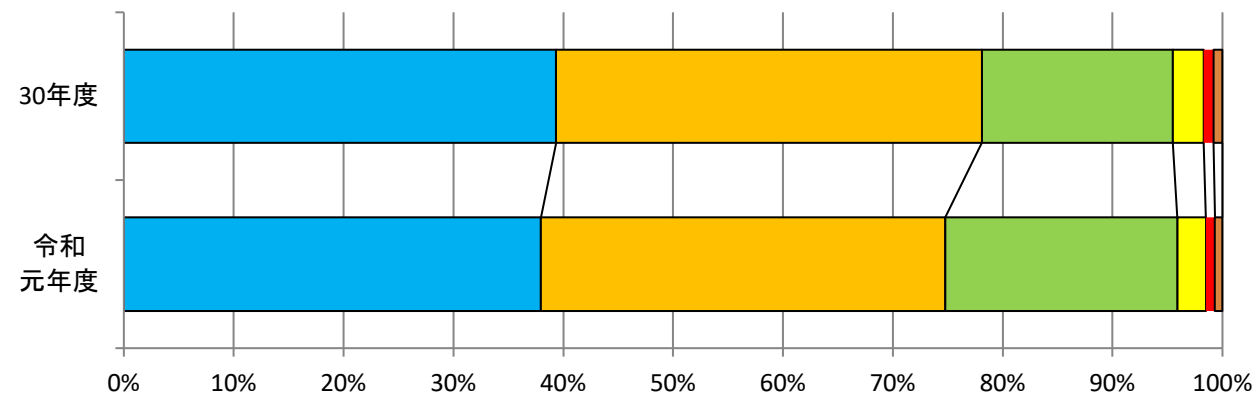
IV 総合評価

16. この授業は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.7	39.3	79.0	—
36.6	37.7	74.3	△ 4.7

全質問項目の平均



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.4	38.7	78.1	—
38.0	36.8	74.8	△ 3.3

◆ VII この授業を受けて良かったと思うことがありますか。 【総数 280枚】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	体の仕組みと働きⅠ 【1年次前期】	55	看護師になる上でとても大切な内容なので絵を書きながら理解できたのがよかったです。 将来絶対に使うと思うので1年生のこの時期から勉強できるのはありがたいと思った。
	医学・医療概論 【1年次前期】	17	今まで考えたことのないことについてレポートを書く際に深く考えられた。 医療全体での倫理を学ぶことができた。技術だけではなく、やはり倫理的に考える授業を通して、医療従事者としてのあり方を考えることができた。
	臨床看護援助論Ⅱ 【2年次後期】	2	先生の臨床などでの経験の話がたくさん聞けて面白かったです。 慢性期・回復期に興味があったので、知る機会になった。
	看護物理 【1年次後期】	8	物理的側面から看護を考えることでよりよい方法が見つけれることが分かり、今後も活用できると思った。 自分で正しい知識を探し、新たな考えを生む発展的な力を養う第一歩となりました。
	医療における質の保証Ⅰ 【2年次後期】	2	とてもわかりやすかった。 授業は楽しく、良い学びの時間であった。

◆ VIII この授業の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。 【総数 146枚】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	地域保健活動演習 【2年次前期】	10	言っていることが矛盾していて受講しにくかった。 グループワークの時に、1人の先生に聞いてOKをもらえるかと思ったが、他の先生に聞いてみてと言われ2回も先生に許可をとらないといけない。
	基礎看護援助方法Ⅳ 【2年次後期】	3	課題の量と期間のバランスを改善してほしいです。 テスト前に課題の量が多いのは困ります。
	臨床看護援助論Ⅱ 【2年次後期】	2	文字だけの資料はイメージが少ししづらい。 GWの際に「また糖尿病か…。」となったのでできれば変えてほしいです。 大事なのはわかりますが、せつかなので糖尿病以外の疾患をGWを通して学びたかったです。
	公衆衛生看護援助論Ⅰ 【1年次後期】	6	予習をしてきた部分を授業ではあつかわないのに教えたことになっていたの、きちんと授業でもう1度教えてほしい。 小テストの範囲が広すぎてモチベーションが下がった。

令和元年度 授業評価集計結果((実習・実験科目))

東京医療保健大学 千葉看護学部

○講義・演習科目数 2科目

○調査対象者数 213人(延人数)

○総回答数 209枚(回答率 98.1%)

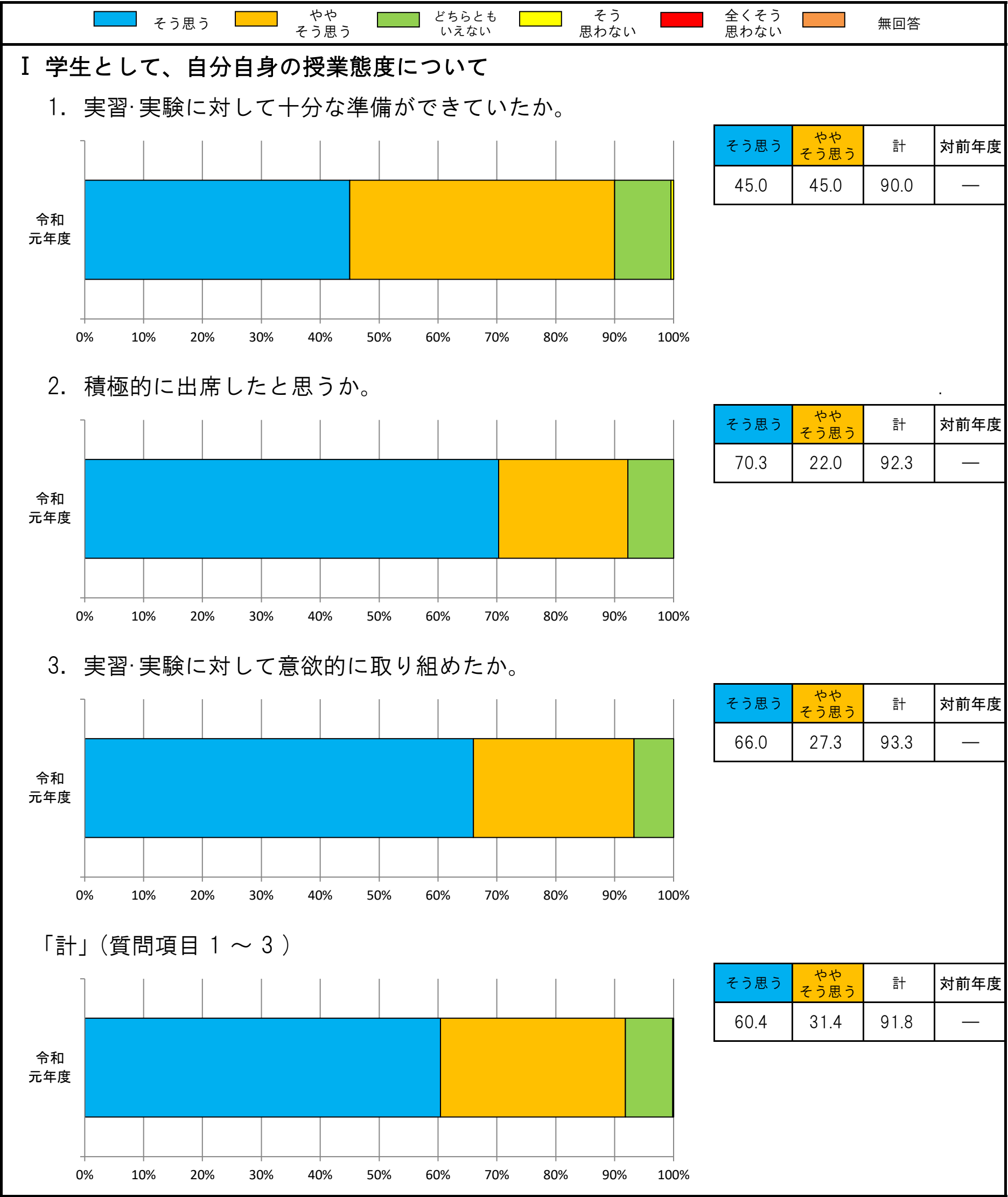
◆ 質問項目別集計結果

	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1. 実習・実験に対して十分な準備ができていたか。	45.0	45.0	9.5	0.5	0.0	0.0	100
2. 積極的に出席したと思うか。	70.3	22.0	7.7	0.0	0.0	0.0	100
3. 実習・実験に対して意欲的に取り組めたか。	66.0	27.3	6.7	0.0	0.0	0.0	100
計	60.4	31.4	8.0	0.2	0.0	0.0	100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4. 実習・実験内容をよく理解できたと思うか。	51.2	41.1	7.7	0.0	0.0	0.0	100
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。	58.8	34.0	7.2	0.0	0.0	0.0	100
6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	64.1	28.7	7.2	0.0	0.0	0.0	100
7. この実習・実験は発展的な学びにつながる内容と思うか。	65.1	28.7	6.2	0.0	0.0	0.0	100
計	59.8	33.1	7.1	0.0	0.0	0.0	100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	38.2	42.6	17.2	1.0	1.0	0.0	100
9. 学習しやすい実習・実験環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。	57.4	34.4	7.7	0.5	0.0	0.0	100
10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	56.9	35.9	7.2	0.0	0.0	0.0	100
11. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	61.2	32.1	6.7	0.0	0.0	0.0	100
12. 教員は限られた実習・実験時間を適切に活用したと思うか。	58.8	32.1	8.6	0.0	0.5	0.0	100
13. 教員は実習・実験に熱意を持って臨んでいたと思うか。	61.2	31.1	7.7	0.0	0.0	0.0	100
14. 教員は学生の理解度を確認しながら実習・実験を行ったと思うか。	60.7	31.1	7.7	0.5	0.0	0.0	100
計	56.4	34.2	8.9	0.3	0.2	0.0	100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
15. この実習・実験は総合的に満足できたと思うか。	59.8	33.5	5.7	0.5	0.0	0.5	100
全質問項目の平均	58.3	33.3	8.1	0.2	0.1	0.0	100

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果（(実習・実験科目)

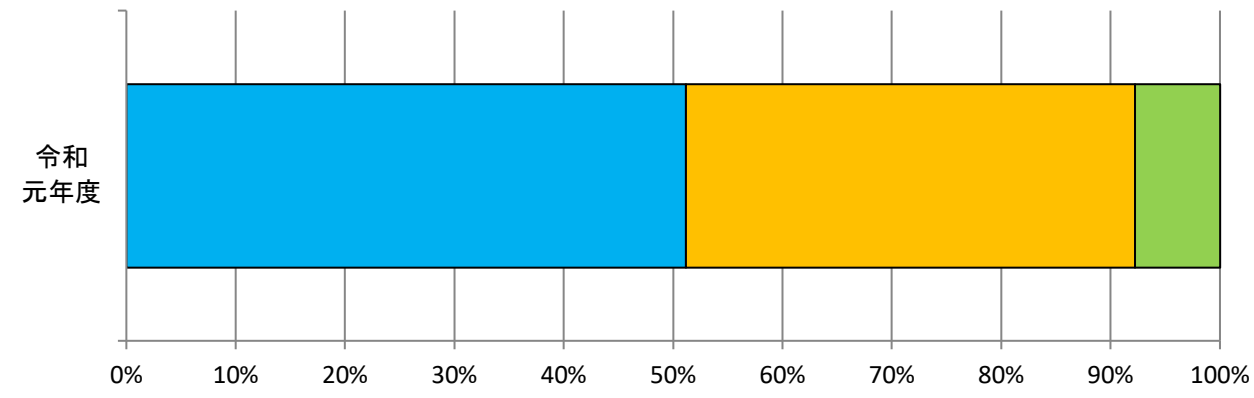
	令和元年度
全科目数	2科目
調査対象者数	213人
総回答数（回答率）	209枚（98.1%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果



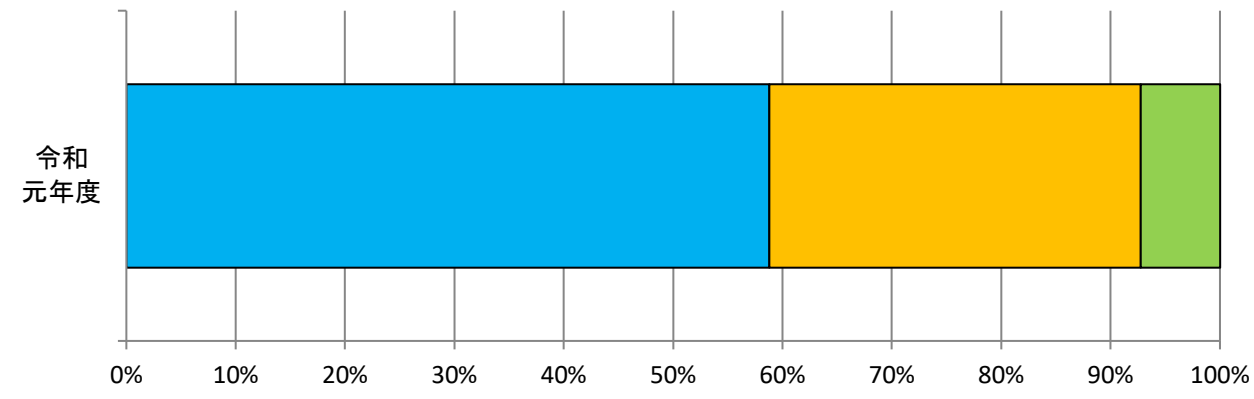
Ⅱ 授業内容について

4. 実習・実験内容をよく理解できたと思うか。



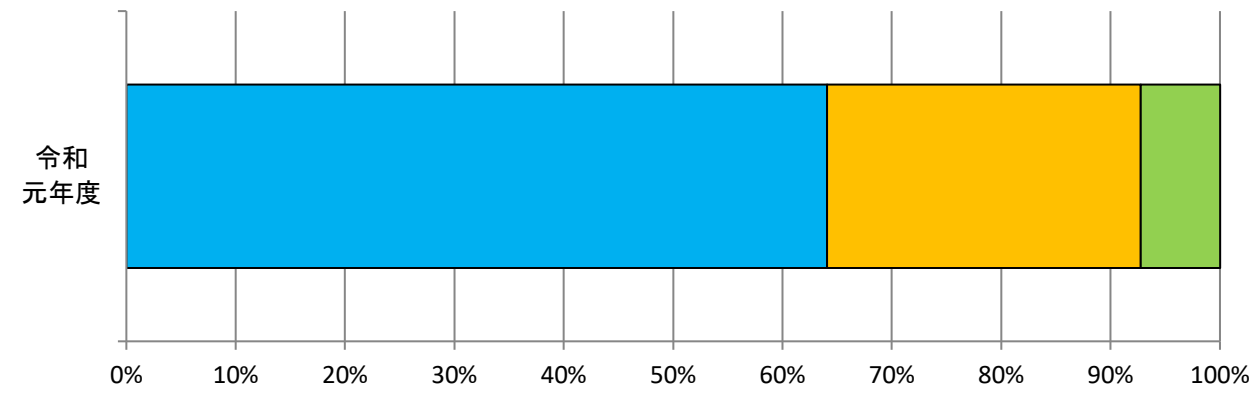
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
51.2	41.1	92.3	—

5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。



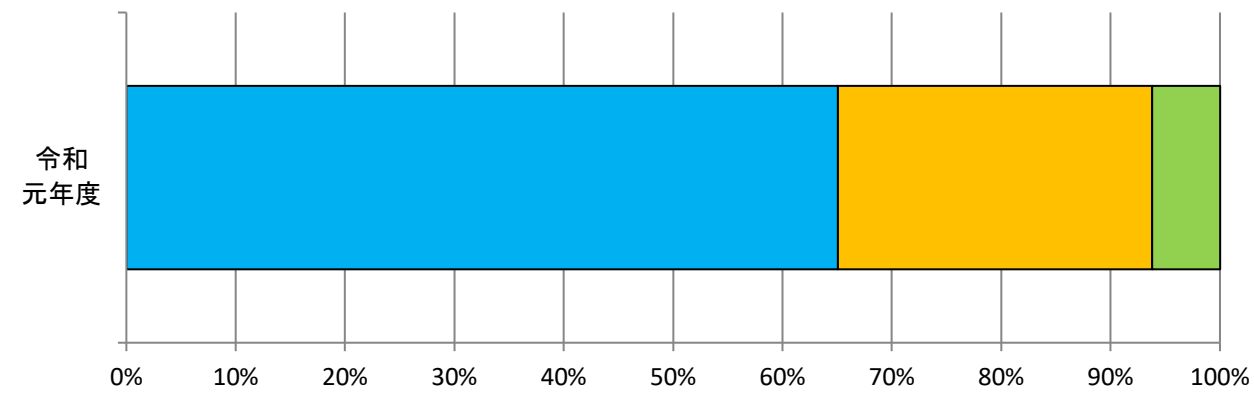
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
58.8	34.0	92.8	—

6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



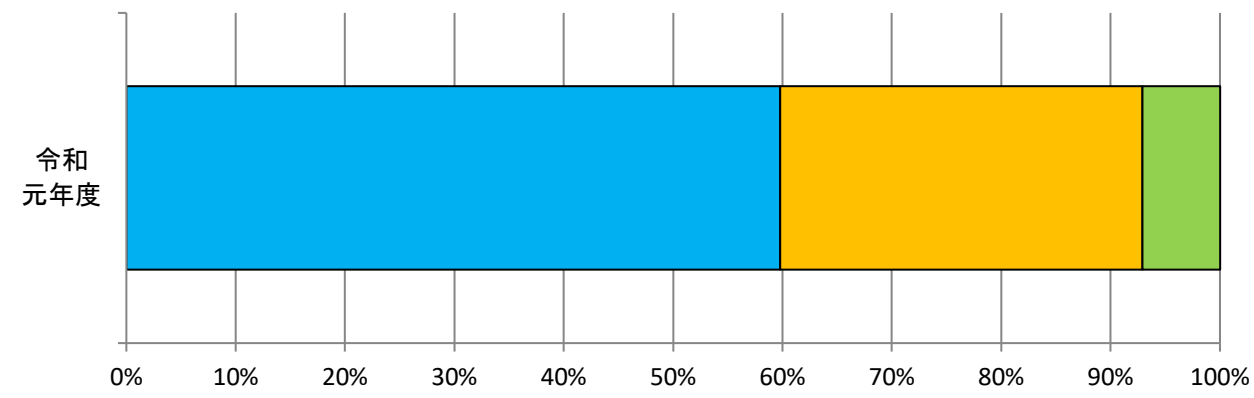
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
64.1	28.7	92.8	—

7. この実習・実験は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
65.1	28.7	93.8	—

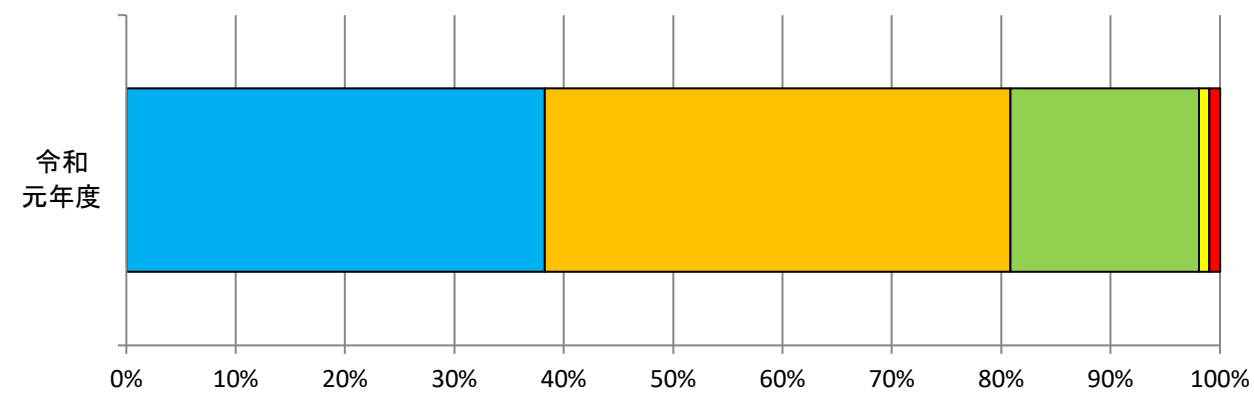
「計」(質問項目 4 ～ 7)



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
59.8	33.1	92.9	—

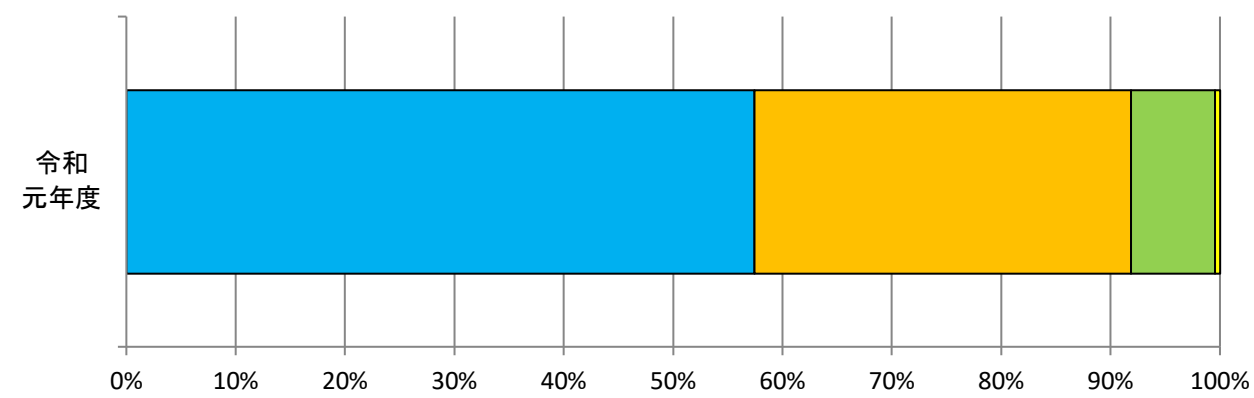
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



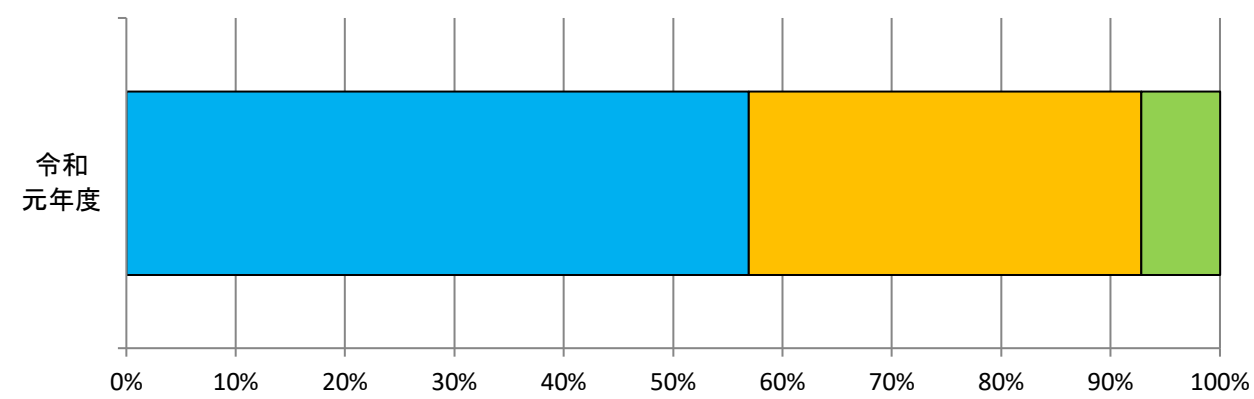
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.2	42.6	80.8	—

9. 学習しやすい実習・実験環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。



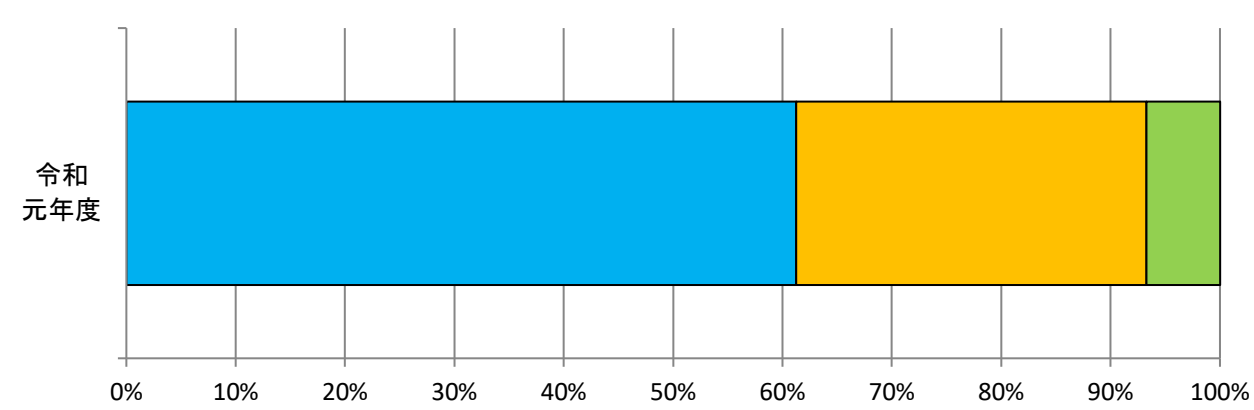
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
57.4	34.4	91.9	—

10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



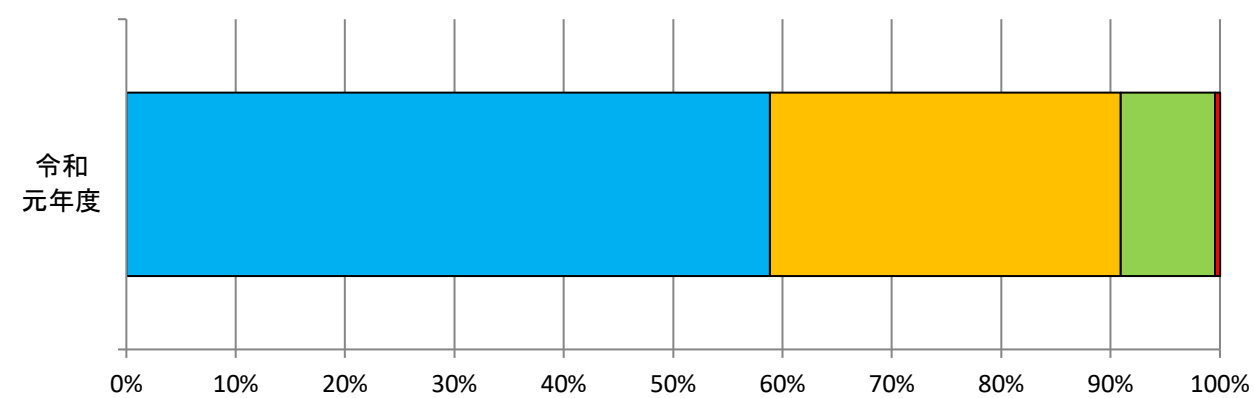
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
56.9	35.9	92.8	—

11. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



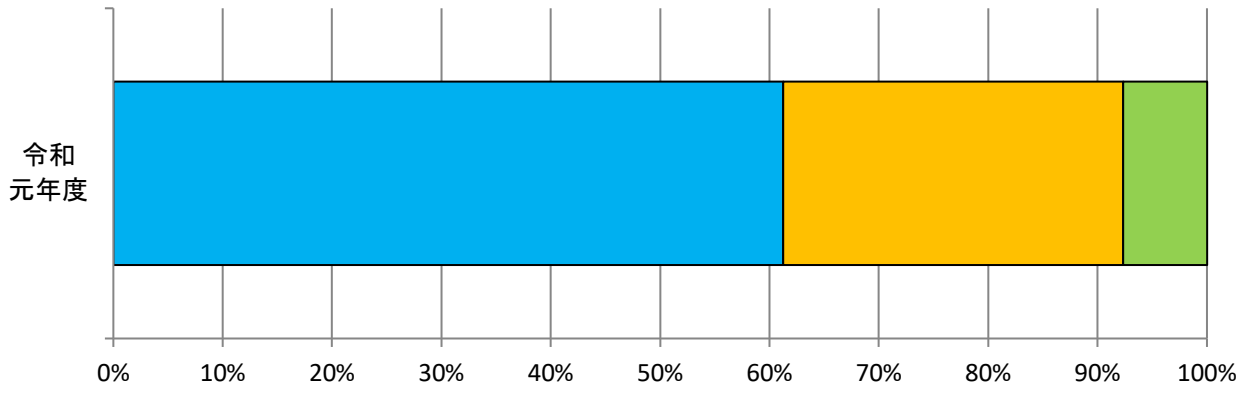
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
61.2	32.1	93.3	—

12. 教員は限られた実習・実験時間を適切に活用したと思うか。



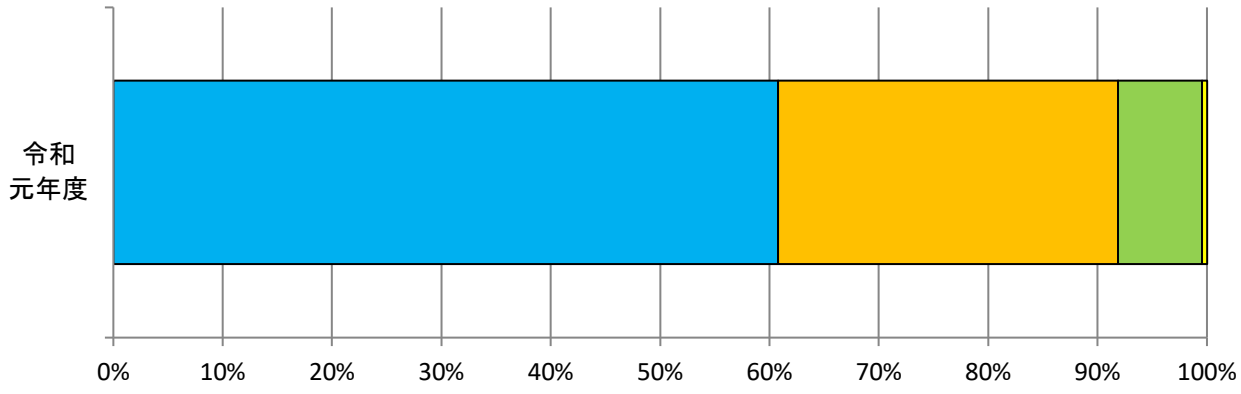
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
58.8	32.1	90.9	—

13. 教員は実習・実験に熱意を持って臨んでいたと思うか。



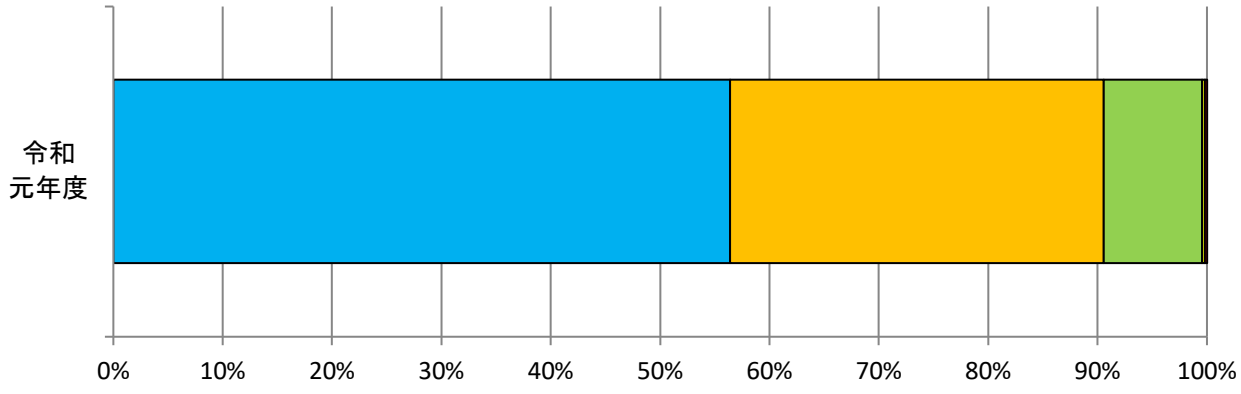
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
61.2	31.1	92.3	—

14. 教員は学生の理解度を確認しながら実習・実験を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
60.7	31.1	91.8	—

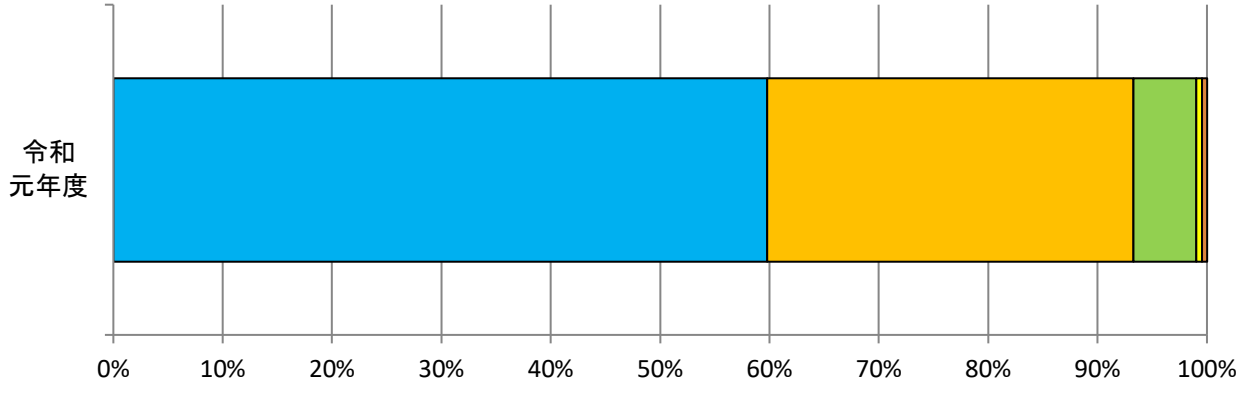
「計」(質問項目 8 ～ 14)



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
56.4	34.2	90.6	—

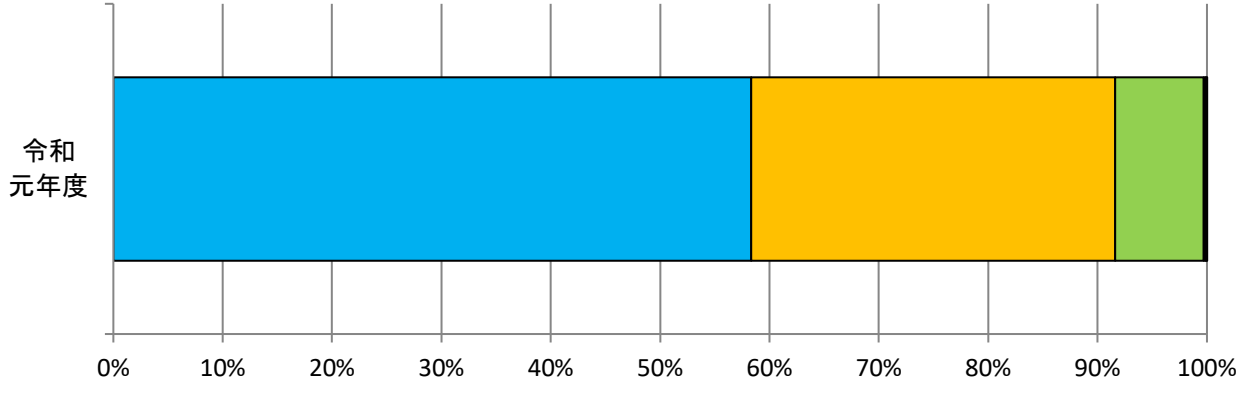
IV 総合評価

15. この授業は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
59.8	33.5	93.3	—

全質問項目の平均



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
58.3	33.3	91.6	—

◆ VII この授業を受けて良かったと思うことがありますか。 【総数 2枚】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助実習Ⅰ 【1年次後期】	2	患者とふれあえて、意識が少しかわる。 発展的な学びに繋がる。

◆ VIII この授業の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。 【総数 6枚】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助実習Ⅰ 【1年次後期】	5	ループリックの書き方がよくわからなかった。 面接の予定を前日でも良いので、前持って知りたかったです。
	基礎看護援助実習Ⅱ 【2年次後期】	1	様式がたくさんありすぎ

令和元年度 和歌山看護学部看護学科の授業評価結果に対する考察

副学長・和歌山看護学部長
八島 妙子

1. 授業評価の結果について

- 全体集計では、全科目平均は前期が講義 4.16、実習 4.50、後期が講義 4.03、実習 4.38 であり、「ややそう思う」～「そう思う」の間の評価でした。
学生は積極的に出席し、意欲的に取り組みました。シラバスの活用に低い評価の科目がみられることから、シラバス内容の充実と学生のシラバス活用を習慣化していくように仕向ける必要を感じました。教員の教え方・姿勢については差がみられることからさらに自己研鑽やピアレビューを通して改善をしていく必要があると考えます。
- グループワークや参加型授業は学生同士が互いに学ぶ機会にもなり、学生自身の達成感や充実感につながっていました。
- いくつかの講義はオムニバスの形態をとっていますが、教員間での情報共有ができていないために混乱したとの意見があるため改善をしていく必要があると考えます。

2. 授業において工夫した点について

- 複数教員のかかわるグループワーク等参加型授業では教員同士の授業の振り返り、講義形式の授業においてはリアクションペーパー内容から形成的評価を適宜行い授業内容の修正をし、学生の理解度に応じた授業展開を工夫していました。
- 技術演習を行う科目では公平性を保つために、技術試験評価表の見直し、学生への評価視点の説明を強化し、教員間で綿密な打ち合わせで対応し、昨年度に記載のあった学生からの不公平感は見られませんでした。
- 100 名のクラスにおいても、多くの教員が参加型授業の工夫を行っていました。また、専門的内容については、できるだけわかりやすく伝えることに努力してくれていました。

3. 今後の授業への生かし方について

- 各科目の課題が学生の対応能力を超えないよう科目間での調整を引き続き行っていく必要があります。講義・演習での配布資料のボリュームが多い科目もあるため、学修ポイントがわかる内容を精選して作成し、講義、グループワークは授業時間内に完結するように努めていきます。
- 医学的知識などの科目では学外の複数教員が担当しているために、教員間の調整が困難であることや教授内容の範囲で迷われる場合もあります。教務委員会メンバーが中心になり内容の調整に関わり、看護実践とのつながりを説明するように取り組んでいます。また、レジュメの配布がない科目もあるために復習が可能なように作成をお願いしたいと思っています。

令和元年度 授業評価集計結果

東京医療保健大学 和歌山看護学部

○全科目数 85科目 ○調査対象者数 6,323人（延人数）
○総回答数 5,807枚（回答率 91.8％）

◆ 講義・演習科目及び実習・実験科目における共通質問項目別集計結果
〈質問項目番号の（ ）は実習・実験科目における質問項目の番号である。〉
〈上段（ ）は平成30年度アンケート結果〉

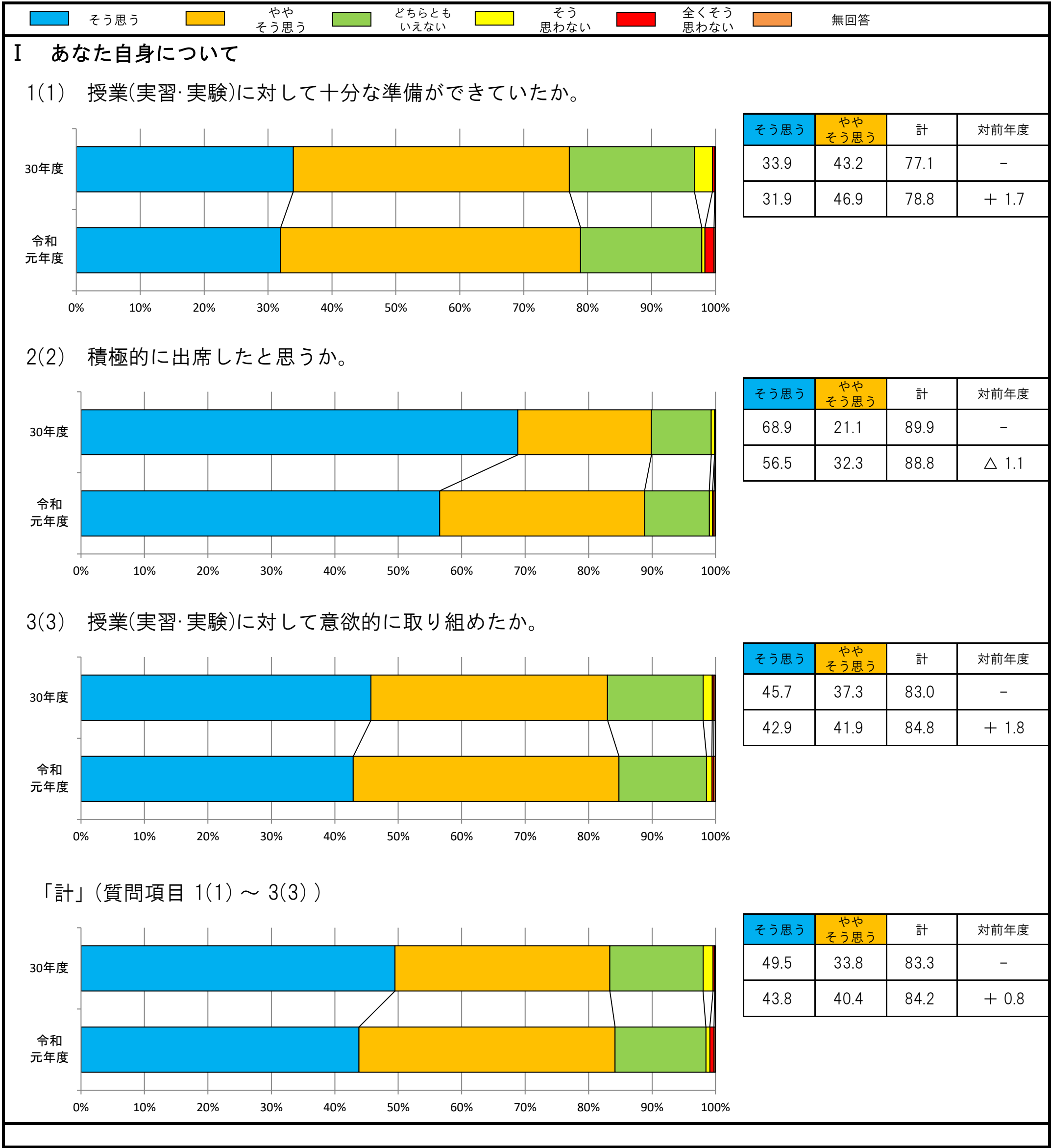
質 問 項 目	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1(1) 授業(実習・実験)に対して十分な準備ができていたか。	(33.9) 31.9	(43.2) 46.9	(19.6) 18.9	(2.8) 0.5	(0.4) 1.4	(0.1) 0.2	(100) 100
2(2) 積極的に出席したと思うか。	(68.9) 56.5	(21.1) 32.3	(9.4) 10.2	(0.5) 0.5	(0.1) 0.3	(0.0) 0.2	(100) 100
3(3) 授業(実習・実験)に対して意欲的に取り組めたか。	(45.7) 42.9	(37.3) 41.9	(15.1) 13.8	(1.4) 0.8	(0.3) 0.3	(0.2) 0.3	(100) 100
計	(49.5) 43.8	(33.8) 40.4	(14.7) 14.3	(1.6) 0.6	(0.3) 0.7	(0.1) 0.2	(100) 100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4(4) 授業(実習・実験)内容をよく理解できたと思うか。	(31.0) 30.0	(42.5) 46.9	(20.6) 19.1	(4.8) 3.0	(0.9) 0.7	(0.2) 0.3	(100) 100
5(5) 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(40.8) 38.7	(38.8) 43.4	(17.1) 15.2	(2.6) 1.9	(0.6) 0.5	(0.1) 0.3	(100) 100
6(6) 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	(37.3) 37.8	(39.1) 42.2	(20.0) 16.9	(2.9) 2.2	(0.5) 0.6	(0.2) 0.3	(100) 100
7(7) この授業(実習・実験)は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(42.3) 41.1	(37.5) 40.6	(16.9) 15.3	(2.2) 2.1	(0.6) 0.5	(0.5) 0.4	(100) 100
計	(37.9) 36.9	(39.5) 43.3	(18.6) 16.6	(3.1) 2.3	(0.6) 0.6	(0.3) 0.3	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8(8) シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(23.3) 24.8	(35.2) 35.6	(32.7) 31.6	(6.7) 4.7	(1.6) 3.0	(0.5) 0.3	(100) 100
9(9) 学習しやすい授業(実習・実験)環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。	(41.8) 38.3	(36.4) 40.5	(17.9) 17.1	(3.1) 2.7	(0.6) 1.1	(0.2) 0.4	(100) 100
10(10) 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(45.0) 41.4	(31.9) 37.4	(15.8) 15.6	(3.9) 2.8	(1.1) 0.9	(2.3) 1.9	(100) 100
12(11) 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	(38.3) 38.1	(34.6) 38.1	(19.6) 19.2	(5.4) 3.0	(1.8) 1.2	(0.3) 0.4	(100) 100
13(12) 教員は限られた授業(実習・実験)時間を適切に活用したと思うか。	(45.5) 42.2	(32.5) 37.5	(17.1) 15.8	(3.7) 2.9	(1.1) 1.3	(0.1) 0.3	(100) 100
14(13) 教員は授業(実習・実験)に熱意を持って取り組んでいたと思うか。	(50.5) 45.9	(32.3) 37.5	(14.2) 13.9	(2.2) 1.8	(0.7) 0.6	(0.1) 0.3	(100) 100
15(14) 教員は学生の理解度を確認しながら授業(実習・実験)を行ったと思うか。	(36.3) 37.8	(34.9) 38.4	(21.3) 18.3	(5.3) 3.8	(2.1) 1.3	(0.1) 0.3	(100) 100
計	(40.1) 38.4	(34.0) 37.9	(19.8) 18.8	(4.3) 3.1	(1.3) 1.3	(0.5) 0.5	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
16(15) この授業(実習・実験)は総合的に満足できたと思うか。	(38.0) 36.5	(36.7) 40.5	(17.8) 16.5	(3.6) 3.0	(1.3) 1.0	(2.6) 2.5	(100) 100
全質問項目の平均	(41.2) 38.9	(35.6) 40.0	(18.4) 17.2	(3.4) 2.4	(0.9) 1.0	(0.5) 0.5	(100) 100

授業評価アンケート集計結果 年度別比較

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果

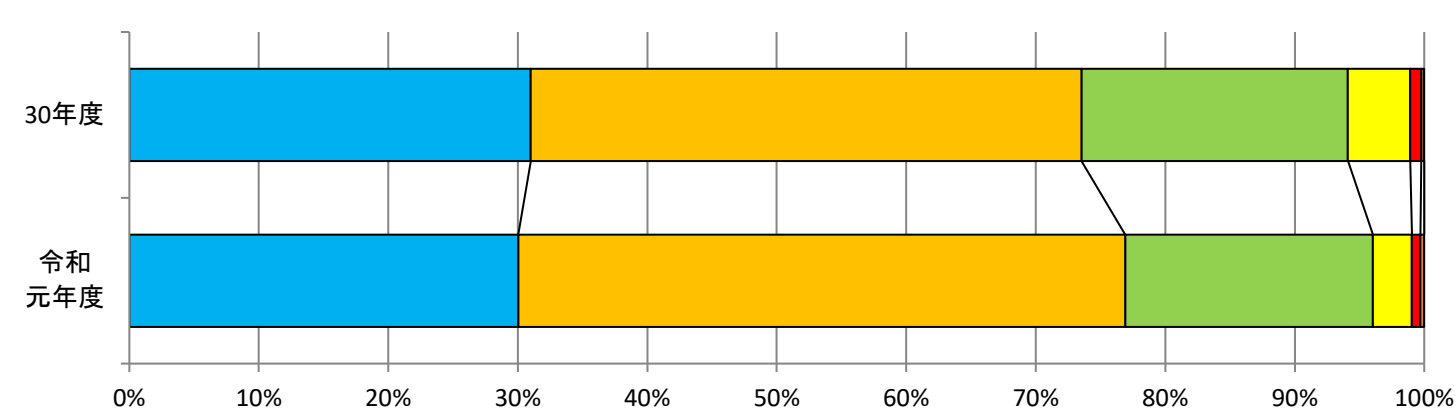
	30年度	令和元年度
全科目数	51科目	85科目
調査対象者数	3,511人	6,323人
総回答数（回答率）	3,256枚（92.7%）	5,807枚（91.8%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果



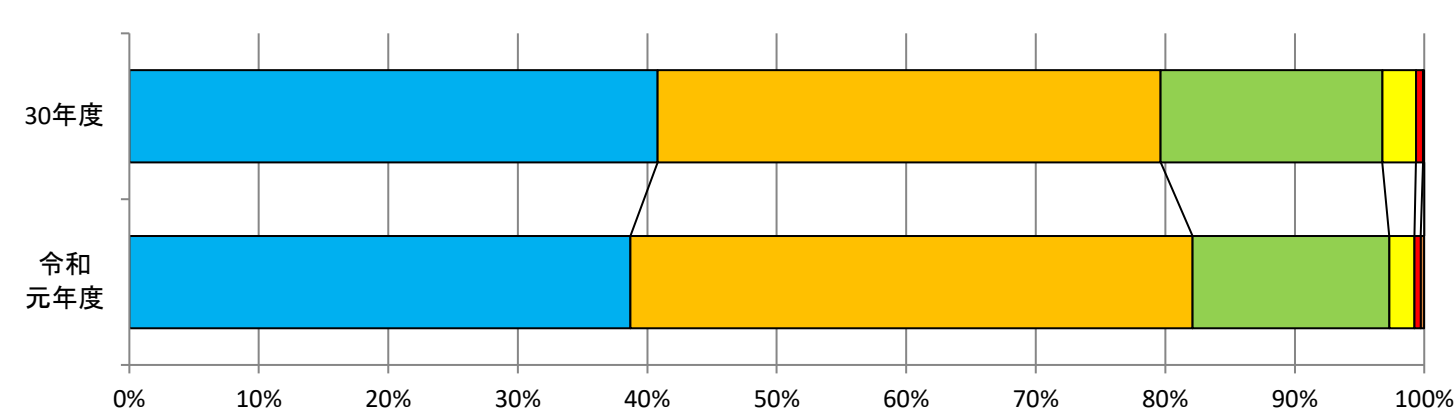
Ⅱ 授業内容について

4(4) 授業(実習・実験)内容をよく理解できたと思うか。



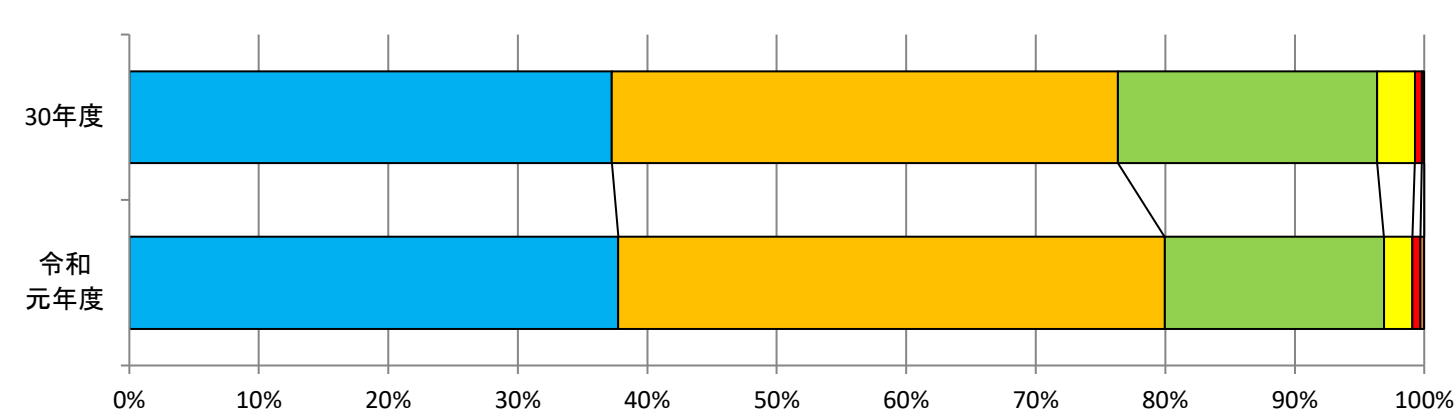
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
31.0	42.5	73.5	-
30.0	46.9	76.9	+ 3.4

5(5) 基本的な専門知識が得られたと思うか。



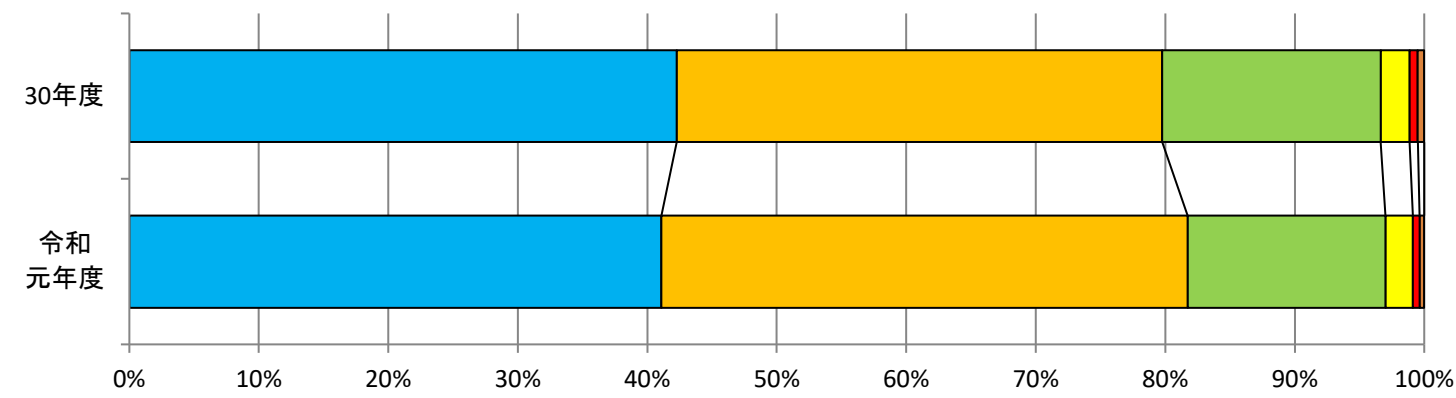
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
40.8	38.8	79.6	-
38.7	43.4	82.1	+ 2.5

6(6) 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



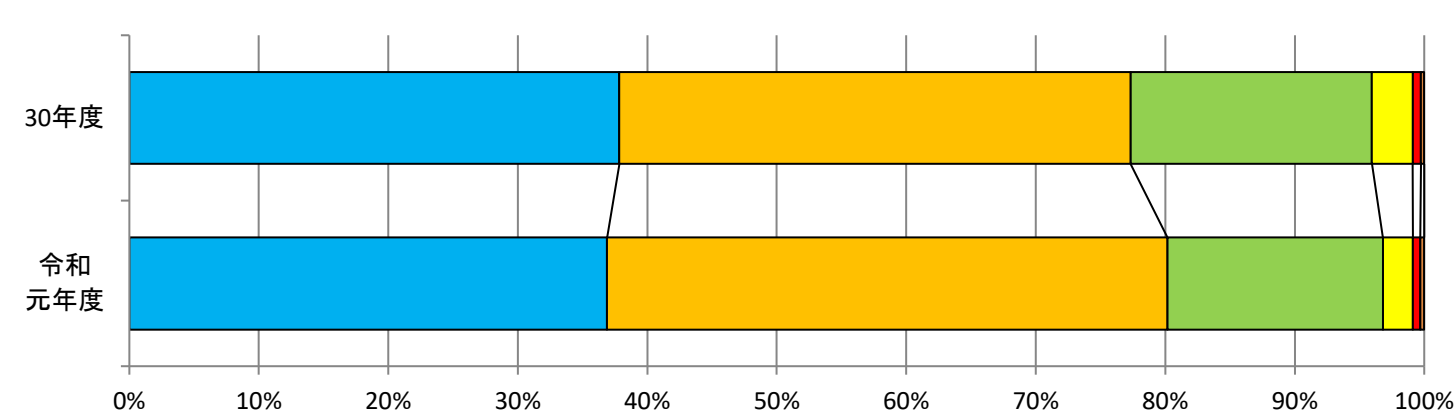
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.3	39.1	76.4	-
37.8	42.2	80.0	+ 3.6

7(7) この授業(実習・実験)は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
42.3	37.5	79.8	-
41.1	40.6	81.7	+ 2.0

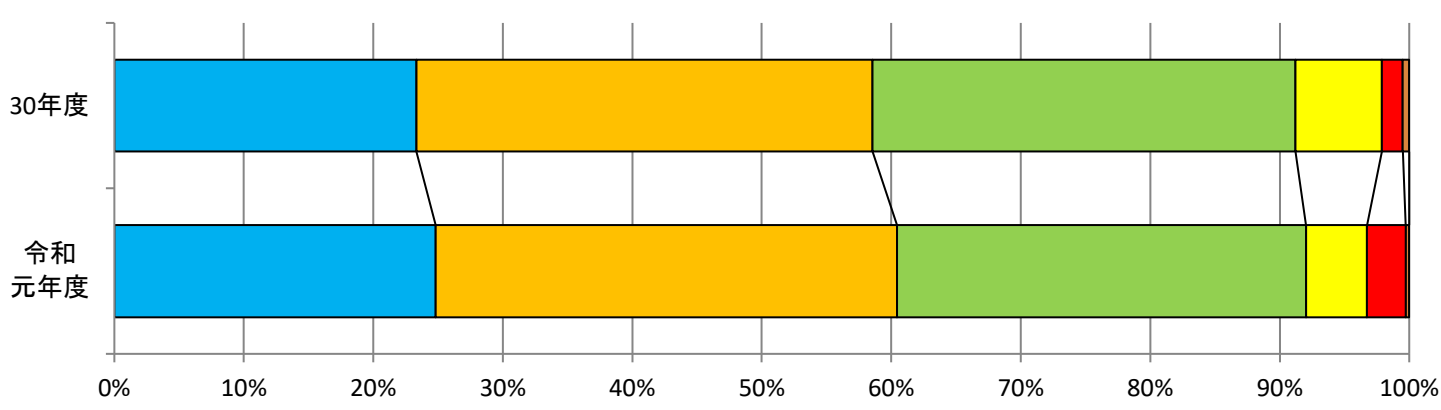
「計」(質問項目 4(4) ～ 7(7))



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.9	39.5	77.3	-
36.9	43.3	80.2	+ 2.8

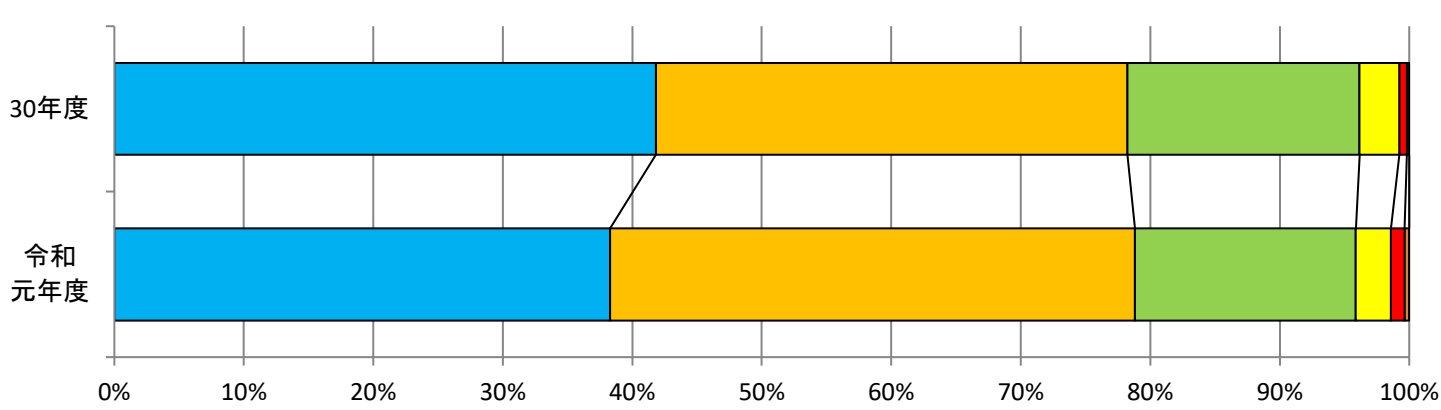
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8(8) シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



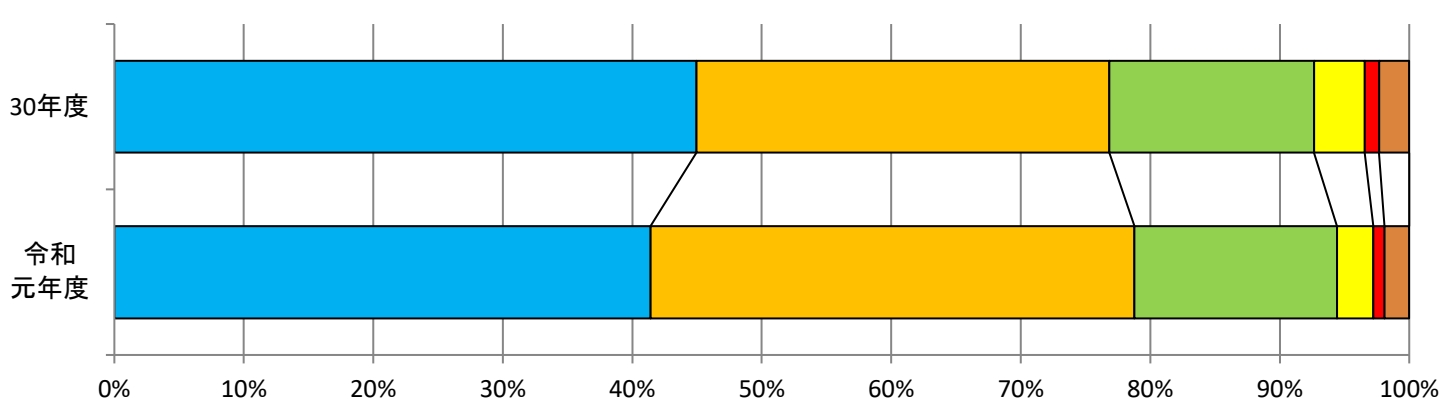
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
23.3	35.2	58.6	-
24.8	35.6	60.4	+ 1.9

9(9) 学習しやすい授業(実習・実験)環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



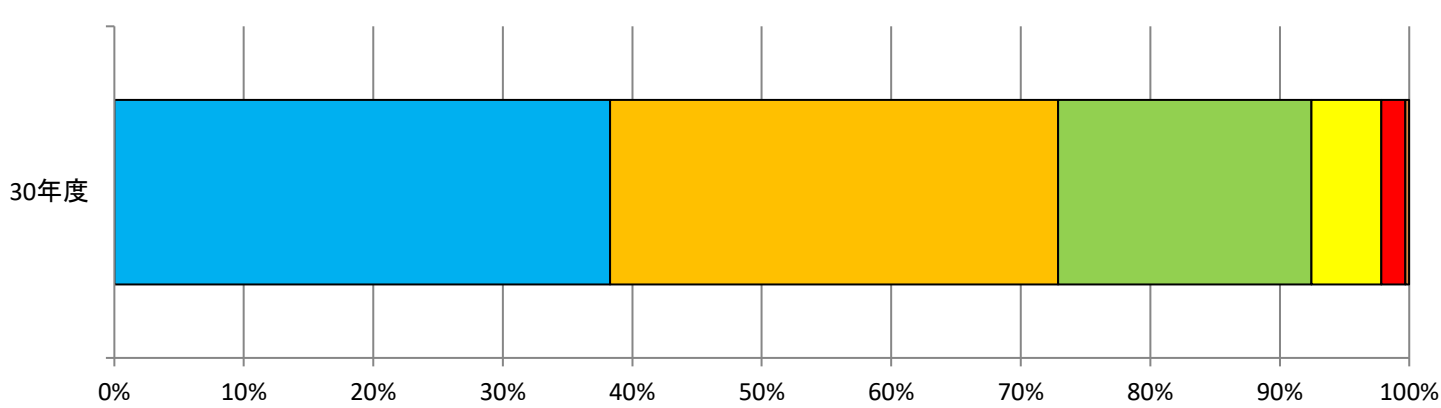
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
41.8	36.4	78.2	-
38.3	40.5	78.8	+ 0.6

10(10) 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



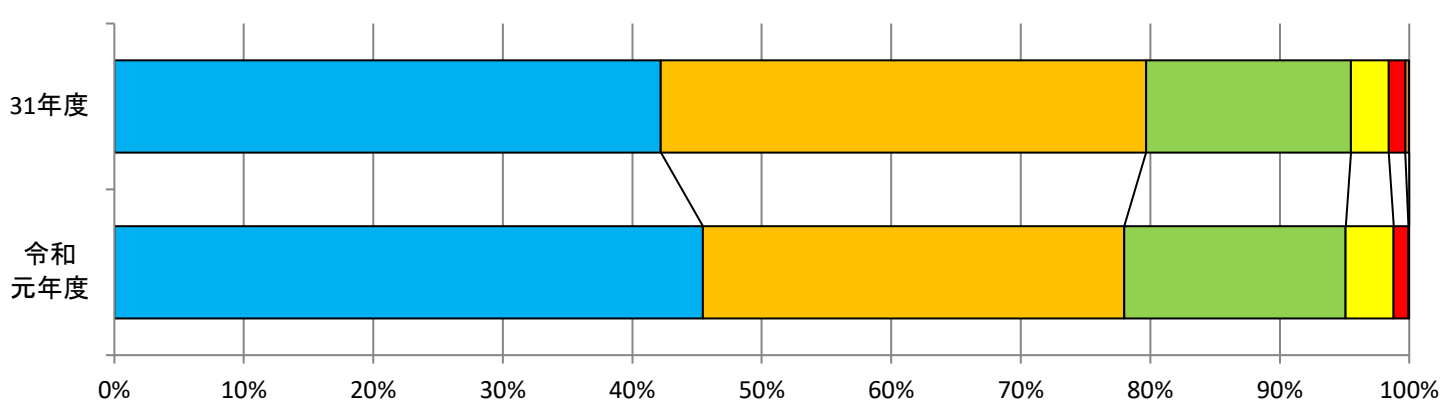
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
45.0	31.9	76.9	-
41.4	37.4	78.8	+ 1.9

12(11) 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



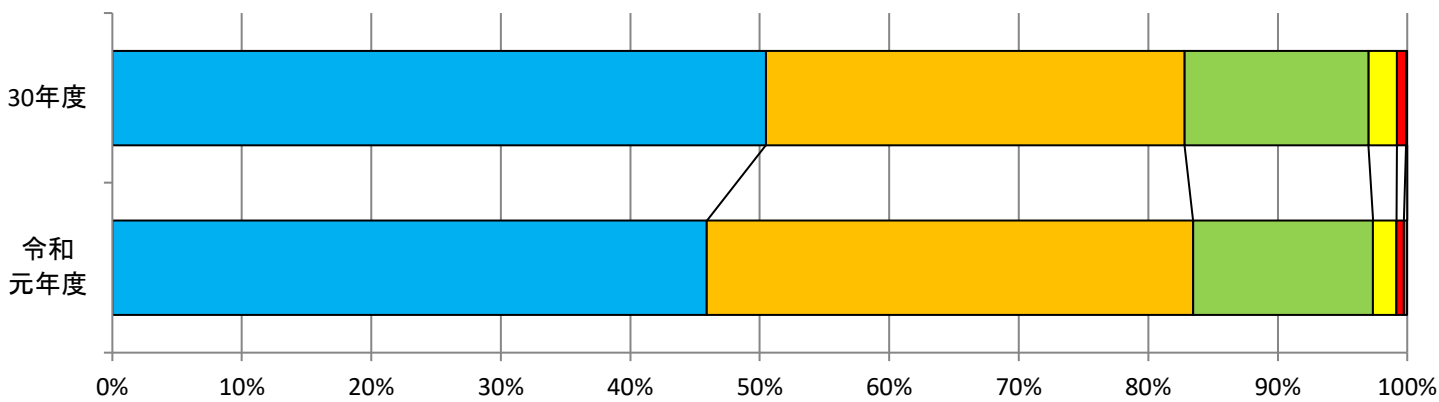
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.3	34.6	72.9	-
38.1	38.1	76.2	+ 3.3

13(12) 教員は限られた授業(実習・実験)時間を適切に活用したと思うか。



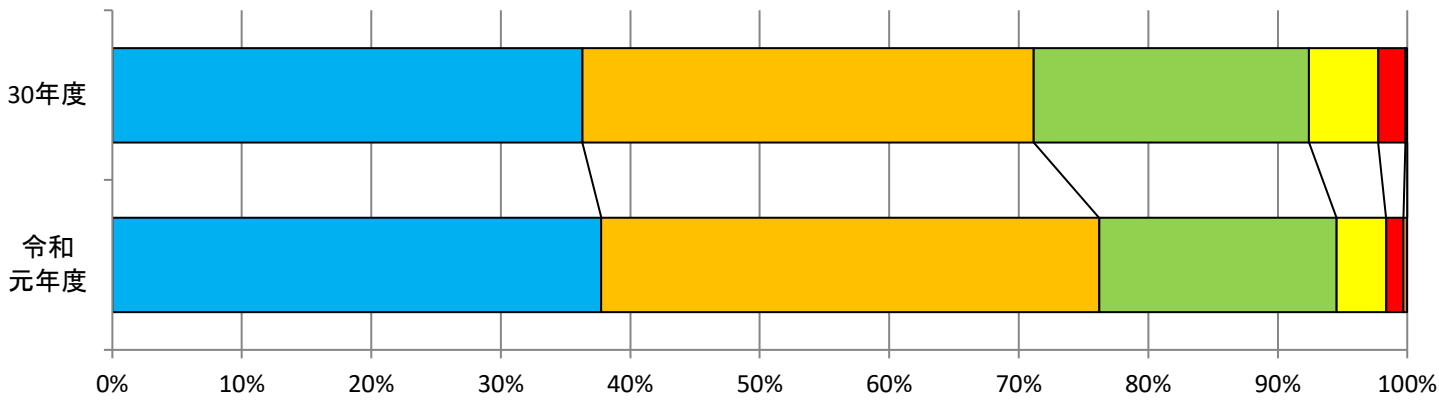
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
45.5	32.5	78.0	-
42.2	37.5	79.7	+ 1.7

14(13) 教員は授業(実習・実験)に熱意を持って取り組んでいたと思うか。



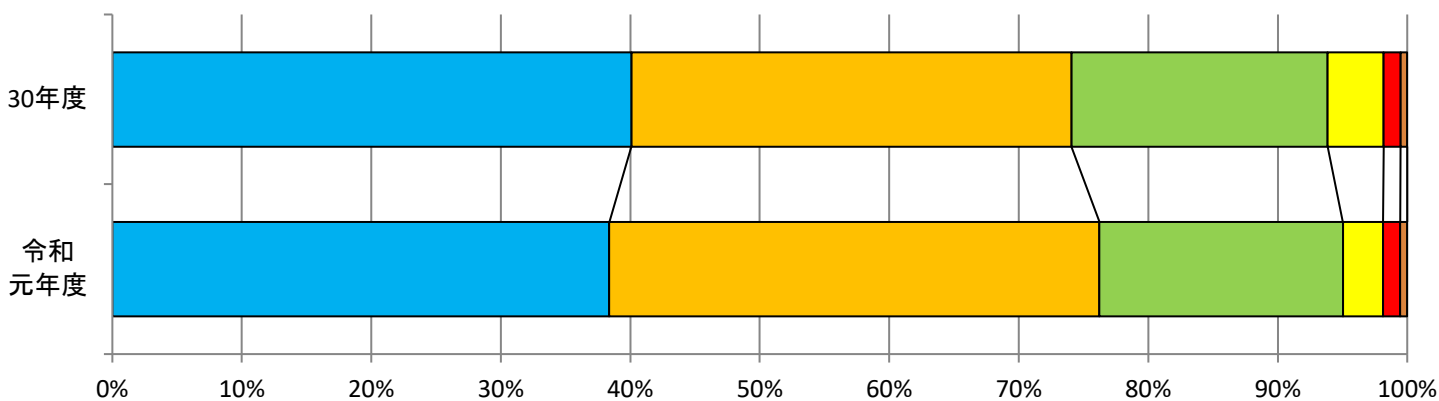
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
50.5	32.3	82.8	-
45.9	37.5	83.4	+ 0.6

15(14) 教員は学生の理解度を確認しながら授業(実習・実験)を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.3	34.9	71.2	-
37.8	38.4	76.2	+ 5.0

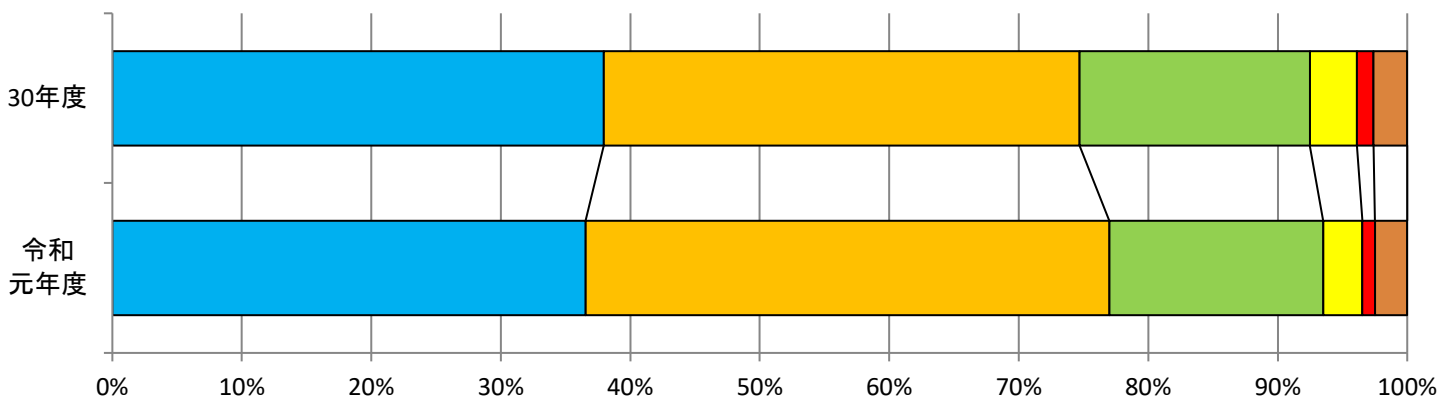
「計」(質問項目 8(8) ～ 15(14))



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
40.1	34.0	74.1	-
38.4	37.9	76.3	+ 2.2

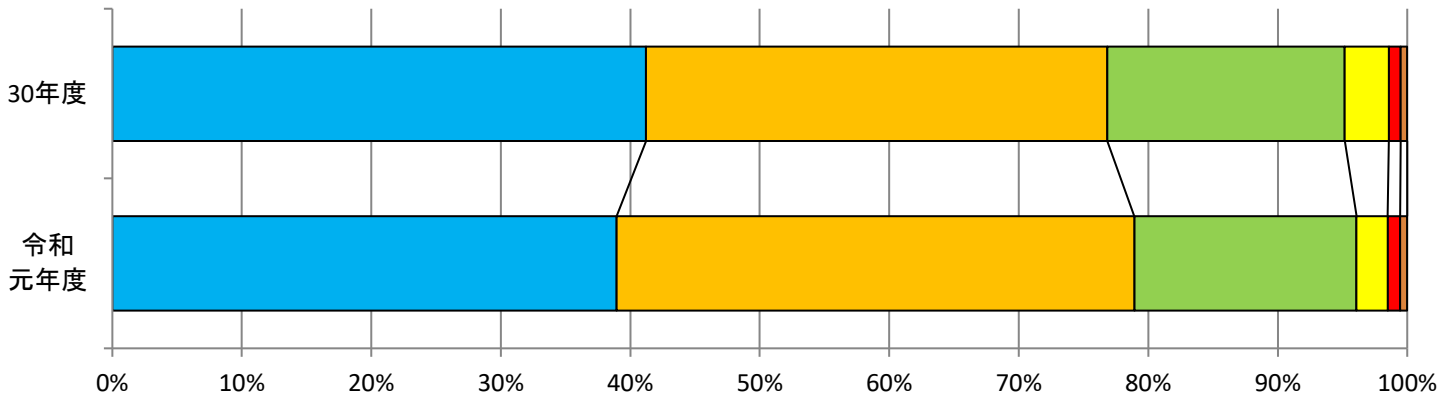
IV 総合評価

16(15) この授業(実習・実験)は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.0	36.7	74.7	-
36.5	40.5	77.0	+ 2.3

全質問項目の平均

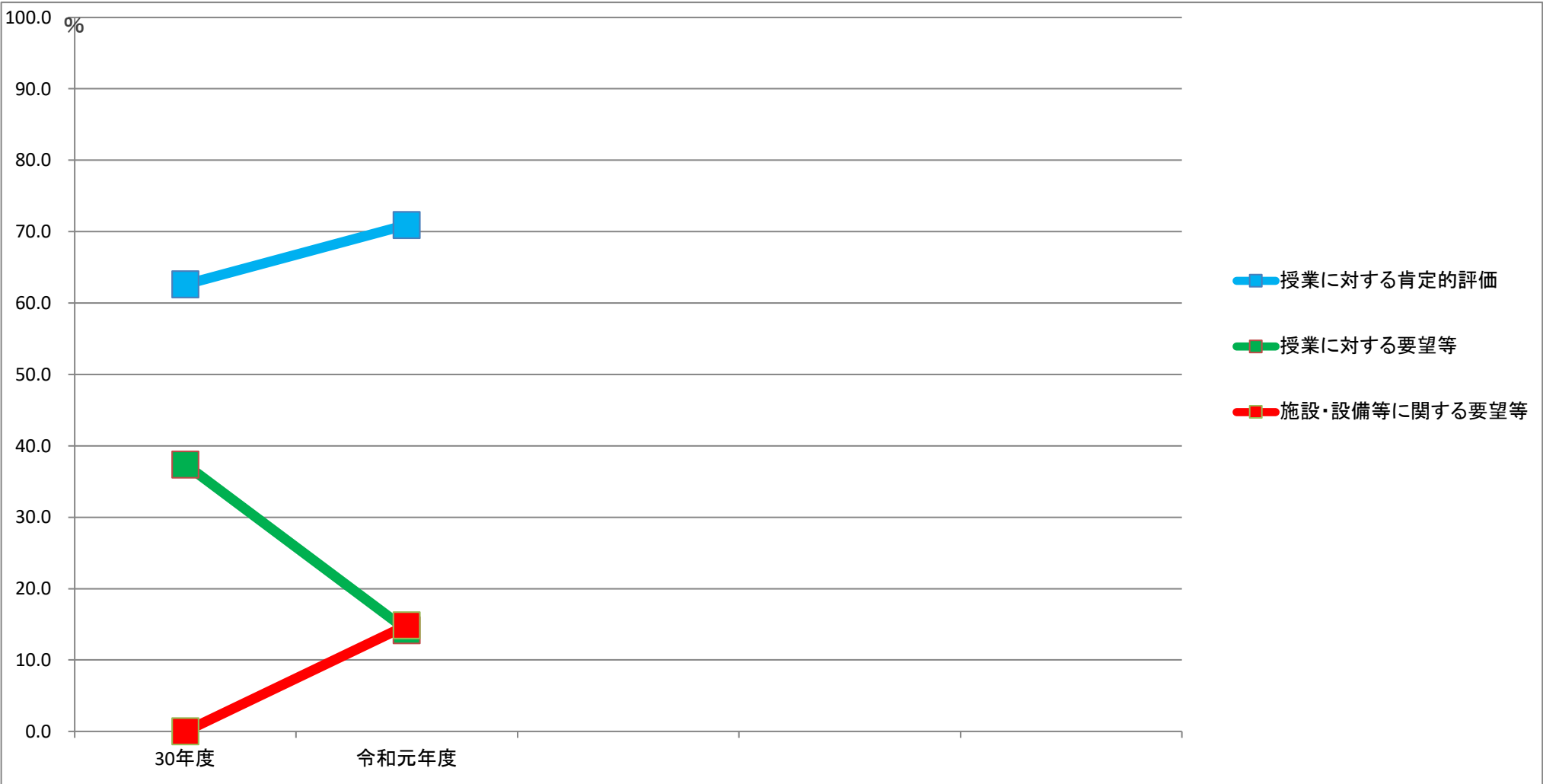


そう思う	やや そう思う	計	対前年度
41.2	35.6	76.8	-
38.9	40.0	78.9	+ 2.1

◆ 年度別 自由記述集計結果

分類項目／年度	30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	(62.6%)	270	(70.9%)	105
授業に対する要望等	(37.4%)	161	(14.2%)	21
施設・設備等に関する要望等	(0.0%)	0	(14.9%)	22
総件数	(100.0%)	431	(100.0%)	148

※（ ）内のパーセント表示は、総件数に対する項目比率を表す



◆ 自由記述の主な内容

	件数	主な内容
授業に対する肯定的評価	105	・毎回きちんと、発言した人の話を聞いてくれて発言してもいいかなと思えるようになりました。 ・ビデオがすごくわかりやすかった。 ・自分で解いたり友達と話し合っって答えを出したりする授業のやり方、楽しかったです。 ・先生が私たちにわかりやすいように毎回考えてくれていたのが良くわかって、私はすごく嬉しかったし、わかりやすかったです。ありがとうございました。 ・こういう機会がないと物事を色々な視点でとらえられないと思う。 ・他の先生とは違うオーラ、独特な授業の進め方、とても楽しかったです。生徒達が自ら学びたいと思えるような授業でした。
授業に対する要望等	21	・半分以上演習の時間だったからもっと少人数で受けたかったです。 ・文字のうまいへたは気にしないのですが、読める字で書いてほしいとあったことがありました。 ・授業開始時間と終了時間は守ってほしい。 ・この授業を受けるには、まだ知識がないので、1年のこの時期にやるのは早いのかなと感じた。 ・なぜ必修ではないのか不思議。 ・板書ではなくプリントを使ってほしかった。
施設・設備等に関する要望等	22	・ホワイトボードってなんか見づらい。 ・黒板の下の方が見えなかったので、テレビなどに黒板をうつしてもらえるとありがたいです。 ・体育館が寒い。
計	148	

令和元年度 授業評価集計結果(講義・演習科目)

東京医療保健大学 和歌山看護学部

○講義・演習科目数 82科目 ○調査対象者数 5,969人(延人数)
○総回答数 5,549枚(回答率 93.0%)

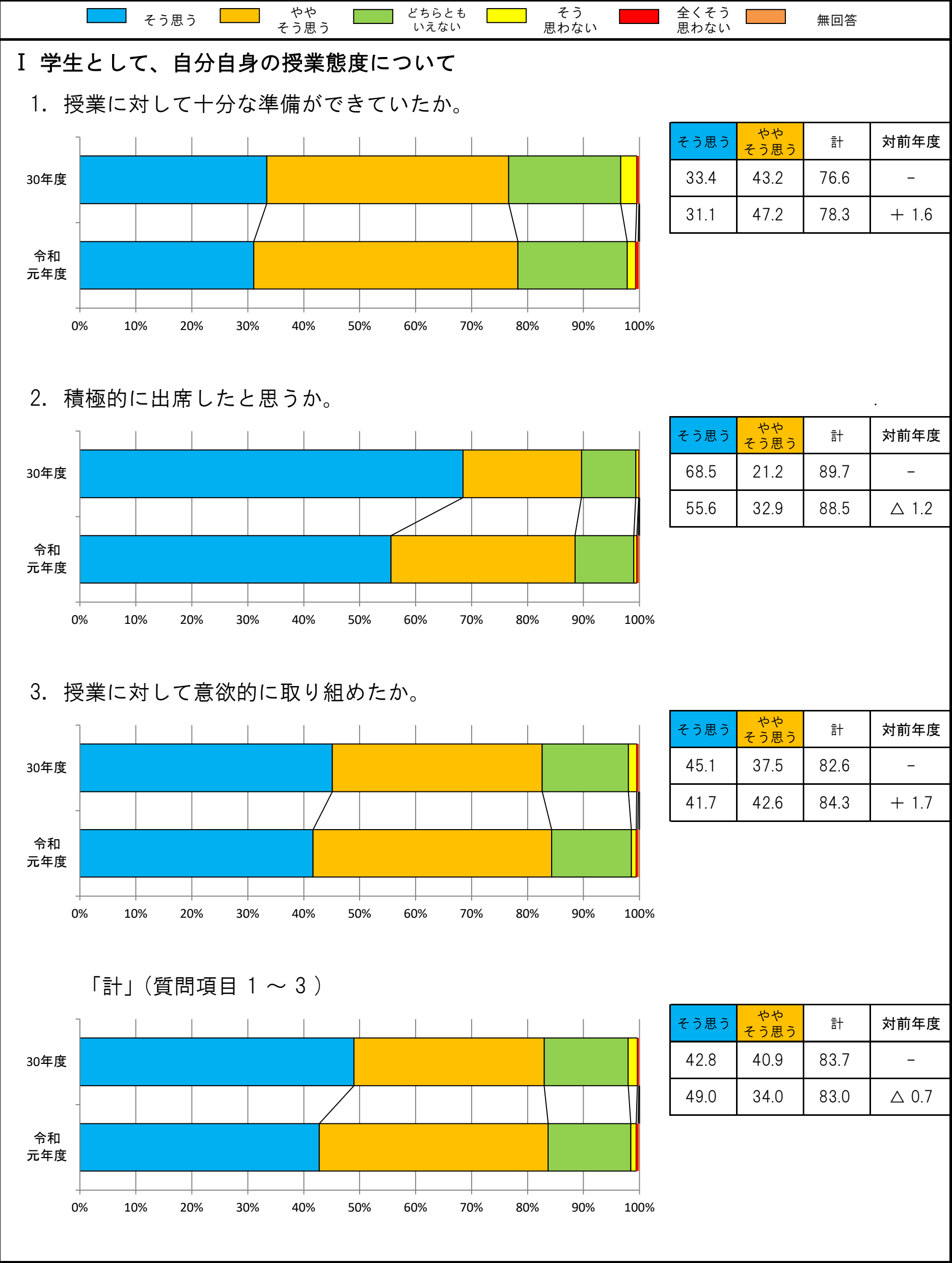
◆ 質問項目別集計結果

	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1. 授業に対して十分な準備ができていたか。	(33.4) 31.1	(43.2) 47.2	(20.0) 19.5	(2.9) 1.5	(0.4) 0.5	(0.1) 0.2	(100) 100
2. 積極的に出席したと思うか。	(68.5) 55.6	(21.2) 32.9	(9.7) 10.5	(0.5) 0.5	(0.1) 0.3	(0.0) 0.2	(100) 100
3. 授業に対して意欲的に取り組めたか。	(45.1) 41.7	(37.5) 42.6	(15.4) 14.2	(1.5) 0.9	(0.3) 0.3	(0.2) 0.3	(100) 100
計	(49.0) 42.8	(34.0) 40.9	(15.0) 14.8	(1.6) 1.0	(0.3) 0.3	(0.1) 0.2	(100) 100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4. 授業内容をよく理解できたと思うか。	(30.4) 28.8	(42.6) 47.4	(20.9) 19.7	(4.9) 3.1	(1.0) 0.7	(0.2) 0.3	(100) 100
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(39.9) 37.7	(39.2) 43.9	(17.5) 15.6	(2.7) 2.0	(0.6) 0.5	(0.1) 0.3	(100) 100
6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	(36.5) 36.5	(39.2) 42.8	(20.5) 17.5	(3.0) 2.3	(0.6) 0.6	(0.2) 0.3	(100) 100
7. この授業は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(41.4) 39.8	(37.9) 41.4	(17.3) 15.7	(2.3) 2.2	(0.6) 0.5	(0.5) 0.4	(100) 100
計	(37.0) 35.7	(39.7) 43.9	(19.1) 17.1	(3.2) 2.4	(0.7) 0.6	(0.3) 0.3	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(23.2) 24.5	(34.9) 35.8	(33.0) 31.6	(6.8) 4.8	(1.6) 3.0	(0.5) 0.3	(100) 100
9. 学習しやすい授業環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。	(41.8) 37.6	(36.4) 40.9	(17.9) 17.3	(3.1) 2.8	(0.6) 1.1	(0.2) 0.4	(100) 100
10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(45.0) 40.7	(31.5) 37.7	(16.0) 15.9	(3.9) 2.9	(1.1) 0.8	(2.5) 2.0	(100) 100
11. 主として板書による授業が行われた場合には、 -1 わかりやすい板書であったと思うか。	(34.9) 35.1	(34.4) 38.6	(21.0) 18.7	(6.0) 3.4	(2.1) 1.5	(1.6) 2.7	(100) 100
11. パワーポイントやその他の資料等を使用した場合には、 -2 その実施内容はわかりやすかったと思うか。	(39.5) 36.8	(36.1) 39.9	(17.9) 17.1	(4.7) 3.6	(1.1) 1.1	(0.7) 1.5	(100) 100
12. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮した と思うか。	(38.6) 37.2	(34.1) 38.4	(19.8) 19.7	(5.4) 3.1	(1.8) 1.2	(0.3) 0.4	(100) 100
13. 教員は限られた授業時間を適切に活用したと思うか。	(45.7) 41.4	(32.6) 37.8	(17.1) 16.2	(3.6) 3.0	(0.9) 1.3	(0.1) 0.3	(100) 100
14. 教員は授業に熱意を持って取り組んでいたと思うか。	(50.5) 45.1	(32.4) 38.0	(14.1) 14.3	(2.2) 1.8	(0.7) 0.5	(0.1) 0.3	(100) 100
15. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を行ったと 思うか。	(36.3) 36.7	(34.7) 38.9	(21.3) 18.8	(5.4) 4.0	(2.1) 1.3	(0.2) 0.3	(100) 100
計	(39.5) 37.2	(34.1) 38.5	(19.8) 18.8	(4.6) 3.3	(1.3) 1.3	(0.7) 0.9	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
16. この授業は総合的に満足できたと思うか。	(37.8) 35.5	(36.6) 40.9	(18.0) 16.9	(3.7) 3.1	(1.3) 1.0	(2.6) 2.6	(100) 100
全質問項目の平均	(40.5) 37.8	(35.6) 40.3	(18.6) 17.6	(3.7) 2.7	(1.0) 0.9	(0.6) 0.7	(100) 100

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果（講義・演習科目）

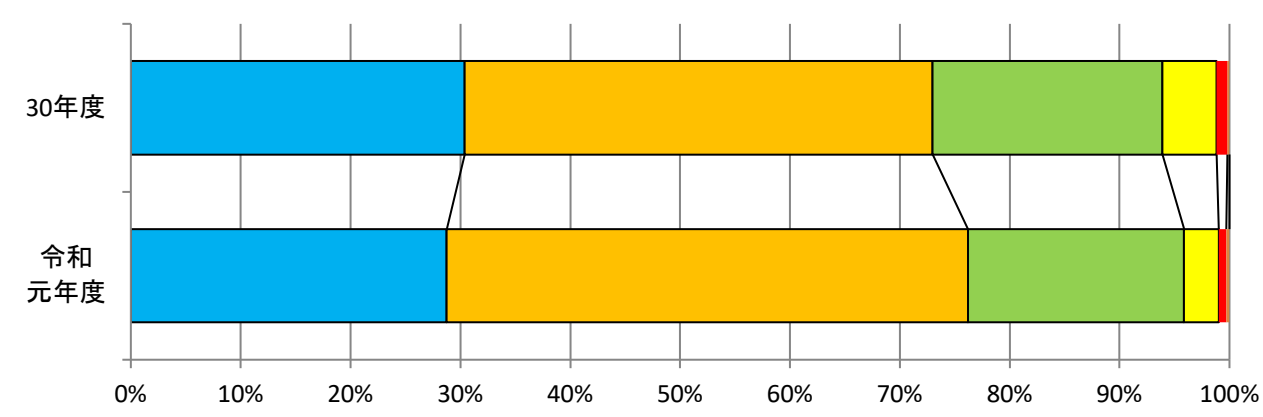
	30年度	令和元年度
全科目数	50科目	82科目
調査対象者数	3,409人	5,969人
総回答数（回答率）	3,154枚（92.5%）	5,549枚（93.0%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果



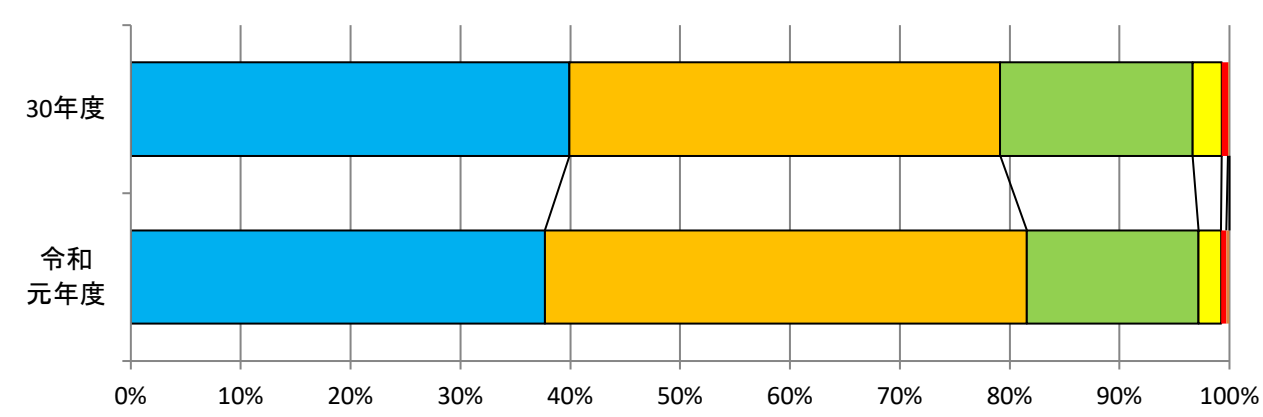
Ⅱ 授業内容について

4. 授業内容をよく理解できたと思うか。



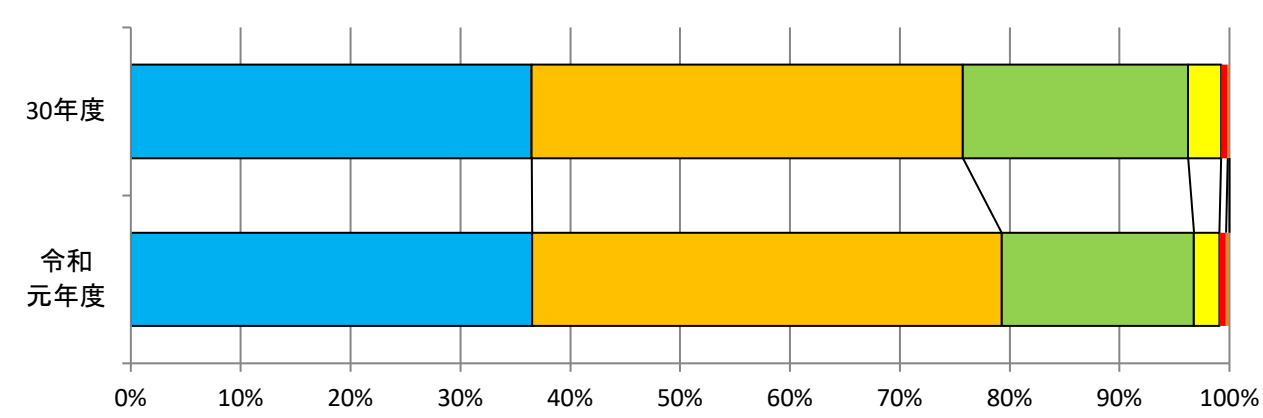
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
30.4	42.6	73.0	—
28.8	47.4	76.2	+ 3.2

5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。



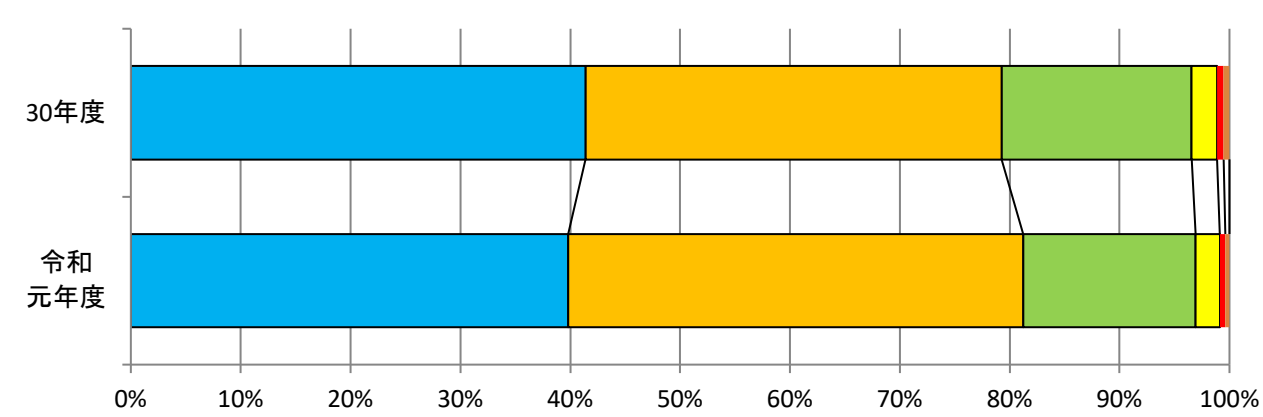
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.9	39.2	79.1	—
37.7	43.9	81.6	+ 2.4

6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



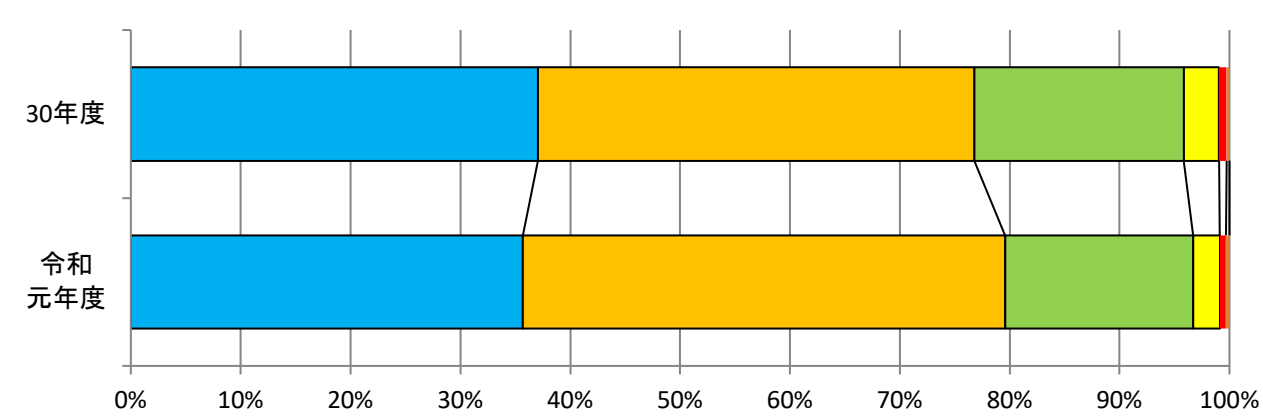
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.5	39.2	75.7	—
36.5	39.2	75.7	0

7. この授業は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.8	41.4	81.2	—
41.4	37.9	79.3	△ 1.9

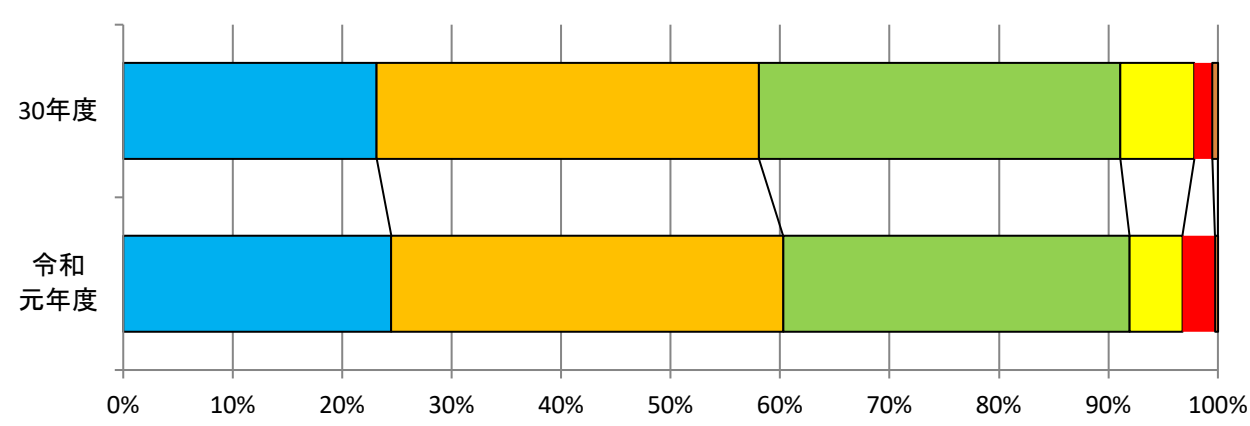
「計」（質問項目 4 ～ 7）



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.0	39.7	76.7	—
35.7	43.9	79.6	+ 2.9

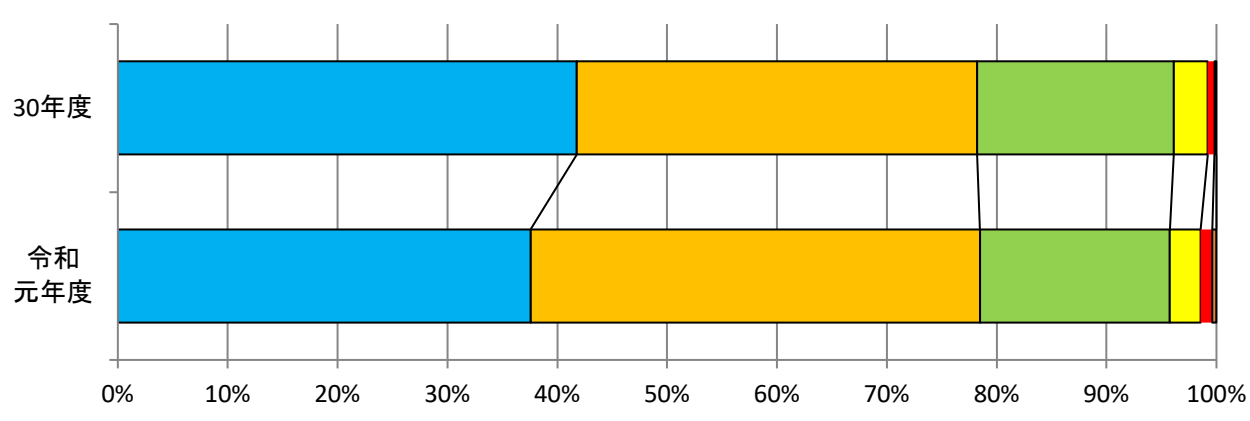
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



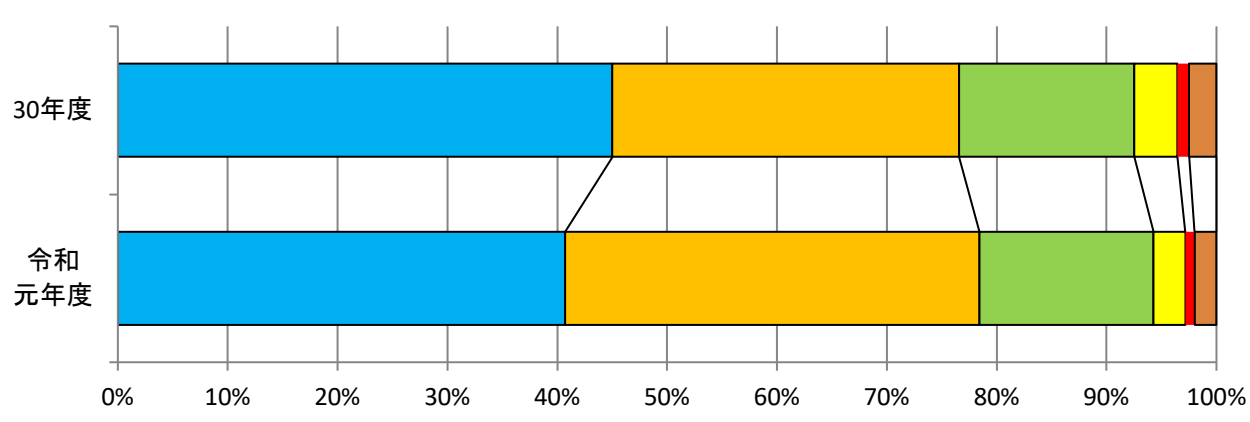
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
23.2	34.9	58.1	—
24.5	35.8	60.3	+ 2.2

9. 学習しやすい授業環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



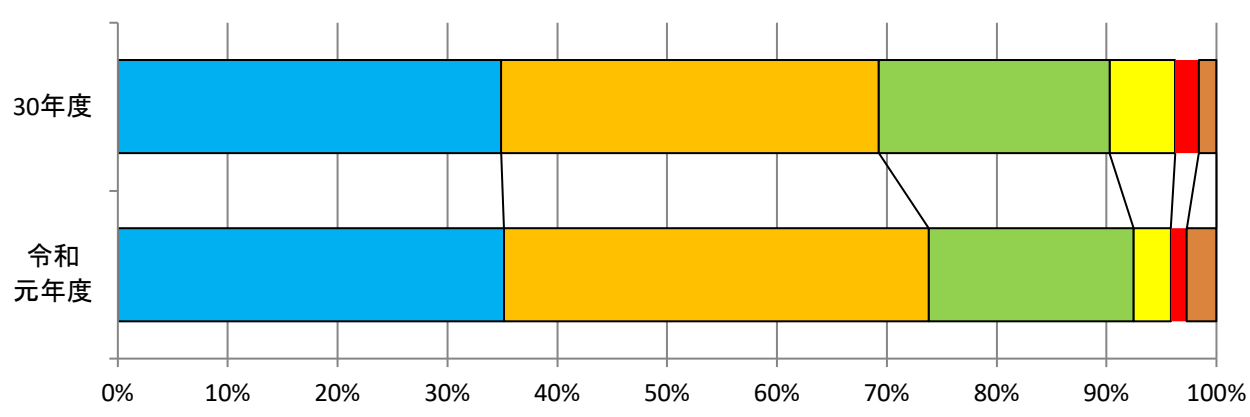
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
41.8	36.4	78.2	—
37.6	40.9	78.5	+ 0.3

10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



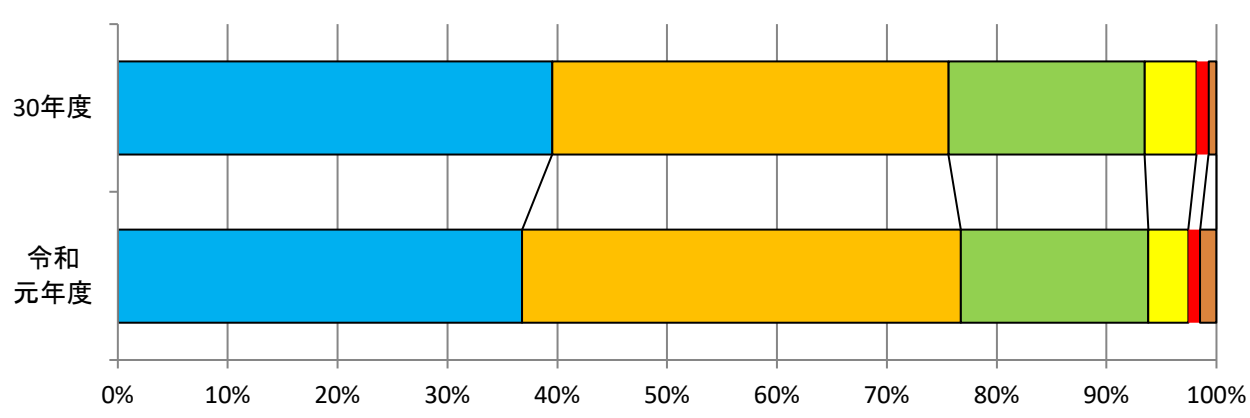
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
45.0	31.5	76.6	—
40.7	37.7	78.4	+ 1.9

11. 主として板書による授業が行われた場合には、わかりやすい
-1 板書であったと思うか。



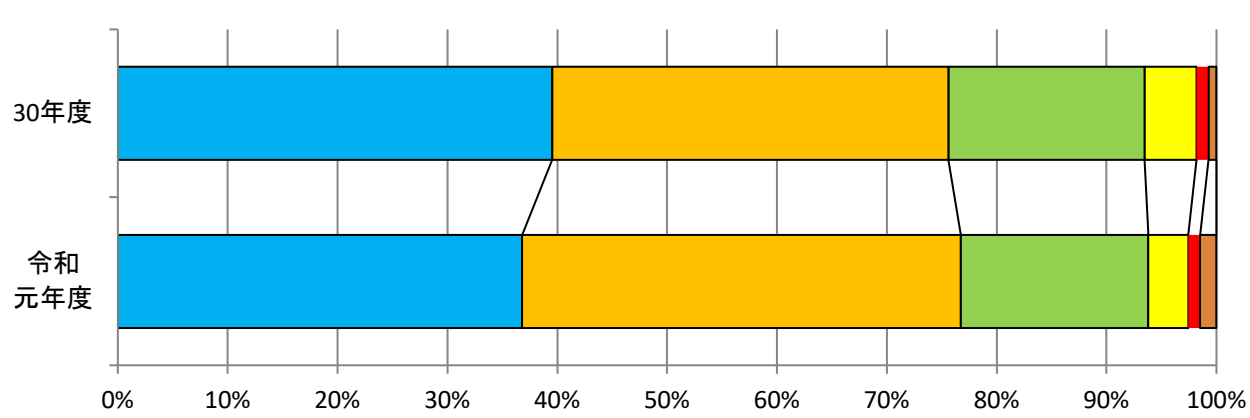
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
34.9	34.4	69.3	—
35.1	38.6	73.8	+ 4.5

11. パワーポイントやその他の資料等を使用した場合には、その実施内容は
-2 わかりやすかったと思うか。



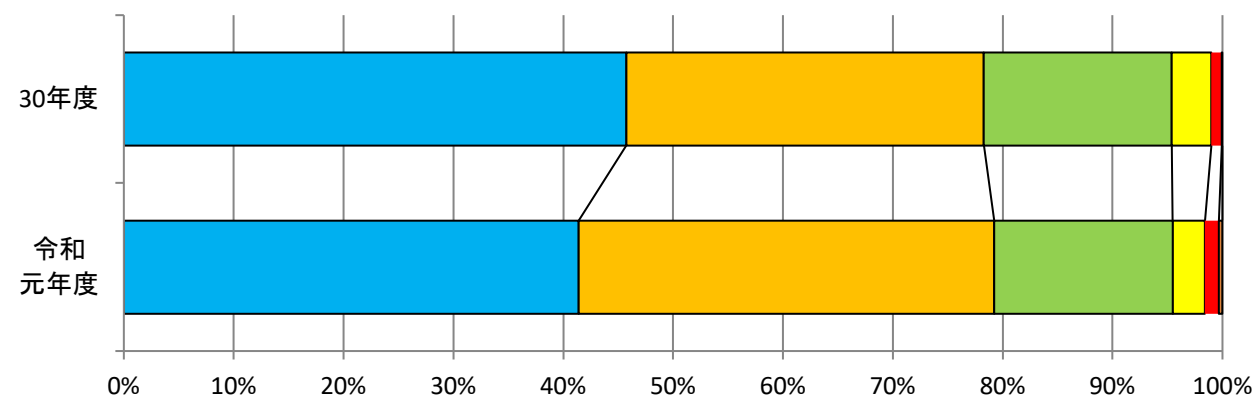
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.5	36.1	75.6	—
36.8	39.9	76.7	+ 1.1

12. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



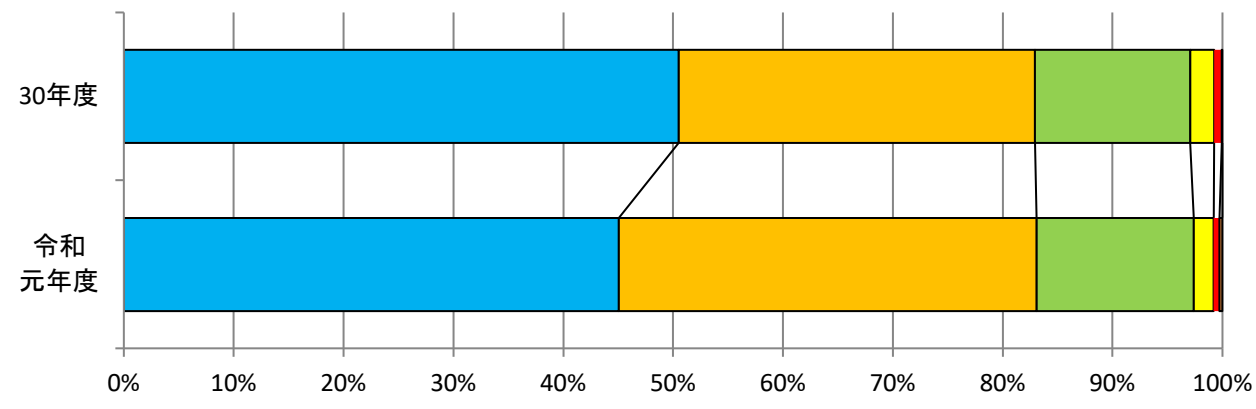
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.6	34.1	72.7	—
37.2	38.4	75.6	+ 2.9

13. 教員は限られた授業時間を適切に活用したと思うか。



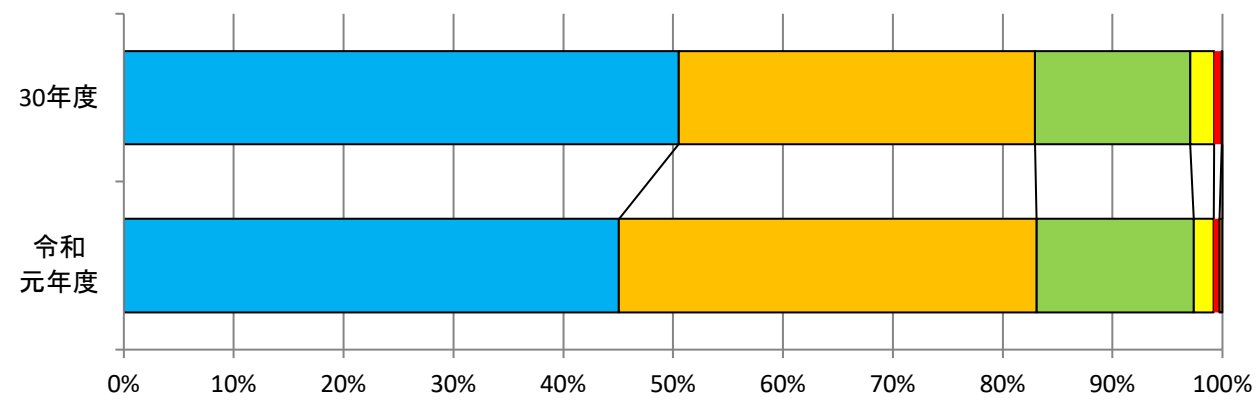
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
45.7	32.6	78.3	—
41.4	37.8	79.2	+ 0.9

14. 教員は授業に熱意を持って取り組んでいたと思うか



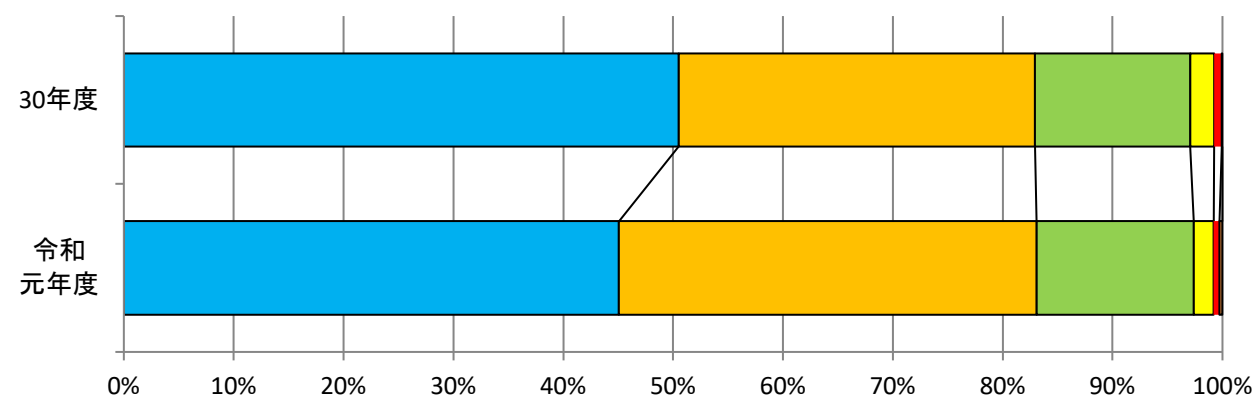
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
50.5	32.4	82.9	—
45.1	38.0	83.1	+ 0.1

15. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.3	34.7	71.0	—
36.7	38.9	75.7	+ 4.7

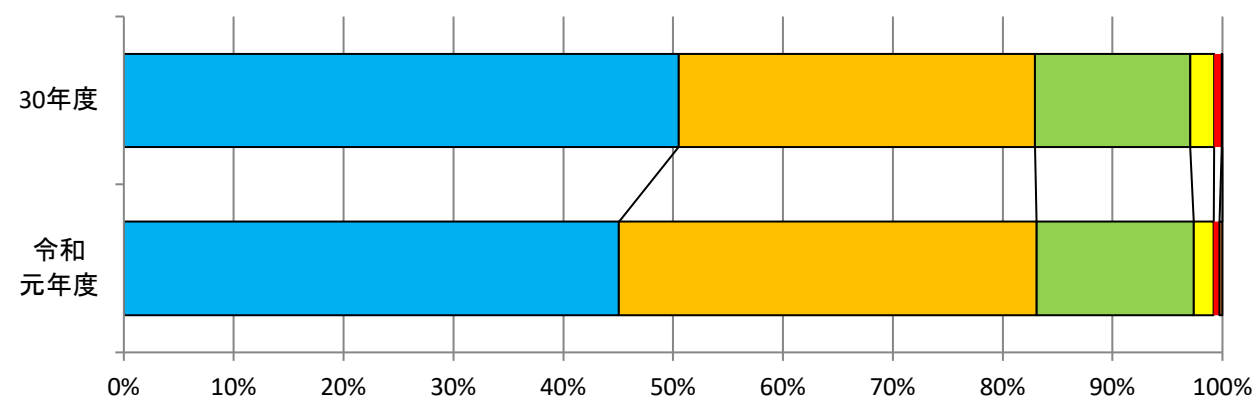
「計」（質問項目 8 ～ 15）



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
39.5	34.1	73.6	—
37.2	38.5	75.7	+ 2.1

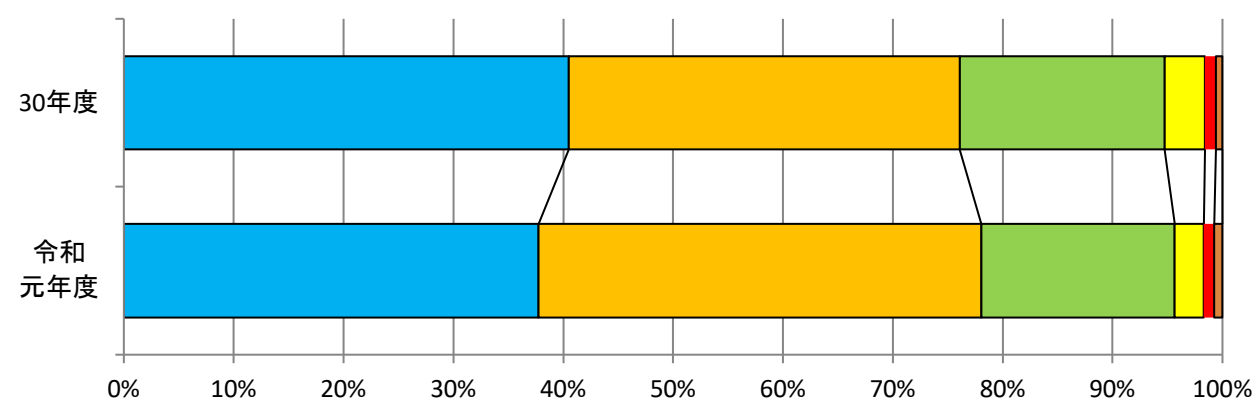
IV 総合評価

16. この授業は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.8	36.6	74.4	—
35.5	40.9	76.4	+ 2.1

全質問項目の平均



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
40.5	35.6	76.1	—
37.8	40.3	78.1	+ 2.0

◆ VII この授業を受けて良かったと思うことがありますか。 【総数 52枚】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助論Ⅰ 【1年次前期】	6	技術試験がうまくいかなかったが、練習をする習慣がついたことはよかった。先生方はいつも親切に丁寧に教えて下さった。 実習に出る際の基礎知識が身に付いた。
	コミュニケーション概論 【1年次前期】	4	色々と自分の知らない自分を知ることができ興味深かった。悪い部分をよい方向に改善できればコミュニケーション力が高まると思った。 自分の知らなかった一面が知れた。友達と情報を共有するのも楽しかった。
	成人看護学概論 【1年次後期】	1	先生の経験を混じえた話が非常に参考になり、看護師になったら自分ならどういう行動をするかと考えながら聞きました。
	精神看護援助論Ⅰ 【2年次後期】	5	吉村先生の授業はとても分かりやすく、よく学べた。 大事なこと等もハッキリとわかりやすく教えてくれたこと。イラストを書いてくださったり、100問チャレンジや50問チャレンジをつくってくださったので理解しやすかった。
	地域看護学概論 【1年次後期】	1	時間のムダが多すぎる。授業内容は終わっているのに時間いっぱいまで使う意味がわからない。ムダな話ばかりでためにならない。

◆ VIII この授業の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。 【総数 74枚】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助論Ⅰ 【1年次前期】	1	先生達の間で話が違う時があるから、統一して下さい。
	教育制度論 【2年次前期】	1	今どこをやっているのかはっきり言ってほしい。否定から入るのをやめてほしい
	体の仕組みと働きⅡ 【1年次後期】	12	レジュメをもっと見やすくしてほしい。先生によって、進め方がバラバラなのは困る。 臨床的な話が多く、解剖学的にどこが重要なのか分かりにくかった。
	小児看護援助論Ⅰ 【2年次後期】	6	もう少しみんなに分かりやすいような授業をしてほしい。難しい授業なのに何を勉強すれば良いか伝えてほしい。 終始圧力的な講義の進め方をした回があった気がした。
	在宅看護援助論Ⅰ 【2年次後期】	1	パワーポイントの資料わかりにくすぎる。何がポイントか分からない。

令和元年度 授業評価集計結果 (実習・実験科目)

東京医療保健大学 和歌山看護学部

○実習・実験科目数 3科目 ○調査対象者数 278人 (延人数)
○総回答数 258枚 (回答率 92.8%)

◆ 質問項目別集計結果

	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
I あなた自身について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1. 実習・実験に対して十分な準備ができていたか。	(51.0) 50.8	(42.1) 41.1	(5.9) 7.3	(1.0) 0.4	0.0 0.4	0.0 0.0	(100) 100
2. 積極的に出席したと思うか。	(80.4) 76.7	(18.6) 19.8	(1.0) 3.1	0.0 0.0	0.0 0.4	0.0 0.0	(100) 100
3. 実習・実験に対して意欲的に取り組めたか。	(63.7) 69.4	(31.4) 25.2	(4.9) 5.0	0.0 0.0	0.0 0.4	0.0 0.0	(100) 100
計	(65.1) 65.6	(30.7) 28.7	(3.9) 5.2	(0.3) 0.1	0.0 0.4	0.0 0.0	(100) 100
II 授業内容について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
4. 実習・実験内容をよく理解できたと思うか。	(50.0) 57.4	(40.2) 34.9	(8.8) 7.3	(1.0) 0.0	0.0 0.0	0.0 0.4	(100) 100
5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。	(67.6) 60.5	(27.5) 33.3	(4.9) 5.8	0.0 0.0	0.0 0.4	0.0 0.0	(100) 100
6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。	(61.8) 64.3	(33.3) 30.2	(4.9) 4.7	0.0 0.0	0.0 0.8	0.0 0.0	(100) 100
7. この実習・実験は発展的な学びにつながる内容と思うか。	(70.6) 68.6	(25.5) 24.0	(2.9) 6.2	0.0 0.4	0.0 0.8	(1.0) 0.0	(100) 100
計	(62.5) 62.7	(31.7) 30.6	(5.4) 6.0	(0.2) 0.1	0.0 0.5	(0.2) 0.1	(100) 100
III 教員の考え方・姿勢について	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。	(28.4) 31.8	(45.1) 32.2	(21.6) 30.2	(3.9) 2.3	(1.0) 3.1	0.0 0.4	(100) 100
9. 学習しやすい実習・実験環境(静かな環境等)が保たれていたと思うか。	(43.1) 53.5	(35.3) 32.9	(19.6) 12.0	(2.0) 0.8	0.0 0.8	0.0 0.0	(100) 100
10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。	(43.1) 55.8	(41.2) 30.6	(9.8) 11.2	(3.9) 1.2	(2.0) 1.2	0.0 0.0	(100) 100
11. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。	(29.4) 58.1	(50.0) 30.6	(10.8) 8.5	(6.9) 0.8	(2.9) 1.9	0.0 0.0	(100) 100
12. 教員は限られた実習・実験時間を適切に活用したと思うか。	(37.3) 59.3	(31.4) 30.2	(17.7) 7.0	(6.9) 1.9	(6.9) 1.6	0.0 0.0	(100) 100
13. 教員は実習・実験に熱意を持って臨んでいたと思うか。	(50.0) 64.7	(28.4) 27.1	(16.7) 5.0	(2.9) 1.6	(1.0) 1.6	(1.0) 0.0	(100) 100
14. 教員は学生の理解度を確認しながら実習・実験を行ったと思うか。	(36.3) 60.1	(38.3) 29.5	(19.6) 7.8	(2.9) 1.2	(2.9) 1.6	0.0 0.0	(100) 100
計	(38.2) 54.8	(38.5) 30.5	(16.6) 11.7	(4.2) 1.4	(2.4) 1.7	(0.1) 0.1	(100) 100
IV 総合評価	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
15. この実習・実験は総合的に満足できたと思うか。	(43.1) 58.9	(42.2) 30.2	(9.8) 8.1	(1.0) 1.6	(2.0) 0.8	(2.0) 0.4	(100) 100
全質問項目の平均	(50.4) 59.3	(35.4) 30.1	(10.6) 8.6	(2.2) 0.8	(1.3) 1.0	(0.3) 0.1	(100) 100

◆ 年度別 授業評価アンケート集計結果(実習・実験科目)

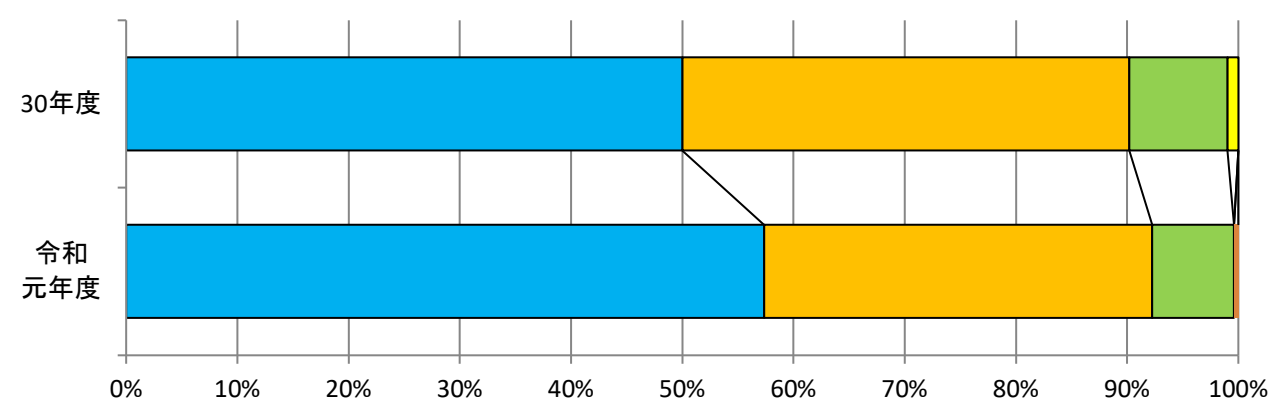
	30年度	令和元年度
全科目数	1科目	3科目
調査対象者数	102人	278人
総回答数(回答率)	102枚(100.0%)	258枚(92.8%)

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

■ そう思う ■ やや そう思う ■ どちらとも いえない ■ そう 思わない ■ 全くそう 思わない ■ 無回答			
I 学生として、自分自身の授業態度について			
1. 実習・実験に対して十分な準備ができていたか。			
30年度			
	そう思う	やや そう思う	計
	51.0	42.1	93.1
令和 元年度			
	そう思う	やや そう思う	計
	50.8	41.1	91.9
対前年度			
-			
△ 1.3			
2. 積極的に出席したと思うか。			
30年度			
	そう思う	やや そう思う	計
	80.4	18.6	99.0
令和 元年度			
	そう思う	やや そう思う	計
	76.7	19.8	96.5
対前年度			
-			
△ 2.5			
3. 実習・実験に対して意欲的に取り組めたか。			
30年度			
	そう思う	やや そう思う	計
	63.7	31.4	95.1
令和 元年度			
	そう思う	やや そう思う	計
	69.4	25.2	94.6
対前年度			
-			
△ 0.5			
「計」(質問項目 1 ~ 3)			
30年度			
	そう思う	やや そう思う	計
	65.6	28.7	94.3
令和 元年度			
	そう思う	やや そう思う	計
	65.1	30.7	95.8
対前年度			
-			
+ 1.5			

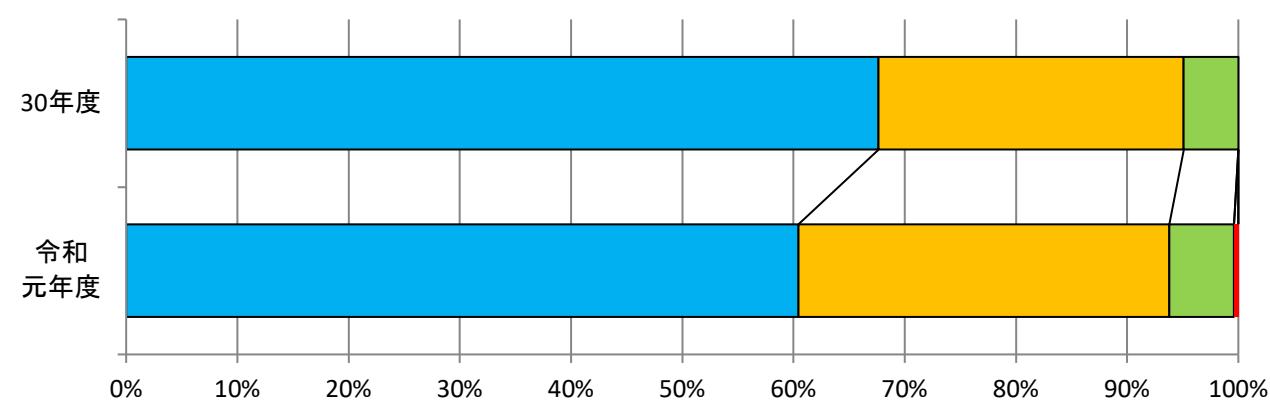
Ⅱ 授業内容について

4. 実習・実験内容をよく理解できたと思うか。



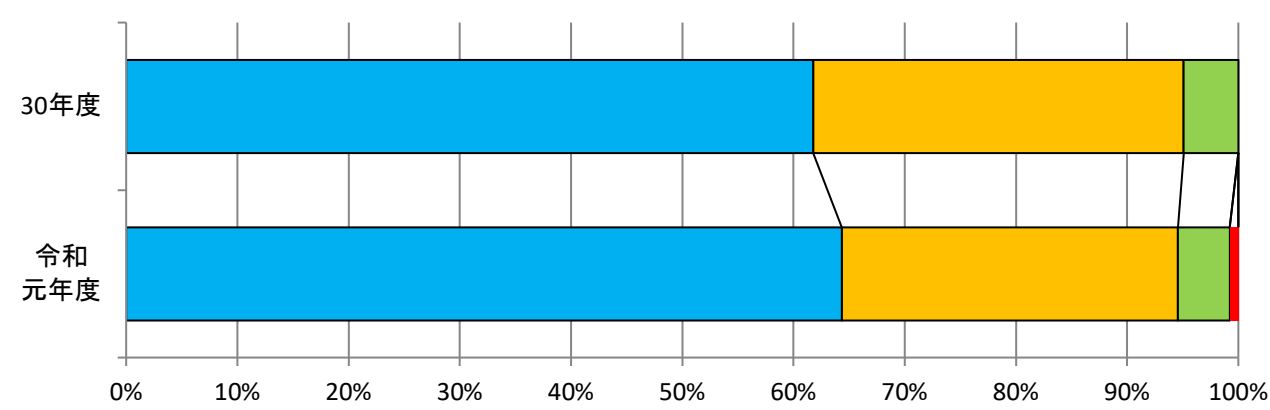
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
50.0	40.2	90.2	—
57.4	34.9	92.2	+ 2.1

5. 基本的な専門知識が得られたと思うか。



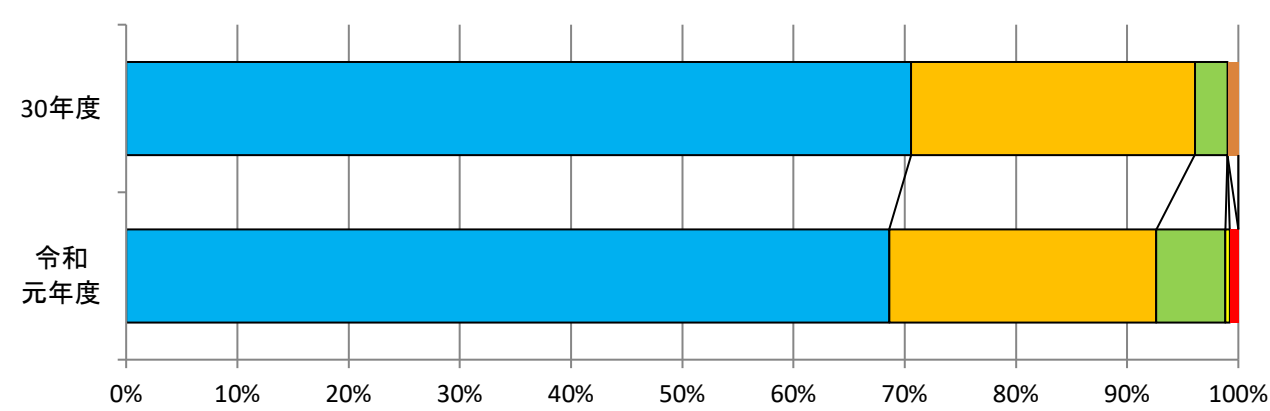
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
67.6	27.5	95.1	—
60.5	33.3	93.8	△ 1.3

6. 自分にとって新しい考え方や発想が得られたと思うか。



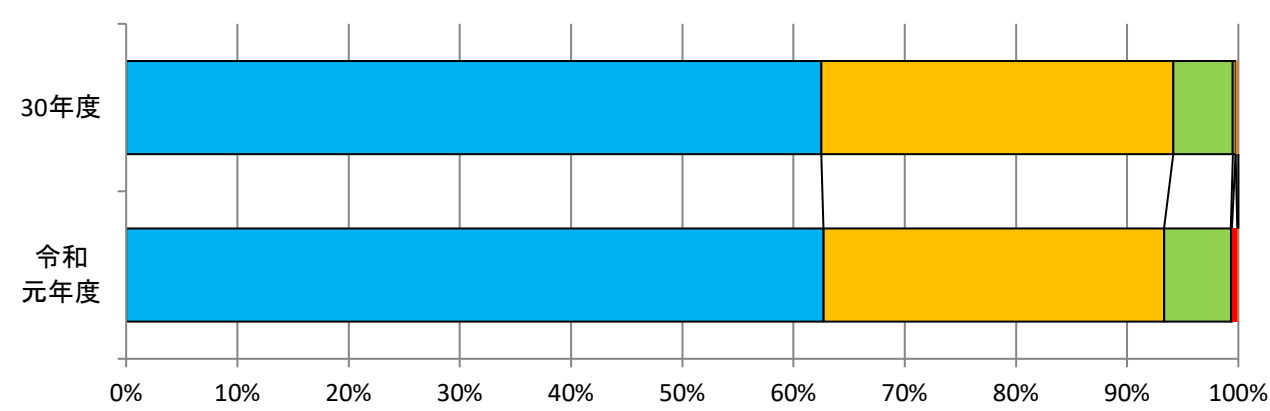
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
61.8	33.3	95.1	—
61.8	33.3	95.1	0

7. この実習・実験は発展的な学びにつながる内容と思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
68.6	24.0	92.6	—
70.6	25.5	96.1	+ 3.4

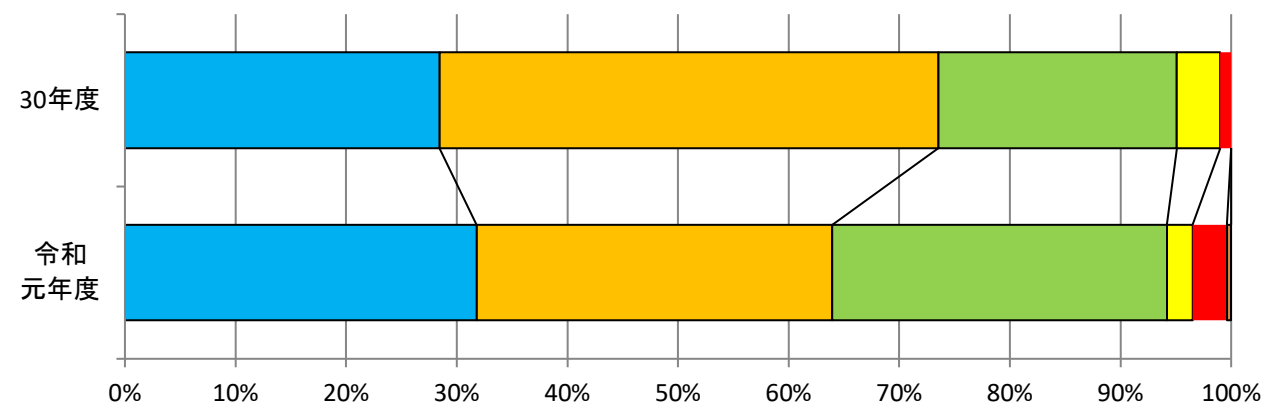
「計」(質問項目 4 ~ 7)



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
62.5	31.7	94.2	—
62.5	31.7	94.2	0

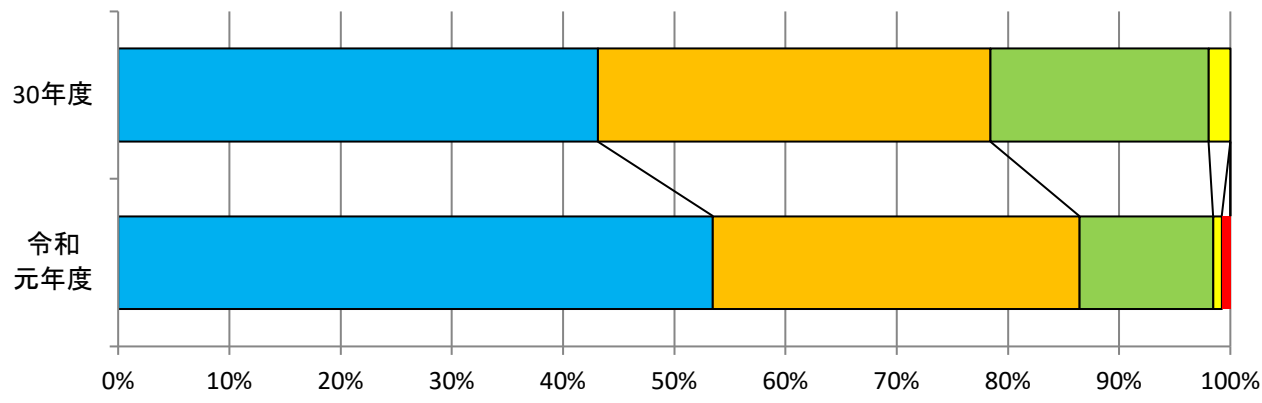
Ⅲ 教員の考え方・姿勢について

8. シラバスは学修する上で役に立ったと思うか。



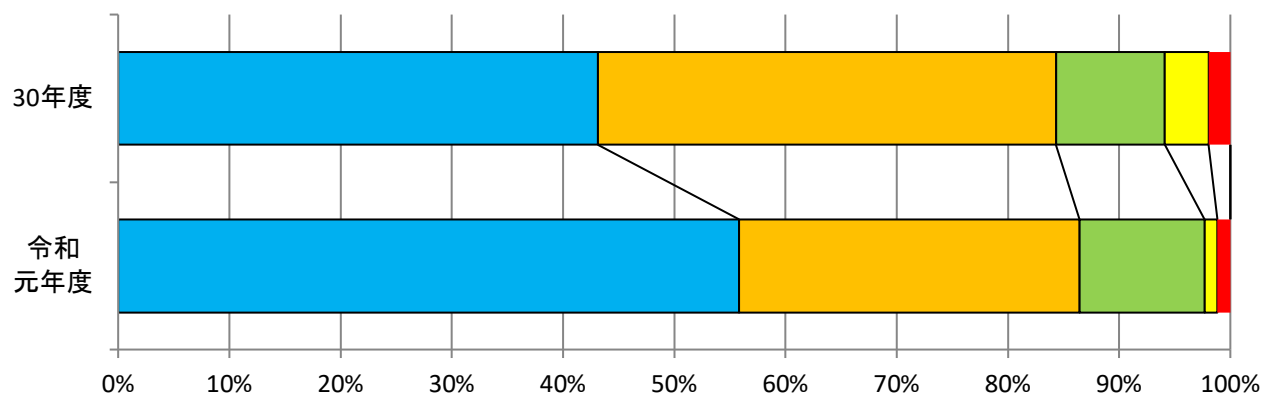
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
28.4	45.1	73.5	—
31.8	32.2	64.0	△ 9.6

9. 学習しやすい授業環境（静かな環境等）が保たれていたと思うか。



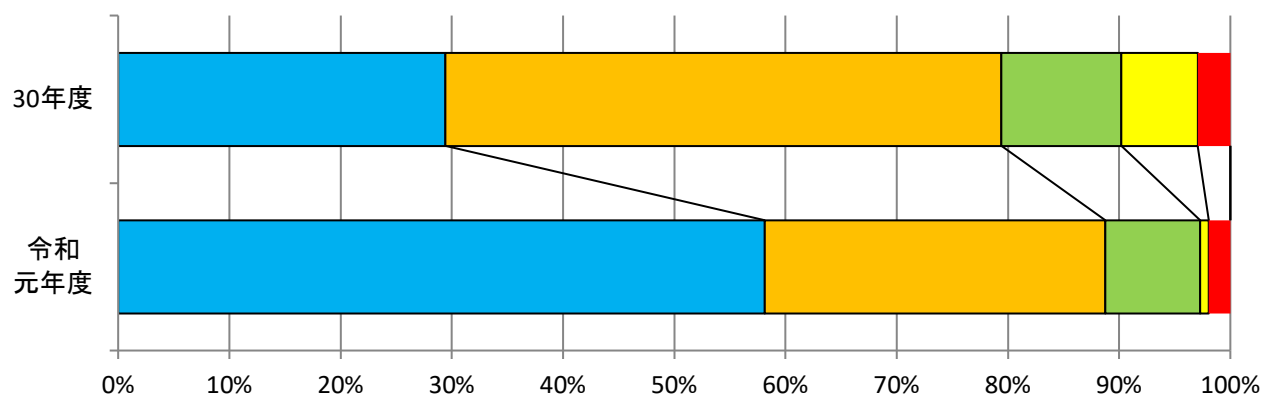
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
43.1	35.3	78.4	—
53.5	32.9	86.4	+ 8.0

10. 教員の声や言葉は明瞭で聞き取りやすかったと思うか。



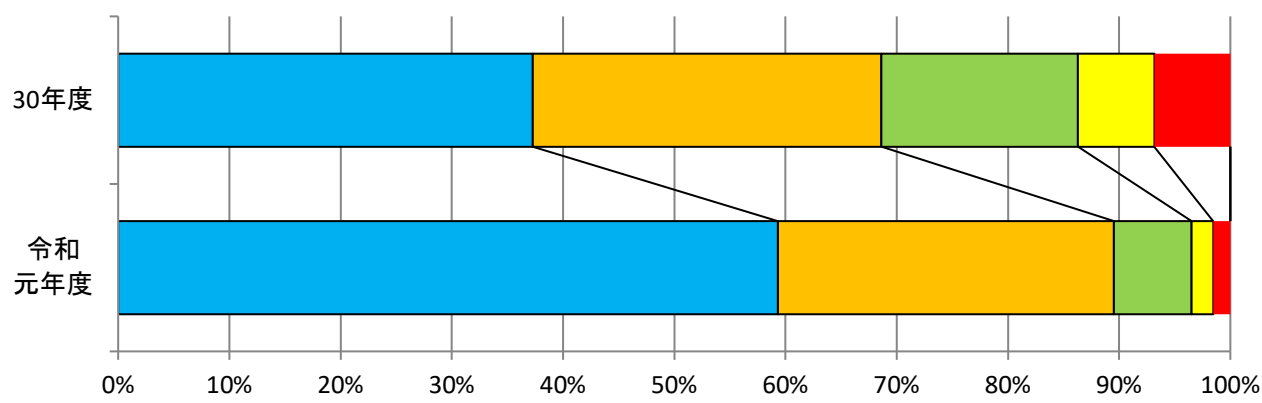
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
43.1	41.2	84.3	—
55.8	30.6	86.4	+ 2.1

11. 教員は学生が質問や意見を述べられるように配慮したと思うか。



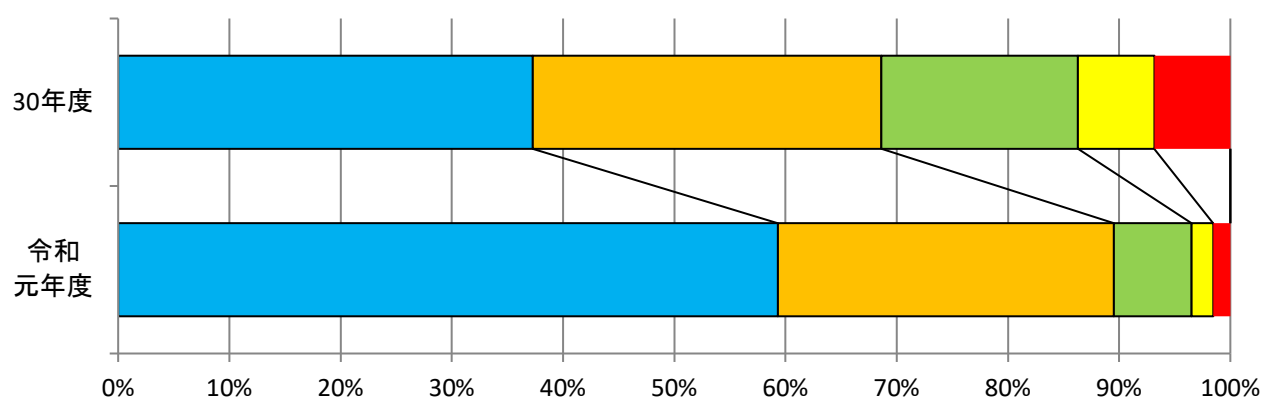
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
29.4	50.0	79.4	—
58.1	30.6	88.8	+ 9.3

12. 教員は限られた実習・実験時間を適切に活用したと思うか。



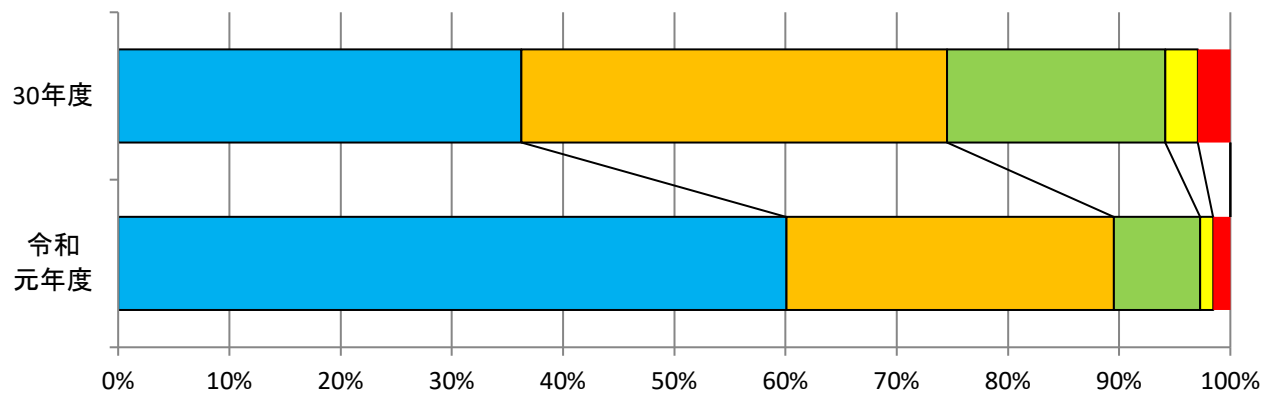
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
37.3	31.4	68.6	—
59.3	30.2	89.5	+ 20.9

13. 教員は実習・実験に熱意を持って臨んでいたと思うか。



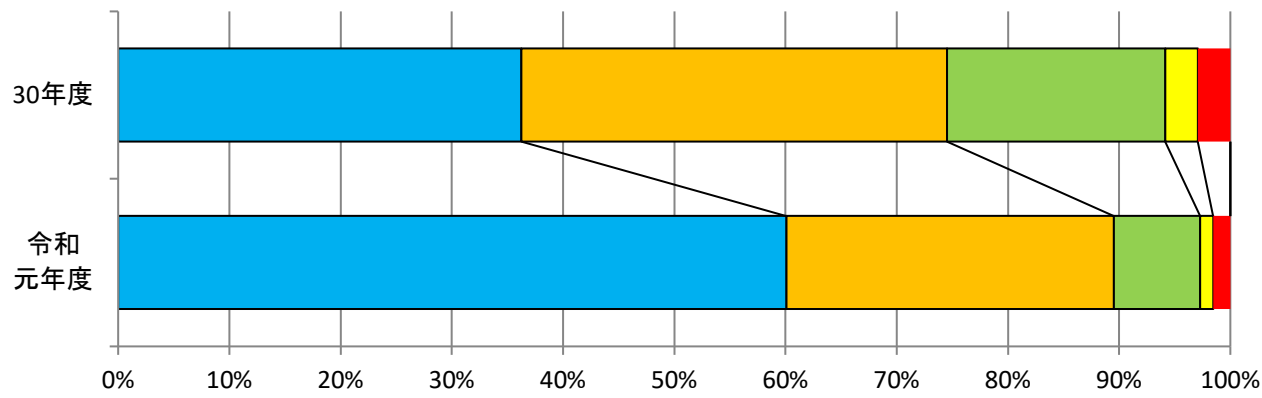
そう思う	やや そう思う	計	対前年度
50.0	28.4	78.4	—
64.7	27.1	91.9	+ 13.4

14. 教員は学生の理解度を確認しながら実習・実験を行ったと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
36.3	38.3	74.5	—
60.1	29.5	89.5	+ 15.0

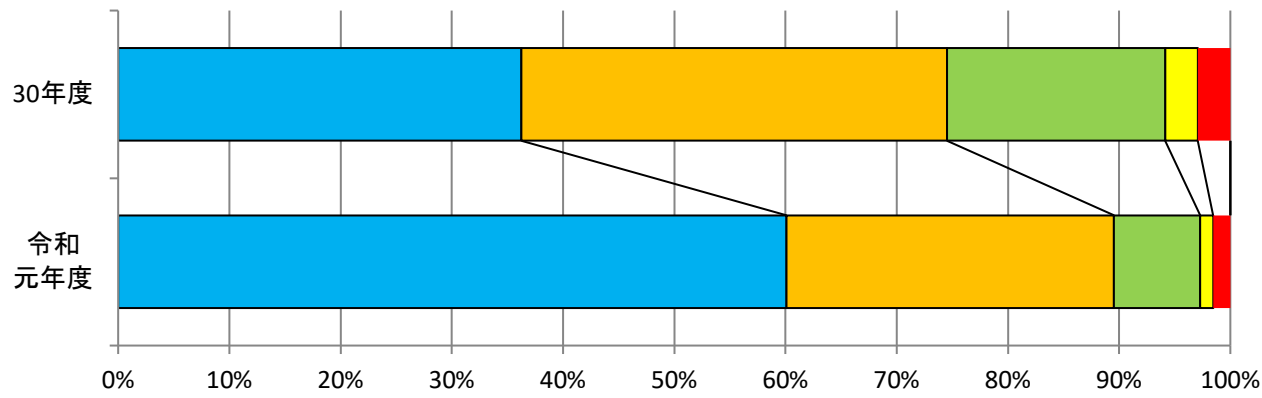
「計」(質問項目 8 ～ 15)



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
38.2	38.5	76.8	—
54.8	30.5	85.2	+ 8.5

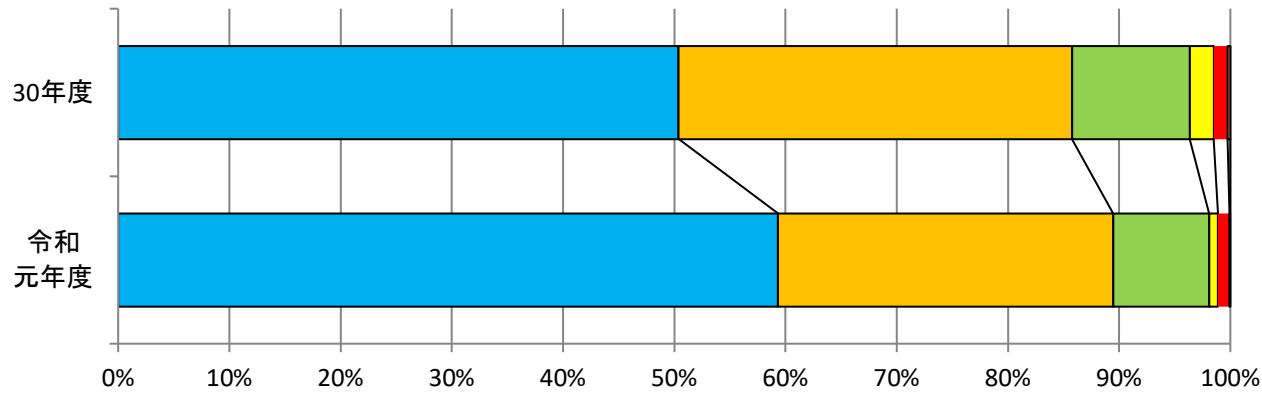
IV 総合評価

15. この実習・実験は総合的に満足できたと思うか。



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
43.1	42.2	85.3	—
58.9	30.2	89.1	+ 3.9

全質問項目の平均



そう思う	やや そう思う	計	対前年度
50.4	35.4	85.8	—
59.3	30.1	89.5	+ 3.7

◆ VII この授業を受けて良かったと思うことがありますか。 【総数 15枚】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助実習Ⅰ 【1年次後期】	2	新しい発見につながった。 実習を通して、様々なことを学ぶことができた。
	スポーツ実習 【1年次前期】	13	座学ばかりの中ストレス発散につながった他、チームワークの重要性などを学べた。みんな力の弱い者には手を指し出してくれた。 楽しかったです。
	基礎看護援助実習Ⅱ 【2年次後期】	2	疾患への学びや看護観が深まった。 大変だったけど良い学びを得られた。

◆ VIII この授業の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。 【総数 19枚】

学科	主な科目名	件数	主な内容
看護学科	基礎看護援助実習Ⅱ 【2年次後期】	8	教員同士で違う話が進んでいて生徒の混乱を生む場面があった。課題を後に持ちこさないようにして下さったのは良かったが、量が多く感じた。 もっと教員同士で実習内容を統一してほしい。
	基礎看護援助実習Ⅱ 【2年次後期】	8	先生たちが記録の書き方をわかっていないため、人によって記録の書き方が違うため、情報を共有してほしい。 教員間で情報の共有ができていない点。

大学院医療保健学研究科長 坂本 すが

1. 授業評価アンケート結果について

14 の質問項目全体の授業評価集計結果は、全体的に高評価でした。前年度別の比較では、「そう思う」と「ややそう思う」を含めると平均 90%以上を占めていました。「授業内容を良く理解できたと思うか」は全項目中の最低でした。また「この授業は期待していた通りの内容でしたか」という質問が次いで低い項目でしたが、全体に 4.7~5.0 に近い状態で高得点をいただきました。

大学院の授業評価は対象となる人数も少ないため、アンケート形式だけでなく面接形式など併用することの検討も必要ではないかと考えます。また、学生からもタイムリーな授業評価の時期でないという指摘もありましたので、授業終了に近い日程で評価することも検討したいと思います。

大学院の授業は少人数の受講者であり、かえって個々の受講者の学習状況や関心に合わせて講義をすることは、例えば教材などの工夫も難しいと思います。

院生たちの経歴は違うため、意見・感想が同じでないことは前提としておりますが、回答は全体としては肯定的でしたが受講人数が少ないことから、個人の意見なのか、一般的意見として評価につなげてよいのか、再検討したいと思います。

授業評価集計結果から、低下および評価が低めの項目に対しては研究科における会議において検討し、講義方法の改善に努めていきます。今後も大院生が授業に積極的に取り組める講義方法の工夫は必要であると考えます。

本年度は「授業内容を良く理解できたと思うか」「この授業は期待していた通りの内容でしたか」という質問が低い評価から、新カリキュラムにおける科目調整を行うことにより新規科目を設置して、改善しております。本年度からですので、教育の効果は得られていませんが、評価点は高得点をいただけているので継続していきたいと考えております。

2. 授業において工夫した点

社会人対象で土曜日開校を実施している大学院として、院生が計画的に取り組めるように、全領域の教員は最初のガイダンスでスケジュールを提示したり事前課題の出し方など、学生の負担感を考慮した工夫をしています。課題を出す場合は、学習内容が実践と結びつくような内容とし、授業ではディスカッションを積極的に取り入れています。事前課題に取り組む時間と講義内で十分にディスカッションできる時間を確保するよう調整もして、継続して取り組んでおります。

助産学では医療機器製造工場の見学、助産院や乳児院での体験など、また全領域でロールプレイなどユニークな取り組みを行っています。

研究報告会では、研究の視点が乏しい印象を受ける院生がいます。授業、研究指導を理解できるようにすること、新カリキュラムの中では研究や統計に関して科目が設置され、研究の基礎知識の向上などを図る工夫がされましたので、大いに活用していただきたいと考えます。

3. 授業評価結果を今後の授業にどの様に生かしていくか

英文抄録を読む演習を取り入れ、一部の院生には負担に感じられているとも考えますが、修士課程では求められるレベルと考え、継続して行きたいと考えます。また、テーマに合った英文論文を探して概要をまとめる演習についても、求めている論文を検索できること、英文の論文を読んでそれを概説できることを求めているため、継続して行きたいと考えます。

4. その他の記述

「授業内容がわからない。課題が複数重なって…」といった意見が例年あり、教員は事前課題など予定できるように工夫をしていますが、調整がさらにできると良いと思います。しかしながら、大学院での修学は自ら考え行動できる能力を培えることも教育の目的ですので、院生も積極的に教員とコミュニケーションを取りながら指導を受け、積極的に授業や演習、文献検索など頑張ってもらいたいと考えます。

「院生室や教室の環境の改善、備品整備など改善してほしい。」という意見に対しては、整備について検討していきたいと考えます。

以上

令和元年度 授業評価集計結果

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 修士課程

○全科目数 48科目 ○調査対象者数 418人（延人数）
○総回答数 335枚（回答率80％）

◆ 質問項目別集計結果 【上段（ ）は平成30年度集計結果】（％）

質 問 項 目		そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
1.この授業に意欲的に取り組めたと思いますか		(63.3)	(30.7)	(6.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		76.7	19.4	3.0	0.6	0.3	0.0	100.0
2.この授業に興味、関心が持てたと思いますか		(72.0)	(23.3)	(4.7)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		79.7	16.1	3.3	0.6	0.3	0.0	100.0
3.授業内容をよく理解できたと思いますか		(33.7)	(49.7)	(16.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		50.7	33.1	14.3	1.5	0.3	0.0	100.0
4.この授業内容は将来役立つと思いますか		(73.3)	(21.7)	(5.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		74.4	20.2	1.7	0.3	3.4	0.0	100.0
5.この授業は期待していた通りの内容でしたか		(61.7)	(25.7)	(10.0)	(2.3)	(0.3)	(0.0)	(100.0)
		62.4	24.2	11.0	1.2	1.2	0.0	100.0
6.この授業を、ほかの人にも勧めたいと思いますか		(67.0)	(20.0)	(10.7)	(2.0)	(0.3)	(0.0)	(100.0)
		70.7	19.7	7.5	1.2	0.9	0.0	100.0
7.授業はシラバスに沿って行われたと思いますか		(71.3)	(21.4)	(6.3)	(0.7)	(0.3)	(0.0)	(100.0)
		78.2	17.3	3.9	0.3	0.3	0.0	100.0
8.この授業の進め方は適切だったと思いますか		(66.0)	(23.3)	(8.0)	(2.0)	(0.7)	(0.0)	(100.0)
		68.4	20.3	9.6	1.2	0.6	0.0	100.0
9.この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか		(63.0)	(27.4)	(7.3)	(2.0)	(0.3)	(0.0)	(100.0)
		73.4	16.1	9.3	0.6	0.6	0.0	100.0
10.教員は質疑応答の機会を適切に作ったと思いますか		(68.3)	(22.7)	(7.0)	(1.0)	(1.0)	(0.0)	(100.0)
		83.6	9.9	4.8	1.5	0.3	0.0	100.0
11.教員は限られた授業時間を適切に活用したと思いますか		(68.7)	(22.3)	(6.3)	(2.0)	(0.7)	(0.0)	(100.0)
		79.1	13.7	5.7	1.2	0.3	0.0	100.0
12.教員は授業に熱意を持って臨んでいたと思いますか		(76.3)	(18.0)	(3.7)	(0.7)	(1.3)	(0.0)	(100.0)
		91.1	7.4	0.9	0.3	0.3	0.0	100.0
13.教員は学生のレベルを把握して授業を行ったと思いますか		(60.7)	(27.0)	(10.0)	(1.3)	(1.0)	(0.0)	(100.0)
		74.9	15.8	7.2	1.2	0.9	0.0	100.0
14.この授業は総合的に満足出来たと思いますか		(62.3)	(28.0)	(8.0)	(1.0)	(0.7)	(0.0)	(100.0)
		68.1	24.8	5.7	0.9	0.6	0.0	100.0
全質問項目の平均	平成30年度	(64.8)	(25.8)	(7.8)	(1.1)	(0.5)	(0.0)	(100.0)
	令和元年度	73.7	18.4	6.3	0.9	0.7	0.0	100.0

授業評価集計結果 年度別比較

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 修士課程

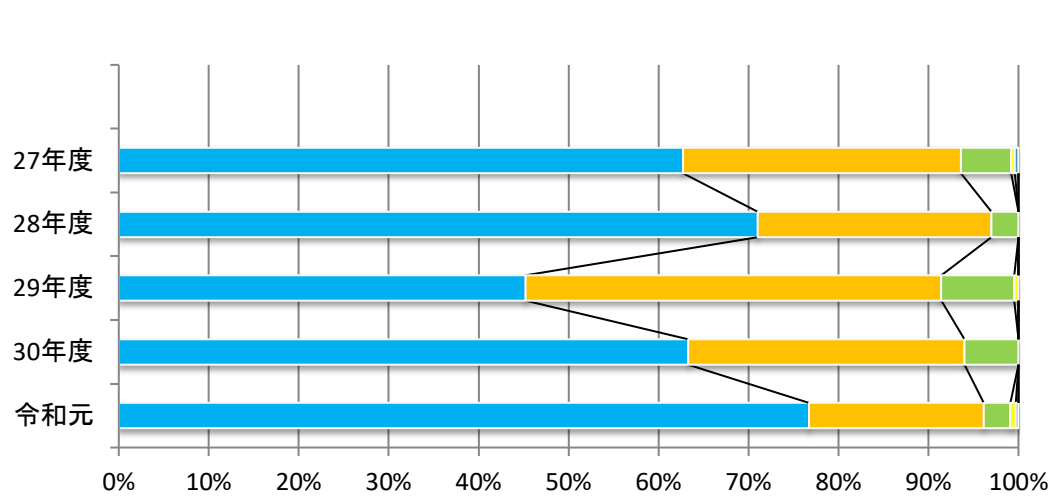
◆ 年度別 授業評価集計結果

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
全科目数	55科目	52科目	52科目	54科目	48科目
調査対象者数（延人数）	421人	379人	428人	471人	418人
総回答数（回答率）	269枚（64%）	212枚（56%）	210枚（49%）	300枚（64%）	335枚（80%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

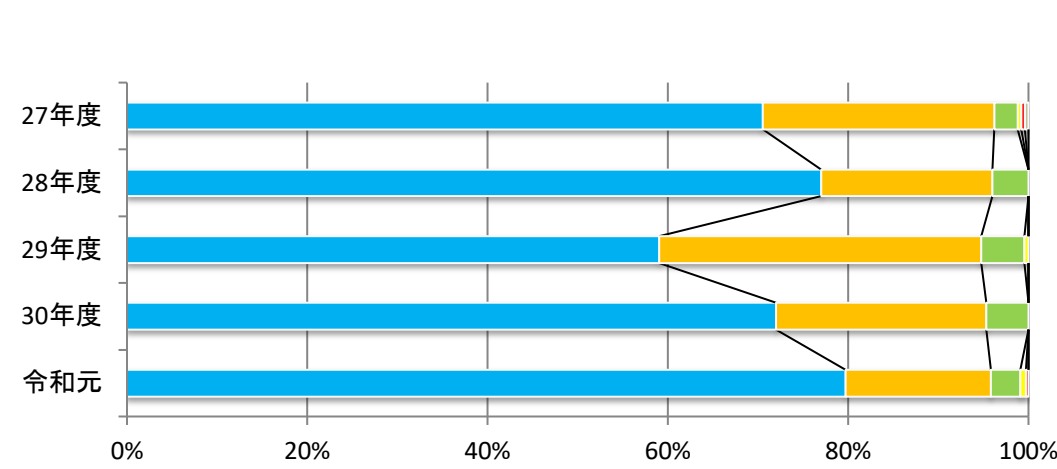
そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	そう思わない	全くそう 思わない
-----------------	-------------------	---------------------------	-------------------	--------------------------

Q1.この授業に意欲的に取り組めたと思いますか



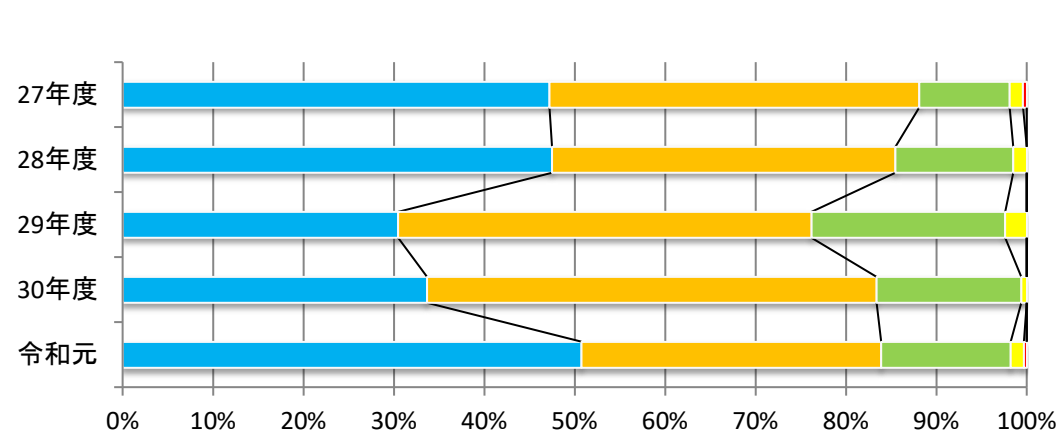
	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	62.8	30.9	93.7	—
28年度	71.0	26.0	97.0	+3.3
29年度	45.2	46.2	91.4	△ 5.6
30年度	63.3	30.7	94.0	+2.6
令和元年度	76.7	19.4	96.1	+2.1

Q2.この授業に興味・関心が持てたと思いますか



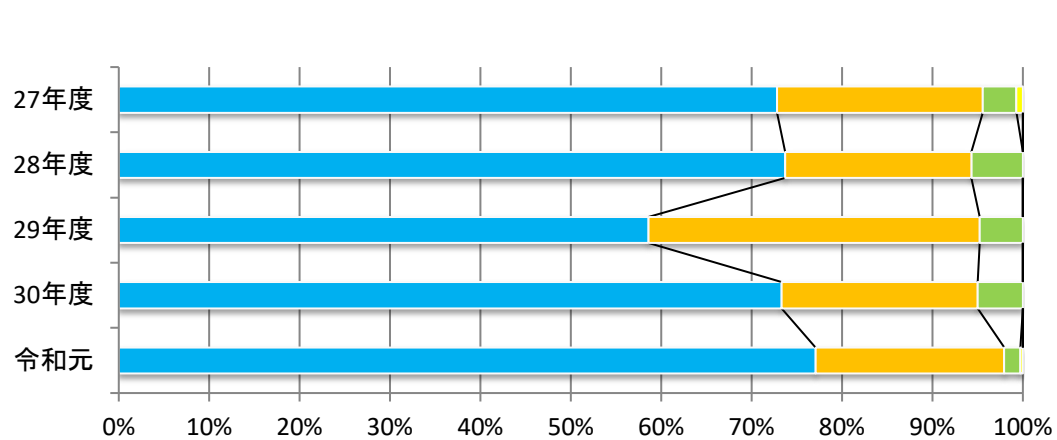
	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	70.6	25.7	96.3	—
28年度	77.0	19.0	96.0	△ 0.3
29年度	59.0	35.7	94.8	△ 1.2
30年度	72.0	23.3	95.3	+0.5
令和元年度	79.7	16.1	95.8	+0.5

Q3.授業内容をよく理解できたと思いますか



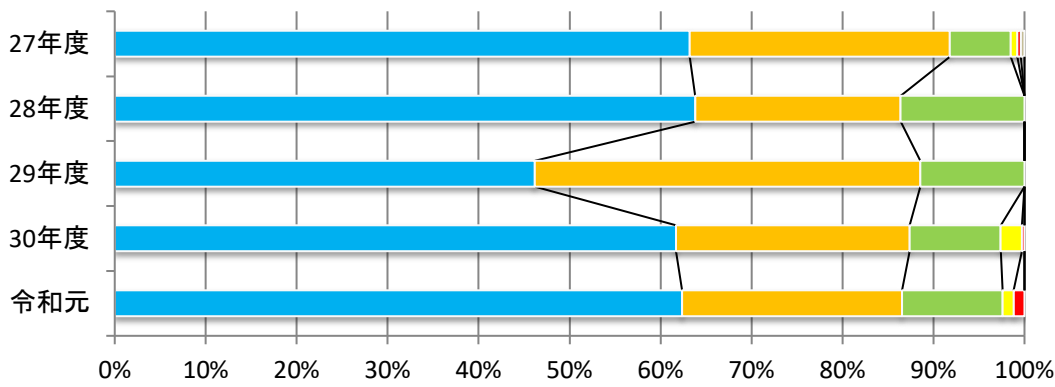
	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	47.2	40.9	88.1	—
28年度	47.5	38.0	85.5	△ 2.6
30年度	33.7	49.7	83.4	△ 2.1
令和元年度	50.7	33.1	83.8	+0.4

Q4.この授業は将来役立つと思いますか



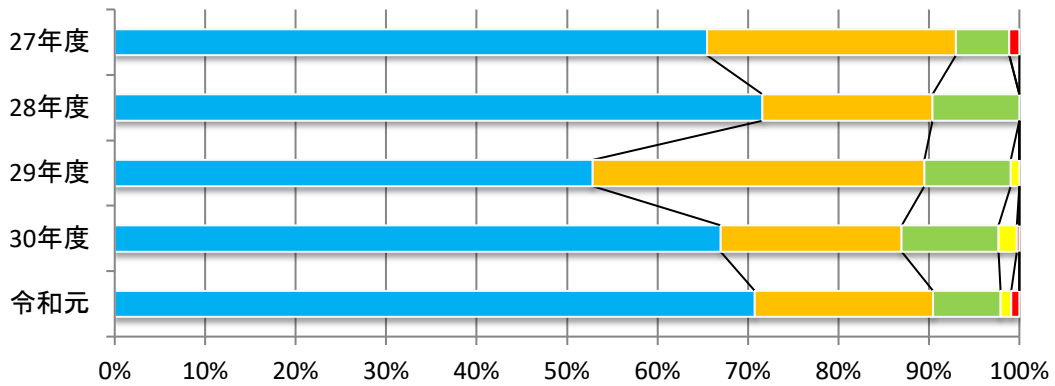
	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	72.5	22.7	95.2	—
28年度	73.7	20.6	94.3	△ 0.9
29年度	58.6	36.7	95.2	+0.9
30年度	73.3	21.7	95.0	△ 0.2
令和元年度	74.4	20.2	94.6	△ 0.4

Q5.この授業は期待していた通りの内容でしたか



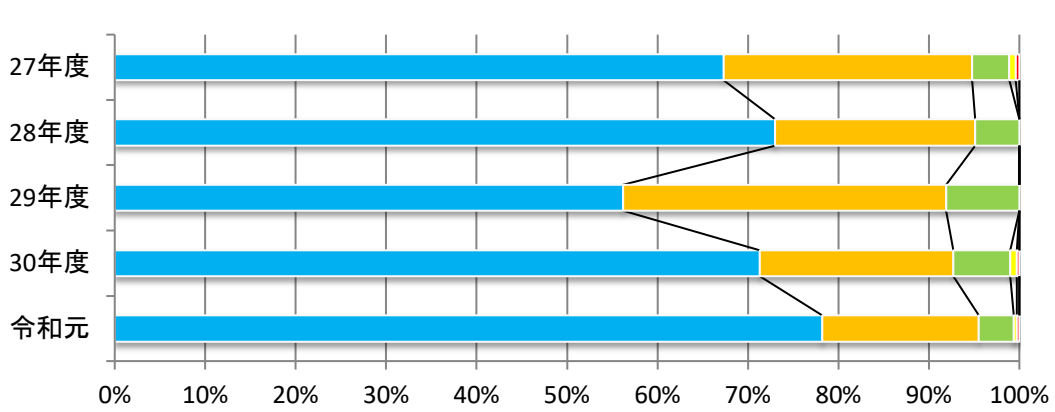
(%)				
	思った通り	やや 違った	計	対前年度
27年度	63.2	28.6	91.8	—
28年度	63.8	22.6	86.4	△ 5.4
29年度	46.2	42.4	88.6	+2.2
30年度	61.7	25.7	87.4	△ 1.2
令和元年度	62.4	24.2	86.6	△ 0.8

Q6.この授業を、ほかの人にも勧めたいと思いますか



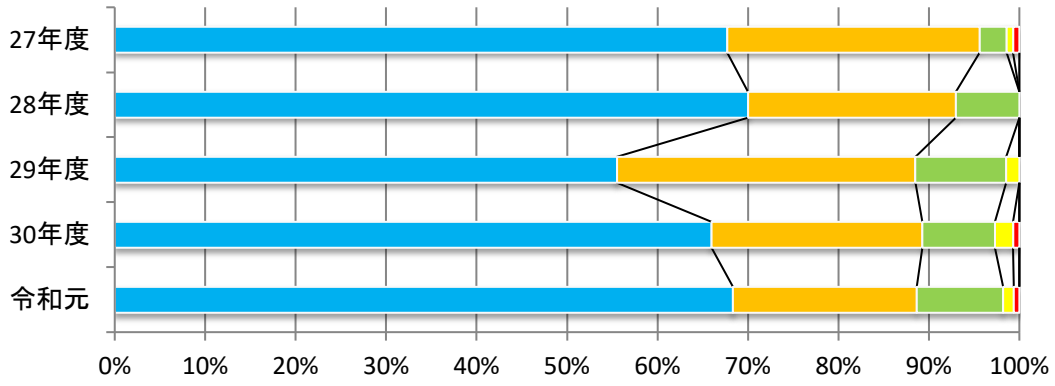
(%)				
	勧めたい	勧めたくない	計	対前年度
27年度	56.9	30.2	87.1	—
28年度	65.4	27.5	92.9	+5.8
29年度	71.6	18.8	90.4	△ 2.5
30年度	52.9	36.7	89.5	△ 0.9
令和元年度	67.0	20.0	87.0	△ 2.5

Q7.授業はシラバスに沿って行われたと思いますか



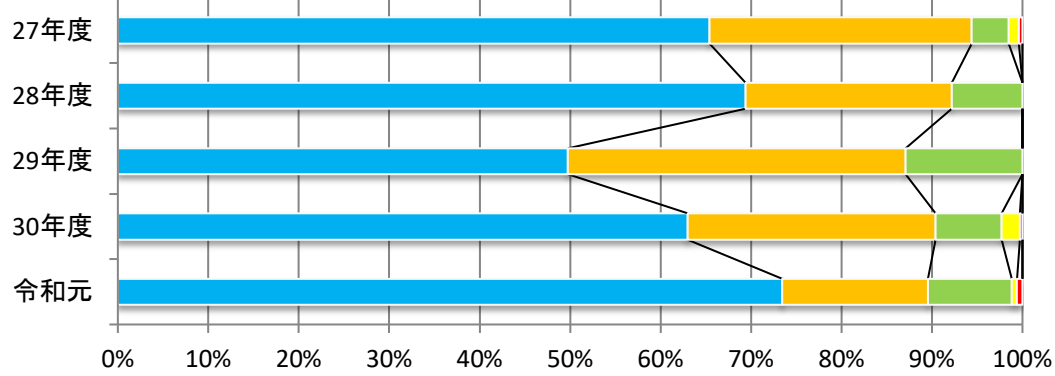
(%)				
	シラバスに沿った	シラバスから外れた	計	対前年度
27年度	67.3	27.5	94.8	—
28年度	73.0	22.1	95.1	+0.3
29年度	56.2	35.7	91.9	△ 3.2
30年度	71.3	21.4	92.7	+0.8
令和元年度	78.2	17.3	95.5	+2.8

Q8.この授業の進め方は適切だったと思いますか



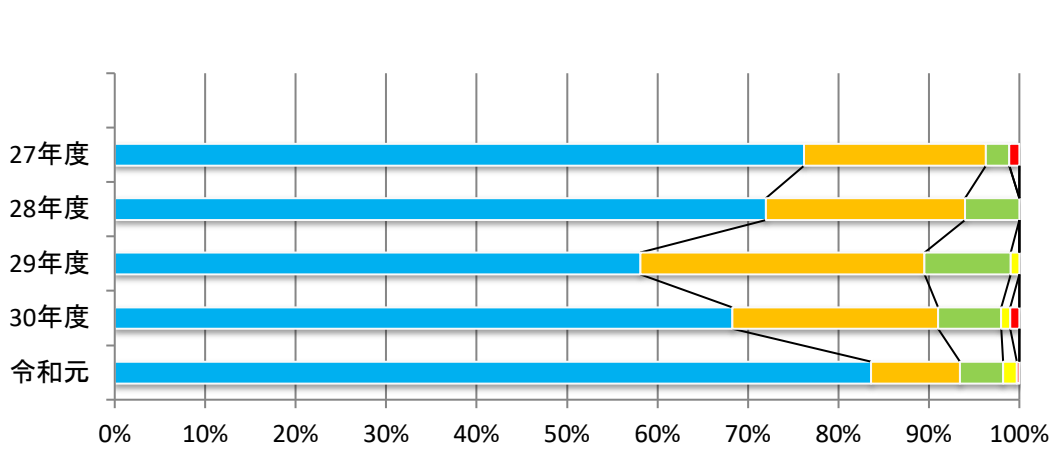
(%)				
	適切だった	適切でなかった	計	対前年度
27年度	67.7	27.9	95.6	—
28年度	70.0	23.0	93.0	△ 2.6
29年度	55.5	33.0	88.5	△ 4.5
30年度	66.0	23.3	89.3	+0.8
令和元年度	68.4	20.3	88.7	△ 0.6

Q9.この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか



(%)				
	適切だった	適切でなかった	計	対前年度
27年度	65.4	29.0	94.4	—
28年度	69.4	22.8	92.2	△ 2.2
29年度	49.8	37.3	87.1	△ 5.1
30年度	63.0	27.4	90.4	+3.3
令和元年度	73.4	16.1	89.5	△ 0.9

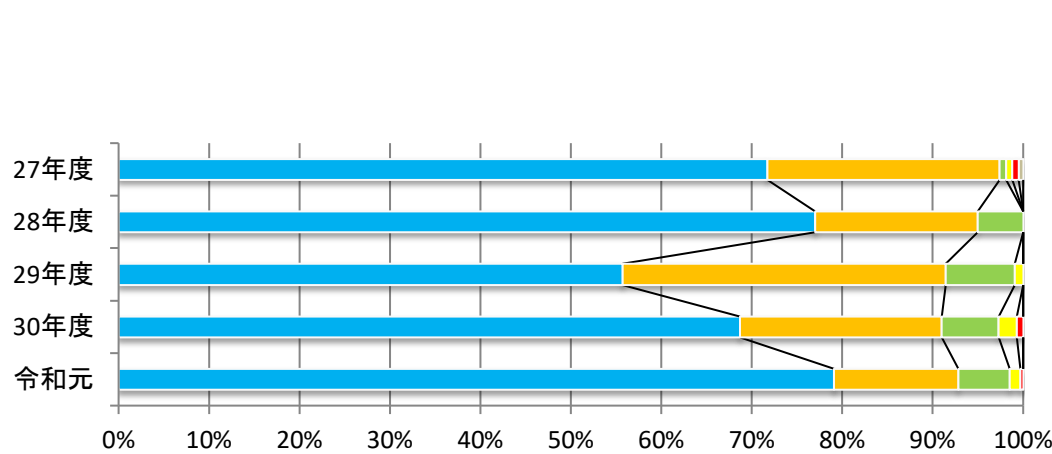
Q10.教員は質疑応答の機会を適切に作ったと思いますか



(%)

	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	76.2	20.1	96.3	—
28年度	72.0	22.0	94.0	△ 2.3
29年度	58.1	31.4	89.5	△ 4.5
30年度	68.3	22.7	91.0	+1.5
令和元年度	83.6	9.9	93.5	+2.5

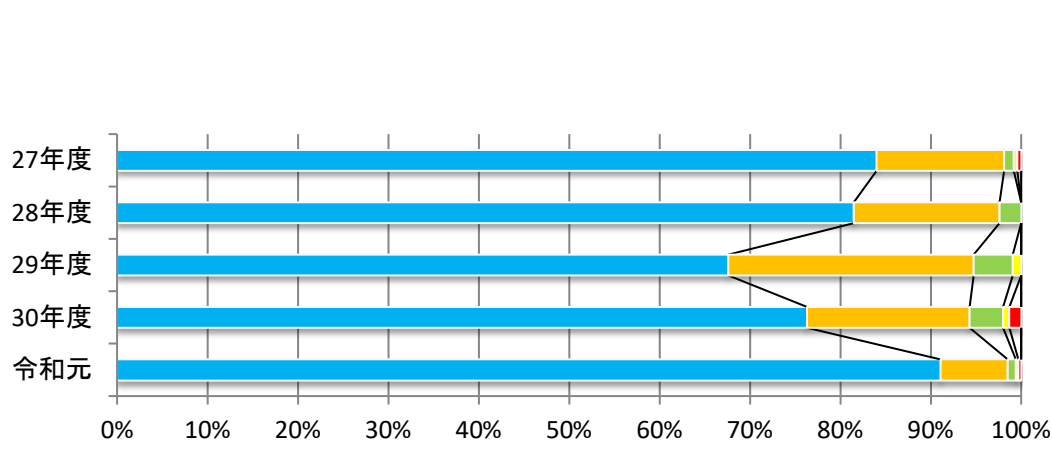
Q11.教員は限られた授業時間を適切に活用したと思いますか



(%)

	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	71.7	25.7	97.4	—
28年度	77.0	18.0	95.0	△ 2.4
29年度	55.7	35.7	91.4	△ 3.6
30年度	68.7	22.3	91.0	△ 0.4
令和元年度	79.1	13.7	92.8	+1.8

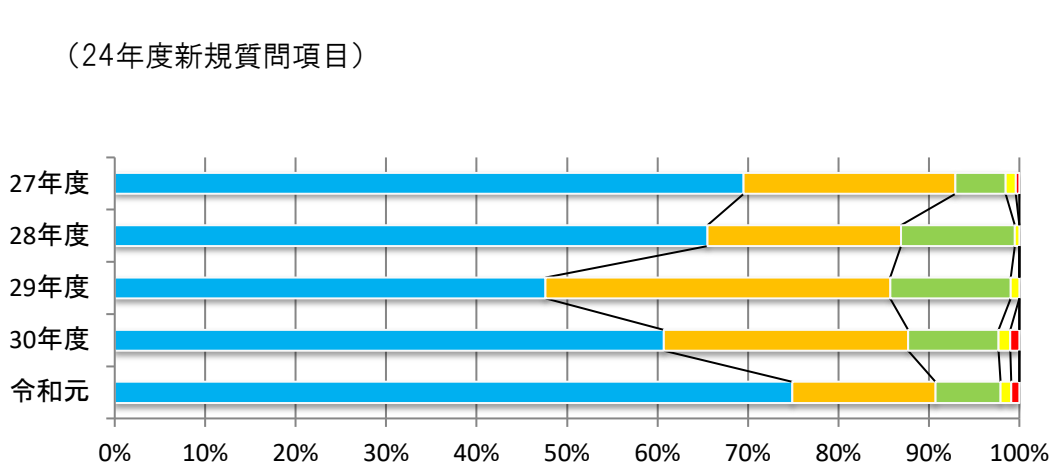
Q12.教員は授業に熱意を持って臨んでいたと思いますか



(%)

	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	84.0	14.1	98.1	—
28年度	81.5	16.1	97.6	△ 0.5
29年度	67.6	27.1	94.8	△ 2.8
30年度	76.3	18.0	94.3	△ 0.5
令和元年度	91.1	7.4	98.5	+4.2

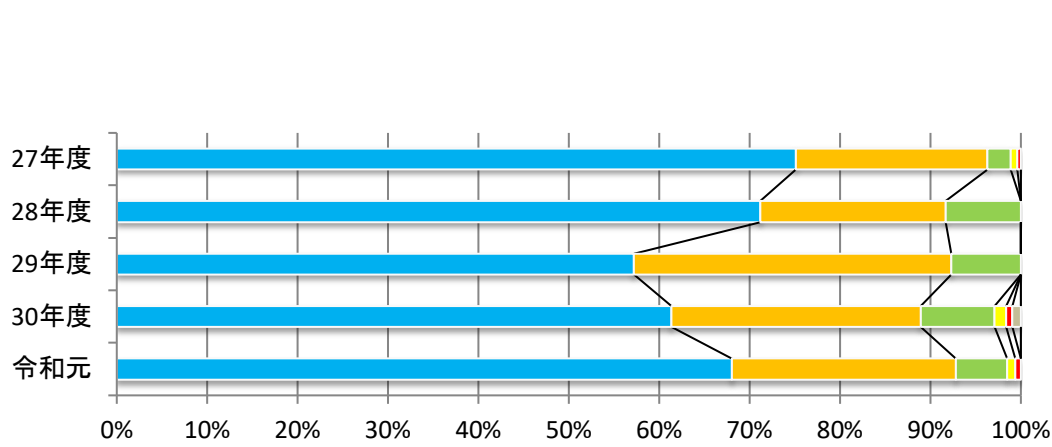
Q13.教員は学生のレベルを把握して授業を行ったと思いますか



(%)

	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	69.5	23.4	92.9	—
28年度	65.5	21.4	86.9	△ 6.0
29年度	47.6	38.1	85.7	△ 1.2
30年度	60.7	27.0	87.7	+2.0
令和元年度	74.9	15.8	90.7	+3.0

Q14.この授業は総合的に満足出来たと思いますか



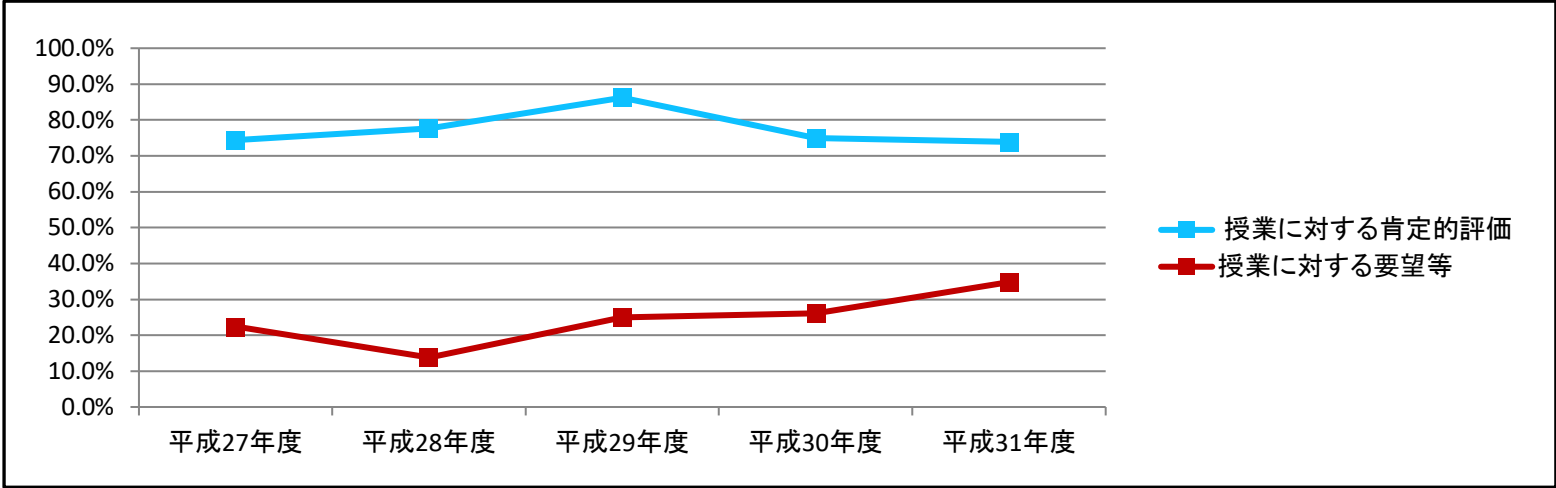
(%)

	そう思う	やや そう思う	計	対前年度
27年度	75.1	21.2	96.3	—
28年度	71.2	20.5	91.7	△ 4.6
29年度	56.7	34.8	91.4	△ 0.3
30年度	62.3	28.0	90.3	△ 1.1
令和元年度	68.1	24.8	92.9	+2.6

◆ 年度別 自由記述集計結果

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
授業に対する肯定的評価	(86.2%) 75	(75.0%) 48	(75.4%) 49	(74.0%) 108	(65.2%) 88
授業に対する要望等	(13.8%) 12	(25.0%) 16	(24.6%) 16	(26.0%) 38	(34.8%) 47
総件数	(100.0%) 87	(100.0%) 64	(100.0%) 65	(100.0%) 146	(100.0%) 135

※（ ）内のパーセント表示は、総件数に対する項目比率を表す



◆ 自由記述の主な内容（令和元年度）

	件数	主な内容
授業に対する 肯定的評価	88	医療の成り立ちから、海外や現代の医療の話まで働いていたら聞く機会がない話ばかりだったので勉強になりました。
		分かりやすく、詳細に指導していただいて、勉強になりました。あとで読んで理解できるノートの取り方をしてもらえるので、復習する時もよく理解ができました。
		講義内容は日本、世界、現在、過去、未来、医療以外と大きく広い視野で学ぶことが出来、すべてが魅力的であり、これから多くの事を学びたいという気持ちです。カリキュラムが新カリキュラムに変更となり、講師の先生方の配慮と熱意が感じられ、いい時に入学できたと思っています。学んだことが現場で活かせるよう努力したいと強く思っています。
		先生の講義はもちろんだが、現在、非常勤として他の企業などで働かれている方々の講義もいろいろ拝聴することができ、とてもためになりました。
		書籍を読んでのプレゼンテーションは大変ではありましたが、他院生のプレゼンテーションも聞いてとても勉強になった。
		特に専門である外部講師の先生方の講義が印象に残っており、時代についていけないといけなと感じました。 勉強になりました、ありがとうございました。
		自分だけでは知り得なかった切り口からのダイバーシティの講義で、自分自身の人間能力を高めるために役に立ったと思います。
		課題の内容を把握するのが難しく、量も多かったため、課題に多くの時間を費やさなければならず大変でした。 最後までやりきったことへの達成感はありませんでしたが、その内容については最後まで上手くまとめることができず満足はいくものになりませんでした。しかし、自分なりに考える力をつけることはできたと思います。そして、教員から多くの意見を得られたことはとても学びになりました。
授業に対する 要望等	47	事前に講義資料が準備できているものであれば、授業開始前にデスクネットに挙げて頂くと、授業に活用しやすいため検討をして頂きたい。
		授業が面白く分かりやすかった。ただ、もっと詳しく知りたかったので、単位数を増やしてほしい。また一日の中で同一講義を連続で行うのではなく、数日に分けてもらって復習できる時間を設けられることができたので、数日間にわけてほしい。
		ゼミ形式を想定していた授業が人数の関係で講義形式となってしまったことで、授業でのディスカッションが出来なかったため、授業の組み立ても難しかったのではないかと感じました。 できれば講義の際に4～5人くらいのグループを作り、その中で意見を交わしたりする機会を設けるという方法もいいのではないかと感じました。せっかく多くの人数が履修していたので、それぞれの考えなど知る機会が欲しかったと感じました。
計	135	

令和元年度 大学院看護学研究科の授業評価結果に対する考察

副学長・研究科長 大島 久二

1. 授業評価結果について

授業評価の対象科目数は、それぞれ高度実践看護コース 21 科目、高度実践助産コース 31 科目、高度実践公衆衛生看護コース 30 科目、看護科学コース 9 科目であり、授業評価に回答した大学院生は、各コース延べ 342 名（回答率：91.9%）、200 名（88.9%）、60 名（100%）、10 名（100%）でした。今回から高度実践公衆衛生看護コースが本評価に加わりました。一方、昨年度高度実践助産コースの回答率が他のコースに比べて低かったものが改善されましたが、回答率は年度による差が大きかったです。授業評価の結果は、カリキュラム編成、シラバス、教育方法等の改善に活用しているので、今後も安定した回答率が得られるように学生に働きかけをしていく必要があると考えます。

高度実践看護、高度実践助産、高度実践公衆衛生、看護科学コースの全授業評価対象科目についての総合的な満足度は、「非常にそう思う」「そう思う」の回答が、それぞれ 80.6%、95.5%、100%、90.0%でした。昨年度は高度実践看護と看護科学の両コースでは例年に比べ 20%以上高く、それに比べると本年度はやや低下していましたが、過去 5 年間のうち 2 番目に高率でした。高度実践助産と高度実践公衆衛生のコースでは共に 95%以上と高い満足度でした。高度実践看護では、看護実務経験が 5 年以上あることを入学資格としており、看護師経験が豊富であることにより授業に対する評価基準も高いことが予想されますが、大学院教育としてより高い満足度を目指していく必要があると考えております。また、自由記載からみると、例年は授業に対する否定的な意見が約 40%を占めていたが、今回は 63.1%が肯定的な意見であり、特に高度実践看護では多くの記載があり、今後のニーズの把握に有用でした。さらに、自由記載からは、担当教員への感謝の気持ちと今後の学びへの方向性を確認できたことを読み取ることができました。昨年の授業評価の結果などを参考に、各担当教員が学生のニーズを的確に把握し、学生のレベルに合わせた授業展開を行った結果が反映されているものと考えております。

学生自身の授業態度に対する自己評価では、「授業に意欲的に取り組めたか」の質問に対して、高度実践看護、高度実践助産、高度実践公衆衛生看護、看護科学コースの学生はそれぞれ 91.8%、96.5%、100%、100%が「非常にそう思う」または「そう思う」と肯定的な回答であった。「よく自己学習をしたか」の質問に関しても、それぞれ 76.0%（平成 30 年度は 82.3%）、87.5%（72.8%）、100%、50%（89.5%）が肯定的な回答をしています。これらは学生が満足する授業の展開をすることが、学生の学修意欲を高めることにつながることを示す一方、看護科学では自己学習につながらないケースもあり、就労しながらの大学院生として在学している際の教育法について改善すべき点と考えられます。

2. 今後の授業評価について

令和元年度の授業評価の結果は、高度実践助産が改善を示し、高度実践看護と看護科学では昨年の高値が継続できていませんでした。年度毎のばらつきがあり評価が難しい側面もあるが、継続的にかつ中期的に評価を考えていく必要もあると考える。また、アンケート回収率は高度実践助産で改善したが、これを継続してさらに高率にする必要があると考えます。

授業評価は、大学院教育全体のアウトカム評価の一部であり、今後も学生からの高い評価を得られる努力をしていきたいと考えております。

大学院課程の教育全体のアウトカム評価をどのような方法で行うかを計画し、その結果を社会に公表していくことが重要であると考えます。当面のアウトカム評価の一つとして、「高度実践看護コース」の学生に対しては日本 NP 教育大学院協議会の実施する「NP 資格試験」、「高度実践助産コース」に対しては「助産師国家試験」の合格率が挙げられるが、いずれも 100%であり、本大学院の到達目標を達成しています。また、助産師教育が大学院教育、学部教育、専攻科教育等多様化している現状の中で、本学が大学院教育で助産師を育成しているメリットを社会にアピールしていく必要があると考えております。

令和元年度 授業評価集計結果

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程

○全科目数 91科目

○調査対象者数 667人（延人数）
○総回答数 612枚（回答率91.8%）

◆ 質問項目別集計結果 【上段（ ）は平成30年度集計結果 ※令和元年度開設「高度実践公衆衛生看護コース」を除く】（％）

質 問 項 目		非常に そう思う 5	そう思う 4	どちらとも 言えない 3	そう 思わない 2	全くそう 思わない 1	計
1．この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。		(43.7)	(48.4)	(7.4)	(0.5)	(0.0)	(100.0)
		47.9	46.4	5.1	0.7	0.0	100.0
2．授業内容をよく理解できたと思いますか。		(28.7)	(57.9)	(12.4)	(1.1)	(0.0)	(100.0)
		34.5	51.0	12.7	1.8	0.0	100.0
3．授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。		(30.3)	(48.5)	(17.2)	(4.0)	(0.0)	(100.0)
		38.1	43.5	16.7	1.6	0.0	100.0
4．この授業内容は将来役に立つと思いますか。		(51.1)	(40.8)	(7.4)	(0.8)	(0.0)	(100.0)
		58.7	36.1	3.9	1.0	0.3	100.0
5．この授業は期待していた通りの内容でしたか。		(37.9)	(49.7)	(11.1)	(1.3)	(0.0)	(100.0)
		41.6	43.0	11.9	2.3	1.1	100.0
6．この授業の進め方は適切だったと思いますか。		(36.1)	(50.3)	(12.1)	(1.6)	(0.0)	(100.0)
		41.2	42.3	13.2	2.3	1.0	100.0
7．この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。		(37.6)	(49.7)	(11.3)	(1.3)	(0.0)	(100.0)
		40.3	40.6	15.9	2.5	0.8	100.0
8．この授業は総合的に満足できたと思いますか。		(40.5)	(49.5)	(8.9)	(1.1)	(0.0)	(100.0)
		45.2	42.4	9.8	2.0	0.7	100.0
全質問項目の平均	平成30年度	(38.2)	(49.4)	(11.0)	(1.4)	(0.0)	(100.0)
	令和元年度	43.4	43.2	11.2	1.8	0.5	100.0

授業評価集計結果 年度別比較

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程

◆ 年度別 授業評価集計結果 【平成27～30年度は令和元年度開設「高度実践公衆衛生看護コース」を除く】

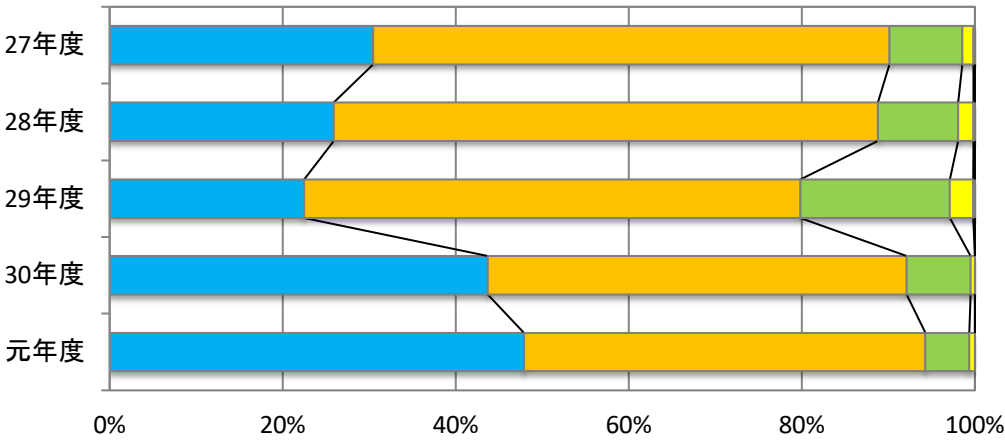
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
全科目数	67科目	66科目	59科目	64科目	91科目
調査対象者数（延人数）	608人	621人	632人	462人	667人
総回答数（回答率）	549枚（90.3%）	572枚（92.1%）	557枚（88.1%）	382枚（82.7%）	612枚（91.8%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果 【平成27～30年度は令和元年度開設「高度実践公衆衛生看護コース」を除く】

非常に そう思う そう思う どちらとも いえない そう思わない 全くそう 思わない

Q1.この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。

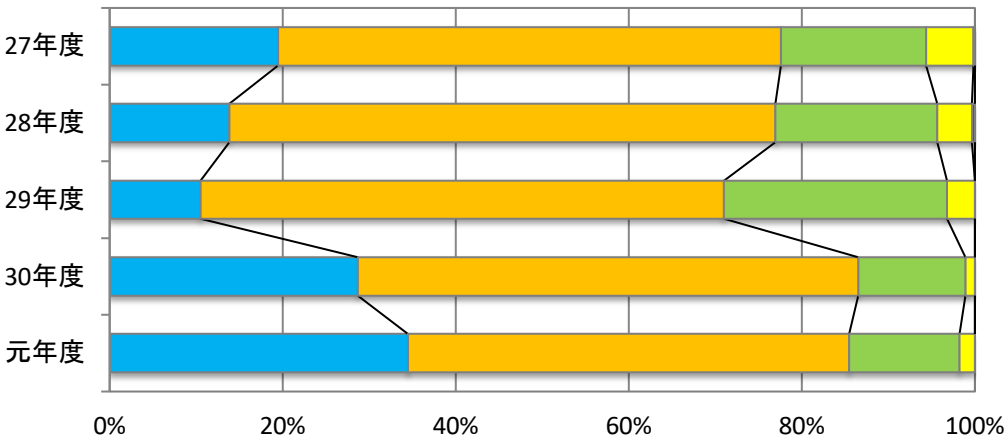
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	30.5	59.7	90.1	—
平成28年度	25.9	62.9	88.8	△ 1.3
平成29年度	22.5	57.4	79.9	△ 8.9
平成30年度	43.7	48.4	92.1	+12.2
令和元年度	47.9	46.4	94.3	+2.2

Q2.授業内容をよく理解できたと思いますか。

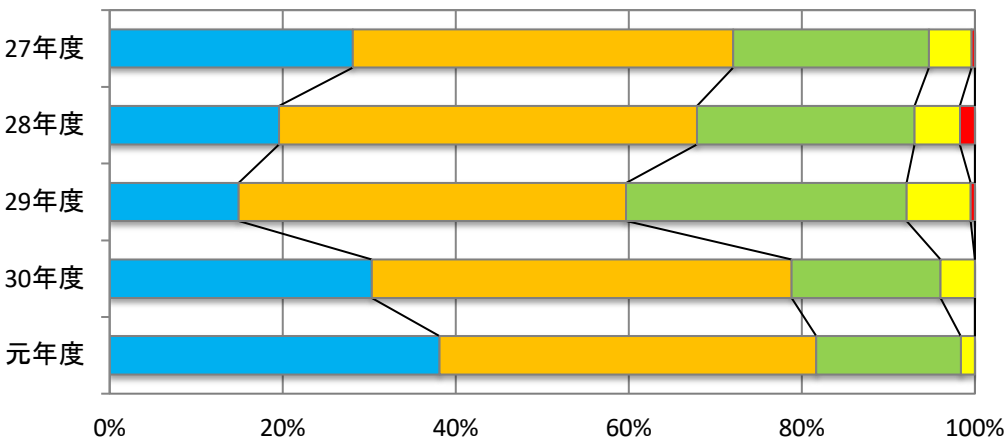
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	19.5	58.1	77.6	—
平成28年度	13.8	63.1	76.9	△ 0.7
平成29年度	10.5	60.5	71.0	△ 5.9
平成30年度	28.7	57.9	86.6	+15.6
令和元年度	34.5	51.0	85.5	△ 1.1

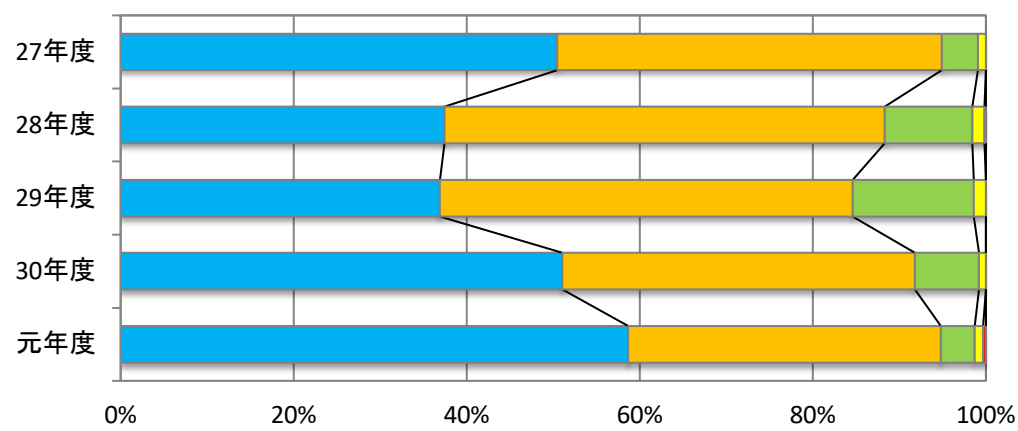
Q3.授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。

(%)



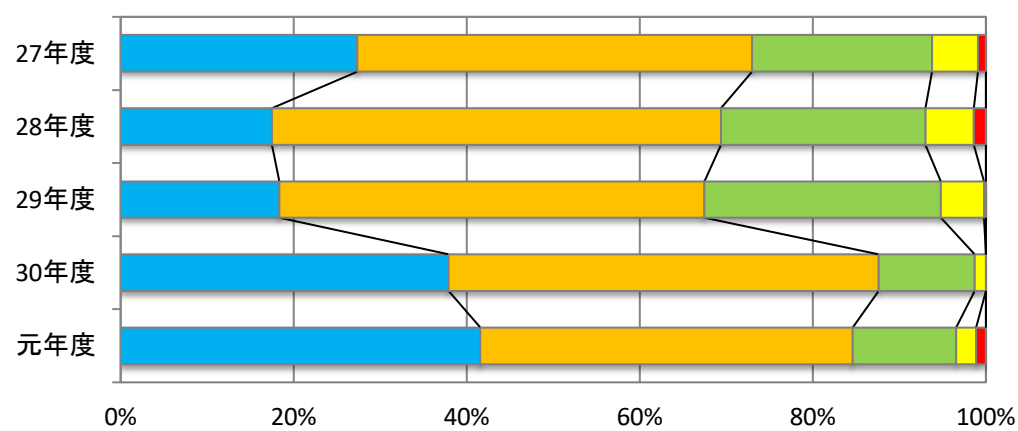
	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	28.1	44.0	72.1	—
平成28年度	19.6	48.3	67.9	△ 4.2
平成29年度	14.9	44.8	59.7	△ 8.2
平成30年度	30.3	48.5	78.8	+19.1
令和元年度	38.1	43.5	81.7	+2.9

Q4.この授業内容は将来役に立つと思いますか。



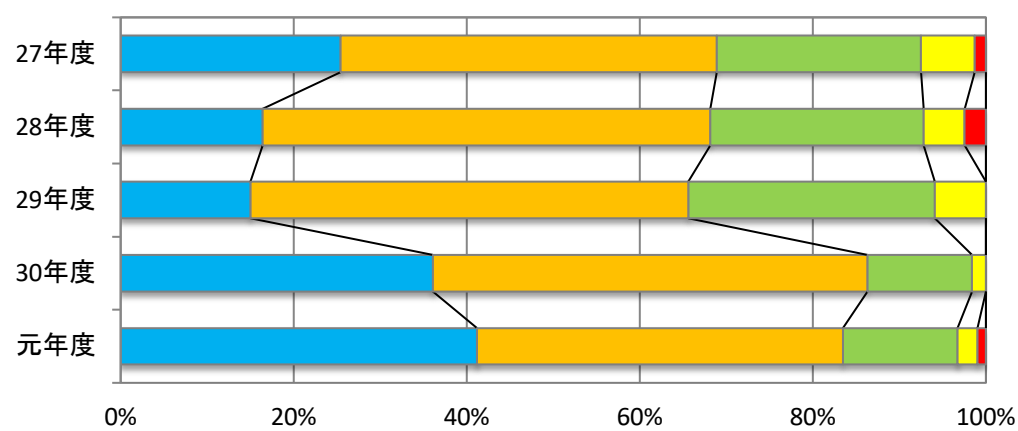
	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	50.5	44.4	94.9	—
平成28年度	37.4	50.9	88.3	△ 6.6
平成29年度	36.9	47.7	84.6	△ 3.7
平成30年度	51.1	40.8	91.9	+7.3
令和元年度	58.7	36.1	94.8	+2.9

Q5.この授業は期待していた通りの内容でしたか。



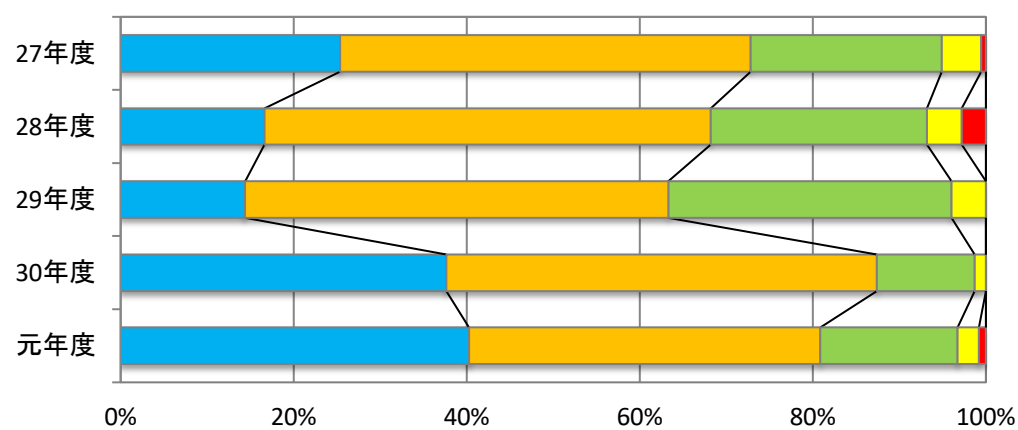
	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	27.4	45.6	73.0	—
平成28年度	17.5	51.9	69.4	△ 3.6
平成29年度	18.3	49.1	67.4	△ 2.0
平成30年度	37.9	49.7	87.6	+20.2
令和元年度	41.6	43.0	84.6	△ 3.0

Q6.この授業の進め方は適切だったと思いますか。



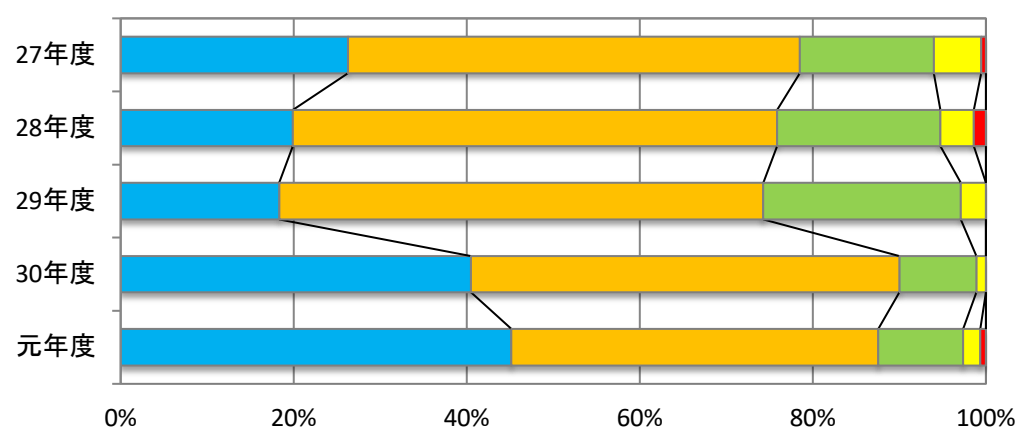
	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	25.4	43.5	68.9	—
平成28年度	16.4	51.7	68.1	△ 0.8
平成29年度	15.0	50.6	65.6	△ 2.5
平成30年度	36.1	50.3	86.4	+20.8
令和元年度	41.2	42.3	83.5	△ 2.9

Q7.この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	25.4	47.4	72.8	—
平成28年度	16.6	51.6	68.2	△ 4.6
平成29年度	14.4	48.9	63.3	△ 4.9
平成30年度	37.6	49.7	87.3	+24.0
令和元年度	40.3	40.6	80.9	△ 6.4

Q8.この授業は総合的に満足できましたか。



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	26.3	52.2	78.5	—
平成28年度	19.9	55.9	75.8	△ 2.7
平成29年度	18.3	55.9	74.2	△ 1.6
平成30年度	40.5	49.5	90.0	+15.8
令和元年度	45.2	42.4	87.6	△ 2.4

◆ 年度別 自由記述集計結果

【平成27～30年度は令和元年度開設「高度実践公衆衛生看護コース」を除く】

高度実践看護コース

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	(59.6%)	124	(59.3%)	169	(59.2%)	184	(75.5%)	123	(61.0%)	105
授業に対する要望等	(40.4%)	84	(40.7%)	116	(40.8%)	127	(24.5%)	40	(39.0%)	67
計	(100.0%)	208	(100.0%)	285	(100.0%)	311	(100.0%)	163	(100.0%)	172

高度実践助産コース

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	(59.8%)	67	(42.1%)	16	(42.0%)	21	(48.6%)	18	(64.9%)	24
授業に対する要望等	(40.2%)	45	(57.9%)	22	(58.0%)	29	(51.4%)	19	(35.1%)	13
計	(100.0%)	112	(100.0%)	38	(100.0%)	50	(100.0%)	37	(100.0%)	37

高度実践公衆衛生看護コース

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	-	-	-	-	-	-	-	-	(83.3%)	10
授業に対する要望等	-	-	-	-	-	-	-	-	(16.7%)	2
計	-	-	-	-	-	-	-	-	(100.0%)	12

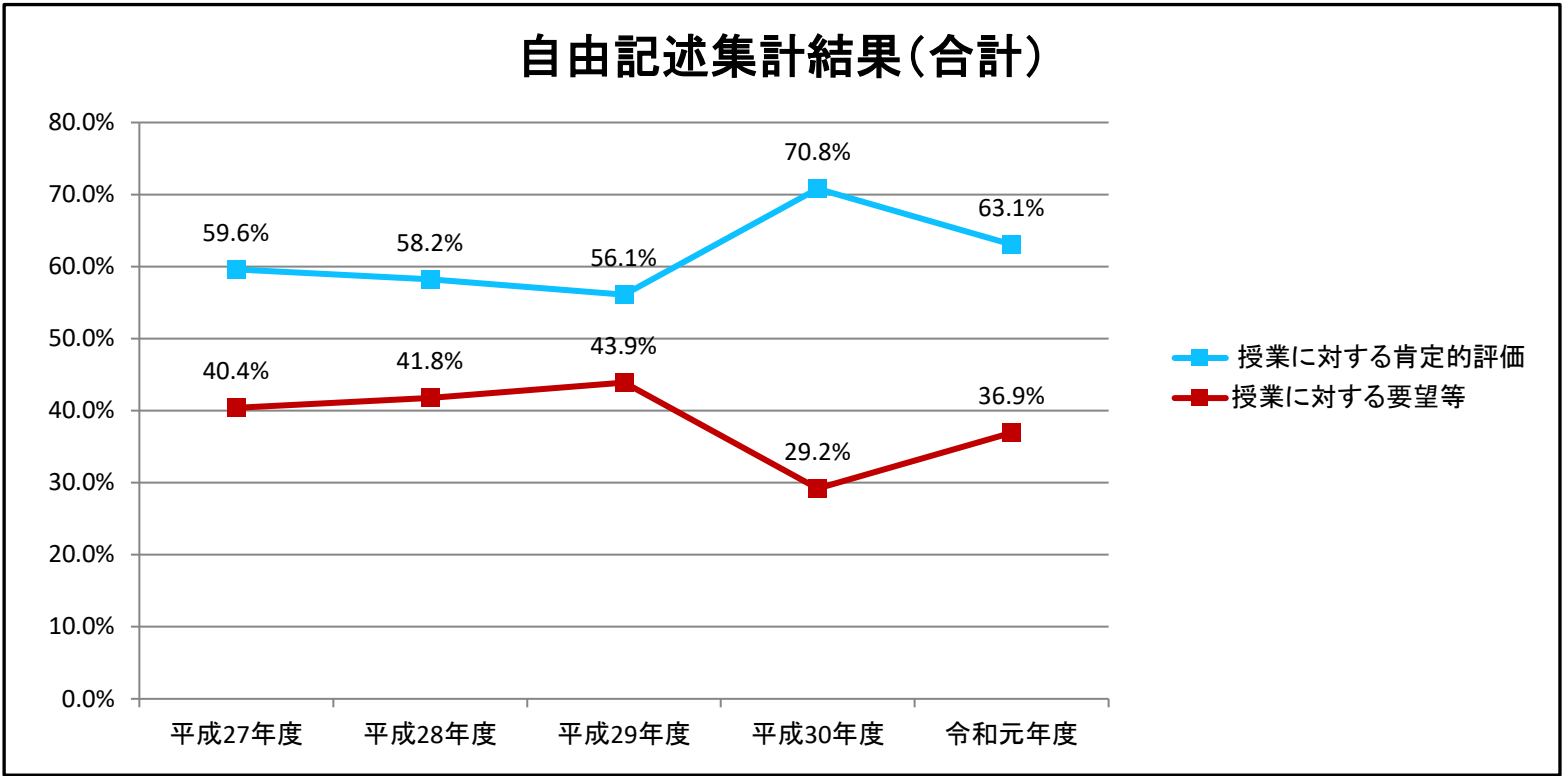
看護科学コース

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	(55.6%)	5	(69.2%)	18	(38.5%)	5	(77.8%)	7	(100.0%)	1
授業に対する要望等	(44.4%)	4	(30.8%)	8	(61.5%)	8	(22.2%)	2	(0.0%)	0
計	(100.0%)	9	(100.0%)	26	(100.0%)	13	(100.0%)	9	(100.0%)	1

4コースの合計

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
授業に対する肯定的評価	(59.6%)	196	(58.2%)	203	(56.1%)	210	(70.8%)	148	(63.1%)	140
授業に対する要望等	(40.4%)	133	(41.8%)	146	(43.9%)	164	(29.2%)	61	(36.9%)	82
合計	(100.0%)	329	(100.0%)	349	(100.0%)	374	(100.0%)	209	(100.0%)	222

※（ ）内のパーセント表示は、総件数に対する項目比率を表す



◆ 自由記述の主な内容（令和元年度）

高度実践看護コース

	件数	主な内容
授業に対する 肯定的評価	105	講義の内容が実践を想定した内容中心だったので、とても面白かったです。 ▫
		医師より学ぶことで医師の思考から患者をみる視点を学べた。
		課題研究で取り組んでいく上で、必要な知識を分かりやすく教えて頂き、ありがとうございました。
		臨床で疑問に思っていたことが解決できた。
授業に対する 要望等	67	もっと実技的な部分に時間がほしかったです。 ▫
		解剖見学の時間が短かったのが残念でした。
		もっとディスカッション（討議）をしたかった。
計	172	

高度実践助産コース

	件数	主な内容
授業に対する 肯定的評価	24	色々な現場で活躍されている方々の授業が受けられて、貴重な経験になりました。
		担当教員がとても熱心で、いつもわかりやすく丁寧に講義をしていただき、知識や視野が広がりました。
		中学生に性教育をさせていただいた経験がとてもよい体験となりました。
授業に対する 要望等	13	もう少し実践を交えて学びたかった。
		試験のフィードバックがほしかった。
計	37	

高度実践公衆衛生看護コース

	件数	主な内容
授業に対する 肯定的評価	10	実際に事例を基に保健師としてどう対応するかなどを考えながら勉強でき、将来役立つ科目でした。
		他コースの学生と一緒に学び、プレゼンテーションしたことがよい経験となった。
授業に対する 要望等	2	実習の際に必要な基礎知識をもう少し、座学の科目で学ぶことができれば良かったと思います。
計	12	

看護科学コース

	件数	主な内容
授業に対する 肯定的評価	1	他コースの院生とも交流ができ、いろいろな意味で有意義でした。今後どのような仕事について、どのポジションで勤務しても、役にたつと思います。 ▫
計	1	

令和元年度 授業評価集計結果

**東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程
高度実践看護コース**

○全科目数 21科目

○調査対象者数 372人（延人数）

○総回答数 342枚（回答率91.9%）

◆ 質問項目別集計結果 【上段（ ）は平成30年度集計結果】

(%)

質 問 項 目		非常に そう思う 5	そう思う 4	どちらとも 言えない 3	そう 思わない 2	全くそう 思わない 1	計
1. この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。		(52.2)	(46.9)	(0.5)	(0.5)	(0.0)	(100.0)
		30.4	61.4	7.0	1.2	0.0	100.0
2. 授業内容をよく理解できたと思いますか。		(27.8)	(64.1)	(7.7)	(0.5)	(0.0)	(100.0)
		16.1	62.0	19.3	2.6	0.0	100.0
3. 授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。		(29.7)	(52.6)	(14.8)	(2.9)	(0.0)	(100.0)
		23.2	52.8	21.7	2.3	0.0	100.0
4. この授業内容は将来役に立つと思いますか。		(58.4)	(41.1)	(0.5)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		50.0	42.4	5.3	1.8	0.6	100.0
5. この授業は期待していた通りの内容でしたか。		(40.2)	(53.1)	(5.7)	(1.0)	(0.0)	(100.0)
		21.7	54.3	18.8	3.8	1.5	100.0
6. この授業の進め方は適切だったと思いますか。		(37.3)	(54.1)	(7.2)	(1.4)	(0.0)	(100.0)
		20.5	53.5	20.8	4.1	1.2	100.0
7. この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。		(39.7)	(52.2)	(7.2)	(1.0)	(0.0)	(100.0)
		19.6	49.3	25.8	4.4	0.9	100.0
8. この授業は総合的に満足できたと思いますか。		(43.1)	(52.6)	(3.8)	(0.5)	(0.0)	(100.0)
		25.2	55.4	15.5	3.2	0.6	100.0
全質問項目の平均	平成30年度	(41.0)	(52.1)	(5.9)	(1.0)	(0.0)	(100.0)
	令和元年度	25.8	53.9	16.8	2.9	0.6	100.0

授業評価集計結果 年度別比較

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程
高度実践看護コース

◆ 年度別 授業評価集計結果

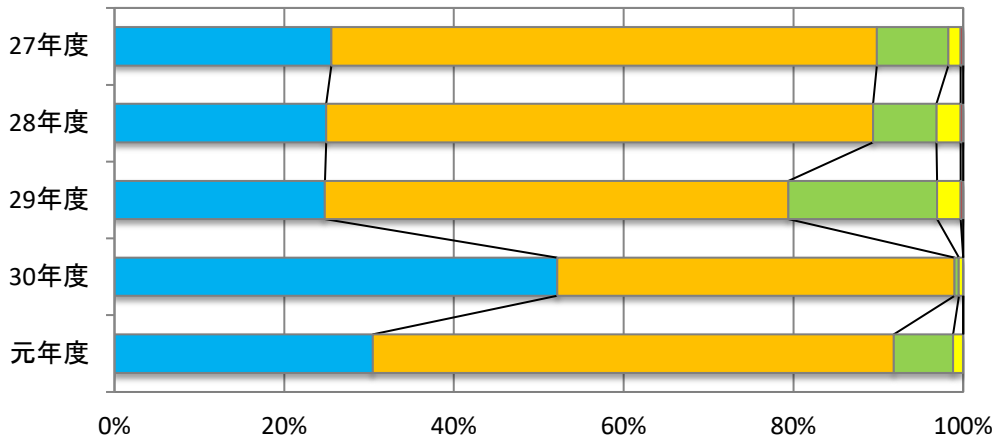
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
全科目数	22科目	21科目	22科目	20科目	21科目
調査対象者数（延人数）	388人	362人	371人	233人	372人
総回答数（回答率）	345枚（88.9%）	349枚（96.4%）	326枚（87.9%）	210枚（90.1%）	342枚（91.9%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

 非常に そう思う	 そう思う	 どちらとも いえない	 そう思わない	 全くそう 思わない
---	--	--	--	--

Q1.この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。

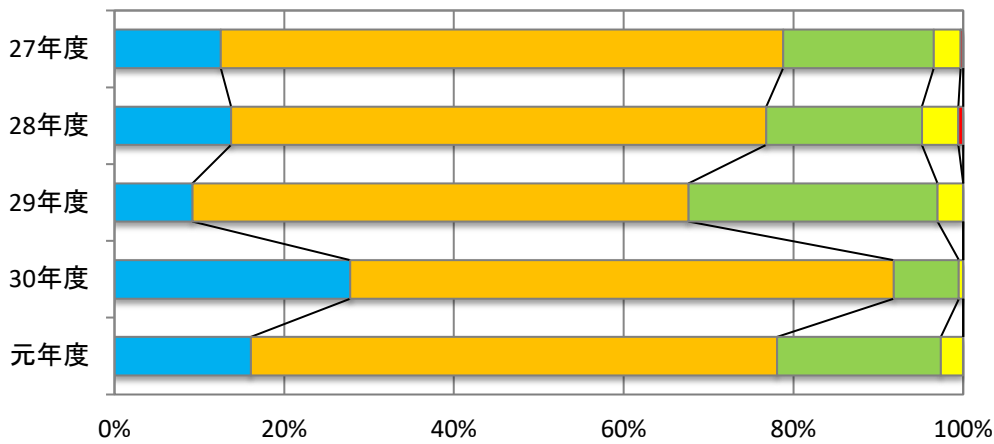
(%)



	非常に そう思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	25.6	64.2	89.8	—
平成28年度	24.9	64.5	89.4	△ 0.4
平成29年度	24.8	54.6	79.4	△ 10.0
平成30年度	52.2	46.9	99.1	+19.7
令和元年度	30.4	61.4	91.8	△ 7.3

Q2.授業内容をよく理解できたと思いますか。

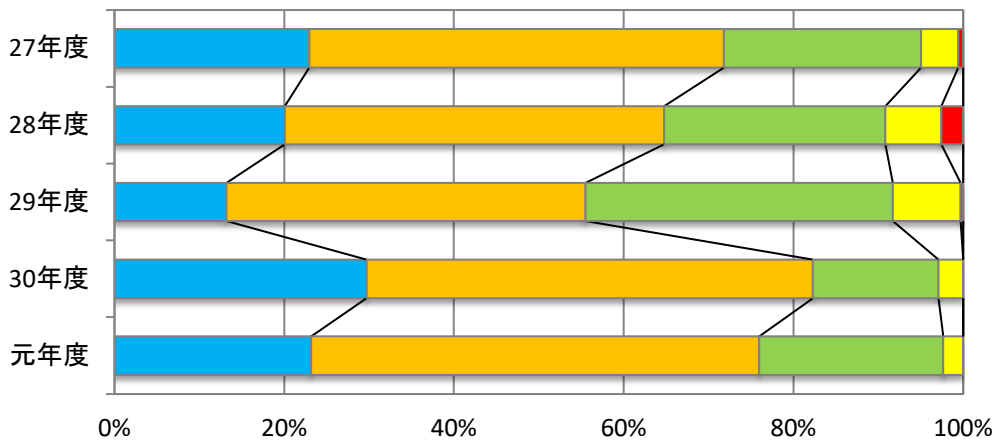
(%)



	非常に そう思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	12.5	66.3	78.8	—
平成28年度	13.8	63.0	76.8	△ 2.0
平成29年度	9.5	60.5	70.0	△ 6.8
平成30年度	27.8	64.1	91.9	+21.9
令和元年度	16.1	62.0	78.1	△ 13.8

Q3.授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。

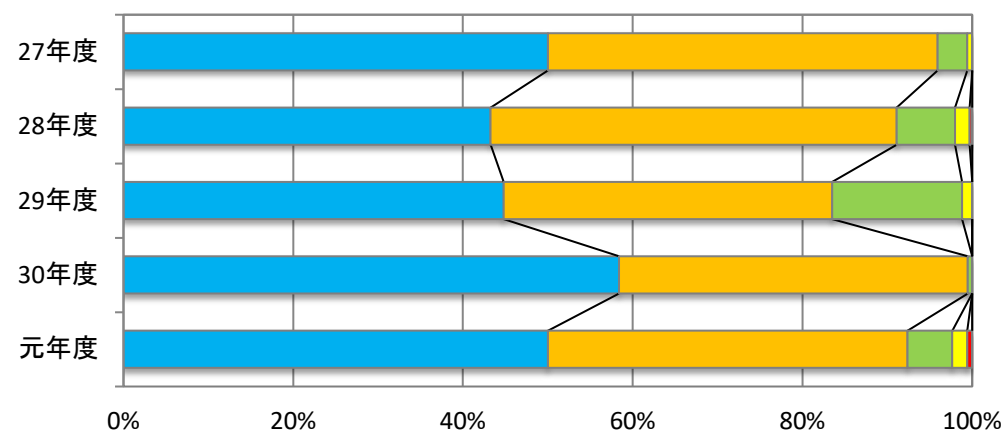
(%)



	非常に そう思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	23.0	48.8	71.8	—
平成28年度	20.1	44.7	64.8	△ 7.0
平成29年度	13.2	42.3	55.5	△ 9.3
平成30年度	29.7	52.6	82.3	+26.8
令和元年度	23.2	52.8	76.0	△ 6.3

Q4.この授業内容は将来役に立つと思いますか。

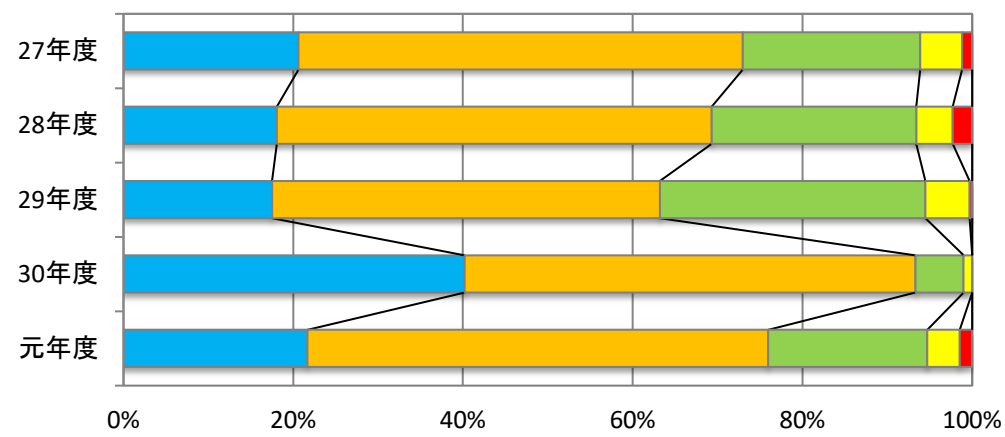
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	50.0	45.9	95.9	—
平成28年度	43.3	47.9	91.2	△ 4.7
平成29年度	44.8	38.7	83.5	△ 7.7
平成30年度	58.4	41.1	99.5	+16.0
令和元年度	50.0	42.4	92.4	△ 7.1

Q5.この授業は期待していた通りの内容でしたか。

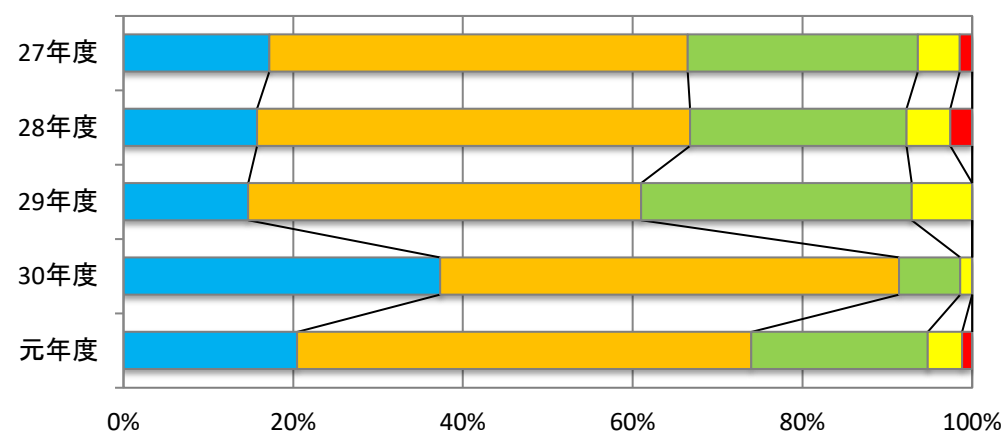
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	20.6	52.3	72.9	—
平成28年度	18.1	51.3	69.4	△ 3.5
平成29年度	17.5	45.7	63.2	△ 6.2
平成30年度	40.2	53.1	93.3	+30.1
令和元年度	21.7	54.3	76.0	△ 17.3

Q6.この授業の進め方は適切だったと思いますか。

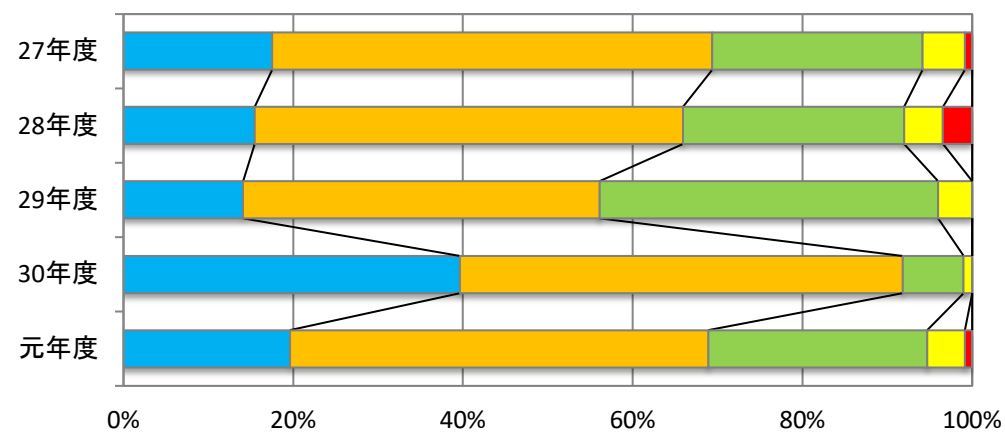
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	17.2	49.3	66.5	—
平成28年度	15.8	51.0	66.8	+0.3
平成29年度	14.7	46.3	61.0	△ 5.8
平成30年度	37.3	54.1	91.4	+30.4
令和元年度	20.5	53.5	74.0	△ 17.4

Q7.この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。

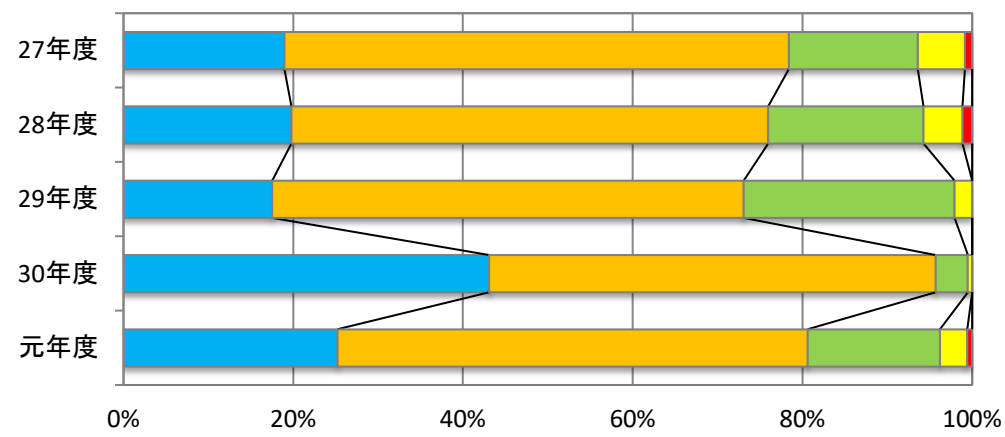
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	17.5	51.9	69.4	—
平成28年度	15.5	50.4	65.9	△ 3.5
平成29年度	14.1	42.0	56.1	△ 9.8
平成30年度	39.7	52.2	91.9	+35.8
令和元年度	19.6	49.3	68.9	△ 23.0

Q8.この授業は総合的に満足できましたか。

(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	19.0	59.5	78.4	—
平成28年度	19.8	56.2	76.0	△ 2.4
平成29年度	17.5	55.5	73.0	△ 3.0
平成30年度	43.1	52.6	95.7	+22.7
令和元年度	25.2	55.4	80.6	△ 15.1

令和元年度 授業評価集計結果

**東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程
高度実践助産コース**

○全科目数 31科目

○調査対象者数 225人（延人数）

○総回答数 200枚（回答率88.9%）

◆ 質問項目別集計結果 【上段（ ）は平成30年度集計結果】

(%)

質 問 項 目		非常に そう思う 5	そう思う 4	どちらとも 言えない 3	そう 思わない 2	全くそう 思わない 1	計
1. この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。		(32.2)	(49.3)	(17.8)	(0.7)	(0.0)	(100.0)
		62.5	34.0	3.5	0.0	0.0	100.0
2. 授業内容をよく理解できたと思いますか。		(29.6)	(50.0)	(18.4)	(2.0)	(0.0)	(100.0)
		52.0	42.0	5.0	1.0	0.0	100.0
3. 授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。		(29.8)	(43.0)	(21.2)	(6.0)	(0.0)	(100.0)
		49.5	38.0	12.0	0.5	0.0	100.0
4. この授業内容は将来役に立つと思いますか。		(36.8)	(43.4)	(17.8)	(2.0)	(0.0)	(100.0)
		64.0	33.0	3.0	0.0	0.0	100.0
5. この授業は期待していた通りの内容でしたか。		(32.2)	(46.7)	(19.1)	(2.0)	(0.0)	(100.0)
		61.0	34.0	3.5	0.5	1.0	100.0
6. この授業の進め方は適切だったと思いますか。		(30.9)	(47.4)	(19.7)	(2.0)	(0.0)	(100.0)
		62.0	33.0	4.0	0.0	1.0	100.0
7. この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。		(33.6)	(48.0)	(16.4)	(2.0)	(0.0)	(100.0)
		60.5	34.5	4.0	0.0	1.0	100.0
8. この授業は総合的に満足できたと思いますか。		(31.6)	(46.7)	(19.7)	(2.0)	(0.0)	(100.0)
		64.5	31.0	3.0	0.5	1.0	100.0
全質問項目の平均	平成30年度	(32.1)	(46.8)	(18.8)	(2.3)	(0.0)	(100.0)
	令和元年度	59.5	34.9	4.8	0.3	0.5	100.0

授業評価集計結果 年度別比較

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程
高度実践助産コース

◆ 年度別 授業評価集計結果

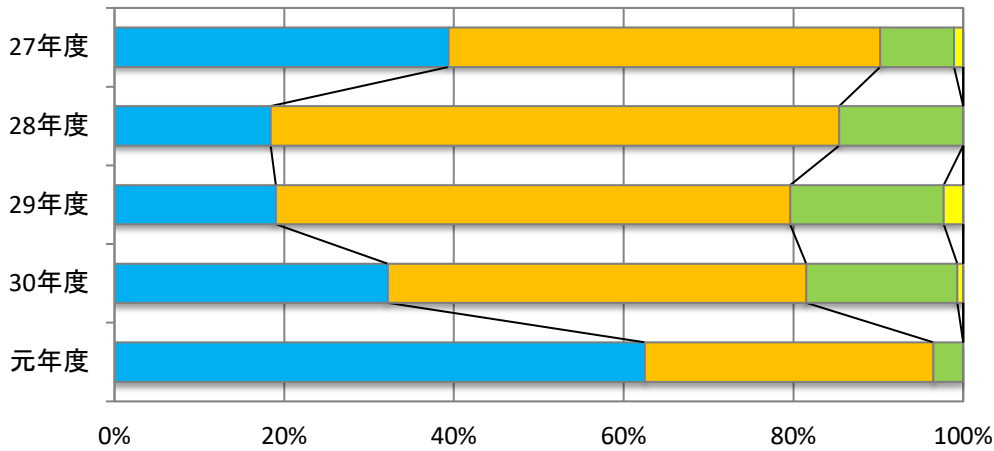
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
全科目数	33科目	31科目	30科目	28科目	31科目
調査対象者数（延人数）	198人	221人	242人	210人	225人
総回答数（回答率）	183枚（92.4%）	185枚（83.7%）	217枚（89.7%）	152枚（72.4%）	200枚(88.9%)

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

非常に そう思う	そう思う	どちらとも いえない	そう思わない	全くそう 思わない
-------------------------	------------------	---------------------------	--------------------	--------------------------

Q1.この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。

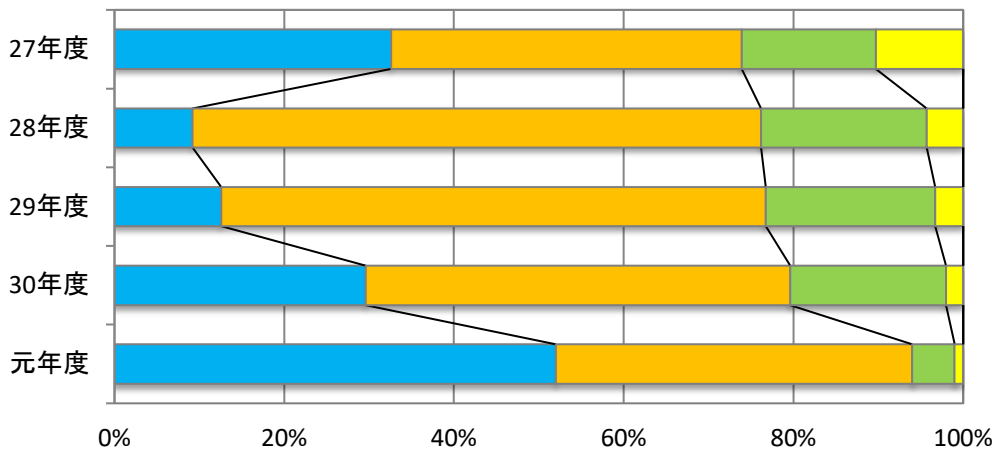
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	39.3	50.8	90.1	—
平成28年度	18.4	67.0	85.4	△ 4.7
平成29年度	19.0	60.6	79.6	△ 5.8
平成30年度	32.2	49.3	81.5	+1.9
令和元年度	62.5	34.0	96.5	+15.0

Q2.授業内容をよく理解できたと思いますか。

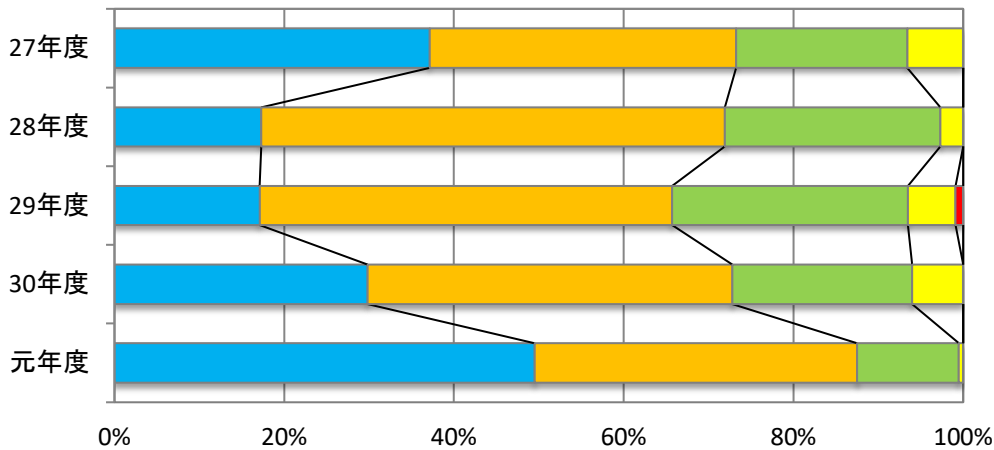
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	32.6	41.3	73.9	—
平成28年度	9.2	67.0	76.2	+2.3
平成29年度	12.6	64.2	76.8	+0.6
平成30年度	29.6	50.0	79.6	+2.8
令和元年度	52.0	42.0	94.0	+14.4

Q3.授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。

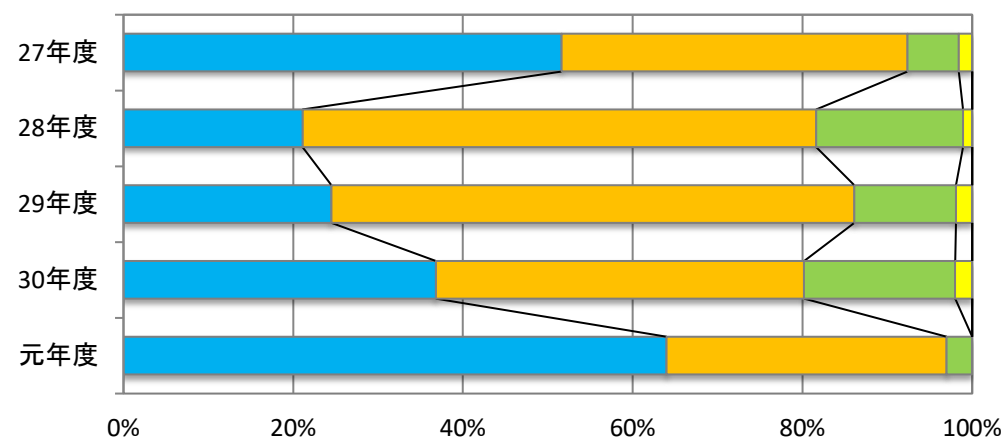
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	37.2	36.1	73.3	—
平成28年度	17.3	54.6	71.9	△ 1.4
平成29年度	17.1	48.6	65.7	△ 6.2
平成30年度	29.8	43.0	72.8	+7.1
令和元年度	49.5	38.0	87.5	+14.7

Q4.この授業内容は将来役に立つと思いますか。

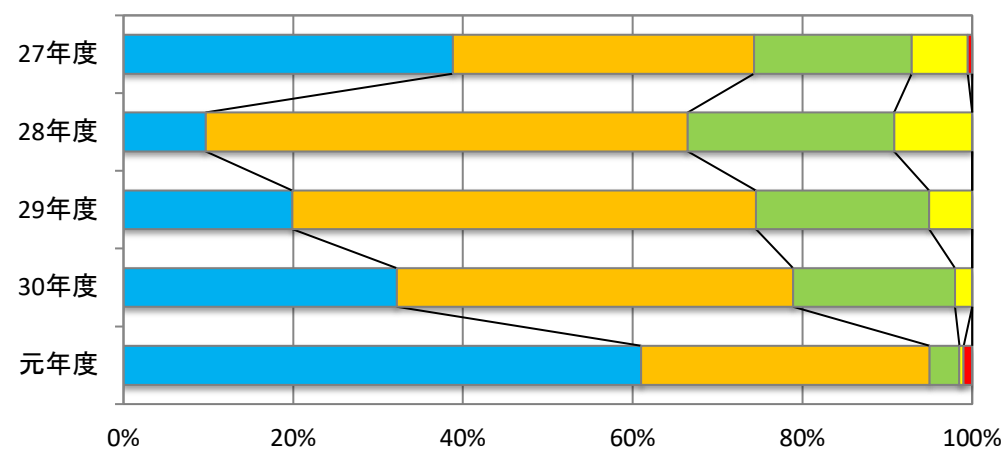
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	51.6	40.8	92.4	—
平成28年度	21.1	60.5	81.6	△ 10.8
平成29年度	24.5	61.6	86.1	+4.5
平成30年度	36.8	43.4	80.2	△ 5.9
令和元年度	64.0	33.0	97.0	+16.8

Q5.この授業は期待していた通りの内容でしたか。

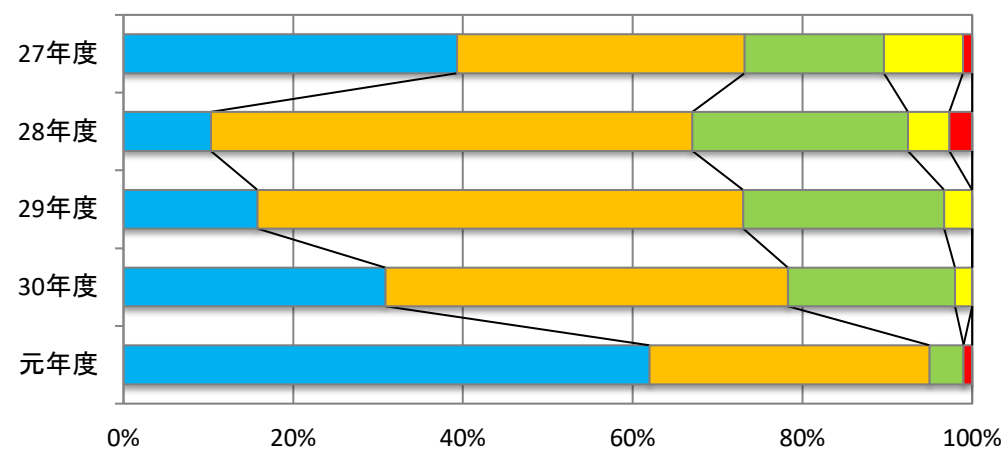
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	38.8	35.5	74.3	—
平成28年度	9.7	56.8	66.5	△ 7.8
平成29年度	19.9	54.6	74.5	+8.0
平成30年度	32.2	46.7	78.9	+4.4
令和元年度	61.0	34.0	95.0	+16.1

Q6.この授業の進め方は適切だったと思いますか。

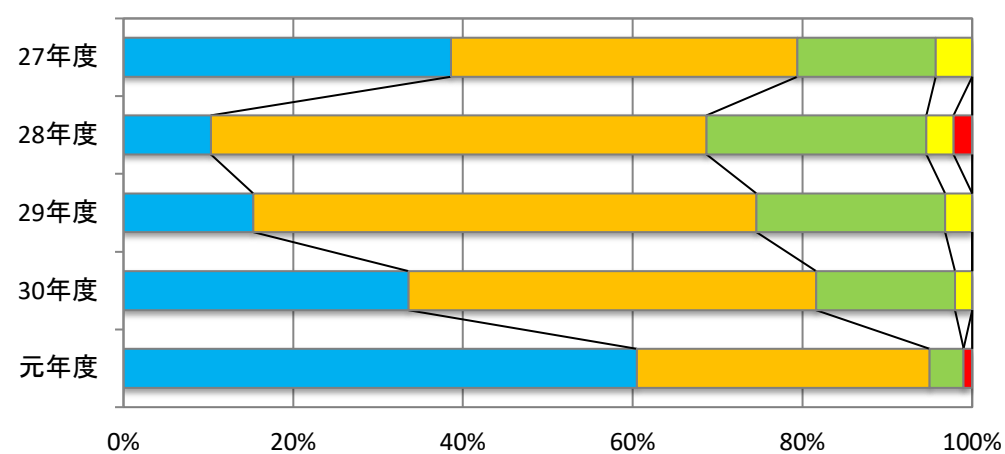
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	39.3	33.9	73.2	—
平成28年度	10.3	56.8	67.1	△ 6.1
平成29年度	15.8	57.2	73.0	+5.9
平成30年度	30.9	47.4	78.3	+5.3
令和元年度	62.0	33.0	95.0	+16.7

Q7.この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。

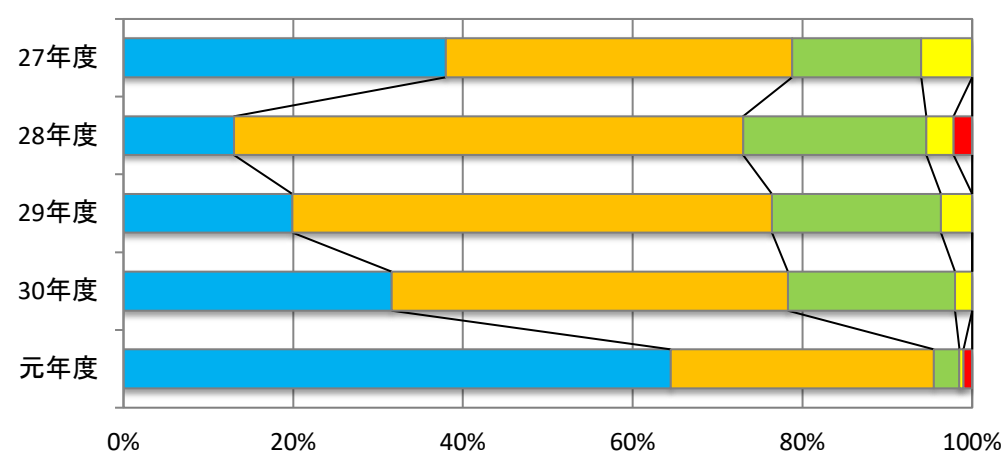
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	38.6	40.8	79.4	—
平成28年度	10.3	58.4	68.7	△ 10.7
平成29年度	15.3	59.3	74.6	+5.9
平成30年度	33.6	48.0	81.6	+7.0
令和元年度	60.5	34.5	95.0	+13.4

Q8.この授業は総合的に満足できましたか。

(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	38.0	40.8	78.8	—
平成28年度	13.0	60.0	73.0	△ 5.8
平成29年度	19.9	56.5	76.4	+3.4
平成30年度	31.6	46.7	78.3	+1.9
令和元年度	64.5	31.0	95.5	+17.2

令和元年度 授業評価集計結果

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程
高度実践公衆衛生看護コース

※令和元年度設置

○全科目数 30科目

○調査対象者数 60人（延人数）

○総回答数 60枚（回答率100.0％）

◆ 質問項目別集計結果 【上段は平成30年度集計結果】 (％)

質 問 項 目		非常に そう思う 5	そう思う 4	どちらとも 言えない 3	そう 思わない 2	全くそう 思わない 1	計
1. この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。		－	－	－	－	－	－
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2. 授業内容をよく理解できたと思いますか。		－	－	－	－	－	－
		86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	100.0
3. 授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。		－	－	－	－	－	－
		90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	100.0
4. この授業内容は将来役に立つと思いますか。		－	－	－	－	－	－
		96.7	3.3	0.0	0.0	0.0	100.0
5. この授業は期待していた通りの内容でしたか。		－	－	－	－	－	－
		96.7	1.7	1.7	0.0	0.0	100.0
6. この授業の進め方は適切だったと思いますか。		－	－	－	－	－	－
		93.3	5.0	1.7	0.0	0.0	100.0
7. この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。		－	－	－	－	－	－
		95.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8. この授業は総合的に満足できたと思いますか。		－	－	－	－	－	－
		96.7	3.3	0.0	0.0	0.0	100.0
全質問項目の平均	平成30年度	－	－	－	－	－	－
	令和元年度	94.4	5.2	0.4	0.0	0.0	100.0

授業評価集計結果 年度別比較

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程
高度実践公衆衛生看護コース
※令和元年度設置

◆ 年度別 授業評価集計結果

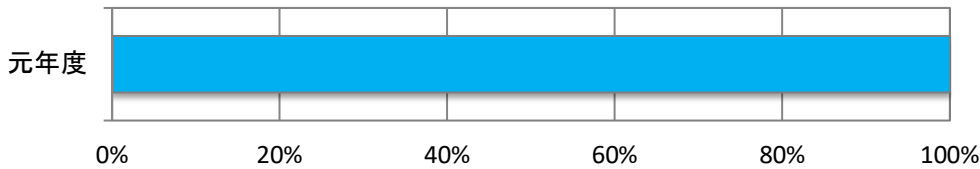
	令和元年度
全科目数	30科目
調査対象者数（延人数）	60人
総回答数（回答率）	60枚（100.0%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

非常に そう思う そう思う どちらとも いえない そう思わない 全くそう 思わない

Q1.この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。

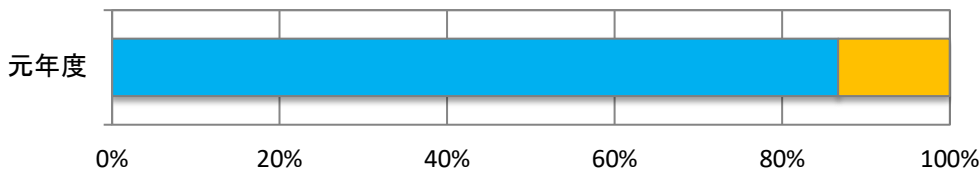
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
令和元年度	100.0	0.0	100.0	—

Q2.授業内容をよく理解できたと思いますか。

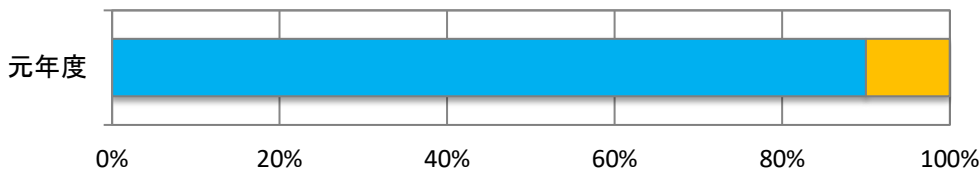
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
令和元年度	86.7	13.3	100.0	—

Q3.授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。

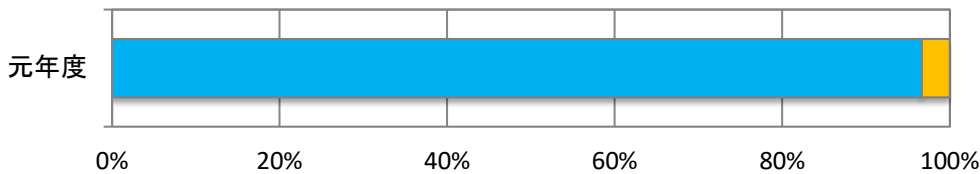
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
令和元年度	90.0	10.0	100.0	—

Q4.この授業内容は将来役に立つと思いますか。

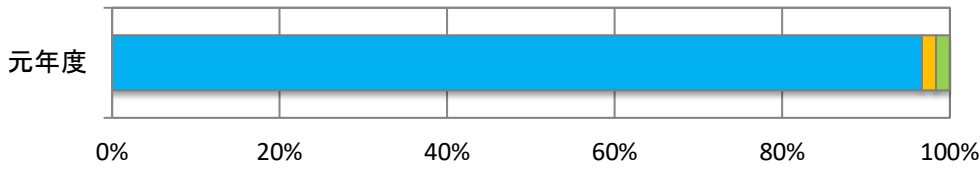
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
令和元年度	96.7	3.3	100.0	—

Q5.この授業は期待していた通りの内容でしたか。

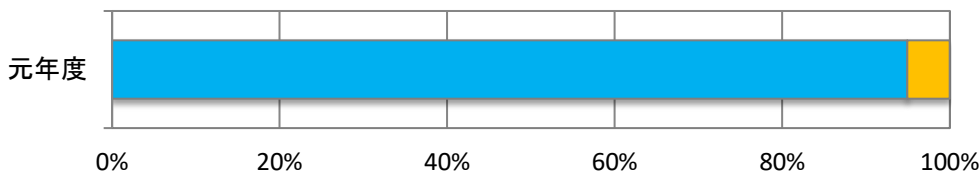
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
令和元年度	96.7	1.7	98.3	—

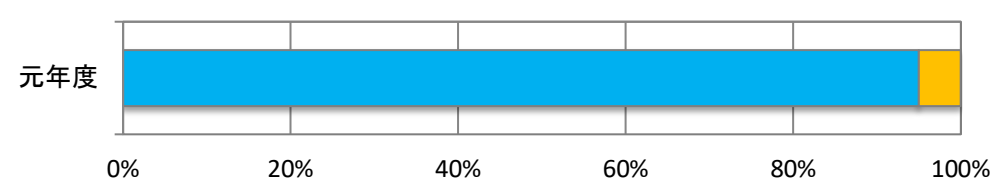
Q6.この授業の進め方は適切だったと思いますか。

(%)



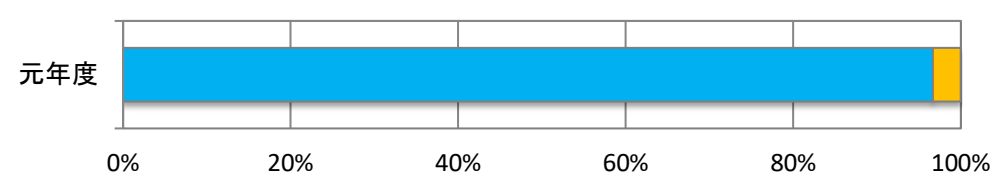
	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
令和元年度	93.3	5.0	98.3	—

Q7.この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
令和元年度	95.0	5.0	100.0	—

Q8.この授業は総合的に満足できたと思いますか。(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
令和元年度	96.7	3.3	100.0	—

令和元年度 授業評価集計結果

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程
看護科学コース

○全科目数 9科目

○調査対象者数 10人（延人数）

○総回答数 10枚（回答率100.0％）

◆ 質問項目別集計結果 【上段（ ）は平成30年度集計結果】 (％)

質 問 項 目		非常に そう思う 5	そう思う 4	どちらとも 言えない 3	そう 思わない 2	全くそう 思わない 1	計
1. この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。		(42.1)	(57.9)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2. 授業内容をよく理解できたと思いますか。		(31.6)	(52.6)	(15.8)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	100.0
3. 授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。		(42.1)	(47.4)	(10.5)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		10.0	40.0	40.0	10.0	0.0	100.0
4. この授業内容は将来役に立つと思いますか。		(84.2)	(15.8)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	100.0
5. この授業は期待していた通りの内容でしたか。		(57.9)	(36.8)	(5.3)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		0.0	90.0	10.0	0.0	0.0	100.0
6. この授業の進め方は適切だったと思いますか。		(63.2)	(31.6)	(5.3)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		20.0	70.0	10.0	0.0	0.0	100.0
7. この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。		(47.4)	(36.8)	(15.8)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		10.0	80.0	10.0	0.0	0.0	100.0
8. この授業は総合的に満足できたと思いますか。		(68.4)	(26.3)	(5.3)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
		30.0	60.0	10.0	0.0	0.0	100.0
全質問項目の平均	平成30年度	(54.6)	(38.2)	(7.2)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	令和元年度	16.3	70.0	12.5	1.3	0.0	100.0

授業評価集計結果 年度別比較

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 修士課程
看護科学コース

◆ 年度別 授業評価集計結果

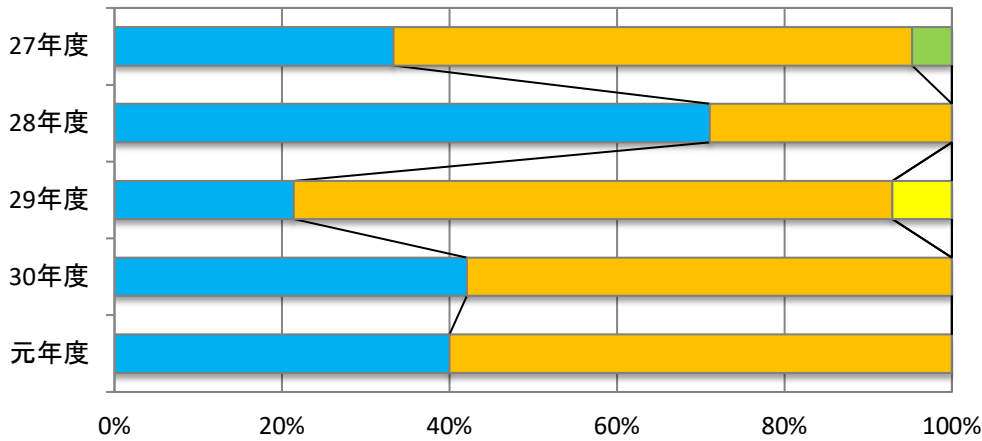
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
全科目数	12科目	14科目	7科目	16科目	9科目
調査対象者数（延人数）	22人	38人	19人	19人	10人
総回答数（回答率）	21枚（95.5%）	38枚（100.0%）	14枚（73.7%）	19枚（100.0%）	10枚（100.0%）

◆ 年度別・質問項目別 集計結果

非常に そう思う	そう思う	どちらとも いえない	そう思わない	全くそう 思わない
------------------------------------	----------------------------	--------------------------------------	------------------------------	-------------------------------------

Q1.この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。

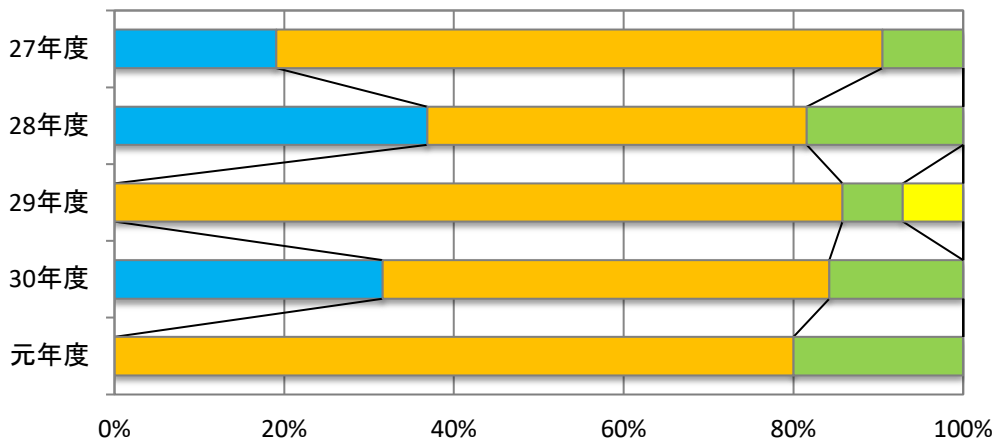
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	33.3	61.9	95.2	—
平成28年度	71.1	28.9	100.0	+4.8
平成29年度	21.4	71.4	92.8	△ 7.2
平成30年度	42.1	57.9	100.0	+7.2
令和元年度	40.0	60.0	100.0	+0.0

Q2.授業内容をよく理解できたと思いますか。

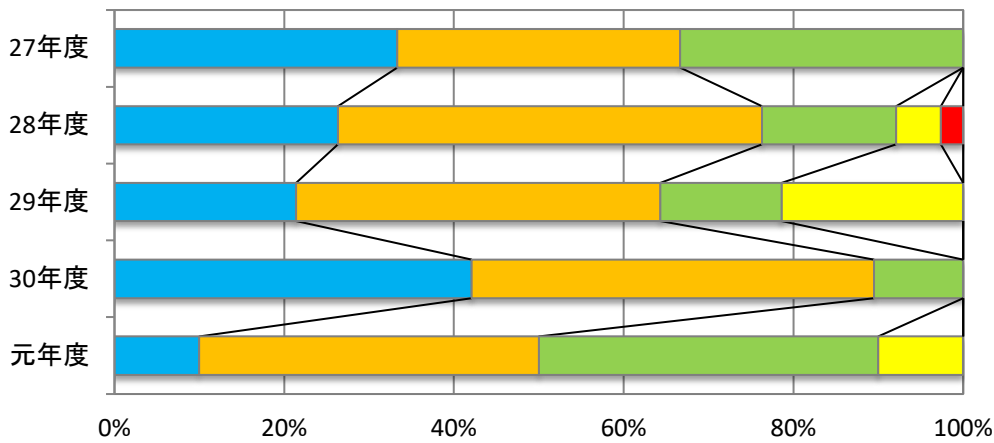
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	19.0	71.4	90.5	—
平成28年度	36.8	44.7	81.6	△ 8.9
平成29年度	0.0	85.7	85.7	+4.1
平成30年度	31.6	52.6	84.2	△ 1.5
令和元年度	0.0	80.0	80.0	△ 4.2

Q3.授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。

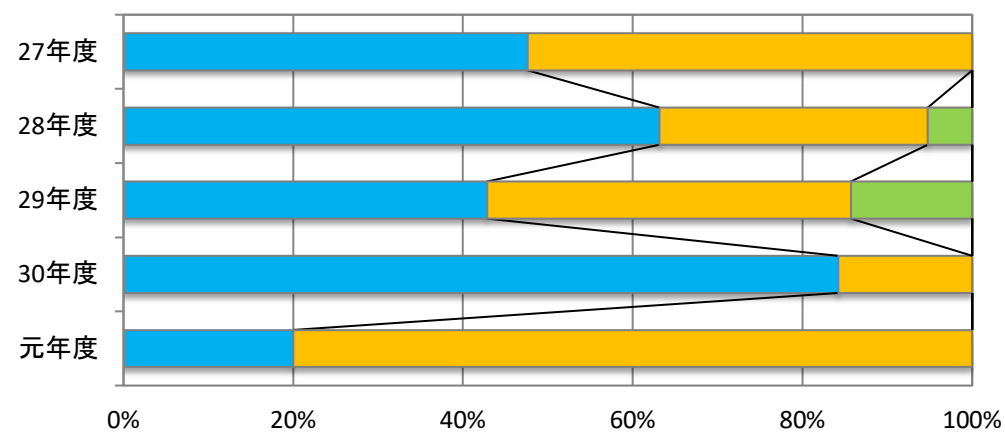
(%)



	非常に そう思う	そう思う	計	対前年度
平成27年度	33.3	33.3	66.7	—
平成28年度	26.3	50.0	76.3	+9.6
平成29年度	21.4	42.9	64.3	△ 12.0
平成30年度	42.1	47.4	89.5	+25.2
令和元年度	10.0	40.0	50.0	△ 39.5

Q4.この授業内容は将来役に立つと思いますか。

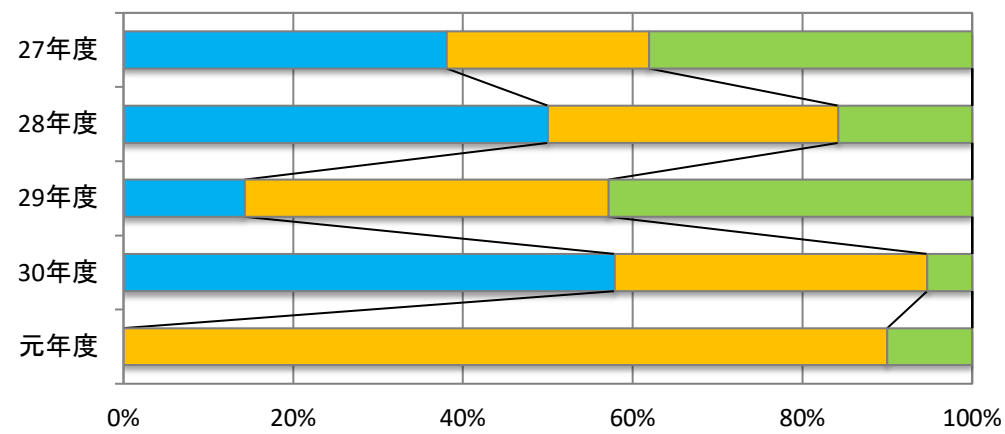
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	47.6	52.4	100.0	—
平成28年度	63.2	31.6	94.7	△ 5.3
平成29年度	42.9	42.9	85.8	△ 8.9
平成30年度	84.2	15.8	100.0	+14.2
令和元年度	20.0	80.0	100.0	+0.0

Q5.この授業は期待していた通りの内容でしたか。

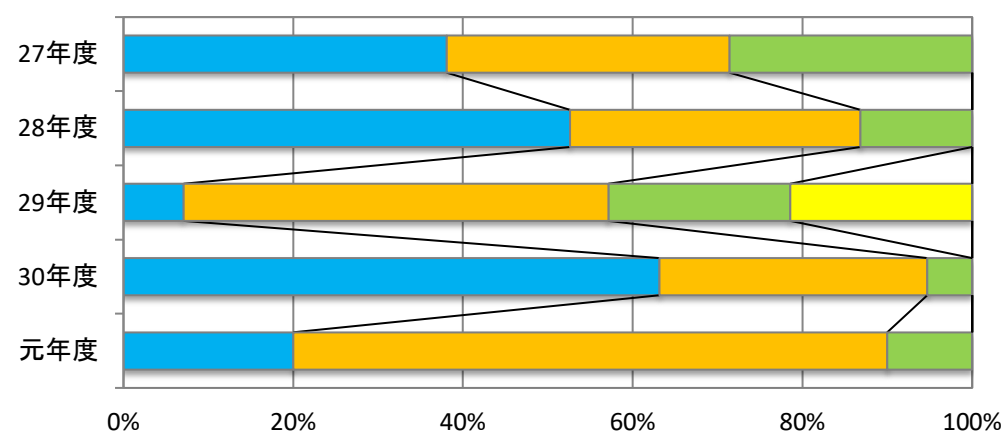
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	38.1	23.8	61.9	—
平成28年度	50.0	34.2	84.2	+22.3
平成29年度	14.3	42.9	57.2	△ 27.0
平成30年度	57.9	36.8	94.7	+37.5
令和元年度	0.0	90.0	90.0	△ 4.7

Q6.この授業の進め方は適切だったと思いますか。

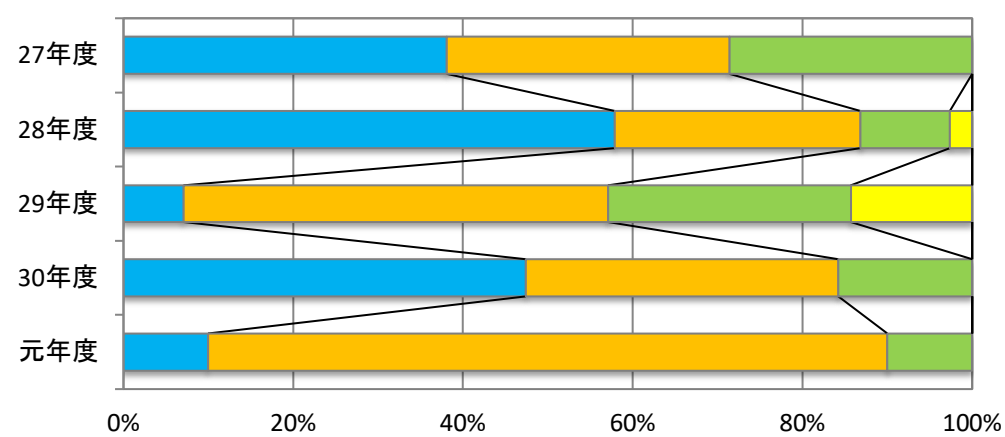
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	38.1	33.3	71.4	—
平成28年度	52.6	34.2	86.8	+15.4
平成29年度	7.1	50.0	57.1	△ 29.7
平成30年度	63.2	31.6	94.8	+37.7
令和元年度	20.0	70.0	90.0	△ 4.8

Q7.この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。

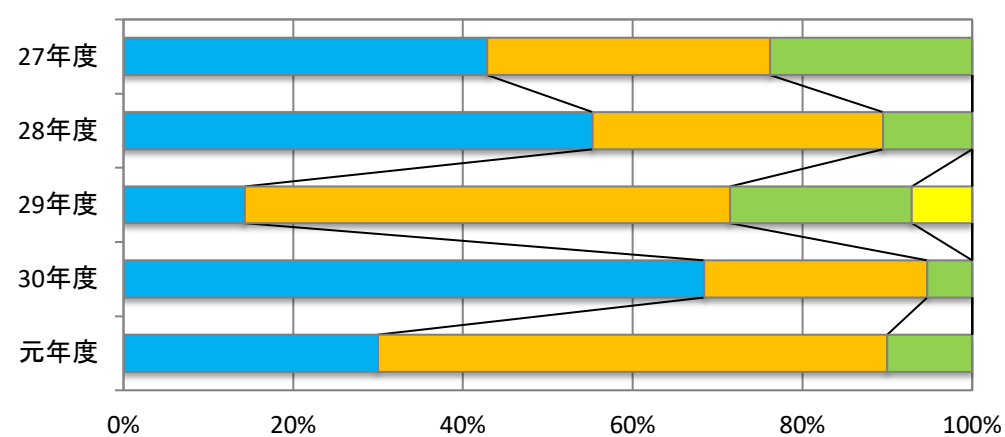
(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	38.1	33.3	71.4	—
平成28年度	57.9	28.9	86.8	+15.4
平成29年度	7.1	50.0	57.1	△ 29.7
平成30年度	47.4	36.8	84.2	+27.1
令和元年度	10.0	80.0	90.0	+5.8

Q8.この授業は総合的に満足できましたか。

(%)



	非常に 思う	そう 思う	計	対前年度
平成27年度	42.9	33.3	76.2	—
平成28年度	55.3	34.2	89.5	+13.3
平成29年度	14.3	57.1	71.4	△ 18.1
平成30年度	68.4	26.3	94.7	+23.3
令和元年度	30.0	60.0	90.0	△ 4.7